



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2003.7

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. 1



- RI 会長メッセージ..... 2
- 2003-04年度 国際ロータリー・テーマ..... 4
- 2003-04年度 会長賞..... 5
- ガバナーあいさつ..... 9
- ガバナー運営方針..... 10
- 新ガバナーへのメッセージ..... 12
- 直前ガバナーへのメッセージ..... 13
- 幹事へのメッセージ..... 14
- ガバナー補佐ごあいさつ..... 15
- RI 第2740地区 2003-04年度 地区組織図..... 20

C
O
N
T
E
N
T
S

- 地区主要行事予定表..... 22
- ガバナー公式訪問日程表..... 24
- クラブ会長・幹事名簿..... 25
- RI 第2740地区 2003-04年度 地区予算..... 26
- 報告のしおり..... 28
- 送金のしおり..... 29
- コラム・地区大会のお知らせ..... 30
- 文庫通信..... 31
- お宝写真館..... 31
- ロータリーニュース・編集後記..... 32



RI会長メッセージ

国際ロータリー 2003-04年度会長
ジョナサン B. マジアベ

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

今の私たちの世界では、幾百万という人々が、貧困のどん底生活をしているのです。— 彼等の胃袋は空っぽです。彼等の胸には絶望以外にもものもありません。世界の最も貧しい国々では、男も女も着るものが無くて文字通りボロをまとっています。子供達はハダカで走り回り、そのやせ衰えた身体は栄養失調の典型です。健康管理にも教育にも全く無縁ですから、病氣と無知にさいなまれ、次の世代も、よりよい暮らしへの希望など全く持てずに育ってゆくのです。

これが世界中途上国のどこでも見られるありふれた不気味な筋書きです。— こういうことは多くのロータリアンがよく知っています。多年にわたってロータリー・クラブや地区は、人々が食糧、衣料、住居に事欠く地域で発生する深刻な問題に取り組んで来ました。— 清潔な水、学校、診療所等はもちろんのこととして……

貧困にも色々違った顔があります。私の祖国アフリカでは、貧乏神は悲惨な顔を見せています。比較的恵まれた国では、貧乏神はしばしば顔を隠していて、実際にそれが存在しても、無視されたり、存在自体が安易に否定されたりもします。しかし、世界中殆ど何処の地域でも、そこは人々にとって深刻な何かを抱えている家宅なのです。私はロータリアンの皆様にお願いしたい……目を開いて周囲を見回し、住居、健康管理、食糧、その他、生産的生活の基本に事欠く人々の問題に同情をよせ、実際効果があるように取り組んでくださいと。

大部分のロータリアンは比較的快適に暮らせる幸運に恵まれています。今日の「地球村」では、戦争、飢饉、自然災害の影響がこの惑星上の至る所に止めどもなく押し寄せ、平和な世界への道をふさいでいます。かくも多くの世界に起こる騒動に火をつけ更に油をそそぐのは、貧困から生まれる絶望なのですから、いやしくも私達が平和という究極のゴールに到達しようとするなら、私たちロータリアンはまず希望を与えなければなりません。2003-04年度、私はロータリアンの皆さんに、真っ正面からこれに挑戦して貧困を減らすことを、第一の目標とされるようお願いします。

この運動の重要戦略は女性に対する教育でなければなりません。途上国世界の大部分を通じて識字率は女性の方が男性よりはるかに低いのです。こういう教育資産の不均衡から、一般的に子供の教育に対する女性の責任が軽視されることとなります。読み書きできる女性は、その技量を子供たちに伝え、そして次の世代がまた更に高い識字力を身につける様になる事は間違いないでしょう。

私たちはまた、小口金融プロジェクトによって貧困と闘うことが出来ます。これは小規模の新規事業を立ち上げようとする場合 — 主として女性ですが、多くの場合通常の融資になじまぬ人に、小額金融の道をつけるものです。たとえばUS100ドルの少額でも、こうした駆け出しの素人企業家達は、貧困の悪循環を断ち切って家族を養うことが出来るようになります。小口金融が成功すればその成果として地域社会全体が、何もないハダカ暮らしから明るい未来へ向



かって希望の持てるものによって変わって行くのです。

2003-04年度、国際ロータリーは、ロータリー百年祭の一環として双子クラブのプロジェクトに着手します。このプロジェクトは、貧困が私たちの世界に引き起こしている惨事を少なくしよう、ということで提携するクラブに絶好の機会を与えるものです。世界社会奉仕とロータリー財団の人的補助金を通じて、私たちは苦しみをやし、希望と安定と、平和への新しい機会をもたらすべく、海を越え国境を越えて仕事ができるのです。

もし、ロータリアンが、貧困とそれによって生ずる数々の悪影響を緩和することに成果を上げようとするなら、私たちの組織を強化し会員増強を推し進めなければなりません。私は2003-04年度において、根元的な会員増強という焦点をはずしてはならぬと確信しています。また新しい会員を引き入れても私たちが何もせず、彼等を活動的にし有意義なプロジェクトに巻き込む事を怠っていては意味がありません。私たちは彼等をクラブに馴染ませ、彼等が親密で頼りになるロータリー家族の一員であると感ずるようにすべきです。

更にまた私たちは、資格の有る男女とロータリーを分かち合う責任をないがしろにはいきません。この点に関して特に私は、クラブがもっと女性会員を増やす様に奨励したいと思いません。事業や専門職に従事する女性指導者の数は急速に増え続けていますが、ロータリーにおいては悲しむべきほど少ない数です。— 女性は全会員数の10%にも満たないのです。そして20以上の国のクラブではまだ女性会員が一人も居りません。1989年以降ロータリーに加入した女性たちは会員数の維持、下振れ防止の力となり、クラブの奉仕活動を大いに強化し、そして国際ロータリーに対してもまた同様目覚ましい貢献をしました。この最初の10年間に女性会員が果たした有益な役割を認めて、2001年の規定審議会とRI理事会は、両性クラブの推進を奨励する事にしました。実際に国際ロータリー細則には、

いかなるクラブも性別によって会員を制限してはならぬと具体的に明記されています。今や適切な女性を積極的に探し求めて会員に迎え入れることは、クラブ・レベルにおける会員の義務です。

2003-04年度、私たちを奉仕の道に導くために、私は全ロータリアンに**手を貸そう**と呼びかけています。これは単純なテーマではありますが、しかしロータリー奉仕の真髄を雄弁に語るテーマだと確信します。ロータリアンとして私たちは、地域社会やまた世界に対して常日頃、**手を貸しています**。私たちは私たちのクラブ会員や、また海外にあってその地域社会の問題に取り組み援助を求めている同僚ロータリアンに**手を貸しています**。この単純な仕草が時として一人の人間の人生を変える要件のすべてともなるのです。またそれとは違って、一本の手が多数の手となることだってあります……ロータリアンが互いに協力し合ってポリオを根絶させたり、識字力を向上させたり、低価格住居を供給したり、また紛争を解決し、数多くの人々の苦しみを和らげたり……とすることになるのがそれです。どこにあって必要とあれば助けてあげる、というのが私たちロータリアンの本性です。そこで2003-04年度、私はロータリアンの皆さんに、**手を貸そう**という機会を更に多く、自ら進んで探し出すようお願いします。

さあ皆さん、助けてあげねばならぬ私たちの兄弟姉妹に、進んで私たちの手を差し伸べて、2003-04年のロータリー年度を始めましょう。相共に働き続けても、ロータリー援助の手に、これでおしまいということはあり得ません。

ジョナサン B. マジアベ



2003-04年度
国際ロータリー・テーマ



Lend a Hand
手を貸そう

あなたのクラブに手を貸そう

会員組織の強化を助けて：クラブの全会員に対し、彼等がグループにとって重要な貢献をするのにならぬ一員であることを感じさせ、組織維持に専ら力を集中してください。会員たちの福祉に関心を示し、病気やその他の問題で悩んでいる会員に援助の手を差し伸べ元気づけてやってください。亡くなった会員の配偶者には絶えず親身になって接し、彼等がロータリー家族の一員として留まってくれる様にしてください。

あなたの天職に手を貸そう

高い倫理規範を保持し他の人々にもそうさせることによって：あなたの専門的知識や技術を生かして、それを必要としている人々を助けてください。若年労働者たちを指導し、職業において向上する様援助してください。服役者に職業技能を伝授し、自由の身になった暁に実りある生活を送れる様備えさせるプログラムを開発してください。

あなたの地域社会に手を貸そう

極度の窮乏に瀕している人々を助けて：食糧、衣料、住居を供給し、貧困社会層みんなの生活の質を改善し、危険な状態におかれている子供たちにより良い人生のスタートを切らせる

様なプロジェクトを開発してください。識字能力を高めることに努め、職業訓練を施し、失業している大人たちが収入のある仕事に就けるだけの技能を身につける様、援助活動を推進してください。

世界に手を貸そう

文化、民族、宗教の異なる全ての人々に手を差し伸べることによって：あまりにも多くの人々を苦しめ、また平和への道を妨げているどん底の貧困を少なくする為に、国際ロータリーとロータリー財団の諸事業を通じて尽力してください。女性教育、人口問題への取り組み、小口金融プログラムの策定、世界における最貧困層に対する基本的な生活条件達成のための援助、という諸事業を完遂するために、あなたの双子クラブに参画してください。



Rotary International

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org



2003-04年度 会長賞 手を貸そう

国際ロータリー 2003-04年度会長
ジョナサン B. マジアベ

ロータリアンの皆さま：

ロータリーは、積極的に奉仕に参加する会員組織として知られています。私のテーマ、**手を貸そう**は、ロータリアンにとって簡単かつ自然な行動を表しています。このテーマはまた、私たち一人ひとりがどこかで誰かのために助力することができる重要な奉仕を思い出させてくれます。私たちは、地域社会で、職場で、世界に対して、そしてクラブで、**手を貸す**ことができます。

2003-04年度会長賞は、奉仕に重点を置き、貧困、紛争といった世界最大の不幸に対処し、ロータリーの家族を助長するこれまでの、また今後の活動を補い、維持するために、プログラムに参加し、新しいプロジェクトを立案するという課題をクラブに与えます。クラブは四大奉仕部門を指針として用い、クラブ、職業、社会、そして世界で、奉仕活動を遂行することになります。私はまた、クラブに、私がロータリーの家族と呼ぶ概念に参加するよう奨励します。この概念において、クラブの発展と親睦活動を通して、ロータリアンは互いに、またロータリーの数多くのプログラムと活動に感銘する人々に**手を貸**します。

紛争、貧困、そして無知のない世界に近づくには、クラブは新会員ならびにこうした活動に参加したことの無い人々を関与させなければなりません。そのためには、クラブは、私たちのランクにある質の高い、熱意ある男女を得て充実しなければなりません。

会長賞プログラムに参加すれば、あなたのクラ

ブは貧困の軽減、平和の構築、会員の増強、退会防止、支援、ならびに関与の重要性を認識することになります。貴クラブを2003-04会長賞「**手を貸そう**」で表彰させていただくのを楽しみにしております。

ジョナサン B. マジアベ
国際ロータリー 2003-04年度会長

資格基準と提出期限

2003-04年度会長賞を受賞するには、クラブは各奉仕部門で、ロータリーの家族を支援する活動から成るよく計画されたプログラムを実施しなければなりません。クラブが実施しなければならない活動の数は、以下の表に概説された通り、その会員数に基づいています。

クラブの大きさ (2003年7月1日現在)	各カテゴリーでの 達成事項の数
会員数50名以下	2
51～150名	3
151名以上	4

受賞資格を得るために、クラブがすべきこと：
○上の表に従って、貴クラブがロータリーの家族の概念において、また各奉仕部門で達成し



なければならない最低の活動数を決定します。

- 各カテゴリーの推奨活動の項目を検討し、貴クラブが期限までに達成するものを選択し、それらを目標として設定します。
 - 2003年7月1日から2004年4月1日の間に目標を達成します。
 - 目標を達成したら、会長賞申込書（900IB-03JA）に漏れなく記入し、貴地区のガバナーに送付します。貴地区のガバナーは、申込書に署名して、クラブの大きさと貴クラブが達成した活動を証明しなければなりません。ガバナーは、2004年4月15日までに、RI世界本部に申込書を送付しなければなりません。
- 会長賞の受賞資格を得たクラブには、その卓越した業績を称えて表彰状が授与されます。

地区ガバナーに対する特別表彰

受賞資格を得るために、ガバナーがすべきこと：

- 地区内クラブの50パーセント以上が賞の受賞資格を得るようにします。
 - ロータリアンとロータリアン以外の人々まで拡大したロータリーの家族を支援する、地区プロジェクトおよび活動を援助するための地区ロータリーの家族委員会を設置します。
- 受賞資格を得たガバナーは、これらの業績に対して会長から特別表彰を受けます。

ロータリーの家族に

- 拡大したロータリー家族のクラブ会員とロータリアン以外の人々を支援するクラブ・プロジェクトおよび活動を援助するための、地区ロータリーの家族委員会をあなたのクラブに設置します。（必須）
- 新会員のための公式のオリエンテーションと研修を実施します。
- クラブの利益を助長するための活動および親睦活動を通して、非ロータリアン家族会員（例えば、配偶者、成人した子供、配偶者と生別/死別した人）をロータリーの家族に加え、歓迎します。
- 最近の例会に欠席したクラブ会員に、メーク

アップ例会の予定を入れるよう連絡を取ります。

- 機会を捉えて少なくとも5回は、会員にクラブ例会またはクラブの行事にパートナーや子供を同伴するよう招待します。
- 新会員の職場で、連続して5回クラブ例会を開催します。
- ロータリアンまたは地域雑誌の予約購読を、故クラブ会員のパートナーにギフトとして送ります。
- 家族週間に、ロータリアンの家族ならびにあなたのクラブの成功に対するかれらの貢献の重要性を認証します。
- 過去3年以内に入会した会員がクラブに積極的に参加できるように、奉仕プロジェクトを率いるよう要請するか、もしくは委員会の委員に任命します。
- ロータリーの家族を支援する新しいプロジェクトを立案し、開始します。

あなたのクラブに

- 2004年4月1日までに、3パーセントの純会員成長率を達成します。
- 漸減を年間3パーセント未満に緩和するための会員退会防止計画を作成します。
- 会員の多様性を奨励し、均衡の取れた会員組織を推進します。女性ならびに若い人々を含め、現在あなたのクラブに代表者のいない人口構成上のグループに属する新会員を勧誘します。
- 新会員の勧誘に的を絞ったロータリー・セミナーを開きます。あなたの地域社会から複数の会員候補者を招待します。
- 地元報道機関に定期的に働きかけて、地域社会にあなたのクラブの奉仕活動を強調します。特定のプロジェクト、行事、または傑出したロータリアンに関する補遺やニュース・リリースを地元紙に載せます。
- 必要に応じて、次期クラブ役員ならびに会員を、会長エレクト研修セミナー、地区協議会、地区ロータリー財団セミナー、および地区大会に出席させるようにします。
- 優秀なクラブ会員を四大奉仕部門功労者賞で表彰します。



- ポリオ撲滅に向けて卓越した奉仕を提供した会員を表彰します。
- クラブ史を作成または管理するクラブ・ヒストリアンを任命して、ロータリーの100周年記念活動に参加します。クラブ史を一度例会で紹介します。
- クラブ奉仕を支援する新しいプロジェクトを立案し、開始します。

あなたの天職に

- 貴地域社会で若い人々のための職業相談および開発プロジェクトに参加し、職業目標を達成するにあたっての正規の学校教育の重要性を強調します。
- 職業の機会に関して教育するために、ロータリアンが若い人々を一日職場に伴うよう提唱します。
- クラブ会員の職業上の専門知識を生かして、窮乏に瀕している地域社会の住民に無料で専門の奉仕を提供します。
- 服役者に職業研修を提供し、自由の身になった暁に実りある生活を送れる様、備えさせる継続指導プログラムを開発します。
- 職業奉仕月間(10月)中に特別の職業奉仕活動を催し、クラブ会員をロータリー・ボランティアとして登録します。
- 高い倫理規範を保持しつつ、卓越した専門職務上の業績を達成した1名または複数の地域社会のメンバーを表彰します(例えば、年間最優秀教師、最優秀警察官)。
- 職場で識字率・計算能力向上プロジェクトを開発します。
- 道徳ならびに事業および専門職務における四つのテストの適用に関するフォーラムを開くか、または新クラブ会員全員にロータリーの職業宣言(200-JA)を1部ずつ贈呈します。
- 会員に、専門職務の委員会または同業者団体に参加して奉仕する、もしくは職場で職業または専門的スキルに誇りを持つよう奨励します。
- 職業奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手します。

あなたの地域社会に

- あなたの地域社会で飢える人々に食糧を供給し、地域社会の全住民に安全な飲み水を供給し、もしくは貧困社会層に衣料を提供するために、継続的な貧困の追放プロジェクトを提唱、または参加します。(必須)
- ロータリーの100周年記念活動に参加および/または昨年度開始されたロータリー・クラブの100周年地域社会プロジェクトを引き続き進めます。
- あなたの地域社会で紛争解決に関する平和プログラムまたはワークショップを実施します。
- 地域社会のニーズを査定し、今年度少なくとも半分のクラブ会員とそのパートナーによって実施される新しい地元での奉仕プロジェクトを1つ設けるために使用します。
- あなたの地域社会で若い人々のためのロータリー青少年指導力養成プログラム(RYLA)行事を実施します。
- 貧困を少なくするために、あなたの地域社会の女性を対象にした小口金融プロジェクトを提唱します。
- 成果の上がる健康およびエイズに対する認識に関する地元のプログラムに参加、もしくは提唱します。
- あなたの地域社会で少女と女性の教育に重点を置いたプロジェクト、もしくは識字・計算能力向上プロジェクトを提唱、または参加します。
- 世界ポリオ撲滅推進計画におけるロータリーの役割を広報してもらうために、地元報道機関に連絡を取ります。
- 社会奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手します。

世界に

- 世界社会奉仕プロジェクト交換に登録されたプロジェクトを1つ提唱する、もしくは他国での貧困軽減プロジェクトのために財団マッチング・グラントを要請します。
- 100周年双子クラブ・プロジェクトに参加します。



- ポリオ・プラス・プロジェクトに参加します。
- 他国の恵まれない人々を援助するための小口金融プロジェクトを提唱、もしくは協力します。
- 世界の人口及び開発問題にも取り組む方法として、少女と女性に教育を提供する国際プロジェクトを提唱します。
- ロータリーの国際性を体験するために、研究グループ交換 (GSE) またはロータリー友情交換に参加します。
- 全クラブ会員に年次プログラム基金に寄付してもらおうことでロータリー財団を支援します。
- ロータリー世界平和奨学金を地区レベルで競う資格を備えた候補者を見定めるか、もしくは平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターを支援して年次プログラム基金に寄付します。
- 新しい遺贈の誓約を確保して、ロータリー財団の将来を長期的に確実なものにするために恒久基金推進計画を支援します。
- 国際奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手します。



2003-2004年度 RI会長 **ジョナサンB. マジアベ氏 略歴**

ジョナサンB.マジアベ (ナイジェリア、カノ・ロータリークラブ)
 2002～03年度会長エレクト
 2000～02年度アフリカ地域ポリオ・プラス委員会、委員長
 2001～02年度世界問題委員会、委員長
 2000～01年度国際ポリオ・プラス委員会、委員
 1993～96年度ロータリー財団管理委員
 1988～90年度国際ロータリー理事

ジョナサンB.マジアベ氏は、ナイジェリアの上級弁護士であり、ナイジェリア国内で広く商法を扱うJ.B.マジアベ・アンド・カンパニーの主任顧問です。ラゴスに生まれ、ロンドン大学を卒業しました。

マジアベ氏は、ベンチャーズ名誉団体の会員で、カノ州、暫定司法サービス委員会の元委員、元ナイジェリア法曹協会副会長であり、並びに国際法曹協会の会員でもあります。

また、カノ・レバノン・クラブ及びカノ・クラブの管理委員を務めています。氏は、永年英国国教管区の宗教法顧問 (チャンセラー) を務め、現在は、ナイジェリア赤十字社カノ支部の委員長です。又カノ商工鋼農業会議所の会員でもあります。

マジアベ氏は、1967年以來のロータリアンで、カノ・ロータリークラブの会員、元会長です。国際ロータリーの地区ガバナー、国際協議会研修リーダー、委員会委員、理事、ロータリー財団管理委員を務めました。ロータリー財団功労表彰状及び特別功労賞を受賞しています。

アデ・マジアベRI会長夫人のご逝去を悼んで

ジョナサンB. マジアベRI会長のアデ・マジアベ夫人が、2003年6月6日英国イングランドにおいて逝去されました。葬儀は、6月13日英国ロンドンのセントアンドリュース教会において執り行われました。会員一同、アデ・マジアベ夫人のご冥福をお祈りいたします。



就任に当たっての基本的考え

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

1. 就任にあたっての基本的考え

2740地区のロータリアンの皆様、今年度ガバナーを務めさせていただきます、佐世保RCの安部直樹です。どうぞ1年間宜しくご支援頂きますようお願い申し上げます。

地区チーム研修セミナー(2月22日)、クラブ会長エレクト研修セミナー(3月23日)、地区協議会(4月12日)等によって、私の略歴や1年間の活動方針は紹介させて頂きましたが、又改めて述べさせていただきます。

私のロータリー歴は、1978年に佐世保ロータリーに入会し、1999年度クラブ会長を務めました。25年のロータリー歴は、決して永いものではありません。又、私は今年で58歳になりますが、ガバナーとしてはきわめて若輩であります。

私は佐世保で生まれ、そして育ちました。職業は永いこと教育の現場にいて、現在は学校法人の理事長の職にあります。幼稚園から大学までの学校経営は、地域にあって 少子化の波に翻弄されており厳しい経営を余儀なくされております。

このような略歴を持つ私がガバナーの任を全うできるかは、きわめて心もとない限りですが、バストガバナーを始め多くの諸先輩のロータリアンのご支援のもとにガバナーの職務を果たすことになりました。

従いまして、2740地区のロータリーがよりよくあるためには、又いかにすべきかは 各クラブ、各ロータリアンの計画・理念・活動で盛り上げて頂くことが肝要かと考えております。

基本的には、前年度、隅田ガバナーの方針を引き継いでいきたいと考え、地区内を10グループに分け、ガバナー補佐の方々も10人で活動をお願いしています。

IMについては、各ガバナー補佐の皆さんの話し合いの中で行っていききたいと考えており

ますが、IMに参加されたロータリアンが「忙しい時間を削って参加したが、なかなか良かった」と思えるような計画をお願いしたいものです。

又、DLPプランに基づき、今年度は基本的に2クラブ(一部3クラブもあり)合同で公式訪問を行わせて頂きますが、入会して2~3年までの新入会員の方々にロータリーへの理解を持って頂くために公式訪問終了後、50分程度ご意見を聞く場を設けたいと考えておりますので、各クラブの責任者の方々には宜しく願い申し上げます。

公式訪問がガバナーと会員の皆様との身近な接点でありますだけに、これより先に行われますガバナー補佐に出席して頂く、クラブ協議会と会長・会長エレクト・幹事との懇談会では腹藏ないご意見、クラブの現況を拝聴させて頂きたいと考えております。

又、2001年版手続要覧の改正で、初めて「地区委員会」という記述が記載されています。これまで、私共クラブは奉仕部門という考え方で活動を進めていますが、地区には「地区委員会」が地区活動の根幹となっていると考え、今年の地区組織図作成の基本的考えは、2001年度版手続要覧に合う様にしています。

地区委員会は原則的には、横並びで上下関係はありませんが、とまどわれる方もいらっしゃるので「クラブ奉仕委員会」「社会奉仕委員会」「国際奉仕委員会」の委員長・委員の方々は、関係のある委員会の委員長になって頂いております。

更に、今年度はローターアクト、インターアクト、ライラ、青少年交換の委員会の独立性もふまえて、これを網羅したところの新世代委員会を省いております。又人間尊重委員会は、地区では省かせていただきました。



2. RIテーマと新年度運営方針

国際ロータリー・テーマ

Lend a Hand “手を貸そう”

本年度は Jonathan B. Majiyagbe 会長のもとでテーマが発表になりました。会長はアフリカナイジェリアの出身の方です。

ナイジェリアは日本の国土の約2.5倍、1億強の人口を有しています。約250部族よりなる国であります。アフリカの中心的国家といえましょう。人柄は大変温厚で誠実、ロータリーのもつホスピタリティーの心を満面なくたずさえられております。

Lend a Handのテーマと会長の強調事項が合わさることになります。

強調事項は

- (1) ロータリアン家族への心遣い
- (2) 誠実および教育推進
- (3) 貧困の緩和
- (4) 保健問題対応

であります。テーマと強調事項を合わせますと

- ロータリアン家族すべてに親睦の手を貸します
- 読み書きの出来ない人を教育するために手を貸します
- 私たちは、赤貧を緩和するために手を貸します
- 病気の災いを和らげるために手を貸しますと表現することが出来るでしょう。

手を貸すというのは、手を貸して後の代償を求めるものではありません。無償の行為なのであります。むしろ無償の行為の後にすがすがしい気持ちになったり、充実感を憶えたりする心は、又大切なものであります。

私達がこの世に生をうけて、その存在理由を問われた時、他人の為に1つでもよりよき事をしたということが重要であります。自分の存在によって、一人でも多くの人に、何らかの恩恵を与えることができたとしたら、その人は輝いていくでしょう。

“情けは人の為ならず”という言葉がありますが、この意味はいろんな角度から解釈されます。「人に情けをかけることは 最後に自分の人生が豊かになることだ」という意味にもとられます。人に手を貸し、自分の人生も豊かになれる“自他不二”の理念を共有したものです。

3. 本年度地区運営方針

1) ロータリー財団、及び米山記念奨学会ならびに会員増強について!!

ロータリーは世界組織であり、世界160ヵ国、120万人の会員から成り立っております。当然ロータリーの活動はRI手続要覧によって、それなりの制約を受けています。

ロータリーが目指すものは、RI会長の強調事項に集約されるものですが、その理想を達成するのに、資金が必要なことはご理解頂けると思います。

本年度の地区目標は

- (1) ロータリー財団年次寄付… \$ 280,000
- (2) ベネファクター……………58名
- (3) 米山記念奨学会寄付……………3,500万円

となっております。

又、ロータリー100周年までに年次寄付を1名当たり100ドル達成がRIからの要請ですので、次年度は1名当たり95ドルを目標と致します。

ロータリー財団への寄付は、なかなか姿がみえないではないかというご批判もあります。本年度までは「CAP」という補助金の制度が有りましたが、次年度は「CAP」が廃止され、「地区補助金」という新しい制度が作られます。今までの「CAP」は、RIのロータリー財団が補助金の許可権を持っておりましたが、「地区補助金」ではRIより地区への権限委譲があり、地区に直接申請してもらい地区が許可できるようになりました。

次年度は33,592ドルが第2740地区で使用できる地区補助金の金額です。補助金の額には、上限も下限もありませんので、希望される金額を申請出来る様になりました。申請可能な奉仕プロジェクトを提出して下さい。現在各クラブが行っている奉仕プロジェクトはほとんど補助金の対象となります。

一方、RIは100周年を目指して150万人の会員達成を目指しています。この為には、地区全体で100名の会員の純増を目標としています。

2740地区には58のクラブがありますが、現在2,800名の会員は、7月には、2,800名を割ってしまうほどです。ちなみに、1997年6月末の地区内の会員数は3,119名(クラブ数55)でした。2003年の会員数は2,829名(クラブ数58)です。クラブ数が増加したにもかかわらず会員数が290名減少していることは、各クラブの会員数が、必要以上に減少していることとなります。



そして、本期は、当初2,700名台からのスタートでしょう。こうした深刻な会員減少の中で、寄付の増額や会員の増強は地域を知らない要請だというご批判もあるでしょう。

しかし、ロータリーの発祥は、世界の大恐慌の始まる直前であり、経済は不況で、社会は混乱と不安の中にある時代に設立をされた団体であります。

現在、地域は経済の不況と社会の停滞のはざまにあって苦悩しています。だからこそ、ロータリーの相互扶助 Lend a Hand の理念が必要ではないでしょうか。ロータリー会員の私達がロータリーに誇りと喜びを感じ、一人でも多くの仲間、ロータリーへの勧誘をすすめることが、又ロータリアンとしての責任であるとも思います。

私は、ロータリーに25年在籍し、多くの事をロータリーより学ぶことができました。中でも、多くの知己を得たことは、私の人生をより豊かなものにしてくれたと感謝しています。

ロータリーに入って何が不足しているのか、何をもって他人には勧められないのでしょうか。このことを各クラブで話し合い魅力的なクラブづくりにすることも、会員増強の一助だと思います。

2) 会長の強調事項に伴う「ロータリー家族委員会」の設置を!!

会長の強調事項の中で、最も日本に適したものは、「ロータリアン家族への心づかいの奨励」であります。このことは、ロータリアンの家族へは勿論、亡くなられた会員の御家族にも敬意を表し、又ロータリアンの勤める企業の従業員も又家族の一員とみなすこともできます。

インターアクト・ローターアクトの奨学生、米山奨学生等ロータリーに関係する全ての人々がロータリーの家族なのです。

私達はロータリーの理念をひもとく時、こうしたロータリアンの家族に援助の手を差し伸べ、真の友情を推進したいものです。

各クラブにあっては「会長賞」への申請の為に「ロータリー家族委員会」の設置をお願い致します。この委員会につきましては、新設ではなく既存の委員会と兼務でも結構です。

3) 100周年に向かって活力あるクラブ育成を!!

1905年シカゴでポール・ハリスがロータリー

を創って以来、2005年にはロータリー誕生100周年を迎えます。この間にロータリーは超我の奉仕団体として、クラブ奉仕、職業奉仕、国際奉仕と奉仕の場を広げ、ロータリー財団の設立、インターアクト、ローターアクトの設立、女性ロータリアンの入会等いろんな改革を経て、100年を迎えようとしています。この100年という記念すべき年を迎える為に、地区ではロータリー100周年委員会が設置されました。会員増強をはじめ、いろんな行事も予定されています。

100周年というロータリーの大きな節目に、私達がロータリアンであることの意義を考え、あなたにとって、100年の歴史は何かを考えて下さい。

RI第2740地区

2003-04年度 ガバナー **安部 直樹 略歴**

生年月日 昭和20年5月19日

現住所 佐世保市大黒町37-5

【学歴】

1970年3月 青山学院大学大学院卒業

2003年3月 九州大学大学院博士課程在学中

【職歴】

1970年 九州文化学園短期大学 講師

1985年 長崎短期大学学長（現在に至る）

1998年 九州文化学園理事長（現在に至る）

2000年 長崎国際大学教授（現在に至る）

【団体歴】

日本私立短期大学協会 常任理事

長崎県私学経営者懇話会 会長

長崎県私立中学高等学校協会 会長

【ロータリー歴】

1978年 佐世保ロータリークラブ入会

1999年 佐世保ロータリークラブ会長

1980年 ポール・ハリスフェロー

1995年 ベネファクター

1995年 米山ファンド・フェロー



安部直樹君の首途を祝す

— 慈愛の種を播き、手を貸そう —

RI第2740地区
2002-03年度 ガバナー 隅田 達男

01～02年度ガバナーの福井順君は、一滴のアルコール類も飲まない。ガバナーの安部直樹君、エレクトの栗林英雄君も一滴も飲まない。かく云う私も一滴も飲めない。2740地区はガバナー4代にわたって全くの下戸である。上戸の人達にはさぞ面白くなかろうと推察して申し訳なく思っている。然し、皆さん宴席は大好きで一滴も飲まずに最後まで二次会・カラオケetc.につきあう感性をおもちである。

日本人の56%はアルコール類が飲める。46%は訓練すれば飲める様になる。4%は全く飲めない。長い日本人の歴史の中で、ある日DNAに突然変異がおきて酵素ALDH2の不活性型の人が出現した。その結果アルコール類の飲めない体質の人ができてしまった。白人、黒人にALDH2不活性型の人はいない。アルコール分解能は日本人の56%の人が0.1g/kg/1時間である。日本酒1合は約26gのアルコールを含むので体重65kgの人で約4時間を要する。

安部直樹君は、昭和20年生まれのバリバリの働き盛り、前途は洋々とひらけている。うらやましい限りである。人間、年をとる事ほどこわいものはない。如何に努力しても還らぬから。

Rotary運動に限らず、世の中、新世代は大切である。新世代の考え、行動、情念、ロマン、使命感、正義、活力によって世間はある。その新世代を教育する立場にある安部直樹君は、知識の豊富さ、判断の的確さ、時代の流れに沿った柔軟な思考、歴史、物事に対する自身の確固たる哲学、はっきりした言葉、信念を通す態度、ロマン、使命感全てに完璧な人である。うちと

けて話をするとよくわかる。知り合いになってよかったと心から思える人である。ガバナーエレクトに推挙されたのが2002年の11月中旬だったので、ガバナー年度の運営準備には大変苦勞なさったと思う。然し、愚痴一つこぼさない。笑顔をたやさない、凄い人である。奥様、恵美子様が素晴らしい。才色兼備である。男の完熟度は、妻の慈愛の種の育て方にあると思う。耕し、種を播き、水をやり、日光を調節し、肥料を与え、時には摘花、剪定をして生育に手を貸してあげる事によって男は豊かな収穫をもたらす。妻の力は偉大です。

2003～04年度の2740地区の命運を安部直樹君にかけましょう。きつとうまくやってくれます。ロータリーに入って良かった。



慈愛の人 隅田さん

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

平成14年11月23日、私は2740地区の地区大会の「RI会長代理歓迎晩餐会」に出席を致しました。私の2003年～2004年ガバナーの指名が11月の中旬という遅い時期に決定したこともあり、私の心構えは、不安と焦燥の中にありました。この歓迎晩餐会が私の公式の最初の行事でありました。そこで、隅田ガバナーご夫妻にお会いしました。隅田ガバナーと個人的に親しくお話をしたのは、それが最初でした。

隅田ガバナーは、私の不安を見すかしたように、大変な心遣いで、私をエスコートして頂きました。各クラブの会長、又地区委員長さんに一人一人私を連れてまわって紹介をして頂きました。

24日のRI会長代理 黄其光氏の夕食会には、又わざわざ招待を頂き、ゆっくりと話をすることができました。奥様も、私の家内に「心配することはありません、困ったことがあったら何でも相談して下さい」と励まして頂きました。

私は、隅田ガバナーの泰然自若とした風格に接し「安部さん、自分のペースで誠実にやっていけばいいですよ」と言われたことが、私のガバナーの心構えに少しばかりの安心が芽生えた最初でありました。

隅田ガバナーは就任して地区を10のグループに分けられました。ガバナー補佐を10名にされましたのも、ガバナー補佐の負担を減らし、各クラブとの結びつきを推進する為の英断でありました。

又、各クラブを全部訪問されました。クラブ訪問がなくなってホットされていると思ってい

ましたら「安部さん、クラブ訪問がなくなって淋しくなった」と言われ、本当に隅田さんは、ロータリーが大好きな人だと感じ入った次第です。

挨拶や卓話では、一切原稿も見ずに、マイクを持って精力的に会員に語りかけるようにお話になる。細やかな数字や固有名詞もボンボンとび出てきます。隅田さんのロータリーにおける知識の深さと情熱が伝わってきます。「ロータリーに入って、本当に良かった。多くの人と巡り会えて幸福だった」といっては、全国各地の地区ロータリーの行事にどんどん参加されます。隅田氏という偉大なロータリアンにガバナーの活動をして頂いた2740地区は幸福であったと思います。

「安部さん、ロータリーの役員は1年で交代するからいいんだ、だからあなたの年度はあなたが思い通りやればいい」と励まされるが、私は多分、隅田ガバナーの呪縛から脱せないだろうと思います。

困ったことがあった時、迷うことがある時、私は隅田ガバナーのもとに走るだろう。そんな、崇高なホスピタリティーをもったロータリアンである。





努力と誠実の人 福田さん

— 幹事とガバナーは夫婦みたいなもの —

RI第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

私が、福田金治君と会ったのは、確か昭和44年、佐世保のローターアクトを立ち上げた時に仲間誘われた時でした。やがて福田君は第3代ローターアクトの代表に選ばれ、私が幹事として、いつも地区内のローターアクトのクラブを回りました。その後、同じ佐世保クラブに入り、今このような関係であることに、人生の出会いの不可思議を憶えています。

クラブの会長を務めながら次年度の準備をして頂くという、まさしく両面の忙しさをお願いしましたが、何回も何回も手続要覧を読みかえし、今ではどこに何が書いてあるかを空で言えるほどに、ロータリーの会則、組織に精通をされています。大変几帳面で、緻密で、私のようにアバウトな人間にとっては、きわめて短所を補うに足る才能を持つロータリアンである。

ゴルフは私の方が先に憶えたのに、こつこつと真面目に練習を積み重ねられ、昨年シングルプレイヤーの仲間入りをされました。まさに「努力の上に花が咲く」の言葉にピッタリで、私のように「たかがゴルフ」ではなく、ゴルフ道なる哲学を持っている誠実なゴルファーなのである。

私は、幹事とガバナーは夫婦みたいなもので、幹事の素晴らしさが、ガバナーの評価に更には地区の評価につながってくると信じています。その面で私は、ガバナー事務所の仕事を100%任せるにたる人物だと信頼しています。

今日も、又明日も、一緒に出かけるクルマの中で、1つ1つロータリーの要綱、組織、あり方等の講話を聞く毎日なのであります。

ガバナーの務めが終わったら、私がロータリーの講話をしてやろうと思っているが、当分そんな日は来そうもない。名幹事のもとで、私のガバナー職は全うできるのだということもいつも肝に命じている。

福田幹事、どうぞ宜しくお願いします。



RI第2740地区 2003-04年度
幹事 **福田 金治氏 略歴**



生年月日 1946年11月4日
現住所 佐世保市川下町40-1
(株)福勇商店 代表取締役

【ロータリー歴】

1977年5月 佐世保ロータリークラブ入会
1991～1992年 佐世保ロータリークラブ幹事
2002～2003年 佐世保ロータリークラブ会長



第1グループ ガバナー補佐
川原田 元八
(小城RC)

2003-04年度 第1グループガバナー補佐の大役を受け、ロータリーの学識については誠に浅学非才である事を痛感している所ありますが、引き受けた以上は1年間出来る限りの努力をするつもりです。日本経済の不況で苦しい時ではありますが、ポール・ハリスが苦況の時にシカゴで三人の友人と誕生されたと示されて居ます。この時こそ、ロータリーの活動が求められると思います。

私のクラブも38年目を迎える年ではありますが、私もチャーターメンバーの1人で、当時のガバナー島津さんが公式訪問で、ロータリーとは出席に始まって出席に終わると、出席なくして何が出来るかと言われた事が身にしみ、私は皆出席です。そしてメイクアップの美とする所(点)を感じ、海外での美点を感じロータリアンとの交流を生かし、親睦を深め、本年度の「手を貸そう」に努めたいと思います。

安部ガバナーの目標に出来る限りの努力をし、ロータリー100周年に向けて一人当たり1年間100ドル以上の寄付、会員増強、退会防止、ロータリー財団、米山奨学会への寄付を計画し、実現する。そして、各クラブにおいて研修セミナー協議会を開く事等、特に3年未満の会員と懇談会を行う事に努めますので、どうか皆様方のご支援をよろしくお願い致します。

略 歴

生年月日：1925年12月8日
職 業：(家庭用装具製造) 川原田豊工業 代表者
ロータリー-歴：入会 1965年11月10日
(チャーターメンバー)
1984年2月 ポールハリスフェロー
1998年7月 米山功勞者
会 長 歴：1983年7月～1984年6月



第2グループ ガバナー補佐
立石 泰英
(佐賀北RC)

「手を貸そう」ジョナサン・B・マジニアベRI会長が提唱される本年度ロータリーテーマであります。地域のそして世界のニーズに応じて「手を貸そう」。それは、布施の心を持つ事である。布施を通して自己啓発をするところがロータリーであると、安部直樹RI第2740地区ガバナーは言っておられます。

2003～2004年度第2グループガバナー補佐に安部ガバナーからご指名をいただきました。もとより浅学・非力な私にこのような重責を果たす事が出来ますか、はなはだ心もとない気は致しますが、折角、拝命したからには第2グループロータリアン皆様のご指導・ご協力をいただきながら精一杯努める所存であります。

本年度、第2グループに於いてはロータリーのフェロウシップ、友人との親睦を深めていく事、ロータリアンお互いの、クラブとクラブの、そしてロータリアン家族との友情と親睦を深めていく事を心掛けていきたいと思っています。その為には、先ずクラブが元気である事、活発な奉仕活動をしている事が必要です。新しいロータリアンの加入は、クラブの活性化を強め、クラブの能力を高めてくれます。情報の不足から、ロータリアンとしての資格を持ちながら、その機会に恵まれない方々が大勢いらっしゃると思います。その方達の為にも広報を強化し、多くのロータリー情報をロータリアンに提供する事で、第2グループを高めて行こうではありませんか。

各クラブ会長におかれては、地区協議会で安部ガバナーが示された地区方針に添ったプログラムを推進される事は勿論ですが、各クラブそれぞれのご事情を踏まえた上で、クラブの特色を生かしたご自由な発想と、自主性のある奉仕活動、クラブ運営をなされるようお願い致します。安部ガバナーもそのように望まれています。

本ロータリー年度中は、第2グループロータリアンの皆様のご助言、ご助力をいただきますよう宜しくお願い致します。

略 歴

生年月日：1934年2月18日
職 業：タツミ電材株式会社 代表取締役専務
ロータリー-歴：入会 1982年7月21日
幹事 1991年～1992年
会 長 歴：1995年～1996年



第3グループ ガバナー補佐
横田 勝次
(武雄RC)

私、前年度、国際青少年交換委員会の委員に任命され、委員長より、業務の特殊性もあり最低3年は続けるようにと言われておりましたので、当初、今年度のガバナー補佐は、小生の念頭にありませんでした。ところがクラブ内の事情もあり、お請けせざるを得なくなりました。

未熟者でありますがお引き受けした以上、出来るだけのことは努めたいと考えますので、宜しくお願い致します。

本年度の国際ロータリーの主要テーマとして「Lend a Hand」が会長ジョナサン・B・マジアベ氏より要請がありました。手を貸す相手は、会長のお言葉では、クラブ、職域、地域、世界と広範囲であります。我々としては、ロータリーの理念に合い、その中で我々のクラブで達成可能なことは何かを探求し、その実現に向かって努めたいと考えます。

また安部ガバナーは、このグローバルスタンダードに対し、各地域やクラブの現況に適合した活動のやり方、即ちローカルスタンダードと言えるものがあると言っておられます。私、第3グループのガバナー補佐として、担当地区、クラブの実情に適した活動について、各クラブの会長、幹事の方々と話し合いたいと思います。

各クラブでは、2003～2004年度の事業計画を作成されていると思いますが、この件についても貴地訪問時、お打ち合わせさせて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

略 歴

生年月日：1924年8月24日
職 業：武雄温泉株式会社 副社長
ロータリー歴：入会 1989年2月18日
2002年7月～2003年6月
国際青少年交換委員会委員
会 長 歴：1998年～1999年



第4グループ ガバナー補佐
新岡 正久
(唐津東RC)

この度、第4グループガバナー補佐として任命を受け、この大役に責任の重大さを痛感しております。各クラブの会長・幹事会員の皆様この一年間、宜しくご指導賜ります様お願い申しあげます。

ガバナー補佐の役割が、以前の分区代理とは随分違うように認識されてきていますので、「大変ですね」と言う励まし、又ねぎらいともとれる言葉を、頂戴しているこの頃です。

本年度RIのテーマは「手を貸そう」が提唱されています。その中でRI会長はロータリーで変えたいことの一つに「ロータリーがもっと家族的な、組織になってほしいと思っています。なぜならば、人類という家族は一つしかないからです」と言っておられます。これの基になるのがクラブ奉仕、すなわち『親睦』を土壌とする『奉仕の心』を醸成することが、クラブにとって大切なことと思っております。どうかこの一年クラブ奉仕と、実践の場である個々人の職業を通した職業奉仕を重点に、クラブ活動を充実させていただければ幸いです。

私の役割はガバナー・地区・そして各クラブの連絡調整にありますので、各クラブ皆様のご意見を拝聴させていただき、各クラブが少しでも活性化出来る様努力いたしますので、会員皆様のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1941年1月31日
職 業：株式会社ニオカ印刷 代表取締役
ロータリー歴：入会 1971年9月2日
会 長 歴：1994年7月～1995年6月



第5グループ ガバナー補佐
帯屋 克己
(平戸RC)

2740地区安部直樹ガバナーのもと第5グループのガバナー補佐を仰せつかりましたが、大変未熟な者で心許ない事ですが、少しでも安部ガバナーの手助けが出来るように、頑張りたいと考えて居ります。

今年度RI会長提唱のテーマ『手を貸そう』は私の思いとピッタリでして、目に見える事に手を貸すだけでなく、目に見えない、相手に気付かれない、手を貸そう、の心を常に心する事の大切さを、皆様とお話したいと思えます。

補佐の役目として、各クラブの皆様と良く懇談致し、ガバナーに報告致す為に、努めてクラブをお尋ね致しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今世不況が続いて何かと思うに任せない時でロータリーの運営にもその影響が出ている様な気も致しますが、どうか皆様発展の努力を、お互い勤めたいと存じます。

略 歴

生年月日：1932年1月21日
職 業：パピオ オビヤ (オビヤ電器)
ロータリー歴：入会 1980年7月3日
会 長 歴：1988年～1989年
地区委員 GSE特別委員
マルチプル・ポール・ハリスフェロー



第6グループ ガバナー補佐
川 又 正 樹
(佐世保北RC)

この度、思いもかけず第6グループのガバナー補佐を拜命いたしました。

声を掛けていただくうちが花とお引き受けはしたものの、浅学非才の私にとりましては、俄仕込みでは間に合わない事の大きさに少々戸惑っております。

私は、本年度でロータリー入会20年目となります。私にはこのロータリーを通じての友人が多く、この友人達のお陰で楽しく又充実した日々を送る事が出来ておまして、心から感謝しております。

今の世の中「何か変」「このままではいけない」「何か欠けている」と感じていらっしゃる人も多いのではないのでしょうか。

その「欠けている何か」を追い求めているのがロータリーのような気がしております。

こんな気持ちをグループのかたがたと共有できたら、そして皆さんにとりましてもクラブが、ひいてはロータリーが憩いの場となりますよう、そして明るく、楽しい、和気藹々の中に活発な意見交換が出来るクラブに、グループになりますよう、その結果として新たな友人に恵まれ、多くの奉仕活動が出来ればと思っております。

ロータリーの主役は会員の皆様です。どうぞ、クラブが元気よくいられるように手を貸してください。クラブが元気ならば地区がそしてロータリーが元気になり、これまで以上の成果が期待出来ると思えます。

何はともあれ、この一年皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら、皆様共々元気なロータリーを大いに楽しみたいと思えます。どうぞよろしく願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1947年3月4日
職 業：佐世保興行(株) 代表取締役
ロータリー歴：入会 1984年 (チャーターメンバー)
幹事 1987年～1988年
1988年 ポール・ハリスフェロー
1993年 米山功労者
2000年 ベネファクター
会 長 歴：2000年～2001年



第7グループ ガバナー補佐
相原 孝一
(雲仙RC)

昨年9月公式訪問の際、例会の会場をくまなく歩きながらロータリーの理念を説かれる隅田ガバナーが、私の目前で「ロータリーは楽しい!! ガバナーは勿論、いずれにせよ、ロータリーの役職の指名があった場合は、是非お受けなさい。一年間がとても楽しく充実したロータリアンの幸せを満喫できます!!!」との熱弁に、不覚にも、大きく頷いてしまいました。その直後のクラブ理事会でこの行為を理由に、第7グループのガバナー補佐のご指名をいただきました。

楽しむことを最優先に過ごした16年間のロータリー歴で、ガバナー補佐の役割は、一体如何なるものかと、慌てて手続要覧をひもとく状態で、大いに悩みましたが、前任の南野ガバナー補佐の励ましとご指導で、何とか研修会に出席する勇気が出てまいりました。果たさねばならぬ役割とは、身一つでは、58のクラブとの濃厚な接触が物理的にも不可能なガバナーの分身となって、担当クラブとのきめ細やかな接触を保ち、安部ガバナーが意図される活力のあるクラブ運営のお手伝いと、活動状況の把握、及びその報告と理解しております。公式訪問の補佐と、第8グループとの合同IM開催をメインとして、大村、島原と二つの地域に分断された地域的な特性を考慮し、両地域ごとの親睦を重視した合同クラブ例会の開催を予定しております。

「また来たか?」といわれるほどの例会訪問で、会長、幹事との懇談を通じ、安部ガバナーが意図される、前例に囚われない、活気あるクラブ例会運営を基盤とした独自性のあるロータリー活動の実現に努めたいと思います。折角戴いた役割と責務を、十分果たすことが出来るように努力したく、会員皆様のご支援を切にお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1936年12月9日
職 業：1959年 丸紅株式会社 入社
1978年 雲仙ロープウェイ株式会社 入社
1990年 同社 代表取締役 就任
ロータリー歴：入会 1986年10月17日
幹事 1991年～92年
1990年12月(1回目) ポール・ハリスフェロー
1993年9月(2回目) ポール・ハリスフェロー
2003年4月 米山功労賞
会 長 歴：1993年～1994年



第8グループ ガバナー補佐
梅田 裕一
(諫早多良見RC)

昨年6月、クラブ会長を終えた、ということまでホッとしていたのですが、今度はガバナー補佐のご指名をいただき、『こりゃたまらん、だけどやるしかない』という心境です。

ふたつほどうれしいことがあります。ひとつはDLP(地区リーダーシッププラン)について。採用されて4年目を迎えようとしています。私を感じていることですが、このDLPによって、上意下達、画一化された地区の運営ではなく、各グループ・各クラブの個性・特徴を活かした発想や活動を促進することができて行くのではないかと、そしてガバナーとロータリアンを結ぶ楽しい役割をガバナー補佐は担えるのではないかと、このことを楽しみにしています。もうひとつ、これはもしかしたら外の地域に誇ってよいことかも知れません。私の担当する第8グループ(諫早地区)の伝統的なものになっています。年に1度の5クラブ合同例会、数度にわたる5クラブ会長幹事会、共同事業などを通じたグループ内クラブ間の盛んな交流、その環境の中でガバナー補佐を務められることを楽しみにしています。よい意味でのクラブ間の競争意識が醸成されることを願っています。

スタートに当たり、1年間これは長いなー、と思うのが実感ですが、安部ガバナーのご指導をいただきながら、少しでもお役に立つべく頑張っていく所存ですので、グループ内各クラブの皆様のご協力をよろしくお願い致します。

略 歴

生年月日：1951年5月16日
職 業：(有)アート不動産流通 代表取締役
ロータリー歴：入会 1990年3月27日
クラブ幹事 1992年～1993年
会 長 歴：2001年～2002年



第9グループ ガバナー補佐

西村 金造

(長崎RC)

ロータリー活動の役柄は一年毎に替ることが多い。毎年1部門ずつロータリー活動を研修するから、10年たっても10部門（委員会）しか学ばませんが、それでいいのだと思います。楽しみながらゆっくり学べばいいのではないのでしょうか。

ロータリーの諸会合へ出席すると、思いがけぬ「人と人との出会いの恩恵」を体験します。皆さんも既にこの貴重な体験をなされていると思います。普通は気軽に言葉を交わすことを遠慮せねばならぬ人へも、それが出来て、そして必ず懇切に話を交わして下さるに決まっています。これはロータリアンの特権であり楽しみであります。ロータリーの会合はこの出会いのチャンスです。出席がロータリアンの権利である所以だと思います。会合に出席するに従いロータリーが楽しくなるものです。

ガバナー補佐はガバナーの小使いです。小使いは主人役と違った難しさがあって然るべしです。心して役を全うしたいと念じてます。クラブへは、ガバナーの方針、地区活動情報を成る可く多く詳細に正確にお伝えして、クラブの活性化に役立ちたいと願っています。クラブからは大小、時間を問わず、気易く問いかけをして下さい。特に新会員さんからの問いかけは大歓迎です。この人達はロータリー活性化へ寄与する意見を沢山お持ちですから。

この一年間にどんな研修が出来て、どんな舞台が展開するのにとっても楽しみです。皆さんのご支援をお願いします。

略 歴

生年月日：1921年11月19日

職 業：真珠養殖業

(西村真珠有限会社 取締役会長)

ロータリー歴：入会 1971年6月20日

クラブ幹事 1975年～1976年

会 長 歴：1985年～1986年

第6分区代理 1995年～1996年

地区RYLA委員長・地区財団委員長

地区財団学友委員長

ポール・ハリスフェロー（大口寄付者 Level-two）

ベネファクター・財団の友・米山功労者



第10グループ ガバナー補佐

藤 善 巨

(長崎南RC)

指名をされたら断らない。これが我が長崎南クラブの伝統と言われており、私もそれに従ってガバナー補佐の大任を引き受けてしまった。別に後悔しているわけではないが、今迄殆どロータリーに関して勉強していないことが気がかりではある。かつて会長に指名された時、全く同じ理由で、旧制佐世保中学以来の友人であり、ロータリーの先達である、故 富永雄幸君に教えを請うた事があるが「ロータリーは知識に非ず心だよ」と言われたことを思い出し、同じ気持ちで務めたいと考えているが、クラブの助言者ともなればそうもいかず、あわてて手続き要覧を勉強中である。

ロータリーは奉仕と親睦が基本と思っている。基本に戻ろうと言われて久しいが例会出席こそ基本中の基本であろう。地区委員会に例会委員会が出来たのもそのためである。出席免除になっているが例会出席が一番楽しい。仕事を引退して尚正会員の扱いを受けるのも手続き改正のおかげか、ガバナー補佐の仕事を通じもっと沢山の友人が出来るだろう。どうか宜しくお願い致します。

8年前から皆さんと歌い続けているハミングバーズで、全国ロータリー合唱祭（毎年各地で行われている）を2005年長崎に誘致しようとしている。家族を含め500人以上が集まって、みんなで合唱が出来ればと、お世話が大変だろうが楽しみにしている。100周年に花を添えることが出来るかも知れない。

略 歴

生年月日：1930年1月25日

職 業：なし

ロータリー歴：入会 1984年

会 長 歴：1995年～1996年



ガバナー指名委員会 PG 逸見 嘉彦 PG 内田 衍 PG 宮島傳兵衛 PG 市瀬久米嘉 PG 佐古 亮尊 PG 牟田 勝輔 PG 辻 洋三 PG 野崎 元治 PG 草場立太郎 PG 武井 洋一 PG 福井 順 PG 隅田 達男 G 安部 直樹	諮問委員会 PG 逸見 嘉彦 PG 内田 衍 PG 宮島傳兵衛 PG 市瀬久米嘉 PG 佐古 亮尊 PG 牟田 勝輔 PG 辻 洋三 PG 野崎 元治 PG 草場立太郎 PG 武井 洋一 PG 福井 順 PG 隅田 達男	ガバナーエレクト 栗林 英雄 (諫早北)
		地区研修リーダー 隅田 達男 (伊万里)
		地区拡大委員会 武井 洋一 (佐世保) 福井 順 (長崎南) 隅田 達男 (伊万里)
		ロータリーの友 安福鴻之助 (佐世保)

ガバナー補佐	
第1グループ	
佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	川原田元八 (小城)
第2グループ	
佐賀西・佐賀北・佐賀南・神埼・佐賀空港	立石 泰英 (佐賀北)
第3グループ	
有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・白石・太良	横田 勝次 (武雄)
第4グループ	
唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	新岡 正久 (唐津東)
第5グループ	
佐世保・平戸・佐世保西・北松浦・松浦・生月	帯屋 克己 (平戸)
第6グループ	
佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南・HTB佐世保	川又 正樹 (佐世保北)
第7グループ	
大村・島原・雲仙・大村北・島原南・大村東	相原 孝一 (雲仙)
第8グループ	
諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・諫早南	梅田 裕一 (諫早多良見)
第9グループ	
長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	西村 金造 (長崎)
第10グループ	
長崎北・長崎南・長崎東・東長崎・長崎中央・長崎出島	藤善 巨 (長崎南)

クラブ奉仕委員会 委員長 福田 泰作 (有田) 委員 嘉村 末男 (諫早) “ 松尾美知子 (HTB佐世保) “ 藤田 智久 (長崎)
拡大・会員増強委員会 委員長 福田 泰作 (有田) 委員 松尾 清治 (北松浦) “ 野村 安伸 (長崎北東)
ロータリー情報・広報委員会 委員長 嘉村 末男 (諫早) 委員 小松 重昭 (唐津中央) “ 大串 平二 (諫早北)
ロータリー女性委員会 委員長 松尾美知子 (HTB佐世保) 委員 平原妃沙子 (佐世保西) “ 川邊 禮子 (生月)
出席委員会 委員長 藤田 智久 (長崎) 委員 西村 和郎 (神埼) “ 山口弥太郎 (大村北)
職業奉仕委員会 委員長 駒井 英基 (佐賀南) 委員 黒岩 洋義 (佐世保東南) “ 中村 良一 (長崎北) “ 影平 薫 (長崎東)
社会奉仕委員会 委員長 尾崎 隆 (東長崎) 委員 松尾 通忠 (伊万里) “ 山口 修二 (鹿島) “ 服巻 芳史 (小城)



ガバナー(RI役員)
安部 直樹

ガバナー事務所	
幹事 (総括)	福田 金治 (佐世保)
副幹事 (月信・PETS・GSE・環境保全)	西村正一郎 (佐世保)
〃 (R財団・IAC・クラブ・国際・女性)	遠田 公夫 (佐世保)
〃 (財務・財団奨学・学友・広報・地区協議会)	橘高 克和 (佐世保)
〃 (米山奨学・RAC・社会・会員増強)	長島 正 (佐世保)
〃 (青少年交換・ライラ・職業・地区大会)	円田 昭 (佐世保)
委員 (財務・財団奨学・学友・広報・地区協議会)	外間 雅広 (佐世保)
〃 (米山奨学・RAC・社会・会員増強)	古賀 巖 (佐世保)
〃 (月信・PETS・GSE・環境保全)	中村 徳裕 (佐世保)
〃 (R財団・IAC・クラブ・国際・女性)	新穂 博文 (佐世保)
〃 (青少年交換・ライラ・職業・地区大会)	中川内眞三 (佐世保)
会計長	松本 英介 (佐世保)

地区チーム研修セミナー実行委員会	
委員長	福田 金治 (佐世保)
幹事	橘高 克和 (佐世保)

PETS実行委員会	
委員長	芥川浩一郎 (佐世保中央)
副委員長	田代 博之 (佐世保中央)

地区協議会実行委員会	
委員長	松尾辰二郎 (佐世保北)
副委員長	川又 正樹 (佐世保北)
幹事	野畑 義博 (佐世保北)

国際青少年交換委員会	
委員長	仁科 武 (伊万里)
委員	古賀 醸治 (佐賀)
〃	中島 敏 (神埼)
〃	菅田 健一 (嬉野)
〃	田中 秀徳 (伊万里西)
〃	加納洋二郎 (佐世保)
〃	馬郡 謙一 (佐世保南)
〃	西川 義文 (大村)
〃	石田 豊 (諫早見)
〃	有森 重俊 (長崎西)
〃	瀬戸口智彦 (長崎南)

地区委員会

ライラ委員会	
委員長	尾崎 隆 (東長崎)
委員	辻 春喜 (佐世保)
〃	吉村 正則 (佐賀大和)
〃	栗原 博志 (長崎西)
〃	佐藤 真一 (諫早南)

インターアクト委員会	
委員長	松尾 通忠 (伊万里)
委員	江口 武 (牛津)
〃	大塚 良弘 (佐賀西)
〃	平瀬 栄 (佐世保中央)
〃	八木 正勝 (諫早北)
〃	天本 俊太 (長崎)
〃	草野 幸子 (長崎出島)
〃	西田 猛 (大村北)

ローターアクト委員会	
委員長	山口 修二 (鹿島)
委員	木下 博行 (佐賀)
〃	志久 雄三 (佐世保東)
〃	藤村 昌憲 (長崎北)
〃	山崎 光英 (伊万里西)
〃	木村 公康 (佐世保)
〃	都市右太雄 (唐津東)
〃	坂本周一郎 (島原)
〃	濱崎 芳裕 (長崎東)
〃	山口 雅二 (長崎)

環境保全委員会	
委員長	服巻 芳史 (小城)
委員	太田 靖臣 (大村東)
〃	池上 司 (白石)

国際奉仕委員会	
委員長	武井 洋一 (佐世保)
委員	濱本 好哉 (長崎南)
〃	仁科 武 (伊万里)
〃	西岡 榮一 (伊万里西)
〃	本田 圭助 (長崎南)

ローター財団委員会	
委員長	武井 洋一 (佐世保)
委員	飯盛 康登 (多久)
〃	正島 隆夫 (佐賀北)
〃	富永 正嗣 (武雄)
〃	馬渡 雅敏 (唐津)
〃	山縣 義道 (佐世保)
〃	松尾 英機 (佐世保中央)
〃	日向 啓 (島原南)
〃	田中 輝國 (諫早見)
〃	佐藤 豊 (長崎琴海)
〃	高津 喬雄 (長崎中央)

米山記念奨学委員会	
委員長	濱本 好哉 (長崎南)
委員	野口 福司 (小城)
〃	前田 博憲 (佐賀西)
〃	山本 武 (大町)
〃	濱口 睦宏 (唐津西)
〃	百武 祐二 (松浦)
〃	峯 順通 (佐世保南)
〃	溝上 善造 (大村)
〃	高木 正隆 (諫早南)
〃	長谷川 宏 (長崎琴海)
〃	西川 範子 (長崎出島)

財団奨学・学友委員会	
委員長	西岡 榮一 (伊万里西)
委員	田中丸善衛 (佐世保南)
〃	横尾 和正 (佐賀南)
〃	久保 昌二 (長崎西)

GSE委員会	
委員長	本田 圭助 (長崎南)
委員	梅田 昌司 (小城)
〃	芦原 清彦 (佐賀北)
〃	小川 弘水 (鹿島)
〃	中島 紘一 (伊万里西)
〃	高田 清人 (平戸)
〃	東島 秀明 (佐世保北)
〃	金沢秀三郎 (雲仙)
〃	久保 泰正 (諫早西)
〃	田中 直英 (長崎)
〃	山田 晃 (長崎南)

国際ローター100周年委員会	
委員長	佐古 亮尊 (大村北)
委員	福井 順 (長崎南)
〃	安部 直樹 (佐世保)
〃	栗林 英雄 (諫早北)

財務委員会	
委員長	山縣 義道 (佐世保)
委員	小宮 康彦 (長崎南)
〃	田尻 徳磨 (伊万里)

地区大会実行委員会	
委員長	池田 豊 (佐世保)
幹事	曾我 勝宣 (佐世保)
SAA	安福鴻之助 (佐世保)
事務局長	飯田 満治 (佐世保)



RI第2740地区 2003-04年度 地区主要行事予定表

年月	強調月間	ガバナー事務所	地区委員会
2003 7	識字率 向上月間	5日 第1回諮問委員会 12日 第1回ガバナー補佐会議	5日 第1回GSE地区委員会 6日 国際青少年交換地区委員会 27日 国際青少年交換派遣学生選考会 未定 第1回出席地区委員会 未定 第25回ライラ実行委員会
8	会員増強 拡大月間	3日 ロータリー財団地域セミナー (東京)	9日 第2回GSE地区委員会 17日 第1回財団国際親善奨学生研修会 23～24日 IAC年次大会 24日 国際青少年交換オリエンテーション 30日 国際奉仕関係合同セミナー
9	新世代月間		21日 米山記念奨学研修セミナー 28日 国際青少年交換帰国学生報告会 及び来日学生歓迎会
10	職業奉仕 米山月間	11日 第2回ガバナー補佐会議 24～26日 第2740地区 地区大会	7日 国際青少年交換学生長崎くんち見学 11日 第3回GSE地区委員会 未定 IAC九州4地区合同委員会
11	R財団 月間	15日 第2回諮問委員会	
12			7日 国際青少年交換学生クリスマス オーストラリア・ブラジル学生送別会 13日 第4回GSE地区委員会 14日 第2回財団国際親善奨学生研修会 未定 第2回出席地区委員会



年月	強調月間	ガバナー事務所	地区委員会
2004 1	R理解 推進月間	17日 第3回諮問委員会 24日 第3回ガバナー補佐会議	10日 第5回GSE地区委員会 10日 米山記念奨学生新年の集い 未定 IAC後期指導者研修会
2	世界理解 月間	21日 第7.8グループIM 22日 第4.5.6グループIM	1日 国際青少年交換地区委員会 8日 米山記念奨学生面接試験 14日 第6回GSE地区委員会
3			7日 米山記念奨学生終了式・歓送会
4	R雑誌月間	24日 第4回ガバナー補佐会議	4日 国際青少年交換地区委員会 10日 第7回GSE地区委員会 11日 第3回財団国際親善奨学生・壮行会 未定 IAC新旧地区委員合同会議
5		23～26日 大阪国際大会	15～16日 ライラ 16日 米山記念奨学生オリエンテーション 未定 第3回出席地区委員会
6		10日 第4回諮問委員会	6日 2005～06年度財団国際奨学生候補者選考会 12日 第8回GSE地区委員会 12～13日 RAC年次大会 13日 国際青少年交換来日学生送別会・派遣学生壮行会 19日 米山記念奨学生新旧地区委員連絡協議会



2003-04年度 ガバナー公式訪問日程表

	7 月		8 月		9 月	
1	火		金	北松浦・松浦	月	
2	水		土		火	
3	木		日		水	佐世保
4	金		月	佐世保北・佐世保中央	木	
5	土		火	福江・福江中央	金	
6	日		水		土	
7	月		木	佐世保東	日	
8	火		金	佐世保南	月	
9	水	佐賀北・佐賀南 (夜)	土		火	
10	木	佐賀	日		水	
11	金	牛津・多久	月		木	
12	土		火		金	長崎東
13	日		水		土	
14	月	佐賀西	木		日	
15	火	小城・佐賀大和	金		月	
16	水	神埼・佐賀空港	土		火	東長崎・長崎中央
17	木	大町	日		水	長崎南
18	金	鹿島・嬉野	月	大村・大村北・大村東	木	
19	土		火		金	
20	日		水	島原・雲仙・島原南	土	
21	月		木	諫早北・諫早西	日	
22	火	唐津・唐津西	金	諫早	月	長崎北
23	水		土		火	
24	木	伊万里・伊万里西 (昼) 白石・太良 (夜)	日		水	
25	金	唐津東・唐津中央	月	諫早多良見・諫早南	木	
26	土		火	長崎西	金	
27	日		水	長崎北東・長崎琴海	土	
28	月	有田・武雄	木	長崎	日	
29	火	佐世保西	金	長崎出島	月	
30	水	佐世保東南・HTB佐世保	土		火	
31	木	平戸・生月	日			



	クラブ名	会長氏名	勤務先電話番号	幹事氏名	勤務先電話番号
第一グループ	佐賀小	松原良治	0952-22-6178	牟田清敬	0952-22-4489
	津城	松本高明	0952-73-4560	馬場實	0952-72-4066
	多津	木原伸一	0952-66-0252	毛利正己	0952-66-4123
	佐賀大和	中島一峯	0952-75-8837	川口嘉教	0952-75-2412
第二グループ	佐賀西	滝雅之	0952-23-9111	本村一	0952-98-3659
	佐賀北	末次義視	0952-26-3964	武富邦博	0952-31-3471
	佐賀南	高森紘二	0952-25-2751	前山茂樹	0952-23-3150
	神埼	山崎唯之	0952-52-2188	福地善孝	0952-53-5308
第三グループ	佐賀空港	枝國五雄	0952-45-8161	船津健次郎	0952-31-8141
	有田	山口茂行	0954-45-2525	南茂	0955-43-2850
	武雄	山口幹夫	0954-22-2040	富岡正信	0954-22-3307
	鹿島	馬場謙吾	0954-62-6042	折敷瀬三徳	0954-63-4029
	嬉野	中島修	0954-43-0207	中野賢司郎	0954-66-4003
	大町	土井了	0952-82-2167	諸石一三	0952-82-2373
	白石	川崎涉	0952-84-6212	小林憲一郎	0952-87-2109
第四グループ	太良	所賀廣	0954-67-0109	杉本誠	0954-67-0177
	唐津	松永懋	0955-74-1529	丸田稔夫	0955-73-1983
	伊万里	前田拓郎	0955-23-8255	田中丸紘一郎	0955-23-4191
	唐津東	太田善久	0955-82-4888	宮島省吾	0955-70-2120
	唐津西	中嶋泰生	0955-72-3392	華頂孝俊	0955-82-3417
	伊万里	本岡善敬	0955-22-6155	時里重利	0955-20-4500
	唐津中央	井上良久	0955-74-1692	一ノ瀬辰喜	0955-74-5351
第五グループ	佐世保	立石徳久	0956-24-8643	米倉洋一郎	0956-23-5115
	平戸	田中俊夫	0950-57-0087	松浦弘	0950-21-2121
	佐世保西	富村健二	0956-47-6840	宮本好文	0956-32-2277
	北松	前川俊二	0956-62-2859	佐伯清種	0956-62-3125
	松浦	朝永春郎	0956-75-2888	青崎伊佐雄	0956-72-0198
	生月	大浦盛義	0950-53-0516	諸岡清子	0950-53-1464
	佐世保南	金子卓也	0956-48-6111	水上哲郎	0956-30-8391
第六グループ	佐世保東	浦本忠男	0956-38-2053	新井成光	0956-83-2473
	佐世保北	富田耕司	0956-24-2233	宮崎有恒	0956-22-7779
	佐世保中央	黒川敏行	0956-24-6225	山本雅実	0956-33-2211
	佐世保東南	高橋昭正	0956-58-3727	森内隆樹	0956-28-5717
	HTB佐世保	内海和憲	0956-38-2257	和田優	0956-34-1515
	大村	村山正文	0957-52-2279	江口照年	0957-53-5062
	島原	大場正文	0957-62-3111	高木義和	0957-64-4423
第七グループ	雲仙	加藤一隆	0957-73-2155	佐藤誠	0957-75-0211
	大村北	長野良助	0957-54-3525	西田猛	0957-52-2864
	島原南	梶原光廣	0957-82-2446	杉本功一	0957-85-2154
	大村東	高木栄	0957-52-7557	川原博司	0957-53-5111
	諫早	鳥山紀男	0957-23-1667	鈴木正春	0957-22-3681
	諫早北	横尾真一	0957-22-0048	白倉一男	0957-22-3378
	諫早西	今村文雄	0957-25-3231	永井栄次	0957-24-1122
第八グループ	諫早多良見	吉永慶一郎	0957-26-6660	菖蒲公治	0957-22-0650
	諫早南	高木正隆	0957-36-2561	佐藤真一	0957-22-0625
	長崎	田口厚	095-821-1181	木場耕志	095-847-8181
	福江	谷川和啓	0959-72-3808	吉田泰之	0959-72-3607
	長崎北東	岩永信昭	095-845-8666	大原玉瑞	095-846-2277
	福江中央	田中忠昭	0959-72-3366	尾崎和典	0959-72-2906
	長崎西	田中克憲	095-824-3281	日高豊久	095-861-4949
第九グループ	長崎琴海	友岡純一	095-882-4878	松藤茂	095-850-2629
	長崎北	福島建一	095-856-1112	小島正廣	095-821-2658
	長崎南	富田忠溥	095-820-1010	末永稔	095-824-3741
	長崎東	柿川純正	095-824-3390	島崎静夫	095-849-2820
	東長崎	岡淳兵	095-837-8185	川口末廣	095-838-2181
	長崎中央	原田尚	095-848-5202	前田稔	095-846-5522
	長崎出島	澤山俊雄	095-818-0010	殿村周三	095-845-2938



RI第2740地区 2003-04年度 地区予算

1. 地区関係資金人頭分担当金

(単位：円)

		01～02年度実績	02～03年度案	03～04年度案	
地区資金	(1) 地区資金	6,200	6,200	6,200	
	(2) 地区大会分担当金	6,000	6,000	6,000	
	(3) 日本SC分担当金	ロータリー文庫協力費	300	300	300
		全国ガバナー会運営費	200	200	200
	(4) 特別会計繰入金	GSE分担当金	500	500	500
		世界社会奉仕資金	360	360	360
		国際大会協力金積立金	2,000	2,000	2,000
小 計		15,560	15,560	15,560	
ガバナー事務資金	ガバナー事務所分担当金	3,200	3,200	3,200	
	月信費	1,900	1,900	1,900	
	小 計	5,100	5,100	5,100	
	国際青少年交換資金	1,600	1,600	2,000	
合 計		22,260	22,260	22,660	
平均会員数		2,958名	3,000名	2,900名	

2. 地区資金一般会計 収入の部

(単位：円)

		01～02年度実績	02～03年度案	03～04年度案
(1) 地区資金		18,342,700	18,600,000	17,980,000
(2) 地区大会分担当金		17,856,000	18,000,000	17,400,000
(3) 日本SC分担当金	ロータリー文庫協力費	887,550	900,000	870,000
	全国ガバナー会運営費	591,700	600,000	580,000
(4) 特別会計繰入金	GSE分担当金	1,479,250	1,500,000	1,450,000
	世界社会奉仕資金	1,065,060	1,080,000	1,044,000
	国際大会協力金積立金	5,917,000	6,000,000	5,800,000
収入合計		46,139,260	46,680,000	45,124,000

地区資金一般会計 支出の部

(単位：円)

		01～02年度実績	02～03年度予算	03～04年度予算
(1) ガバナー関係費		8,508,661	7,400,000	6,600,000
	GE国際協議会	1,200,000	1,200,000	1,200,000
	全国G、PG会議費	3,645,667	2,500,000	2,500,000
	地区G、PG会議費	1,547,071	1,300,000	1,300,000
	各種委員会会議	1,179,175	1,300,000	900,000
	ガバナー記念品代	200,000	200,000	200,000
	渉外・広報費	736,748	900,000	500,000
(2) 地区活動費		22,664,040	21,800,000	21,100,000
	地区大会	17,856,000	18,000,000	17,400,000
	地区協議会	1,485,000	800,000	800,000
	P E T S	992,263	300,000	300,000
	地区チーム研修セミナー	0	0	300,000
	I M	0	400,000	0
	インターアクト助成金	1,053,202	800,000	800,000
	ローターアクト助成金	877,050	1,000,000	1,000,000
	R Y L A 助成金	400,525	400,000	400,000
	R 財団学友会	0	100,000	100,000
(3) ガバナー補佐費		1,400,000	1,800,000	1,500,000
(4) 地区委員会費		5,857,309	5,300,000	5,900,000
	クラブ奉仕関係委員会	683,685	800,000	700,000
	職業奉仕関係委員会	294,645	300,000	300,000
	社会奉仕関係委員会	1,283,570	1,600,000	1,600,000
	国際奉仕関係委員会	3,595,409	2,600,000	3,300,000
(5) 予備費		0	100,000	80,000
(6) 日本SC分担当金		1,479,250	1,500,000	1,450,000
	ロータリー文庫協力金	887,550	900,000	870,000
	全国ガバナー会運営費	591,700	600,000	580,000
(7) 特別会計繰入金		8,661,310	8,780,000	8,494,000
	GSE分担当金	1,479,250	1,500,000	1,450,000
	世界社会奉仕資金	1,065,060	1,080,000	1,044,000
	国際大会協力金積立金	5,917,000	6,000,000	5,800,000
	規定審議会積立金	200,000	200,000	200,000
支出合計		48,570,570	46,680,000	45,124,000



地区委員会費内訳

(単位：円)

地区委員会名	03～04年度予算	地区委員会名	03～04年度予算
① クラブ奉仕委員会	100,000	⑩ ライラ委員会	200,000
② 出席委員会	100,000	⑪ 環境保全委員会	100,000
③ 拡大・会員増強委員会	200,000	⑫ 国際奉仕委員会	100,000
④ ロータリー情報・広報委員会	200,000	⑬ ロータリー財団委員会	800,000
⑤ ロータリー女性委員会	100,000	⑭ 米山記念奨学委員会	500,000
⑥ 職業奉仕委員会	300,000	⑮ 財団奨学・学友委員会	100,000
⑦ 社会奉仕委員会	100,000	⑯ 国際青少年交換委員会	1,600,000
⑧ ローターアクト委員会	700,000	⑰ GSE委員会	100,000
⑨ インターアクト委員会	500,000	⑱ 国際ロータリー100周年委員会	100,000

3. ガバナー事務所会計予算

(単位：円)

	01～02年度実績	02～03年度予算	03～04年度予算
収入の部			
G事務所分担金@3200×人数	9,467,200	9,600,000	9,280,000
月信費@1900×人数	5,400,750	5,700,000	5,510,000
RI補助金	1,849,622	2,000,000	2,000,000
雑収入	40,671	0	0
収入合計	16,758,243	17,300,000	16,790,000
支出の部			
公式訪問旅費	506,500	1,500,000	500,000
人件費	2,786,494	3,100,000	3,100,000
月信費	6,573,660	6,000,000	5,500,000
通信費	650,946	1,000,000	1,000,000
消耗品費	2,478,055	1,400,000	2,000,000
室料	1,000,000	1,200,000	1,200,000
会議費	54,410	0	0
ガバナーノミニー費	3,000,000	3,000,000	3,000,000
直前ガバナー費	0	100,000	100,000
予備費	0	0	390,000
支出合計	17,050,065	17,300,000	16,790,000

4. 国際青少年交換資金会計

(単位：円)

	01～02年度実績	02～03年度予算	03～04年度予算
収入の部			
国際青少年交換資金	4,733,600	4,800,000	5,800,000
地区資金より補助	1,701,419	1,000,000	1,600,000
クラブ負担金	1,040,000		
学生負担金	1,120,000		
その他	158		
収入合計	8,595,177	5,800,000	7,400,000
支出の部			
学生滞在費補助	2,382,017	1,800,000	3,000,000
学生合同旅行	3,792,040	1,200,000	1,300,000
オリエンテーション費	1,539,671	1,500,000	1,700,000
学生歓迎会費	65,190	10,000	100,000
委員会費	201,711	600,000	600,000
印刷費	201,248	200,000	200,000
通信費	413,300	400,000	350,000
予備費	0	90,000	150,000
支出合計	8,595,177	5,800,000	7,400,000



報告物の種類	報告期日	摘要	報告先
半期報告	前期2003年7月1日 後期2004年1月1日	RI事務所から送付された用紙を使用	RI日本事務局財団室
次年度会長・幹事 決定報告 (公式名簿掲載資料)	2003年12月31日	RI事務所から送付された用紙を使用	(白) RI日本事務局奉仕室 (桃) ガバナー事務所 (黄) ガバナーエレクト事務所
次年度クラブ事務所 通知(変更の場合)	2004年4月末日	書式自由	RI日本事務局奉仕室 ガバナーエレクト事務所 ロータリーの友事務所
会員の入会・退会 ・変更	都度速やかに	日本事務局 所定の用紙を使用	RI日本事務局奉仕室 ガバナー事務所
会長・幹事変更、 例会日時・場所等	都度速やかに	書式自由	RI日本事務局奉仕室 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所
クラブ月報Ⅰ	毎月5日	所定の用紙	ガバナー事務所
クラブ月報Ⅱ	毎月15日	所定の用紙	ガバナー事務所
国際大会信任状	2004年4月末日	RI事務所から送付された用紙を使用、 会長、幹事の署名が必要	ガバナー事務所

《報告先》

◇国際ロータリー日本事務局

〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル 1階
(財団室) Tel. 03-3903-3192
Fax. 03-3903-3781
(奉仕室) Tel. 03-3903-3161
Fax. 03-3903-3781

◇ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階
ロータリー友の会事務所
Tel. 03-3436-6651
Fax. 03-3436-5965

◇ガバナー事務所

〒857-0047 佐世保市矢岳町1-8 (九州文化学園内)
Tel. 0956-26-0200
Fax. 0956-22-7725

会長・幹事各位

ブリスベーン国際大会の6月2日における「日本語によるグループ討論」の際に、「現職を引退された方の職業分類」に関する質問があり、後日日本事務局より調査の上、ご回答することになっていましたが、RI世界本部に確認の上、本件に関し以下の通りご回答いたします。

職業を引退し、新たにクラブ入会する方は、職業分類を持たなければなりません。この職業分類は、引退前の以前の職業に基づくものであります。また、クラブ入会する時に引退しているロータリアンの職業分類は、その職業分類に属する会員総数に含めません。

従来、クラブより本件に関して質問があった際には、当日本事務局では、このような引退された会員は、職業分類を持たないと回答いたしておりましたが、前述の通り訂正させていただきます。

RI日本事務局



	送金資金の種類	金額	期限	振込先	
人頭分 担金	RI人頭分担金 前期2003年7月1日現在会員 後期2004年1月1日現在会員	(年額US \$ 35.00) US \$ 17.50 US \$ 17.50	2003年7月1日及び 2004年1月1日の会 員数を基準に7日 以内に送金手続 きを完了する	<円建> 三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通預金 6733244 国際ロータリー 日本事務局長 大島 四郎	
	中途入会会員人頭分担金 前期 (7/2~9/30入会者分) 後期 (1/2~3/31入会者分)	US \$ 8.75 US \$ 8.75	2003年10月1日 2004年 4月1日	<US \$ 建> 三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通預金 0000167 国際ロータリー 日本事務局長 大島 四郎	
	規定審議会の為の 追加人頭分担金	US \$ 1.00	2003年 7月1日 ※注1	国際ロータリー 日本事務局長 大島 四郎	
	地区 資金等	地区資金	年間 6,200円 (半期 3,100円)	2003年7月1日及び 2004年1月1日の会 員数を基準に7日 以内に送金手続 きを完了する	親和銀行 本店 普通預金 2455237 国際ロータリー 第2740地区 ガバナー事務所 会計長 松本 英介
		ロータリー文庫協力金	年間 300円 (半期 150円)		
		全国ガバナー会運営費	年間 200円 (半期 100円)		
		G S E 分 担 金	年間 500円 (半期 250円)		
		世界社会奉仕資金	年間 360円 (半期 180円)		
		国際大会協力積立金	年間 2,000円 (半期 1,000円)		
		ガバナー事務所費	年間 3,200円 (半期 1,600円)		
ガバナー月信購読料		年間 1,900円 (半期 950円)			
国際青少年交換基金		年間 2,000円 (半期 1,000円)			
小 計	年間 16,660円 (半期 8,330円)				
地区大会分担金	年間 6,000円	2003年9月15日			
寄 付 金	特別寄付		随 時	三井住友銀行 本店営業部 普通預金 0968049 国際ロータリー 日本事務局長 所長 大島 四郎	
	ロータリー財団寄付金	ポールハリスフェロー US \$ 1,000.00 マルチPHF US \$ 1,000.00 ベネファクター US \$ 1,000.00以上	随 時	東京三菱銀行 本店 普通預金 1528228 国際ロータリー 日本事務局長 大島 四郎	
		税制上の優遇措置扱い分寄付	随 時	三井住友銀行 本店営業部 普通預金 8719834 国際ロータリー 日本事務局長 日本ロータリー 奨学金委員会 所長 大島 四郎	
	米山奨学会寄付金	特別寄付 米山ファンドフェロー 15万円以上 準米山功労者 1回目3万円以上 米山功労者 30万円以上 普通寄付 一人年額千円以上 (RCによる)	随 時 2003年7月1日 2004年1月7日	三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 財団法人ロータリー 米山記念奨学金	
そ の 他	ザ・ロータリアン誌購読料	1部・半期分 US \$ 6.00	2003年7月1日 2004年1月7日	RI人頭分担金と同じ	
	「ロータリーの友」購読料	1部・半期分 1,200円 (消費税別)	2003年7月1日 2004年1月7日	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金 6326314 ロータリーの友 事務所	
	文献資料代	表示価格			

※注1 2003年7月1日の会員数を基準にRI人頭分担金と同時処理。



「豊漁会」

佐世保ロータリークラブ
中島 祥一

【豊漁会と豊漁祭】

何時の頃からなのか「豊漁会」の起源は分からない。漁労長であり、ナビゲーターであり、釣り人である池田豊さんを中心に始まったようだ。特に会員の制限は無く、釣行当日に参加した釣りが好きなロータリアンが会員なのです。

「豊漁会」は毎年秋に「豊漁祭」なるものを九十九島の係船地で賑々しく執り行います。須川法昭さん(当クラブ会員・西方寺住職)に来ていただき、祭壇を設け、豊かな海と魚たちへの感謝、航海の安全と豊漁を祈願して供養をします。日頃からたくさんの鯛を釣っているため水産資源の保護にも留意し、この日は鯛の稚魚3000匹を九十九島の海に放流する。

【こだわり】

「豊漁会」のこだわりは、五島灘で1年中鯛を追いかけることがまず基本、私達の釣りは大小を問わず真鯛が優先、いくら大物でも高級魚でも外道は外道。

今ひとつのこだわりが道具と釣り方である。ここでの原則は一本釣り、撒き餌は絶対にしない、船べりから垂らしたたった一本のテグスに、今日の運、不運を賭け全神経を集中するのである。指先に伝わるわずかな感触を頼りに波と潮に揺られ、ひたすら鯛がテンヤに食い付く様子をイメージしながら、糸を手繰り、糸を出す。

穏やかな海況の日には、何処からともなく海鳥達がやってきて僕らの様子をうかがっていく。餌の海老を投げてやるとすばやくつばみ、一向に船から離れようとしない。

船上で私の対面の釣座は、還暦祝いを数年前に済ませた某ガス屋(佐世保西クラブ)のご主人の指定席。この御仁は釣りに来ているのか海上居酒屋に来ているのか、出港前からのべつ幕無しウイスキーの烏龍茶割りを飲んでいる。少し酔いが回ってくると狭い船室にもぐり込み横になる。波に揺られる船が揺り篋みたいで具合が良く、すぐに大きな罫が聞こえてくる。そし



て突然ひょこっと起き出して来ては鯛を釣り上げる。世の中は泰平である。

「鯛は海底から何尋くらい上げた所におるとね、5尋? 10尋? 春の鯛はもっと上げたがよかばい。おっ何かゴツゴツしてしたばい 鯛やろか」そんな会話をしながら船は潮に乗りゆっくりと流れてゆく。周りの島影も流れる。まだ肌寒い風は息をつきながら吹く。キュッキュッと糸を手繰る音が心地よい。

【道具の話】

我々は天蚕糸で釣る道糸7~8号、5刃の中錘を介してハリス5~6号(10尋位)仕掛けはテンヤ針、錘は12刃~15刃、主に12刃を使用する。我々の命はこのテンヤ針である。錘を黄色に塗り、針を選定し糸を撚る。親針と孫針の撚り具合を変え、長さを調節し、まさに今真鯛が喰らいつくことを想像しながら仕上げていく。鯛に敬意を払い、心を込めて作り上げないと真鯛は釣れない。

まことに単純な仕掛けで真鯛を仕留めるところにこの釣りの面白さがある。精魂込めて作り上げたテンヤ仕掛けに真鯛が食いつき、掛かった瞬間テグスがピーンと張り、船べりの糸受けの竹がギュウギュウときしむ。そして痛いほどにテグスが指に食い込む。心地よい刺激だ。鯛はまだ50メートル先にいる。しばらくの間、真鯛とのやり取りが続く。

利き手に真鯛の引き込みがずしんとくる。恍惚の瞬間。真っ青な海中からピンク色のグラマーな裸体にエメラルドの星を散らし、ブルーのアイシャドーをつけた海の女王が優雅に色香を撒き散らしながら、ひらひらとゆっくりと上がってくる。

宝石のような真鯛を取り込む瞬間、頭がスーと軽くなる。右手に余韻が残る。

昼時になると釣りたての「あらかぶ」で味噌汁を作り、刺身、ビールを少々。

ゆっくりと海に抱かれる。ああ~いい気持ちだ。

よく釣れる外道の魚たちヒラメ、ヒラス、あこう、コチ、水鳥賊、オーガン



RI第2740地区 2003~2004年度 地区大会のお知らせ

●地区大会実行委員会事務局開設

〒857-0047 佐世保市矢岳町1番8号
九州文化学園内2F

TEL 0956-23-0100
FAX 0956-22-7725

E-mail :
chikutaikai2740@violin.ocn.ne.jp

事務局員：前田 奈津子

●地区大会スケジュール

10月24日(金) ゴルフ大会(ハウステンボスカントリークラブ)
RI会長代理歓迎晩餐会(ホテルヨーロッパ)

10月25日(土) 大会第1日目(アルカスSASEBO)
記念懇親会(九十九島観光ホテル)

10月26日(日) 大会第2日目(アルカスSASEBO)
記念講演会(アルカスSASEBO)



文庫通信 (189号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には、常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、〔ロータリー文庫〕は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、33年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお願いいたします。

利 用 方 法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問い合わせも承ります。

お問い合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

【文庫資料をご希望の場合は】

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介します。
- 絶版のものは実費（1枚20円＋送料）でコピーサービスを致します。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ビデオテープは実費（1巻800円＋送料）でダビングを致します。

【貸し出し】

- 視聴覚資料（スライド・フィルム）は予約制（申し込み用紙有り）で貸し出し致します。

【登録資料の紹介】

- 「資料目録」をクラブ事務所に備え付け用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申し込みください。
- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- 「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

【ご寄贈】

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・http://www.rotary-bunko.gr.jp
 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

お宝写真館 ～佐世保南ロータリークラブ～

チャーターナイト

1958年11月27日 於：佐世保市公会堂

提供：圓田 治君



チャーターメンバー29名、他ご家族

創立10周年記念大家族会

1968年1月13日 於：ホテル松蔵



中村弘海会員、山本勝吾会員

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。（写真は2枚以内でお送りください）

尚、応募者多数の場合、掲載できない場合もありますのでご了承ください。

ROTARY NEWS

第94回 RI 国際大会 (ブリスベーンにて 2003.6.1~6.4)



安部直樹ガバナーと福田金治地区幹事 (会場玄関にて)



マジアベRI会長と佐世保RCメンバー



今年度の月信編集委員

編集後記

ロータリーの心、ジョナサンB. マジアベRI会長の心、そして安部ガバナーのロータリーへの熱き思いを月信にてお伝えできるか、また、第2740地区のロータリアンの心と心をつなぐ場となることができるのか不安で一杯です。

心より皆様からのご支援、ご協力、加えてご指導をお願い申し上げます。

表紙写真

ジョナサンB. マジアベ
会長と安部直樹ガバナー
夫妻。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725
e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2003.8

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol.2



佐世保市民文化ホール



海軍凱旋記念館当時

○ガバナー所感	2
○国際大会のご案内	3
○地区大会のご案内	4
○地区委員長挨拶	5
○インターアクト研修会報告	12

CONTENTS

○お宝写真館	12
○米山功労者表彰について	13
○コラム	14
○文庫通信・お知らせ	15
○ロータリーニュース・編集後記	16



ガバナー所感

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

6月1日～4日、第94回 RI大会がオーストラリアはブリスベンで開催をされ参加してきました。今回はサーズの問題もあり、日本からのロータリアンは登録された数からかなり減少をしました。1日の開会式の日日本人の朝食会も予想された人数より随分少なかったようです。

しかし参加したロータリアンはお互いに久方ぶりの再会を懐きました。板橋RI理事の司会で会はなごやかにすすみ、ピチャイ・ラタクル会長は1時間半ばかりの朝食会に終了まで同席して頂きましたし、また、千玄室元RI理事・大阪大会の実行委員長さんをはじめとした実行委員の皆さんの来年度の大阪大会への招請も熱気あふれるものでした。

今回は、113ヵ国、3,908のロータリークラブから15,000人を超すロータリアンと家族の方々が集まりました。大会そのものはブリスベン・コンベンション展示センターで盛大に開催されました。人数の関係上、3回に分けて行なわれました。昨年、スペインバルセロナでの93回世界大会は147カ国、19,000人の参加者でありました。

ラタクルRI会長は、世界各地での紛争や国と国との不安定な関係の中で、ともすれば世界全体が不安定な中にあるとき、ロータリアンはロータリーの使命を再確認して、いろんな批判にまどうことなく着実にロータリーの理念、奉仕の活動を実践しようと呼びかけられました。

2005年でロータリーは100周年をむかえます。会員数も120万人を数えるに到り世界最大の国際組織に成長を致しました。それだけに多様な考え多様な行動が多岐にわたってきますが、それだからこそもう一度ロータリーの原点に帰り、ポールハリスらロータリーのチャーターメンバーが考えたその精神をもう一度見直すことが大切だと思います。佐古パストガバナーが唱えられた回首原点の思いが今大切ではないでしょうか。

6月3日にラタクル会長が国際ロータリー最高の栄誉“世界理解と平和へのロータリー賞”

(Rotary Award for World Understanding Peace) をフェデリコ・メイヤー (Fedrico Mayor) 前ユネスコ総裁に贈りました。メイヤー前総裁は“本日、今迄に増して国際理解と多文化が世界的に平和の安定と公平の柱となっています”と紛争解決、人種、他文化間の交流の重要性を語られました。

また、ポリオ撲滅基金運動で当日迄に88,557,000米\$が集まり、2002年に設定した目標8,000万\$を超したとの発表に会場は立ち上がって拍手を送りました。

今回は、サーズの問題については日本は特に慎重で欠席率も高かったようですが、サーズやイラク紛争等、世界が不安定な中で15,000人余りの人々が大会に参加されることにロータリーのもつ組織力、国際力そして使命感の高さを感じずにはいられませんでした。

今年は私達の年度。世界大会は大阪で開催されます。実に26年振りの日本開催であり、今回のコンベンションホールの一隅で千玄室自らのホストで茶室がしつらえてありました。そこでも大阪大会のバッジが配られ来年度へ向けてのPRが熱心にくり広げられていました。会員各位のご参加を是非頂きたいものです。

世界大会や各種の全国規模の委員会、また地区大会等、こうした大会に参加することは、ロータリーの国際性、広域性、勿論未知の会員との交流など、今あなたの立っているロータリー観から更なる広がり、深まり等が期待されます。ふるって御参加下さい。

さて、今月は会員増強拡大月間にあたります。RIは、100周年に向けて150万人の会員拡大をめざしています。この数字を達成するためには、各クラブの純増をめざさなければなりません。

現在、2740地区の会員減少は、急であり、各クラブでは、退会防止に悩まれていることでしょう。会員増強の前に私共は、入会した会員が退会されないように力を尽くすべきです。しかし、絶対唯一の方法があるわけではありません。



私は現在、公式訪問の後、時間を頂き3年未満の新入会員の皆さんとの懇談の場を持ち、そこで「入会3年未満会員のための手引書」なるものをお配りし、ロータリーへの理解を深めて頂くべくお話をしております。

せっかくロータリーに入会され、ロータリーの良さを理解されないまま、退会されることほど残念なことはありません。どうぞクラブ全体で退会防止への対策をお考え下さい。

尚、不幸なお知らせですが、マジリアベRI会長の御夫人が6月6日にお亡くなりになりました。1月のアナハムの国際大会ではこやかに私共と写真におさまって頂いたのにと、思い返し、沈痛な思いを禁じ得ません。心より御冥福をお祈り致します。

2004年 待望の国際大会がいよいよ大阪で開催!

2004年 国際大会は、下記の通り開催されます。日本では26年ぶりの開催となります。是非参加しましょう。

- 開催日：2004年5月23日(日)～26日(水) (大会前プログラム5月20日(木)～)
- 会場：大阪ドーム (開会式、本会議など)
大阪国際会議場 (プレコンベンションなど)
リーガロイヤルホテル (友愛の家など)
- プログラム(予定)：

5月20日(木)	午後	登録開始
5月21日(金)	終日	プレコンベンション (国際研究会等)
5月22日(土)	終日	友愛の家 (5月26日まで終日開催)、プレコンベンション
	終日	ホスト主催京都デー
	夕刻	ホスト主催ウェルカムイベント
5月23日(日)	夕刻	開会式 (オープニングイベント)
5月24日(月)	午前	第2本会議
	午後	討議とワークショップ
	夕刻	ホストホスピタリティの夕べ
5月25日(火)	午前	第3本会議
	午後	討議とワークショップ
	夕刻	ホスト主催パークフェスタ
5月26日(水)	午前	第4本会議
	夕刻	閉会式 (クロージングイベント)

●参加登録方法

登録書式一式は7月中旬頃、RI本部より直接各RCへ送付される予定です。その登録用紙に各自ご記入の上、登録料を添えてクラブへお送りください。クラブはまとめた登録用紙と登録料を日本事務局へ送付ください。

日本事務局は、登録用紙の記載内容と入金を確認し本部へ送付されます。

*登録料：2003年12月15日まで US\$300.- カップルは US\$400.-)

(12月15日以降の料金については、ガバナー事務所、クラブへお問い合わせください。)

●オントウ大阪委員会の設置

2004年国際大会(関西)の皆さまへの参加促進をお願いする意味で全地区へ「On to Osaka委員会」を設置いただきました。これからは地区ガバナー事務所、On to Osaka 委員会を通して皆さまへ国際大会(関西)の情報を発信していきます。

●国際大会事務局

2004年 国際大会に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-5-28 久太郎町恒和ビル4階

電話：06-6258-0561 ファックス：06-6258-0562 Eメール：sec@ri2004.com

ホームページ：http://www.2004kansai.jp



国際ロータリー第2740地区 **地区大会のご案内**

と き：10月24日(金)・25日(土)・26日(日)

ところ：アルカスSASEBO

ホストクラブ：佐世保ロータリークラブ

Lend a Hand “手を貸そう”

RI 第2740地区の皆様へ!!

本年度の大会は安部直樹ガバナーのもと、ロータリアンとしての意識を高め、ご家族の皆様とともに楽しみ、喜んで参加頂ける大会になりますよう、実行委員会一同誠心誠意努力しております。皆様のご出席を心よりお待ちしております。

— 佐世保でお会いしましょう —

大会前日 10月24日(金)

◎記念懇親ゴルフ大会

ハウステンボスカントリークラブ 登録料：5,000円 プレイ料金：10,000円 (昼食含む)

◎RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

ハウステンボス ホテルヨーロッパ「レンブラントホール」(18:30～) 登録料：お一人 15,000円

大会第1日目 10月25日(土)

大会登録料 会員：10,000円 (配偶者含む) ・ 青少年：5,000円

◎大会各委員会・諸会議 (11:00～)

◎本会議 (13:00～15:00)

◎ロータリーセミナー (15:00～17:00)

「われわれは次の世代のために何ができるのか」

講師：Ms. ジョイス・S・ツノダ (ハワイ大学上席副学長・コミュニティーカレッジ総長、ホノルルRC所属)



安部ガバナーお薦め — ご夫人の佐世保めぐり (10:00～13:00) 無料
レディースエクスカージョン

記念懇親会 (18:00～) 九十九島観光ホテル 登録料：会員 7,000円・ご家族 5,000円

大会第2日目 10月26日(日)

◎昼食 陸上自衛隊による自衛隊食を体験 (11:00～12:30・無料 但し要登録)

◎本会議 (13:00～14:30)

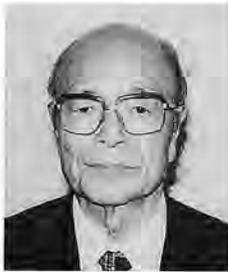
◎記念講演会 (14:30～16:30) 一般公開を予定

2003～2004年度 国際ロータリー第2740地区

地区大会事務局

〒857-0047 佐世保市矢岳町1番8号 九州文化学園内2F
TEL 0956(23)0100 FAX 0956(22)7725

[E-mail] chikutaikai2740@violin.ocn.ne.jp



ロータリー情報広報委員会

委員長 嘉村 末男

(諫早RC)

今年度の地区情報・広報委員長に地区協議会で任命されました。その際、拡大・会員増強委員長さんと話をする機会がありました。ガバナーから近年会員の減少が目立っている。なんとかして欲しいという話が続いています。新入会員が増え、退会者が少なくなれば会員の減少はないはずです。

会員増強委員長から「新会員の入会に関しては広報で頑張ってください。早期(1~2年)退会者には情報委員のしっかりした案内・指導をお願いしたい」との要望がありました。

- 入会をすすめる際の問題点(阻害因子)は何か?
- 退会者の退会理由は?ロータリーに対する不満・希望は何か?

を検討し、実行してその役目を果たしたいと思えます。よろしくお願いします。

もう一つ気になることがあります。世はまさに情報化時代です。ガバナーも各クラブでホームページを立ちあげ、インターネットを利用して、情報の収集・発信を推奨されています。2年ほど前のことです。2001年手続要覧が出版される前、色々な情報(年次国際大会・規定審議会・RI理事会が採択した方針・手続)が、ロータリーの友、インターネットで流され、クラブ運営に大変苦労した思い出があります。

今後も色々な情報に悩まされるリスクが大きいと予想されます。ガバナー事務所をお願いします。会員にきちんと通知すべき情報は十分に検討して、ガバナーの責任において、ガバナー月信で知らせるという方法をとって貰いたいと思っています。

略 歴

生年月日：1931年3月21日
 職 業：老人病院(院長)
 ロ-タリ-歴：入会 1981年6月3日
 会 長 歴：1982年~83年(対馬クラブ)
 1987年~88年()
 2000年~01年(諫早クラブ)



ロータリー女性委員会

委員長 松尾 美知子

(HTB佐世保RC)

この度、押淵禮子会員の後を継いで、女性委員長を仰せつかりましたハウステンボスロータリークラブの松尾美知子でございます。微力ながら、ありのままで、ご奉仕させていただき気持ちいっぱいでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

去る6月14日次期クラブ奉仕合同委員会の折の女性会員向けアンケート(回答率84%)によりますと、ロータリーの歴史の浅い女性会員は、まだまだ、ロータリアンとして暗中模索の段階である事がよく解りました。

「ロータリーを楽しんでいる」95%「クラブの役に立っていないと思う」35%「ロータリーのバッジをつける事に抵抗有り」46%「ロータリーにお友達を誘おうと思わない」は20%という現状です。クラブに女性会員の数が少ないとどうしても、お客様の存在になりがちなのかも知れません。2人以上ではありたいですね。

今や男女を問わず、経営のトップを預かっている者にとって試練の時でありましょう。「ロータリーに入会させていただいて良かった」と心から言えるには、いろいろなロータリーの体験を重ねることが一番だと思います。「Lend a Hand」を実践し、安部ガバナーが掲げられた「元気よいロータリーづくり」に少しでも、お手伝い出来ますようお願いしております。どうぞよろしくご協力お願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1932年4月22日
 職 業：印刷業
 ロ-タリ-歴：入会 1996年7月23日
 会 長 歴：2000年~2001年



出席委員会

委員長 藤田 智久
(長崎RC)

出席委員会は、今年度新しく設けられ、クラブ奉仕委員会に所属します。クラブ奉仕委員会は、拡大・会員増強、ロータリー情報・広報、ロータリー女性、出席の四つの委員会で構成されています。

十年振りに地区委員として出向することになりました。今年度は委員長の大事でもあり前回とは違って責任の重さを感じています。委員には大村北RC 山口弥太郎さん、神埼RC 西村和郎さんと私の三名です。

さて、指名を受けて約一ヵ月後の3月23日(日)、佐世保において会長エレクト研修セミナー (PETS) に参加しました

"Lend a Hand" 「手を貸そう」

あなたのクラブに手を貸そう

あなたの天職に手を貸そう

あなたの地域に手を貸そう

世界に手を貸そう

安部直樹ガバナーからテーマの主旨解説を受講してきました。

4月12日(土)には地区協議会が開催され、地区運営について説明を受け、去る6月14日(土)、クラブ奉仕合同研修セミナーを終え、いよいよスタートいたします。

この研修セミナーを基に新年度の活動計画をまとめました。

1. 地区大会・都市連合会・RI国際大会(2004年5月23日～26日・大阪)への出席推進。
1. 新会員には、クラブアッセンブリー・クラブフォーラムへの出席を奨励し、新しいロータリー情報やクラブの各委員会活動を知る機会を与える。
1. 各会合への出席奨励のための情報を提供する。ロータリーのみなさんのご協力をお願いします。

略 歴

生年月日：1935年9月21日

職 業：(資)フヂタ楽器店

ロータリー歴：入会 1978年8月30日

幹事 1985年～1986年

地区委員 1991年～1993年



職業奉仕委員会

委員長 駒井 英基
(佐賀南RC)

私は、今年度地区職業奉仕委員長を拝命いたしました。

過去に地区職業奉仕委員として、本や資料にて勉強させていただいた経験はありますが、委員長としてはもちろん初めての経験です。

皆様方にどのような形で、ロータリアンとして、活動する事の大切さを共有していただけるか、工夫し検討努力してゆく所存です。

職業奉仕とは、綱領にうたわれている如く、それぞれの会員の事業及び専門職務の道徳的水準を高めて行くという、究極の理想であります。その過程を大事にすることこそが、大切だと思っております。

まずは、それぞれの職業から学び、自己研鑽をできる雰囲気を作るよう情報提供を行って行きたいと思っております。

幸いにも当地区には、このような考え方に造詣深く、貴重な活動をされている先輩方も数多くおられますので、貴重な業績を礎にしながらい今年度の活動方針としたいと考えております。1年間宜しくお願いたします。

略 歴

生年月日：1955年7月2日

職 業：歯科医師

ロータリー歴：入会 1985年6月18日

佐賀南RC チャーター会員

1990～1991年度クラブ幹事

2002～2003年度地区職業奉仕委員

2001年 米山功労者

2003年 ボールハリスフェロー



ライラ委員会

委員長 尾崎 隆
(東長崎RC)

ライラ (RYLA) ロータリー青少年指導者養成プログラムは、ロータリー関係の青少年男女14歳～30歳までの方々に参加を頂き、2日間に渡って行う指導プログラムであります。青少年の指導力と善良な市民精神の高揚を養い、社会に貢献出来る資質を伸ばすことを目的として指導をロータリーが実施するものであります。第1回ライラの開催が1979年に、ロータリー創立75周年記念事業として、長崎親和の森で実施されてから、今年まで途絶えることなく25回目を迎えることとなります。

2003～04年度のライラを実施するに当たり、第8グループ諫早南RC様がホストをお引き受け頂きましたことに対し、深謝を申し上げます。第2740地区が実施する社会奉仕活動として、ライラ事業に対し多大なる成果の達成を得るには、地区内クラブと各ロータリアンの皆様のご指導とご協力を賜り、ライラの目的を果たす所存であります。

私は地区ライラ委員長として第25回ライラの実行に対し次のことに力点を置き、実行委員会の皆様と協議を重ねてまいりたいと思っています。

1. 参加頂きましたロータリアンの皆様が、青少年と共に研修会等の事業に交わって共に思考しつつ、ときにはアドバイスなどが出来る状況にいて欲しいと思っています。そうすることが参加されたロータリアンの充実感も得られることと存じます。
2. ロータリアンが、登録したスケジュールに対し、中途変更することなく出来る限りスケジュールを消化して頂くことを望んでいます。

略 歴

生年月日：1934年11月13日
職 業：会社経営 代表取締役社長
ロータリー歴：入会 1988年6月28日
会 長 歴：2000年～2001年



インターアクト委員会

委員長 松尾 通忠
(伊万里RC)

インターアクトとは、ご存知のように青少年または高校生のためにロータリーが提唱する奉仕クラブです。楽しく意義有る奉仕活動に参加する機会を与えるものです。インターアクターは、奉仕活動を通して次のことを学びます。

- 指導力と誠実な人格の育成
- 他者を尊重し、進んで助ける態度
- 各自の責任を果たし、一生懸命努力することの尊さ
- 国際理解と親善の推進

前年度インターアクト小林貞委員長の後任として受け継ぎました。この1年間、地区の皆様にはお世話になります。宜しくお願い致します。

受け継ぎに当たり早速、去る6月7日(土)、インターアクト前期指導者研修会を武雄市文化会館において開催致しました。提唱RC24ロータリアン44名、インターアクト24高校53名、顧問教諭25名の参加のもと熱心に研修をして頂きました。

インターアクトの活動目的がどこにあるのか、今一度確認をしていただき、その目的に沿った指導活動が必要です。その活動が活発になされる様にロータリアンとして助言を御願いたします。顧問の先生によってインターアクターの活動内容の差異がありますので、ロータリアンとしては、顧問の先生とのコミュニケーションを密にとっていただきたいと思っています。インターアクト前期指導者研修会において、新たに「交流部会」を立ち上げて頂きました。インターアクトクラブ学校間でどのような交流が生まれるか、子供達の成長が楽しみです。

略 歴

生年月日：1955年12月21日
職 業：建築設計・監理
ロータリー歴：入会 1992年12月16日



ローターアクト委員会
委員長 **山口 修二**
(鹿島RC)

ローターアクト（以下RAとする）は、1960年初頭世界各地のロータリー・クラブ（以下RCとする）で、社会奉仕プロジェクトとして大学レベルの青少年グループの提唱を開始。1968年、国際ロータリーでRAをRC公式プログラムとして承認。それ以来、35年の間に世界各地で約7,300クラブが提唱され、現在145,000人の会員が活躍しています。

日本では、同年6月1日に川越RC提唱で国際商科大学RACが認証され、2002年7月の時点で、全国35地区内に419クラブが存在し、総会員数も5,147人に達しています。1地区での平均クラブ数は、12クラブ、平均会員数は147.1人、また1クラブ当たりの平均会員数は12.3人です。

当第2740地区RAは、2003年7月現在11クラブ、会員数は91名、各クラブ平均は8.3人（最大14名、最小2名）です。これを全国のRACと比較すると、クラブ数は92%、会員数では62%と特に顕著で、平均をかなり下回っています。

RA会員の在籍期間は2年から3年が最も多く、3年毎に会員増強をやらなければ直ちに激減し、活発なRA活動が出来なくなるばかりか、クラブ自体が消滅してしまいます。当地区でも3クラブが解散しています。

これを踏まえて本年度地区全体で、全国平均147.1人以上に会員を増強していくことを目標に定め、これを実践出来るプログラムを安部直樹ガバナーの御指導のもと、地区RA委員会で検討し立ち上げていく予定です。

然し乍ら現在、RACを提唱しているスポンサークラブだけでは、会員増強を実現しにくい状況にあります。当地区58のRCは勿論のこと、各クラブに所属するロータリアン一人ひとりの協力が必要になります。

何卒、会員の皆様のご支援、ご協力を頂きますよう、お願い致します。

略 歴

生年月日：1957年12月25日

職 業：有限会社 山久 代表取締役
塗装及び装飾（防水他）

ローター-歴：入会 1996年12月3日

地区委員長歴

2002～2003年度 地区ローターアクト委員会委員



環境保全委員会
委員長 **服巻 芳史**
(小城RC)

この度、環境保全委員長を仰せつかりました、小城ロータリークラブの服巻です。

委員長としての大役を果たせるものか戸惑っておるところですが、先輩諸氏のご指導を仰ぎながら役を受けさせていただきます。

環境保全活動としては、各クラブに於いて、観光地清掃、河川の美化、緑化推進協力等、実施されていると思いますが、地域社会に密着し、人々が安心して健康に暮らせるよう社会奉仕事業が出来ないか、計画していきたいと思っています。

地区委員長として、未熟な私ですが、皆様方のご協力を切にお願い致します。

略 歴

生年月日：1960年5月9日

職 業：(株)五黄住建社長 不動産

ローター-歴：入会 1993年10月6日

1994年8月 ポールハリスフェロー



ロータリー財団委員会

委員長 武井 洋一

(佐世保RC)

ロータリー財団は、1917年米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチC・クラフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まりました。1928年に国際大会でロータリー財団と名づけられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団は、国際ロータリー会長が任命し、国際ロータリー理事会が承認した13名のロータリー財団管理委員によって運営されます。国際ロータリー理事会と管理委員会は密接に連携をとり合い協力しています。

ロータリー財団の使命は、2000年2月のロータリー財団委員会において新しく改訂されました。即ち「ロータリー財団の使命は地域レベル・全国レベル・国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行すること。かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されました。国際ロータリー理事会も承認しました。

ロータリー財団の使命である国際的活動に新しく、地域レベル、全国レベルの活動を加えることによってロータリー財団活動の基盤と範囲がさらに広がることになりました。

略 歴

生年月日：1930年11月15日

職 業：耳鼻咽喉科 医師（開業）

ロータリー歴：入会 1966年6月6日

1976年 ポールハリスフェロー

1980年 米山功労者（3回）

1987年 マルチプルフェロー（4回）

2000年～2001年 ガバナー

会 長 歴：1996年～1997年



米山記念奨学委員会

委員長 浜本 好哉

(長崎南RC)

委員長2年目になりますが、今年度の重点方針として、

1. 寄付の増進
地区の目標額 3,500万円、一人当たりによると約12,500円（普通寄付と特別寄付の合計）程度が目安となります。できるだけ広く多くの会員から寄付を集めるシステムを考えてもらう。
2. カウンセラーの活動の充実（世話クラブが支援）
3. 米山奨学生の卓話を世話クラブ以外のクラブに拡大する（卓話の出前）
4. ガバナー補佐、地区委員、クラブ米山委員長の連携を強化する。
5. 米山奨学生、カウンセラー、大学の指導教官の緊密なコミュニケーションを図る。
6. 米山記念奨学委員会の事業に理解と参加を呼びかける。

以上6項目を今年度の重点方針とさせていただきます。次に1年間の委員会事業予定(案)をお知らせします。

- クラブ委員長セミナー
9月21日(日) 13時～16時 武雄センチュリーホテル
- 新年のつどい
1月10日(土) 17時～19時 サンプリエール（長崎）
- 面接試験（2004年度奨学生）
2月8日(日) 10時～12時 佐賀ワシントンプラザ
- 終了式・歓送会
3月7日(日) 11時～14時 場所 未定
- 新規米山奨学生とカウンセラーオリエンテーション
5月16日(日) 13時～15時
ハウステンボスJR全日空ホテル
- 新旧地区委員連絡会議
6月19日(土)・20日(日) 17時～ 場所 未定

以上、ロータリアン皆様の御支援、御協力をよろしく願います。

略 歴

生年月日：1940年10月11日

職 業：不動技研工業(株) 代表取締役社長

ロータリー歴：入会 1989年8月23日

幹事 1995年～1996年

2000年～2001年～2002年

地区米山記念奨学委員会委員

2002年～2003年～2004年

地区米山記念奨学委員会委員長



国際青少年交換委員会

委員長 **仁科 武**
(伊万里RC)

当委員会がお手伝いをする国際青少年交換プログラムは15歳から19歳までの学生を文化親善大使として日本からは各国に派遣し、又相手国からも日本に受け入れ一定期間滞在し、違った文化、宗教、習慣に触れ、互いに相手国を理解する事で、世界平和の実現を目指すものです。

従って違った文化、宗教、習慣で育った学生を受け入れる事は、関係者の皆様に多大の戸惑いや、ご苦勞をお掛けする場合も多々あります。この事は日本から派遣する学生についても同じ事が言えます。即ち相手国のホストファミリーやホストクラブにても違う環境に育った日本人学生に対しても同じような戸惑いを感じる場合もあると思います。しかしながらホストファミリーやロータリアンの皆様との交流を通じて、帰国日が近づくと、殆どの来日学生から未だ帰りたくない、あるいは再び日本に戻って来たいとの話を聞きます。この様な奉仕と喜びを当地区すべてのクラブの方々に分かち合って頂ければと思います。他のロータープログラムと異なり、金銭面のみならず学生と一緒に生活する事で精神面、体力面での負担もあり、未だ本プログラムに参加して頂けないクラブも多々ありますが、是非とも本プログラムの意図するところをご理解頂き、金銭面のみではない本来の意味での奉仕活動に多くのクラブが参加して頂けることを希望致します。この点も考慮し、又当委員会の活動内容を知って頂くため、本年は本プログラムに参加されていないクラブ関係者の方にもオリエンテーションに出席して頂ける様に致しました。お待ちしております。

各クラブ及び皆様の益々のご健勝ご祈念申し上げます。

略 歴

生年月日：1945年2月7日
職 業：株式会社 伊万里鉄鋼センター
代表取締役社長
ローター-歴：入会 1997年12月



財団奨学・学友委員会

委員長 **西岡 榮一**
(伊万里西RC)

今年度も昨年にひきつづき、財団奨学・学友委員長を引き受けることになりました。

本年度は、横尾和正さん(佐賀南)、久保昌二さん(長崎西)、田中丸善衛さん(佐世保南)で、やっていくことになりました。

この委員会は、2740地区の会員が地区のロータリー財団へ寄附して下さったお金の一部を利用して、日本人の若い優秀な学生、院生あるいは職業人を、それぞれの研究分野の大学、研究所へ派遣する委員会です。

この地区では例年6~8名の人を派遣しています。財団奨学学友の活動は例年の如く選考会を含めまして4回のオリエンテーションがあります。ガバナー始め、地区幹事各委員長、顧問ロータリアン、奨学生候補の皆さんにご参加頂き、「ロータリーとは」「ロータリーの歴史、奨学生の責務」「顧問ロータリアンの責務」について、しっかりと学習していただく事になります。特に横尾副委員長には色々とお世話になるとは思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1933年1月20日
職 業：醤油、みそ製造販売業
ローター-歴：入会 1974年7月1日
1988年度 伊万里西クラブ会長
1991年度 ローターアクト地区委員
2002年度 財団奨学・学友地区委員長
2003年度 “
会 長 歴：1988年~1989年



GSE委員会

委員長 本田 圭助

(長崎南RC)

本年度GSE委員長として、その責務の重さを感じているところです。2004～05年度にアメリカ、ミンガン州6290地区とGSE(研究グループ交換)を実施する予定です。2000～01年度にドイツ1900地区とGSEを実施してから今年が3年目であります。その時の経験やKnow Howがまだ残っているときにGSEの準備が出来ることは誠に時宜を得たものと思います。

ロータリー財団の研究グループ交換プログラムは事業・専門職務の経験の浅い若い人々に海外の文化・職業・風習に関する交流の場を提供して、文化・職業・技術の面で国際感覚を養わせるものです。2740地区と6290地区それぞれの4人(又は5人)のチームメンバーとリーダー(ロータリアン)1人、計5人(又は6人)を相互に交換します。チームのメンバーはホストファミリーに滞在し、その地区の生活様式・風習を体験して異国を理解する心を養いながら、専門とする産業分野及び行政、文化活動を研修、見学します。ロータリー財団は往復の航空運賃を負担しますが、食事、宿泊、地区内交通等の費用は受入地区の負担となります。

前回の1900地区(ドイツ)に引き続き今回も6290地区とすばらしいパートナーを得ることが出来る予定です。本年度はチームメンバーとリーダーの選定と受入組織の体制作りが重要な作業となります。2740地区各クラブの皆様の温かいご支援を心からお願い致します。

略 歴

生年月日：1934年2月21日

職 業：(有)マツオアンドパートナーズ
技術士事務所
代表取締役 技術士(機械部門)
環境経コンサルタント

ロータリー歴：入会 1990年2月14日

1994～95年度 長崎南ロータリークラブ幹事
2001～02年度 2740地区ロータリー財団委員長



ロータリー100周年委員会

委員長 佐古 亮尊

(大村北RC)

ロータリー創立100周年がいよいよ現実味を帯びてまいりました。そして、私どもの地区でも安部丸の船出とともに100周年委員会が発足することになりまして、その委員長を務めさせていただくことは誠にありがたく、ロータリアン冥利に尽きる思いです。

私は今日の世相を思いますにつけて、ポールハリスがロータリーを始めずにはおれなかった思いを、胸のうずくような気持ちで思い返さずにはられません。

ロータリーも時代の動きとともに随分とかわりました。これを崩せばロータリーではなくなると思われた領域までかわってしまいました。ここで、ポールハリスがめざしたロータリーとはどんなものであったかを、いっぺん思い返してみたいと思うのです。これは私の思いです。

ロータリアンの皆様にはR Iの掲げる目標に向かってそれぞれの思いがおりだろろうと思えます。それらを率直にぶっつけて今の時代をリードするロータリーを結集して、2740地区から発信してゆこうではございませんか。この1年は皆様の理想をどんどんこの100年委員会にもお寄せいただければ幸いです。

この1年が皆様にとって手を貸しあいながら前進する輝かしい年でありますようお祈り申しあげます。

略 歴

生年月日：1925年2月22日

職 業：寺院住職

ロータリー歴：入会 1960年2月23日
大村ロータリークラブ創立

1970年7月～1974年6月

インターアクト地区委員(370地区)

1974年～75年 分区代理

1976年7月 大村北ロータリークラブ創立初代会長

1979年5月、1995年7月、1998年7月、2001年3月

ポールハリスフェロー

1986年2月 米山功労者

1994年6月 ベネファクター

1995年～96年 ガバナー

会 長 歴：1968年～1969年大村RC

1976年～1977年大村北RC



地区インターアクト前期指導者研修会の開催を終えて

2740地区インターアクト委員長 松尾 通忠

去る6月7日(土)、新年度を迎えるにあたり2003～2004年度地区インターアクト前期指導者研修会を武雄市文化会館において開催いたしました。提唱RCクラブ24ロータリアン44名、インターアクトクラブ24高校インターアクター53名、顧問教諭25名の方々の参加により熱心なる研修をしていただきました。

ロータリアンの方々には、インターアクト委員長、委員としての心得を研修していただきました。提唱クラブとしてややもすると、インターアクトの活動は顧問の先生にお任せしている状況があるように思われます。担当委員長、委員として積極的に学校とのコミュニケーションを図っていただきインターアクターとしての奉仕活動の内容を理解していただき活発な活動を期待したいと思います。

インターアクターの方々には、佐藤明先生（長崎女子商業高校教諭）の司会のもと「クラブ間の交流」をテーマにフリーディスカッションをしていただきました。各学校のインターアクトクラブでは、今までの研修会において「クラブ間の交流」を望む声が高いにもかかわらず、一部の学校を除いて実現できていない状況にあることがわかりました。クラブ間の交流は、新たな活動が生まれていることを事例の発表を通して感じました。交流を実現させるには、顧問の先生の影の努力が大切であることもわかりました。

この研修会では新たな部会として「交流部会」を立ち上げていただき、本年度年次大会において活動成果を展示していただくことになりました。どのような交流が図られ活き活きしたインターアクターの成長がいかばかりか楽しみです。

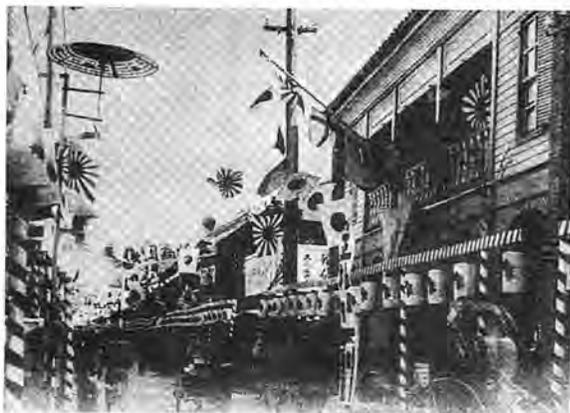
参加いただきました全ての方々の熱意と誠意に感謝いたします。

お宝写真館

～長崎ロータリークラブ～

提供：田中 直英 君

浜市商店連合会100周年記念事業委員会企画制作の「長崎浜の町繁昌記」CD-ROM版（田栗奎作著）より



明治後期の浜の町本通り
右手二階建てが広瀬勤工場（明治時代の百貨店）



大正時代の本通り筋西浜町の店舗
現在のつるや家具店附近

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。（写真は2枚以内でお送りください）

尚、応募者多数の場合、掲載できない場合もありますのでご了承ください。



速報

(財)ロータリー米山記念奨学会

米山功労者表彰が新しくなります!

2003年度がスタートしました。新年度から特別寄付に対する表彰制度が、一部改定されます。米山功労者をもっと身近な目標としていただくために、現行の**累計30万円毎**の表彰を**累計10万円毎**の表彰に改定いたしました。

ぜひ、今回の改定について積極的にPRをしていただき、会員の皆様が米山功労者になられますよう、よろしくお願いいたします。

新表彰制度は…

- 準米山功労者(累計3万円)と米山ファンドフェロー(累計15万円)は廃止となります。
- 米山功労者の表彰は、現行の累計30万円毎から累計10万円毎に変わります。
- 新名称は第1回に達した方を「米山功労者」、第2回から第9回に達した方を「米山功労者(マルチプル)」、第10回以上の方を「米山功労者(メジャードナー)」と呼びいたします。
- すでに米山功労者となっている方は、自動的に新制度の10万円刻みの表彰回数に変更となります。10万円以上のご寄付をされている方はすべて米山功労者となります。

〔例〕 累計30万円達成者

現在：

「第1回米山功労者」



改定後：

「第3回米山功労者(マルチプル)」

- 表彰品は米山功労者になれる毎に感謝状をお贈りします。(第1回には感謝状を入れるケースが付きます)。現在の表彰品である盾(メダル付き)およびピン(男性：ネクタイピン、女性：ブローチ)は現行と同様に30万円毎にそれぞれ贈呈いたします。
- 米山功労法人、特別米山功労法人および米山功労クラブに対しての表彰は変更ありません。
- 新しい感謝状は7月以降に功労者になられた時点でお贈りします。遡ってはお送りいたしません。

問い合わせ先

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

TEL：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

担当：志村・大庭



「家族のあり方を考える」

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

私は随時的に、この月信の中のコラムを執筆させて頂くことになりました。

私は仕事から昭和45年から学校に勤務しました。私立学校で、そこには幼稚園、高等学校、短期大学、調理師・歯科衛生士等の専修学校そして大学があり、私は53年から校長や学長、幼稚園の園長など現場の長として本学の教育の方針を示してきました。そんな中、当然ながら教育という問題に深く関わっていくことになったのです。45年当時はまだ社会に権威というものが残っていた時代です。父親、社長、国家、そして学校など、この“権威”からの言葉はそれだけでずっしりと重いものがありました。また、この時代は戦後25年で、経済復興にひた走りに走っていた時代です。今、「プロジェクトX」というテレビ番組がありますが、自動炊飯器、瀬戸大橋、黒部ダム、青函トンネル、YS-11開発など新しいものを作ったり建設したりして無性に人々が喜んだ時代です。自動炊飯器ができたとき、私の母が朝5時に起き、薪をくべ、火をおこし、ご飯を炊いていたあの苦勞が解消されました。自動洗濯機ができたとき、主婦から靴や霜焼けや腰のまがりなくなりました。同じように冷蔵庫や電気掃除機などの発明に企業も主婦も共に喜び幸福を共有することができました。今日より明日が、今年より来年が必ず良くなるという未来へ大きな希望と夢が持てた時代でした。人口も多く若者も大勢いて、年老いた老人は社会でそんな大きな比率ではありませんでした。しかしその後、いろいろなものが30数年の間で変化しました。どんどん出生率が低下し、女性は家にいて子どもを育て、夫の帰りを待つという良妻賢母型から社会に出て職業婦人として働くようになりました。また、大衆化社会の出現は一方で核家族を生み、徐々に権威が揺らぎ始めました。家では主人、社会では国や学校の権威の象徴はどんどんと崩れていきました。

経済は復興からのプロセスはいつか世界で一番の金持ちの国になるというバブル経済を生みました。この経済の繁栄を数十年続かせることが大切

だと政治家は豪語したにもかかわらず、わずか十数年でこの経済はしぼみ、その後不況と停滞の波が覆いました。社会には物が溢れ、あのかつて輝いていた物づくりへの期待と効果はしぼんでいき、安価で手軽な外国製品が市場を支配しました。豊かさと富を求めて社会進出した女性の活躍は結果として子育て育児への繁雑さを否定し、それゆえの絶望的出生率の低下をもたらしました。現在、女性1人の生む子どもの数は、1.33人、1年間に250万人の出生があったが、平成14年の出生は115万人である。日本の人口は2007年をピークに2050年には1億200万人が8,000~7,000万人になるといわれています。あと100年経てば、日本の人口は半分になってしまうのです。

一方、医療保険の充実に伴い、老人の平均寿命が年々伸び、日本は少子高齢化社会を生んできました。平成14年度の平均寿命は男性78歳、女性84歳、65歳以上の高齢者は約2,362万人であり、人口の約18%を占めます。2050年の高齢化率は35%であり、3人に1人が65歳以上という超高齢化社会が訪れます。豊かさが人間を幸せにする、収入の多い家庭ほど幸福の度合いが正比例するという理念が幻想であったことに、人々は気づき始めました。子どもたちの中にはいじめや不登校という言葉が氾濫し、自殺者や退学者も年々増加をしています。日本人の「国民性調査」によると、戦後すぐ「一番大切なもの」は「金・財産」でしたが、1958年「金・財産」と「家族」は同じになり、1993年には「家族」を一番大切にする割合は42%になりました。この40年ほどの間に「家族」に価値を置く人の割合は「金・財産」への思い入れの強い人の10倍以上になっています。

家族の崩壊や社会の連帯感が失われたことの反動が「家族」への思いになったことは、極めてパラドックスな現象であると考えます。そんな中、本年度のRI会長強調事項の案で「家族への心づかい」が表示されたことは、的を得たものであると実感します。私たちはもう一度家族のあり方を問うてみましょう。



文庫通信 (190号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

◎「21世紀における日本の課題」	吉田 學	2003	10 p	(D.2690地区大会)
◎「日本・最良の選択」	俵 孝太郎	2003	17 p	(D.2690地区大会)
◎「地方都市の論理と主張」	大原謙一郎	2003	19 p	(D.2690地区大会)
◎「現代日本の課題とその前途」	中曾根康弘	2003	9 p	(D.2580地区大会)
◎「怪しげな時代を迎えて」	渡部 昇一	2003	8 p	(D.2770地区大会)
◎「どうなる日本の政治と経済」	森田 実	2003	6 p	(D.2760地区大会)
◎「行政とボランティア」	田中 康夫	2003	6 p	(D.2600地区大会)
◎「新しい時代の潮流」	宮崎 緑	2003	14 p	(D.2740地区大会)
◎「アメリカとアメリカ人」	大園 純也	2003	6 p	(D.2740地区大会)
◎「心の健康は素敵なコミュニケーションから」	福島 敦子	2003	18 p	(D.2540地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・http://www.rotary-bunko.gr.jp
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

お 知 ら せ

- 国際ロータリーからの指示で、地区委員会に「国際ロータリー100周年委員会」を設置しております。地区内のクラブより、国際ロータリーとなったのは1905年以降なので、「国際ロータリー100周年」という表現は誤っているのではという指摘がありました。日本事務局に質問したところ、翻訳をする際に間違っ「国際」をつけられたそうです。今後は、「ロータリー100周年」に統一されるそうですので、地区より出す書類も「ロータリー100周年」に統一いたします。既に発送しております書類については、各クラブにて訂正をお願い致します。

国際ロータリー第2740地区 地区幹事 福田 金治

- 事務所移転のお知らせ

佐賀大和ロータリークラブ 【新住所】 佐賀県佐賀市金立町千布3907
 ウインブルドン九州テニスクラブ内
 TEL 0952-71-8417 FAX 0952-71-8418

- FAX番号変更のお知らせ

有田ロータリークラブ 【新番号】 FAX 0955-43-3140 (電話番号は変更ありません)

ROTARY NEWS

ガバナー公式訪問始まる!!

安部ガバナー最初の公式訪問は、7月9日(水) はがくれ荘にて佐賀北RC、佐賀南RCの合同で開催されました。

部直樹地区ガバナー公式訪問

佐賀南・佐賀北ロータリークラブ



安部直樹ガバナー



合同例会での卓話



公式訪問での懇親会



ガバナーからバッジを受ける新会員

編集後記

梅雨の合間の陽射の中に、蝉の鳴き声が梅雨明けを待っているかの様に聞こえてきます。7月に入りガバナー公式訪問もスタート、第2740地区の各クラブ例会を安部ガバナーは精力的に訪問されています。クラブ訪問の際は、幹事共々宜しくお願いします。

表紙写真

佐世保市民文化ホール
(旧 海軍凱旋記念館)

第一次世界大戦の鎮守府艦船の武勲をたたえるため、九州・四国各県の寄付で建設され、海軍に寄贈された建物。

第二次世界大戦後は米海軍に接収され、娯楽施設として使われていたが、昭和52年に返還。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2003.9

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol.3



佐世保市、名切谷の米軍住宅 「地図でみる佐世保」より



現在の名切グラウンド周辺 提供：辻新治

○ガバナー所感	2
○地区大会のご案内	3
○新世代月間	4
○ガバナー公式訪問	8
○国際大会PR活動・派遣学生選考会	13
○地区委員会だより・お宝写真館	14

CONTENTS

○新入会員紹介	15
○新入会員紹介・寄付者紹介	16
○会員数・出席報告	17
○コラム	18
○文庫通信・お知らせ	19
○ロータリーニュース・編集後記	20



新世代月間によせて

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

「秋来ぬと目にはさやかに見えねども 風の音にぞおどろかれぬる」という歌のように、朝夕吹く風の涼しさに行く夏の訪れを感じます。

さて8月でクラブの公式訪問も8割を終えることができました。それぞれのクラブで温かいもてなしを受けたことが、今さわやかに脳裏を巡ります。どのクラブでも、ロータリーに対する見まごうまでの愛情が感じられ、ロータリアンとしての誇りの中で、それぞれのクラブの内包する諸問題を、いかに解決するかに苦心が払われていることが、手に取るように分かりました。何故、何の利益もないロータリーに人々はこんなにも一生懸命になれるのか、そこにロータリーのもつ魅力があることを感ぜずにはいられません。ほとんどのクラブで会員の減少が頭の痛い問題になっています。勿論、会員減少は、ロータリーの活力を低下させ、財政的にも厳しさが増して、諸活動へ支障をきたしてきますが、一方、ロータリーは、質の高い団体であることも考慮しなくてははいけません。地域のリーダーとして、地域の方々からロータリアンは尊敬されるべきであり、又、お互いのロータリアンが例会での出会いの意義を評価しなければなりません。週に一回、例会に出席すれば、あの人に会える。あの人のお話が聞ける。そのことが自分の成長につながっていくという思いが、結果として、地域に信頼されて、回りまわってロータリーへの入会が増加するという他にありません。ここでいう質の高さは、何も職業のステータスを言っているわけではありません。人間として、徳を有し、多くの人から認知される品格を言っているのです。ロータリーであることで、人様に後ろ指をさされることは出来ないと思うことが、自分の人間性を高めていくことになると思います。会員数は少なくとも、品格の

高いロータリーが数多くあったことを、私は誇りに感じています。

さて今月は新世代月間です。ご承知かと思いますが、本年度地区では、「新世代委員会」なるものを省いています。これは新世代を軽視しているわけではありません。「新世代のためのロータリープログラム」には、インターアクト・ローターアクト・ライラ・国際青少年交換があり、この四つの委員会を独立したものとして組織の中に組み込んでおります。この四つの委員会で、対応できないプログラムが発生した場合は、専門の地区委員会を設置しても良いと考えています。

ライラ 尾崎委員長、インターアクト 松尾委員長、ローターアクト 山口委員長、国際青少年交換 仁科委員長さんをはじめとする各委員長さんのお世話のもと、皆さんの協力支援をお願いするものです。

さて21世紀の未来を背負い、新しい地球を築いていくのは若者であります。私達は、次世代の養成に力を貸すことは大人としての責任でもあります。しかしながら、インターアクト・ローターアクトは今厳しい状況に立たされています。どうぞそれぞれのクラブでご支援をお願いしたいものです。

この夏は、50年ぶりに全国高等学校体育大会（インターハイ）が長崎県で行われ、5万人の高校生によるスポーツの祭典がありました。たくましい顔、明るい笑顔、そして一生懸命競技に取り組む顔。“長崎が君の鼓動で熱くなる”のテーマ色のインターハイ。こうした元気のある若者を私達は育てはぐくんでいかねばなりません。家庭で、職場で、地域で、若者にLend a Handをお願いするものであります。



国際ロータリー第2740地区 **地区大会のご案内**

とき：10月24日(金)・25日(土)・26日(日) ところ：アルカスSASEBO

ホストクラブ：佐世保ロータリークラブ

RI会長代理に松本卓臣元RI理事が決定!!

8月18日、ジョナサンB. マジアアベ RI会長より地区大会のRI会長代理として、松本卓臣元RI理事の派遣決定の通知がありました。



松本 卓臣氏 プロフィール

福山瓦斯㈱ 代表取締役社長
生年月日：1920年6月1日生
所属RC：福山RC

■ロータリー歴

- 1954年 福山ロータリークラブ
チャーターメンバー
- 1973-74年 第2710地区ガバナー
- 1992-94年 国際ロータリー理事
- 1993-94年 国際ロータリー財務長

10/24

大会前日

◎記念懇親ゴルフ大会

ハウステンボスカントリークラブ

登録料：5,000円 プレイ料金：10,000円(昼食含む)

◎RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

ハウステンボス ホテルヨーロッパ「レンブラントホール」(18:30～)

登録料：お一人 15,000円

10/25

大会第1日目

大会登録料 会員：10,000円(配偶者含む)・青少年：5,000円

◎大会各委員会・諸会議(11:00～)

◎本会議(13:00～15:00)

◎ロータリーセミナー(15:00～17:00)

「われわれは次の世代のために何ができるのか—仮題」

講師：Ms.ジョイス・S・ツノダ

(ハワイ大学上席副学長・コミュニティーカレッジ総長、ホノルルRC所属)



安部ガバナーお薦め — ご夫人の佐世保めぐり(10:00～13:00) 無料
レディースエクスカッション

記念懇親会(18:00～) 九十九島観光ホテル 登録料：会員 7,000円・ご家族 5,000円

10/26

大会第2日目

◎昼食 陸上自衛隊による自衛隊食を体験(11:00～12:30・無料 但し要登録)

◎本会議(13:00～14:30)

◎記念講演会(14:30～16:30) 一般公開を予定

2003～2004年度 国際ロータリー第2740地区

地区大会事務局

〒857-0047 佐世保市矢岳町1番8号 九州文化学園内2F
TEL 0956(23)0100 FAX 0956(22)7725
(E-mail) chikutaikai2740@violin.ocn.ne.jp

最新情報はこちらでご覧下さい。HPアドレス：<http://www.d2740.jp>



新世代の健全な養成を願って

国際ロータリー第2740地区

ライラ委員長

尾崎 隆 (東長崎RC)



21世紀に向かって青少年の健全育成に国はもとより、我々ロータリークラブも更に強力な青少年育成を推進していく必要を感じています。21世紀に入り3年8ヵ月の間に日本は、青少年の犯罪が際立って発生しています。このような事柄を未然に防ぐためには、日本国の成人社会の乱れに起因している面が多く、この事の正常化に努めるには成人が人間性の向上を図り理論に叶うようにならなければなりません。

こうした中、社会の情報化時代において青少年の変化は急速に進んでおり、今後は我々ロータリーとして更に新世代活動事業に力を注ぎ、青少年が社会変化に順応できる資質と意欲を持ち、活力のある青少年を育成する事を強く求められていると思います。こうしたことを視野に置き、私は2740地区ライラ委員長として2004年5月15日～16日に開催されますライラにも多くの青少年の参加を望んでいます。ライラとは青少年の指導者育成セミナーであります。もしロータリアン皆様の地域において、自分の殻に閉じこもっているような青少年に気づかれたら、どうぞ声を掛け参加を促してください。人間は一つの切っ掛けにおいて意識の改革が進み、良い方向に向かうことが多くあることを信じています。

2003-04年度RIテーマとしてジョナサンB. マジニアベ会長は「手を貸そう」を掲げられています。その主題文書の中の一部で「彼等を活動的にし有意義なプロジェクトに巻き込むことを怠ってはいけません。私たちは彼等をクラブに馴染ませ、彼等が親密で頼りになるロータリー家族の一員であると感ずるようすべきです。」と訴えられています。その主旨に沿った奉仕活動で有りたいと考えています。

第2740地区の社会奉仕活動の一環としてライラ（青少年指導者養成プログラム）の実施日程並びに会場は決定されていますが、青少年指導プログラムにおきましてはホストRC（諫早南RC）実行委員会において鋭意協議を重ねられております。その草案を基に地区ライラ委員と実行委員会の協議を近日中に開催する予定と致しております。取り敢えず、日程及び開催施設の案内を致しておきます。どうぞ地区58クラブの社会奉仕理事、委員長さんをはじめ会長、幹事、SAAの皆様方に、ご協力とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

また、各クラブが実施されます活動と重複を出来るだけ避けて頂き、多くの青少年と共にロータリアンに参加頂きますよう重ねてお願い致します。

実施日程：2004年5月15日(土)～16日(日)

実施場所：国立諫早少年自然の家





新世代月間に寄せて

国際ロータリー第2740地区
インターアクト委員長

松尾 通忠 (伊万里RC)



新世代プログラムに関して、時のジアイRI会長は次のように述べておられます。〈世界の30億人にのぼる「新世代」すなわち「青少年」は私たちの組織（地球）の将来を担ってくれる人々であるから、我々は今からその将来を作っていくための努力を、この新しい世代の青少年と共にしていかなければなりません。なぜならこの「新世代」こそが我々人類の運命を築く若者達であるからです。〉〈若者達の色々な思いを受け止め、高齢者（先輩）の経験を分かち合う機会を提供する様な世代間の良い関係を築きあげるべきである。〉よって我々ロータリーの側から、新しい活気に満ちた対応が望まれます。我々自身が積極的に将来を作っていかなければ、我々は時の流れに翻弄されてしまうでしょう。〉

また、ジアイ会長は次のように言われています。

- 未来は、遠くにあって出会うのを待っているというものではありません。
- 未来は、いまこのところで作られるのを待っているのです。（未来は、今日から続く延長線の上にあるのです。）
- 未来は、私達の手の中にあります。

私達は、「新世代」の人達と共に未来を築いていかなければなりません。

私の担当していますインターアクトは、年齢14歳～18歳までの青少年または高校生のための奉仕クラブで、楽しく意義ある奉仕プロジェクトに参加する機会を青少年に与えるものです。「クラブ奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」この三部門の奉仕活動を通じて指導力や積極性を養い、新しい友人と出会っていきます。インター

アクトクラブに所属している青少年達は、この奉仕活動をするなかで、未来をつくっていく種をすでに蒔かれています。どのような芽が出るか、提唱ロータリークラブの関わりかたによって、変わります。どうかお願いします、インターアクト委員のロータリアンの皆様、提唱高校インターアクトクラブとの密接な関係を保ち積極的にコミュニケーションを図ってください。良い芽を出すための責任と義務があります。

いよいよインターアクトクラブ年次大会が迫ってきました（8月23・24日）。この大会においてクラブの生徒達がどのように成長しているか大変楽しみであります。ホストクラブ・ホスト高校の方々の大会準備に向けての大変な努力に頭がさがります。すばらしい大会になることを祈念してやみません。





手を貸そう、ローターアクトへ

国際ロータリー第2740地区

ローターアクト委員長 山口 修二 (鹿島RC)



ローターアクト・クラブ(以下RAC)の適正な会員数とは何人なのでしょう。「ローターアクト定款」の中でクラブを運営するには組織として、管理主体の役員「会長・副会長・幹事・会計」の4役、それに、5つの委員会を設置しなければなりません。「クラブ奉仕委員会」、「国際奉仕委員会」、「社会奉仕委員会」、「専門知識開発委員会」、「財務その他必要な常任委員会」で、委員会別に4人以上の委員が必要と思われます。

なお、「財務その他必要な常任委員会」は、当地区の各RACでは会員数が少ないため設置されていないのが現状です。管理主体の役員が4人、4委員会て約16人、合わせて1クラブ20人程度の会員が必要になります。しかしながら当地区では、会員の多いクラブで14人、少ないクラブでは2人、平均8.3人という状況にあり、これではRACの活動のみならず、存続さえ危ぶまれます。

確かにローターアクターは彼等なりに、少ない会員の中で一生懸命活動を行ってはいますが、本来ロータリー・クラブ(以下RC)が期待するRAC活動が適正に機能していないのが現状ではないでしょうか。

私たちロータリアンは、RACに何を望んでいるのでしょうか。当地区だけでも、58クラブ2,800人のロータリアン、ならびに所属するRAC、2740地区11クラブの会員、また全国419クラブ5,147人のローターアクターとの交流の中で学び体験した経験を、職場や地域社会に、奉仕の機会を実践・推進し、将来、会社や地域の善良なる指導者となり、何れロータリアンとして活躍してくれることを期待し、その夢を託していると思います。

その為にもRCは、RACが本来の活動が出来るように適正な人数の会員を維持し、一人ひとりのローターアクターに学ぶ機会を与えなければならないと思います。

全国RACの地区平均は147.1人で、当地区のRAC会員数は91人です。では、RACの会員数をせめて全国平均にするための具体的な方法とは、

- ①新しいローターアクトクラブを提唱する
- ②既存クラブの会員増強(退会防止も含む)が考えられます。

本来、①、②を同時進行するのが一番望ましいのですが、①は、準備に時間が掛かると考えられます。それに比べ②は、企画さえ的確であるならば単年度でも実現出来るのではないのでしょうか。勿論、①の努力も必要です。

現在、当地区のRCは58クラブあり10グループに分かれています。各グループ内に1ないし2つのRACが提唱されています。この条件を活かして、グループ内の未提唱全てのRCがそのグループ内の提唱RC(スポンサークラブ)を支援して頂ければ、結果として必然的にRACを支援することになります。つまり、未提唱RCの各会員の子弟や、自社及び地域の将来を託せる有能な人材を提唱RCに3人以上推薦して頂くことです。相互扶助ではありませんが、第2740地区10グループ、各RC全体でRACを支援して頂けないでしょうか。

確かに、提唱クラブ、未提唱クラブは勿論のこと、提唱RCの中でも関心を持って頂いている会員、そうではない会員に分かれ、温度差があるのが現状です。「自分がしなくてもだれかが協力するだろう」と考えるのでは駄目なのです。今、貴方の力が必要なのです。各RC、各ロータリアン一人ひとりの力が必要なのです。

2003~2004年度RIジョナサン B. マジリアベ会長の本年度テーマ“手を貸そう”を、ぜひローターアクトクラブにも、あなたの手を貸してください。あなたの手を差し伸べてください。そして、私たちの地域や日本の未来をローターアクターに託し、将来の善良なる指導者、何れはロータリアンになりうる人材を一人でも多く育てる為にご尽力頂けないでしょうか。必ず将来、ローターアクターは私たちの期待どおりの素晴らしい人材に成長してくれることと思います。



国際青少年交換プログラム (YEP) について

国際ロータリー第2740地区

国際青少年交換委員長 仁科 武 (伊万里RC)



国際青少年交換プログラム (以下YEP) は手続要覧では新世代のためのロータリー・プログラムの一つとして記載されています。文字通り本プログラムは15歳から19歳までの青少年を対象とする、新世代のためのプログラムです。本プログラムは1929年にコペンハーゲン・ロータリー・クラブが始めたもので、当初はヨーロッパ内での交換でした。その後1939年には米国とラテン・アメリカ諸国との交換が始まり現在では毎年約80ヵ国、7,000人以上の学生が参加する迄に成長致しました。日本では1962年に初めてオーストラリアと交換が行われました。この第1回の交換に佐世保RCより2名の女子学生が参加し、オーストラリアのニュー・サウスウェールズに派遣されました。この交換が行われた時には九州・山口が一地区(第370地区)でありましたが、当地区は日本での最初の交換より参加し、本プログラムについては、永い伝統を引き継いでおります。

国際青少年交換プログラムの目的を簡単に言えば、学生が他国に赴き多くの人との出会いを通じて、他国の文化、習慣、困難を学び、理解する事で生涯に亘る国際理解の種を植え付ける機会を与えようと言うものです。この点から見れば本プロジェクトは国際奉仕活動の一つと言えます。よく本プログラムは各クラブでの新世代関係委員会に含めるべきか、あるいは国際奉仕関係委員会に含めるべきかとの質問を受けますが、本プロジェクトは新世代のためのプロジェクトでもあり、又国際奉仕活動の一環でもありますので、どちらに含めて頂いても良いのではと思います。

さて、当地区の青少年交換の現状ですが、2003-2004年度には10名の学生を派遣し、11名の学生を受け入れます。派遣・受け入れともに相手国は米国・カナダ・メキシコ・ブラジル・オーストラリア・フランス・ドイツ・オランダ・ノルウェーです。従来からの経緯もあり米国は例外として1ヵ国1名の交換を原則と致しております。2001-2002年度には14名を派遣し15名を受け入れております。この様に派遣・受入数においては減少傾向を辿っております。

今年来日する学生は日本での生活が有意義なものとなるよう滞在中に7回のオリエンテーションを受けます。第1回目のオリエンテーションではホスト・ファミリーとスムーズに生活が出来るように、日本で生活していく上での基本的な習慣及び規則を学びます。又基礎的な日本語の集中講義をうけます。滞在中には日本の伝統的文化に直に触れる事を目的に3回の旅行を経験致します。

一方、7月27日に2004-2005年に派遣される学生の選考会が行われ11名の学生が派遣候補生として選ばれました。彼らも同じく7回のオリエンテーションを通じて当地区を代表する親善大使としての資質を身に付けるべく教育を受け、来年1月及び8月に派遣国に旅だてて行きます。

現状では当地区では本プログラムに参加して頂けるクラブが一定のクラブに限られておりますが、出来るだけ多くのクラブに参加して頂きたいと思っております。

まず、本プログラムに参加する事をためらう理由の一つに精神的・肉体的負荷が掛かる事が上げられます。やっただけ良いが問題ばかりでこの様な面倒なことはやってられないと言うものです。確かにお金だけ出してそれで終わりとのプログラムも多々あります。しかしながら精神的・肉体的な面も含めての活動が本当の奉仕活動ではないのでしょうか。とは言っても現実問題大変な事は重々承知しています。毎年この様な大変な奉仕をお願いする積もりはありません。数年に一度で結構ですので是非ともご参加頂きたいと思っております。

次に資金面が厳しくて参加出来ないとのお話を良く聞きます。例えば30名の会員数のクラブの場合1ヵ月に1人1,000円積み立てて頂ければ1年間で36万円の資金が出来ます。現在本プログラムに参加願った場合、年間百万円あれば費用が十分賄えます。従って3年間積み立てて頂ければ十分な資金が出来ることとなります。

更に来日する学生の質が悪いとの話も聞きます。確かに来日学生は自己を主張致しますので、なれていない日本人にとっては何を言うかとの感情を持たれるかたも多いと思っております。彼らはこれまで全く経験のないところに来て当初は日本、日本人がどの様なものなのか全く分からないはずで。ここで繰り返し話し合う事で彼らは必ずこちらの言うことを理解してくれるはずで。又町で出会う学生と比べたり、自分自身が同じ年齢であったころどうであったか思い出して頂ければ、来日学生がそんなに言われるほど質が悪いとは言えない事がお分かり頂けると思っております。

国際青少年交換委員一同少しでも多くの方に本プログラムに参加頂き、益々本プログラムを発展させるべく努力致しております。実現には皆様のご協力が不可欠であります。更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。



佐賀北RC・佐賀南RC合同

日時：7月9日(水) 18:30～
場所：はがくれ荘

本年度安部ガバナー最初の公式訪問が我々佐賀南・佐賀北RC合同例会ということで大変緊張しましたが、ガバナー卓話で「金子みすゞ」さんの詩等を引用され、詩情豊かな話となり皆感銘を受けました。

また、例会の中で新会員へのバッジ贈呈となり、ガバナー自ら贈呈をして頂き、新会員にとって思い出深いものとなり、クラブにとっても記念の1ページを飾ることが出来ました。

安部ガバナー・福田地区幹事からクラブへの的確な指導を受け、今後のクラブ運営に大いに活用していきたいと思っています。

安部ガバナーの今後の更なるご活躍をご期待申し上げます。(佐賀北RC)



佐賀RC

日時：7月10日(木) 18:30～
場所：ニューオータニ佐賀

平成15年7月10日、安部ガバナーをお迎えし、当佐賀ロータリークラブ例会を開催致しました。

ロータリー活動に対するガバナーの熱き思いを拝聴し、会員全員が自らのロータリー観を再認識、再考させられる思いがしました。

家族を思い、友人を思い、社会を思う。社会奉仕や職業奉仕もその一歩は自分の身近な人々を幸せにすることから始まるものと思います。しかし、人の幸せは金銭でははかれないものと思います。職業に励み、かつ、身近な人々に手を差し延べるロータリアンとしての幸せを実現したいものです。



牛津RC・多久RC合同

日時：7月11日(金) 13:00～
場所：ショッピングプラザ セリオ

7月11日、安部ガバナー、福田地区幹事、川原田ガバナー補佐をお迎えしての勉強会、私たちにあって、有意義な1日でした。

牛津クラブも、3年後には30周年を迎えます。先輩たちが築いてくれたロータリーの輪が、大きくなる様、奉仕活動、親睦に努力をしていきたいと思っています。

今日の経済不況の中、退会の話が出ています。現在35名、これ以上減少しないよう増強にも力を入れていきたいと思っています。

家族旅行、夫人の集いは今までどおり行い、家族、ロータリアン、地域の人々に手を差しのべ、ガバナーのアドバイスを心に秘め、1年間ロータリー活動にがんばっていきたくと思っています。ご指導の程よろしく願います。(牛津RC)



佐賀西RC

日時：7月14日(月) 12:30～
場所：マリトピア

当クラブは、県内では佐賀RC、唐津RCについて3番目に誕生し、過去に井田圓之氏、草場立太郎氏、2名の地区ガバナーを送りだして今年度は45周年を迎えます。

今回の安部ガバナー公式訪問は、役員との懇談会、例会でのRCの方向性のご示唆、普段なかなかお聞きできないロータリー情報についてのご教示や例会終了後の新会員との懇談会と、今までの公式訪問とはひと味違う大変意義のあるものでした。

今年度は、ガバナーの基本理念である「無功德」の精神を尊重しながら「年功序列による上下の隔たりがなく、楽しい例会」を基本として奉仕の理想を実践できるクラブ運営を目指してまいります。





小城RC・佐賀大和RC合同

日時：7月15日(火) 12:30～
場所：龍登園

7月15日、安部ガバナー、川原田ガバナー補佐、福田地区幹事をお迎えして、小城・佐賀大和RC合同例会(会場 大和町)による公式訪問が実施されました。

安部ガバナーのエネルギッシュな例会卓話に会員一同感銘を受けました。

例会前の役員との懇談会においては、当クラブの抱えている問題点について適切なアドバイスをいただき勉強になりました。

また、入会3年未満会員との懇談会における貴重な意見交換、福田地区幹事のロータリーの組織、用語、手引書の説明など意義ある1日でした。

今年度のRIテーマ「手を貸そう」の理念の具現化に向けて、「静」から「動」へ、内から外へと充実したクラブ活動を目指したいと思います。(小城RC)



佐賀空港RC・神埼RC合同

日時：7月16日(水) 12:30～
場所：神埼中央公民館

去る7月16日、安部直樹ガバナーをお迎えして佐賀空港RC・神埼RC、2クラブでの公式訪問合同例会を開催いたしました。当日は、福田金治地区幹事、立石泰英第2グループガバナー補佐も参加いただきました。

2クラブ合同での例会は初めての経験で、会員全員、不安の中で始まりましたが、和やかに好意と友情を深めながら無事終わることができました。又、安部直樹ガバナーから卓話をいただき30分という短い時間でしたが、貴重なお話をお聞きすることができました。

佐賀空港RC16名、神埼RC30名という小さいクラブですが、ガバナーの指針の下に頑張っており、今後とも指導をお願いいたします。

当日は、地区大会の案内にも佐世保RCから4名の大会委員の方が見えられました。10月の地区大会で皆様とお会いできることを楽しみに参加させていただきます。

最後になりましたが、安部ガバナーはじめ、福田地区幹事、立石ガバナー補佐、空港・神埼両クラブの会員の方々、無事公式訪問を終え感謝いたします。(神埼RC)



大町RC

日時：7月17日(木) 12:30～
場所：大町町総合福祉保健センター

大町RCは、シーボルトの「江戸参府紀行」に記されているように、長崎街道に沿った北方町・大町町・江北町の三ヶ町をエリアにしたクラブで、創立30周年の節目を過ぎたところです。

7月17日の公式訪問の際の安部ガバナーの話に、ロータリーがこんなに成長したのは、先達のご苦労とチャレンジがあったからである。会員は、ロータリーの存在・永続を望んでいる筈です。停滞と退潮を時流と認めることなくロータリアンとしての誇りと喜びを共有しようと、若さに溢れたエネルギッシュな励ましに会員一同は、更にRIテーマのもと積極的な活動をしたいと思っています。



鹿島RC・嬉野RC合同

日時：7月18日(金) 15:00～
場所：嬉野大正屋

7月18日、安部ガバナー、福田地区幹事、横田ガバナー補佐をお迎えし、嬉野ロータリークラブとの合同公式訪問例会を行いました。まず、事前の協議会に於いては、色々とし唆にとんだお話や、適切また具体的なお指導を賜り、ある一面感動的な「ロータリアンの心」ということなどお示しくさせていただきました。

合同例会の席では「ロータリアン家族への心づかい奨励」などスライドを使っの卓話や、入会3年未満会員との懇談会、更にその後の全会員との懇親会まで、約5時間半もの長時間、年間で一番重要な行事に相応しい「ガバナー公式訪問」を、楽しい雰囲気の中で終了できましたことを一同感謝申し上げます。(鹿島RC)





唐津RC・唐津西RC合同

日時：7月22日(火) 12:30～
場所：唐津シティホテル

7月22日、唐津RC・唐津西RC合同でガバナー公式訪問例会を開催し、安部直樹ガバナーをお迎えしました。同行された新岡正久ガバナー補佐、福田金治地区幹事と、会長、会長エレクト、幹事と例会前に約1時間懇談の場をもち、当クラブが抱えている問題についてアドバイス頂きました事、感謝申し上げます。

公式訪問例会においては、ガバナーのエネルギッシュな卓話を頂き、感銘を新たにし、活力を生み出す意義ある例会であったと信じております。今後とも会員の皆さんと一緒に、楽しく、活気ある運営を目指し努力したいと思います。(唐津RC)



伊万里RC・伊万里西RC合同

日時：7月24日(木) 12:30～
場所：伊万里迎賓館

伊万里市迎賓館にて、伊万里西ロータリークラブとの合同にて、公式訪問例会を持ちました。出席者計73名、美しいシャンデリアの下で、すばらしすぎる昼食で始まり、やせたい人には少々苦しみでした。

安部直樹ガバナーの卓話は、実に^{かつか}刮目すべきものでした。一般的ロータリー談話とは視点を変え、ロータリーの数値目標とは…一方、その裏に、時に目に見えない心のあり方を重視する東洋的思想が根底にかくされてあるべきとお話。ロータリアン家族への心遣い、一般社会の評価とははなれた無評価の世界、会員自体が癒され、元気づけられるロータリー等のお話は、誠に感銘的でした。今後とも感性深いご指導を心からお待ちしたいものです。(伊万里RC)



白石RC・太良RC合同

日時：7月24日(木) 17:30～
場所：太良RC会館

7月24日、太良RC会館において安部ガバナー、福田地区幹事、横田ガバナー補佐をお迎えし、太良RC・白石RCの公式訪問及び合同例会を行いました。会長、幹事、会長エレクト、入会3年未満の新会員と合同例会前に約1時間の懇談の場をもち、クラブが抱えている問題点について意見交換及び指導をして頂きました。

私たち太良・白石RCは、弱小クラブではありますが、全会員協力して地道な活動を通して地域に信頼される新しい仲間を増やすべく行動中です。最後になりましたが、太良RCの所賀会長さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。(白石RC)



唐津東RC・唐津中央RC合同

日時：7月25日(金) 12:30～
場所：唐津シティホテル

去る7月25日、唐津東と唐津中央両ロータリークラブの、安部ガバナーを迎えての公式訪問例会が、唐津シティホテルで開催されました。ガバナーの東洋思想と西洋思想との接点の話、参加することによってのみ、理解が深まるとの話には感銘を受けました。特に3年未満の新入会員に対するミーティングでは、ガバナー事務局で完璧な資料が用意されており、3年未満のみならず、大いに役に立つ資料でした。福田地区幹事の面目躍如たるものがありました。(唐津東RC)





有田RC・武雄RC合同

日時：7月28日(月) 12:30～
場所：武雄センチュリーホテル

我が有田ロータリークラブは、福島喜三次氏の生まれ故郷のロータリークラブであり、昭和36年佐賀・佐世保RCを親クラブとして発足し、43年目を迎えるクラブです。今年度は、武雄クラブとの合同公式訪問を、安部ガバナー、福田地区幹事を迎え有意義な例会を実施出来ました事に会員一同感謝とお礼を申し上げます。

又、今期は、当クラブより会員増強地区委員長を輩出しておりますので、会員増強に特に力を入れていきたいと思っております。それと、福島喜三次氏紹介のホームページを作り、広く日本のロータリアンの皆様にご紹介したいと思っております。(有田RC)



佐世保東南RC・HTB佐世保RC合同

日時：7月30日(水) 12:30～
場所：ホテル デンハーグ

例会前の懇談は、大変有意義なお言葉を頂き、当クラブの運営・今後の会員増強の在り方・新会員に対しての処遇の在り方等、大変役に立つご助言を頂きまして心よりありがたく思っております。

現在の会員数をもってクラブの運営をしていく事で、退会防止をどの様にすればよいのか、会員全員をまみえて意見の交換をすることに努力して行きたいと特に感じました。

安部ガバナーの卓話の中で、ロータリーの設立理念のことはよく理解することが出来ました。アメリカからヨーロッパに伝わり、アジアに伝承されたことで、キリスト教思想のロータリー精神と東洋的思想を根底とするロータリー精神とには、いささかの食い違いは出来たとしても、愛の言葉“Lend a Hand”の心は変わらないことが、おぼろげながら分かり、有意義な例会を過ごさせて頂いたことに感謝しております。今後とも当クラブに対するご助言、ご指導をよろしくお願い致します。

(佐世保東南RC)



佐世保西RC

日時：7月29日(火) 12:30～
場所：富士国際ホテル

11時から行われましたガバナー懇談会では、安部ガバナーから、本年度のRIテーマと地区運営方針を、熱意をもって懇切丁寧に説明していただき、又、具体的な当クラブの運営方針につきましては、『クラブの現況と活動計画書・前年度活動実績報告書』を熟読されご理解いただき、活動内容・組織表など細部にわたるご指導と、活動に対する評価と激励を頂き感激致しました。

例会での安部ガバナー卓話では、スライドを駆使された格調高い内容でしたが、聴覚と視覚、流れるような講話でとても分かりやすく、会員一同、本年度RIテーマとガバナーの運営方針がよく理解できたと好評でした。

例会後の3年未満の会員との懇談会は、テーマを『退会防止について』ということでしたので、勝手でしたが、時節柄タイムリーなテーマと思い、全員参加とさせていただきます。短期間で作成された『入会3年未満会員のための手引書』は、会員全員が改めてロータリーを再認識できた貴重な時間でした。



平戸RC・生月RC合同

日時：7月31日(木) 12:30～
場所：平戸海上ホテル

安部ガバナー、帯屋補佐、福田地区幹事諸氏を、緊張し固くこちこちになってお迎えしました。ガバナーに近く親しく接しさせて頂き、ロータリアンとして、又、人としてのありかたを諄々と説いて頂き、特に『私のつきあいの80%はロータリアンです』の一言は胸をうちました。何よりも生きた説得力でした。安部ガバナーのロータリアンとしての生きざまを見せて頂き、さわやかで楽しい感動を受けた公式訪問になり、両クラブ員一同、新年度のロータリー洗礼を受け、新しく再生した様に思えました。





松浦RC・北松浦RC合同

日時：8月1日(金) 12:30～

場所：松浦シティホテル

安部直樹ガバナーをお迎えしての北松浦・松浦ロータリークラブの合同例会が、会場の松浦シティホテルにおいて盛大に開催されました。

ガバナーと会長・幹事との懇談会の中で、地区補助金の創設の事など有意義な懇談会が進行、地区大会委員の方より10月に開催されます地区大会案内ビデオの上映、そしてガバナーより2003～04年度RIテーマ「手を貸そう」について貴重な卓話がありました。懇親会において、ガバナーを中心に北松浦・松浦ロータリークラブ会員一人ひとりが明るく楽しい雰囲気の中、親睦の輪を広げることができ、公式訪問を終了致しました。(松浦RC)



佐世保北RC・佐世保中央RC合同

日時：8月4日(月) 12:30～

場所：セントラルホテル佐世保

安部ガバナー、福田地区幹事、川又第6グループガバナー補佐は、8月4日(月)セントラルホテルで開かれた佐世保北RC・佐世保中央RCの合同例会へ公式訪問されました。公式訪問卓話で安部ガバナーは、マジニアベリ会長の「手を貸そう」を引用しながら、西洋思想と東洋思想の違い、キリスト教と仏教の違いを比較し、会員数や寄付におけるRIのいわゆる数値目標を、私達日本人がどのような心で受け止めたらいいいのか、真摯に説かれました。また、ロータリーの理解の大切さを強調し、3年未満の会員との懇談も行われました。



福江RC・福江中央RC合同

日時：8月5日(火) 12:30～

場所：カンパーナホテル

去る8月5日、安部直樹ガバナーの公式訪問合同例会を開催しました。ガバナーご一行は、早朝から佐世保・長崎・五島へとまさにハードスケジュールでした。福江中央ロータリークラブ並びに福江ロータリークラブは、例会場が同じホテルですから、お迎えする側としては戸惑いはありませんでした。両クラブ会長がともに50歳代前半と安部ガバナーと同世代ということもあり、クラブ運営全般にわたり懇切丁寧にご指導をいただきましたので、大変ありがたく、今後のロータリー活動に生かしていきたいと決意を新たにしました。(福江RC)



●事務所移転のお知らせ●

佐賀大和ロータリークラブ (7月22日より)

【新住所】佐賀県佐賀市金立町千布3907

ウインブルドン九州テニスクラブ内

TEL 0952-71-8418

FAX 0952-71-8418

松浦ロータリークラブ (7月1日より)

【新住所】長崎県松浦市志佐町高野免1067-1

TEL 0956-72-5678

FAX 0956-72-5678

《2004年 国際大会（関西）のPR活動について》

2004年国際大会（関西）のPR活動に関しこれまでの経過について報告致します。

2001年11月、理事会において2004年に大阪で国際大会を開催することが決定され、正式にPR活動を開始しました。

2002年6月、パルセロナ大会で、大阪大会PRブースを出展し、京阪神はじめ関西各地の観光PRポスターを壁面に貼り廻らせると共に、関西地方の観光PRビデオを放映しました。

2002年2月から始まったロゴの一般公募の中から、8月の大会委員会にてロゴを内定し、RIで一部修正の上、同年11月の理事会にて承認されました。そのロゴを用いて日本語チラシ、PRビデオを作成し、各地区の地区大会等でPRの協力を頂きました。

2003年1月、アナハイム協議会では、千大会委員長のご挨拶とともに大阪大会の映像プレゼンテーションを行い、大会ロゴのステッカー、お箸と朱盃（金縁・寿文字入り）をガバナーエレクトにお持ち帰り頂きました。

また、各地区においてOn to Osaka委員会を設置いただき、2003年5月にはOn to Osaka委員長会議を開催し、委員長を通して各地区、各クラブに国際大会参加の促進をお願いしています。

ここまでのPRは、ブリスベン大会を配慮してRIが許容する最小限のPRにとどめてきましたが、今後は、いよいよ本格的なPRに取り組むことになりました。

本年6月1日～4日に開催されたブリスベン大会では、「友愛の家」に「あずま屋風」のPRブースを設営し、チラシ、大会ロゴのピンバッジ、大阪及び関西のPRパンフレットを配り、参加促進を行いました。期間中にブースを訪れた人数は合計約6,900人。日本ブースでは、RIが登録受付も行い、現地での登録者は約690名でした。

今後のPR活動としては、2004年国際大会の情報を盛り込んで、事務局から各地区ガバナー事務所宛に発信しますので、是非、各クラブにて入手いただき、国際大会の準備現況を知っていただきたく思います。

国際大会事務局

2003-2004年度 第2回国際青少年交換委員会開催

さる7月27日(日)、長崎国際大学において、第2回国際青少年交換委員会を開催いたしました。

12名の委員が出席し、2004-2005年度の派遣学生選考会を実施。筆記試験、英語面接、一般面接の結果、応募者10名全員を合格とし、合格通知を発送。なお、派遣先の決定については、委員長に一任となりました。



選考会風景



説明を受ける受験者



地区委員会だより

□報告：ロータリー財団委員会

第1回地区ロータリー財団奨学・学友委員会
と き／平成15年8月17日(日)
ところ／ホテルニューオータニ佐賀

□報告：国際奉仕委員会

国際奉仕関係研修セミナー
と き／平成15年8月30日(土)
ところ／ハウステンボスジェイアール全日空ホテル

□報告：インターアクト委員会

2003～2004年度インターアクト年次大会
と き／平成15年8月23日(土)・24日(日)
ところ／長崎「ホテル清風」

□予定：米山記念奨学委員会

米山記念奨学会・クラブ委員長セミナー
と き／平成15年9月21日(日)
ところ／武雄センチュリーホテル

□報告：国際青少年交換委員会

国際青少年交換プログラム地区研修セミナー
と き／平成15年8月23日(土)
ところ／ウェルサンピア伊万里
(佐賀厚生年金休暇センター)

□予定：職業奉仕委員会

職業奉仕部門クラブ委員長研修セミナー
と き／平成15年9月27日(土)
ところ／長崎インターナショナルホテル

お宝写真館

佐世保ロータリークラブ

提供：遠田 公夫君

創立40周年記念事業

「王 貞治 少年野球教室」

1991.4.14 於：佐世保野球場

あこがれの王 貞治 氏(現タイエー監督)のコーチ
を受ける城島選手(佐世保市立相浦中学校在学中)



少年たちにバッティングの
指導をする王 貞治 氏



「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



神埼RC
おおつばひろむ
大坪広務 君



有田RC
くりやまひろき
栗山博紀 君



大町RC
かまさきひろあき
釜崎博昭 君



白石RC
よこおしげと
横尾繁人 君



唐津RC
ひらのあつし
平野 敦 君



唐津西RC
つみひろゆき
堤 浩行 君



伊万里西RC
あさおみつぎ
浅尾満喜 君



佐世保RC
たまいあきら
玉井 晃 君



北松浦RC
かわくぼうめゆき
川久保梅之 君



松浦RC
ちゅうかつゆき
長 勝幸 君



生月RC
かねこいさむ
金子 証 君



佐世保南RC
なかしまひでひろ
中嶋英博 君



佐世保南RC
やまもとしげはる
山本重治 君



佐世保南RC
まつもといつせい
松本一盛 君



佐世保東RC
あおきひさよし
青木久義 君



佐世保北RC
みつとくひで
峯 徳秀 君



佐世保中央RC
やえのかずひろ
八重野一洋 君



佐世保東南RC
おののみちや
大野満也 君



大村北RC
とりごしんいち
鳥越真一 君



諫早北RC
みやざきたみお
宮崎民雄 君



諫早北RC
ひがししゅういちろう
東 昭一郎 君



長崎RC
みつたつお
三好達夫 君



長崎RC
はまさきしげゆき
濱崎成之 君



福江RC
なかはらあきとし
中原昭俊 君



福江中央RC
いでたかとし
井手孝俊 君



長崎西RC
みやまみつお
三田光雄 君



長崎西RC
たなかよしゆき
田中嘉行 君



長崎西RC
みやわきしげる
宮脇 滋 君



長崎琴海RC
こうさかけんざぶろう
高坂賢三郎 君



長崎琴海RC
かじはらりょうけん
梶原亮謙 君



長崎東RC
えのき ひろゆき
榎木博行 君



長崎東RC
おおたよしひろ
大田義弘 君



長崎出島RC
こもり あきら
小森 朗 君

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者 (メジャードナー)



西村金造 君
(長崎RC)

米山功労者



川添忠彦 君
(佐世保南RC)

ポールハリスフェロー



西村金造 君
(長崎RC)

米山功労者 (マルチプル)



南野 康 君
(大村北RC)

米山功労者



高木 栄 君
(大村東RC)

ポリオプラスパートナー



金子卓也 君
(佐世保南RC)

米山功労者 (マルチプル)



南野 淳 君
(大村北RC)

ベネファクター



南野 健 君
(福江中央RC)

米山功労者 (マルチプル)



谷川和啓 君
(福江RC)

ベネファクター



田中忠昭 君
(福江中央RC)

米山功労者



富田 宏 君
(佐世保RC)

ポールハリスフェロー



宇野久子 君
(唐津中央RC)

米山功労者



金子卓也 君
(佐世保南RC)

ポールハリスフェロー



田中丸善保 君
(佐世保RC)

ポール・ハリス・フェロー100%のクラブが誕生

2002年10月、トリニダード・トバゴに新しく結成されたペナル・ロータリー・クラブは、会員全員がポール・ハリス・フェローです。このようなクラブが、国際ロータリーに加盟したのは初めてのこととなりました。真ん中は、初代クラブ会長を務めたスルジェオ・マンガローさんです。第7030地区2002-03年度ガバナーのレスリー・ハリポールさん(右)は、2003年1月31日の入会式典において、20名の会員を入会させました。ロータリー財団地域コーディネーターのデビッド・ストバルさん(左)が、毎年、年次プログラム基金に米貨100ドル以上の寄付を行い、「財団の友」会員になることを誓った創立会員に、ポール・ハリス・フェローならびにマルチプル・ポール・ハリス・フェローの表彰を行いました。





2003年7月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	90.5	80	0	77	0	-3
	小城	5	92.2	36	1	36	1	0
	牛津	4	89.3	34	1	35	1	1
	多久	5	77.5	40	4	40	4	0
	佐賀大和	5	79.5	28	3	27	3	-1
	小計		85.8	218	9	215	9	-3
第2グループ	佐賀西	3	81.3	52	0	51	0	-1
	佐賀北	5	87.1	41	1	41	2	0
	佐賀南	5	85.9	41	0	40	0	-1
	神埼	4	78.5	30	0	30	0	0
	佐賀空港	5	75.0	16	1	16	1	0
小計		81.6	180	2	178	3	-2	
第3グループ	有田	4	81.4	37	1	38	1	1
	武雄	3	85.5	53	0	53	0	0
	鹿島	5	84.6	46	3	46	3	0
	嬉野	4	83.7	31	1	30	0	-1
	大町	5	86.1	29	0	29	0	0
	白石	5	79.2	24	0	24	0	0
太良	5	74.3	14	0	14	0	0	
小計		82.1	234	5	234	4	0	
第4グループ	唐津	5	92.9	53	0	53	0	0
	伊万里	5	95.1	41	0	41	0	0
	唐津東	5	93.5	59	0	59	0	0
	唐津西	5	92.5	42	0	43	0	1
	伊万里西	5	90.6	51	0	52	0	1
	唐津中央	4	91.0	47	4	47	4	0
	小計		92.6	293	4	295	4	2
第5グループ	佐世保	5	99.2	86	0	86	0	0
	平戸	5	86.6	42	0	42	0	0
	佐世保西	5	90.6	40	1	40	1	0
	北松浦	4	87.3	33	0	34	0	1
	松浦	4	97.4	40	2	40	2	0
	生月	4	70.2	22	2	22	2	0
	小計		88.5	263	5	264	5	1
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	90	0	3
	佐世保東	5	85.1	41	0	41	0	0
	佐世保北	3	100.0	51	0	52	0	1
	佐世保中央	5	98.2	54	0	54	0	0
	佐世保東南	5	85.0	19	0	20	0	1
	HTB佐世保	5	82.2	30	4	30	4	0
	小計		91.7	282	4	287	4	5
第7グループ	大村	5	96.3	49	2	48	2	-1
	島原	5	71.2	41	2	41	2	0
	雲仙	3	91.7	34	0	34	0	0
	大村北	5	96.6	35	0	36	0	1
	島原南	4	82.3	24	1	24	1	0
	大村東	1	72.1	40	0	38	0	-2
小計		85.0	223	5	221	5	-2	
第8グループ	諫早	4	92.7	71	0	70	0	-1
	諫早北	5	85.5	63	0	65	0	2
	諫早西	5	85.2	45	0	45	0	0
	諫早多良見	5	82.6	44	0	44	0	0
	諫早南	3	77.5	43	6	43	6	0
	小計		84.7	266	6	267	6	1
第9グループ	長崎	5	81.3	95	0	97	0	2
	福江	4	94.1	43	0	44	0	1
	長崎北東	5	91.9	65	5	65	5	0
	福江中央	5	91.7	41	0	42	0	1
	長崎西	4	83.2	73	0	75	0	2
	長崎琴海	5	77.9	19	1	19	1	0
	小計		86.7	336	6	342	6	6
第10グループ	長崎北	3	85.5	78	0	78	0	0
	長崎南	5	83.4	89	0	88	0	-1
	長崎東	4	98.8	80	0	80	0	0
	東長崎	5	73.3	42	0	42	0	0
	長崎中央	3	93.4	61	0	61	0	0
	長崎出島	4	88.9	62	16	63	16	1
	小計		87.2	412	16	412	16	0
合計			86.6	2707	62	2715	62	8

まんきょうきいつ ばんぶつどうこん
教育を考える「萬教歸一 萬物同根」RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

いつの時代も同じですが、若者と老人との対立は存在します。若者は「父親や会社の上司は頭が古くて頑固なんだ」といつてきたし、老人や熟年者は「今の若者は礼儀知らずで根性がない」と昔から言われてきました。いつの世も世代の格差はあったものです。

この事を歴史の事実と解釈しても、やはり若者のあり方には心配せざるを得ません。6年前、石原慎太郎氏が佐世保での地区大会で講演されました。その時「東京や神奈川あたりの大都市では中学生・高校生の子どもが『あれ欲しい、これ欲しい』といった理由で相手に売春して憚らないのは世界で日本だけじゃないでしょうか。貧しい人が学費が欲しいとか、父親・母親を助けたいとか、病気の弟を助けたいとか、健気に売春するというのは、嫌な言葉だけど、そういう売春は昔からありました。しかし、ちょっと洒落た物が欲しい、親に頼むわけにはいかなから自分の身体を売って、それを身に着けて『いいでしょう』という。こんな子が氾濫する国というのは日本しかなくなっちゃった」と述べています。

更に、「武士は食わねど高楊枝」ということを「菊と刀」の著者ベネディクトが大変感心したということを書き、もう「物」はいいのではないかと話されています。私たちはどうしても目に見えるもの、数量ではかられるものに心が奪われがちですが、もともと目に見えないファジーな“幸福”というものを目に見える金で買おうとするところに矛盾があるのです。「萬教歸一 萬物同根」という言葉がありますが、全ての自然の生業は一つのところから出ているということでしょうか。例えば、家庭の主婦が働きに出かける、それは働くことで収入を得る、その収入が家庭を幸福にするという図式なのに、働くことで子どもが一人ぼっちになり寂しい思いをし、そのために小遣いを上げて寂しさを紛らさせようとします。子どもはいつの間にか、物への欲望が肥大しどんどん大きくなって親が与える小遣いでは足りなくなってしまい、おじいさんやおばあさんまでも

が孫可愛さに、また自分への関心を寄せるために小遣いで引き付ける感があります。すでに介護保険の費用は4兆円にものぼります。お金持ちの老人の介護負担をもっと増やして子や孫に財産を残すことは出来ないのでしょうか。

今、日本の予算は82兆円、この中で税収は42兆円、国債で36兆円賄い、すでに日本は700兆円の借金国になっています。政治家は、国全体を物や金という尺度で満足感を買おうとしているのではないのでしょうか。収入は42兆円あれば、本来は42兆円で予算を組むことが当然だという素人の考えは間違っているのでしょうか。

決して昔がよかったという懐古趣味ではないですが、私の中学生の頃の弁当はいろんなものがありました。私は海や田畑の近くに住んでいたため、弁当のおかずは、どじょう、天ぷら1枚、玉子焼き、魚の煮付け、鶏のから揚げなど千差万別でした。私は友達のカシャガニやどじょうと自分の玉子焼きを交換するのが楽しみでありました。今、幼稚園児のお弁当を覗いてみたら、玉子焼き、から揚げ、ソーセージ、ハンバーグ、イチゴ、レタス、これだけでももう80%のおかずが決定する。右を向いても左を向いてもほぼ同じような弁当、まさに見事に画一化されているのです。

母親たちが「誕生日だからといって目新しい料理が思いつかないんです」と話している。今の日本が金太郎飴型社会になった象徴的現象であるといつてよいでしょう。教育の中での平等という思想はときに個性ある能力を育てることに背を向けてきました。人間はそれぞれの能力の差があることは当然です。その能力を発揮するチャンス人間全てに平等に与えることが大切なのです。運動会で誰もが同時のゴールのテープを切るなどという平等はむしろ走る能力を持つ子にとって不平等と言わねばならないのです。子どもたちの能力の違いを認め合い、それぞれの子どものもつ得意分野の能力を伸ばす教育が望まれるのです。



文庫通信 (191号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーを考える

- ◎ 「ともだおれか生き残りか 沈む企業・昇る経営」
小関 忠徳 2002 36 p (D.2830 職業奉仕セミナー)
- ◎ 「奉仕の哲学について」 大日向弘明 2001 7 p (D.2650 職業奉仕研究会)
- ◎ 「奉仕の胞子とは」 小船井修一 2002 6 p (D.2500 地区大会)
- ◎ 「奉仕の哲学」 山下 静雄 1979 25 p
- ◎ 「職業倫理について」 前川昭一・藤川享胤・藤田太寅・渡辺 進
2002 20 p (D.2580 地区大会パネルディスカッション)
- ◎ 「ロータリークラブの魅力と誇り」 小谷 典子 2003 6 p
- ◎ 「ロータリーの親睦」 松宮 剛 2003 2 p
- ◎ 「2002-2003年度 ロータリークラブ会員調査」 D.2510 2003 12 p

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

- ◎ 「ロータリーの心」 田中 善六 二本松R.C. 2003 16 p

[申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 ・ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

地区インターアクト年次大会を開催

とき：2003年8月23日(土)・24日(日) ところ：長崎「ホテル清風」
ホストクラブ：海星高校IAC (長崎西RC)



安部ガバナーより表彰を受ける優秀クラブ



多数の高校生とRC会員が集結



ブラインド・ウォーク体験



車いす、バリアフリー体験で取材を受ける

(詳細は月信10月号で報告)

編集後記

編集時は酷暑の真っ只中、皆様のお手元に届く頃には、残暑お見舞いの季節ではございますが、一服の清涼剤として月信をご覧ください。

2ヵ月間、30ヵ所にも及ぶガバナー公式訪問も余すところ5回、編集のエネルギーに比べれば、途方もない体力、気力、知力を必要とするガバナーやガバナー補佐に、心からねぎらいの一言を添えて編集後記といたします。

表紙写真

名切谷の米軍住宅
(現 名切グラウンド周辺)
現在、多目的グラウンド、
医師会館、図書館とすっかり
様変わりした。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725
e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp
HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2003.10

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **4**



[photo: AKARENGA TANTEIDAN]

米海軍佐世保基地内 赤煉瓦倉庫群 写真提供：赤煉瓦探偵団



地区大会記念講演 講師 なかにし礼氏

○ガバナー所感.....	2
○職業奉仕月間.....	3
○米山月間.....	4
○国際大会のご案内.....	5
○地区大会のご案内.....	6
○ガバナー公式訪問.....	8
○IAC年次大会.....	12
○国際青少年交換セミナー.....	13
○国際奉仕関係合同セミナー.....	14

C
O
N
T
E
N
T
S

○地区委員長あいさつ.....	15
○新入会員紹介.....	16
○寄付者紹介.....	17
○会員数・出席報告.....	18
○地区委員会だより・お宝写真館.....	19
○コラム.....	20
○文庫通信.....	21
○ロータリーニュース・編集後記.....	22



職業奉仕と米山奨学金制度について

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

山々が紅葉の風景にかわりつつある10月。今月はいよいよ地区大会（10月24～26日）の開催の月。公式訪問も9月で全て終了いたしました。

新入会員との懇親会の中で、ロータリーに入会したが、例会出席と仕事との兼ね合いが難しく苦労していますとの声をいくつかのクラブでお聞きしました。「仕事とロータリーのどちらを優先すべきか」という問いかけもあります。どちらが優先か比較すべきものではありませんが、ただロータリーの奉仕活動を行う時、当然そこには自分の職業が確固としていなければ十分な活動を行うことはできません。

職業奉仕について思い出されるのは、かつてビジネススクールで教鞭をとったシカゴクラブの会員（1908年）であったフレドリック・シェルドンの言葉で「He profits most, who serves best.」「最も良く奉仕するものに、最大の功德あり」の一言であります。この言葉は後年、「ロータリーの標語」となり「職業奉仕」に最も関連のあるものとして今日に生き続けているのです。

考えてみますと、ロータリークラブが仕事も持たない人々の集まりであったとしたら、大変変わったものになるのではないのでしょうか。特に日本は、古来より職業はただ単なる生活の糧を求めるものではなく、職業を通し自己の人間性を磨いて完成された人間になるためのひとつの手段と考えていました。仕事が目的ではなく、ひとつの自らの職業を通し、より立派な人間になっていく、このことが最終目的として位置づけられてきました。職業を持つことで私たちは悩み、苦しみ、また感謝し喜ぶ、このような「喜怒哀楽」を通して、自らの人間性が深くなり向上していく。ロータリーではこうした人々の思いを自分の内に取り込み自らの業種と他の会員の業種を通した人間作りを勉強していく場であり、しっかりした職業理念をもち職業を通した実践哲学の確立こそが、ロータリーの原点であることを忘れてはならないと思います。

皆さん、ご承知のようにロータリーは1905年シカゴで生まれました。やがてヨーロッパへ、そしてア

ジアへと広まり、今や166カ国125万人のロータリアンに支えられている国際組織であります。その国際性がロータリーの根幹であると考えます時に、若い日本の人々が海外で学ぶことと同時に、日本に留学生を招き、日本を理解してもらうことも重要な課題です。

米山記念奨学金は、日本最初のロータリー・クラブを創立した米山梅吉翁の功績を記念して、東京ロータリー・クラブが国際理解と親善を深めるために主として東南アジア諸国からの留学生に奨学金を支給するための奨学制度として発展したものです。現在、日本最大の民間奨学財団となり、アジアからの留学生を中心にした支援活動は、世界的に極めて高い評価を受けています。米山記念奨学金の特徴はただ単に奨学金を支給するのではなく、奨学生に対してロータリアンが親身なお世話をする事で、それが他の奨学制度にない特色なのです。奨学金を支給することは、ともすれば「支給してやる」というおごりが生まれます。今年のテーマ「Lend a Hand」は決して見返りを求めるものではありません。私はこの言葉を日本流に解し、「布施の心」ではないかと考えました。この奨学金を受給することでアジアの留学生がいつの日かその意味を理解し、そしてそれが日本への理解を深めることに繋がれば、国際交流の意義は大きく展開していくのではないのでしょうか。

今後、次世代の日本の若者が国を背負うとき、大切なことは、アジアの国々から理解され、価値観の共有をはかることではないかと考えます。今世界は、欧米の価値観が世界を制覇しようという動きとその画一化に反対する動きの両極が存在しています。勿論、21世紀の世界は欧米の社会文化の先進性を評価していかなばならないでしょう。しかし、決してこの文化に盲従してはいけません。同化に伴う国際社会の弊害も冷静に見続けていかなばなりません。そのことが日本をはじめとするアジアの責任と考えるからです。

どうぞ日本で学ぶ、特にアジアからの留学生支援をお願い申し上げます。



10月はロータリー職業奉仕月間

国際ロータリー第2740地区

職業奉仕委員長

駒井 英基 (佐賀南RC)



職業奉仕では次のことに焦点を当てなくてはなりません。

☆すべての職業に高度の道德水準を守り、これを遵守する。これには、雇用主、従業員、同僚、競争相手、そして一般大衆に公平に接する姿勢が必要。

☆自分自身の職業やロータリアンが従事する職業のみならず、全ての有益な職業の価値を認めること。

☆自分の職業上の能力を、社会の問題解決や地域社会の要請に役立てること。

10月の職業奉仕月間では、ロータリアンは上記の様なロータリーの本質的要素に焦点を絞ることが奨励されています。クラブ内や地区において職業奉仕に関する討論を重ね、ロータリアンの倫理観や職業上の技能を高めるようなプロジェクトを進展させ、また身近な地域に潜在する才能を発掘しなくてはならない月間です。この様に職業奉仕月間では、ロータリーでの討論会の開催や地域でのプロジェクト表彰など、職業奉仕活動を開始する上でよい機会です。

1. 10月の第1例会で「4つのテスト」や「職業宣言」を含む職業奉仕を吟味検討するように努めて下さい。

会員の意識を高めた上で、年度の残りの期間に行うプロジェクトを計画するよう、それぞれのクラブ会員に要請します。

2. 一連の「職業分類別スピーチ」を企画して、各会員が自らの職業について例会ごとに5分間の卓話を行うように計画して下さい。目的は、ロータリアンの職業意識を高め、全ての有益な職業の価値を認めることにあります。

3. 非常に高い倫理観を持ちながら卓越した職業上の業績を残した地域の人物を表彰します。地元地域社会で、この賞の贈呈を推進し、それを10月の年中行事にするように考えてください。

4. 地域でどの様な職業が必要とされているかに関する講話をしてくれる専門家を招き、その必要に応じてプロジェクトを考えてください。

例えば、人格形成に焦点を当てるものや青少年に就職情報を提供するもの、零細企業の相談にのるもの、従業員に新しい技能を身につけさせるような講習会を開催するなどがあります。





米山月間にあたって

国際ロータリー第2740地区

米山記念奨学委員長 浜本 好哉 (長崎南RC)



10月は米山月間です。米山奨学事業の基本的なことについて述べたいと思います。

(財)ロータリー米山記念奨学会は全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。年間の支給額は約20億円、1967年に財団法人として認可されて以来、96ヵ国から11,542人の奨学生を支援してきました。規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっています。

目的はロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することです。

主な事業は、

- ①奨学金の支給
- ②世話クラブとカウンセラー制度
- ③国内外での学友会活動
- ④ロータリアンと奨学生との交流

奨学金による経済的支援だけでなく、世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援が特長です。奨学生や大学からの期待も大きく、その充実と強化が今後の課題です。

米山奨学生の地区採用数は寄付額と留学生数を基準に決めます。まず寄付額の推移を目安に、採用する全奨学生数を決め、その採用数を①個人平均寄付額の枠7割と②留学生数(有資格者)の枠3割に分けます。それぞれの枠を各地区実績の対全国比率で分け、35地区の割当数を出します。①と②の割当数を足した数が各地区の採用数となります。個人平均寄付額は採用年度の3年前の数字、有資格者数は採用年度の1年前の数字が基準となります。

大学(指定校)推薦制度は、地区で指定する大学の推薦が必須条件です。指定校ごとに被推薦者数が決められており、申込者は大学とロータリーによる2段階の選考を受けます。指定校と被推薦者数の決定、選考は各地区の選考委員会が行います。被推薦者数は、各地区の新規採用者数の2倍を目安として、3倍を上限としています。一定の推薦基準を大学側に提示します。また地区独自の推薦基準を提示することもできます。

期待される奨学生像は「母国の発展」に貢献するという点に、依然強い関心が示されていますが、現在では「母国に限らず国際社会で活躍する」ことへの期待が大きくなっていることも事実です。奨学生に求められる優秀性とは、

- ①学業
- ②異文化理解
- ③コミュニケーション能力
- ④地域交流、ボランティア活動など

これらの優秀性は、初めから求められるのではなく、ロータリーの例会や活動の中で育成され、学生の自己実現の過程において熟成されるものである点に留意してほしいと思います。

仮に選ばれた奨学生がロータリーに関する認識が浅くても、ロータリーの目指す青年像に育て、導くことも米山奨学事業の目的のひとつであり、世話クラブ、カウンセラーの役割と言えます。

民間奨学団体も国費奨学金額(学部生14万2千円、大学院生18万4千円)と同レベルとなり、貧しい留学生を救済するという過去の奨学形態から、優秀な学生を支援するという「知的貢献奨学金」に移ってきました。経済的および時間的ゆとりの中で体験する異文化理解や人物交流は、将来の大きな財産となると確信します。

会員数の減少や厳しい経済環境により、96年度をピークに寄付額は減少を続けています。98年度には奨学金をはじめとする奨学事業に関わる費用を寄付金だけで賄うことは難しくなり、99年度には初めて特別積立金の取崩しを行い不足額に充当しています。

米山記念奨学会の収入は9割が寄付金で、残り1割は利息収入です。支出の9割が奨学金で、事務管理費は利息収入で補うことを原則としています。長びく低金利で運用果実は減少しています。2001年度は奨学生採用数を100名減らし、1,000名にしました。

字数に限りがあり、またの機会に述べたいと思います。各グループの米山地区委員、クラブの米山委員長にお尋ねいただければ幸いです。



2004年 国際大会（関西）のご案内

ホスピタリティを発揮しよう!

国際大会（関西）実行委員会では、大会期間中に以下のイベントを行います。

● 京都デー

実施日：5月22日(土) 8:00～23:00 参加費：¥10,000

参加予定人数：（主に海外参加者）（終日・昼夕食付）2,500名、（半日・夕食のみ）500名

主催：実行委員会

概要：リーガロイヤルホテル大阪よりバスに分乗し京都の名所を観光。
平安神宮では呈茶をご用意し、平安神宮近くの京都会館にて和太鼓や京都の祭りの映像などをご覧いただきます。夕食後、バスに分乗しリーガロイヤルホテル大阪へ向かいます。



● ウェルカムコンサート

実施日：5月22日(土) 16:00～22:00 参加費：¥6,000

参加予定人数：（主に国内参加者）1,400名

主催：実行委員会

概要：大阪城近くのNHKホールにおいて、NHK交響楽団コンサートをご鑑賞いただきます。ポリオ撲滅の慈善事業も兼ねています。



● 道頓堀ナイト

実施日：5月24日(月) 17:00～21:30 参加費：無料

主催：第2660地区

概要：道頓堀川が流れる大阪の中心地、道頓堀で大阪ならではのエキサイティングな夜をお楽しみください。

● 神戸ナイトクルーズ

実施日：5月24日(月) 18:00～22:00 参加費：¥5,000

参加予定人数：（主に海外参加者）400名

主催：第2680地区

概要：大阪－神戸間を客船でクルージングし、船内では神戸文化としての「神戸ビーフ、神戸ワイン、灘の酒、ジャズ」を紹介し、神戸の夜を満喫していただきます。



● パークフェスタ（ユニバーサルスタジオ・ジャパン）

実施日：5月25日(火) 17:30～23:00 参加費：¥6,000

参加予定人数：9,000名

主催：実行委員会

概要：ユニバーサルスタジオ・ジャパンはアメリカ国外で初めて作られたユニバーサルスタジオのテーマパーク。そのダイナミックな感激を伝えると共に、ロータリアンのためにスペシャルショーを3回上演します。（シャトルバスはリーガロイヤルホテルより出発。）



2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

国際ロータリー第2740地区 2003~2004年度

地区大会のご案内

会期 2003年10月25日(土)・26日(日)

会場 アルカスSASEBO

10/24金 大会前日 記念行事

●記念懇親ゴルフ大会

ハウステンボスカントリークラブ

登録料：5,000円 プレイ料金：10,000円(昼食含む)
(ゴルフ場にて各自支払い)



●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

ハウステンボス ホテルヨーロッパ

「レンブラントホール」(18:30~)

登録料：お一人15,000円



©ハウステンボス/J-723B

会場案内図



- 佐世保みなとICより車で5分。
- JR佐世保駅より徒歩で5分。
- 駐車場については、別途各クラブ会長・幹事様宛ご案内いたします。

お問い合わせ先

ホストクラブ

佐世保ロータリークラブ

■コ・ホストクラブ

佐世保南ロータリークラブ

佐世保東ロータリークラブ

佐世保西ロータリークラブ

佐世保北ロータリークラブ

佐世保中央ロータリークラブ

佐世保東南ロータリークラブ

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

国際ロータリー第2740地区

大会事務局

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内2F

TEL. 0956-23-0100 FAX. 0956-22-7725

<http://www.d2740.jp>

E-mail: chikutaikai2740@violin.ocn.ne.jp



10/25日 大会第1日目

●諸会議・本会議 ▲アルカスSASEBO

10:30	雑誌委員長会議
11:00	委員会 登録委員会 信任状委員会 選挙管理委員会 決議委員会
12:00	登録開始
13:00	プロローグ
13:10	点 鐘 開会宣言 国歌・ロータリーソング斉唱 来賓・出席者紹介 参加クラブ紹介 委員会報告(登録・信任状・選挙管理委員会) 物故会員追悼 ホストクラブ会長歓迎挨拶 ガバナー挨拶 RI会長代理挨拶 来賓祝辞(長崎県知事・佐世保市長)
14:40	休 憩
15:00	ロータリーセミナー 「われわれは次の世代のために何ができるのか」 講師: ジョイス・S・ツノダ
16:20	記念事業発表・表彰
17:00	点 鐘

■レディース エクスカーション

安部ガバナーお薦めご夫人の佐世保めぐり
(10:00~12:30 無料但し要登録)

■記念懇親会 / 九十九島観光ホテル

(18:00~ 登録料: 会員7,000円・ご家族5,000円)

10/26日 大会第2日目

●本会議 ▲アルカスSASEBO

11:00	登録開始
11:00	昼 食 「陸上自衛隊食 体験」 (11:00~12:10無料ただし要登録) ジャジー・キッズ演奏
12:30	点 鐘 ロータリーソング斉唱 ガバナー挨拶・現況報告 RI会長メッセージ伝達 RI現況報告 委員会報告(決議委員会) 大会決議採択 表 彰 次年度地区大会ホストクラブ紹介 RI会長代理所感 記念品贈呈 ガバナー挨拶 閉会宣言 点 鐘
14:00	休 憩
14:30	記念講演会「人生の黄金律」 講師: なかにし 礼 14:30~16:00 無料一般開放: 但し入場整理券が必要です

講 師 紹 介

大会第1日目 ロータリーセミナー

演 題

「われわれは次の世代のために何ができるのか」



講 師 **ジョイス・S・ツノダ**

ハワイ大学上席副学長
コミュニティーカレッジ総長
ホノルルRC所属

【経歴】

1960年 ハワイ大学化学学部卒業。
1982~86年 全米教育協議会(ACE)理事。
1991年~ ノースウエスト地区基準協会
委員のほか、ACE、国際教育
委員会委員。

大会第2日目 記念講演

演 題

「人生の黄金律」 講 師 **なかにし 礼**



作家

1938年 中国・牡丹江市生まれ。
立教大学文学部仏文学科卒。

1964年「知りたくないの」のヒットを機に
作詩家となる。ヒットメーカーとして活躍を続
け「今日でお別れ」「石狩挽歌」「時には娼婦の
ように」「北酒場」など数々の作品を創る。

日本レコード大賞、ゴールデンアロー賞など
受賞歴多数。その後作家活動を開始、98年に「兄
弟」を発表。次作の「長崎ぶらぶら節」で
2000年1月第122回直木賞を受賞。満州から

の引き揚げ体験を描いた「赤い月」(映画化・テレビドラマ化決定)はロ
ングセラーとなる。02年「てるてる坊主の照子さん」(NHK連続テレビ
小説「てるてる家族」原作)刊行。現在は「さくら伝説」を週刊誌に執
筆連載中。今冬には「夜盗」を発売予定。

一方、舞台作品の台本・演出も手掛け、歌舞伎・舞踏・オペラを融合
した「世界劇」という新しい上演形式は高い評価を受けている。



佐世保東RC

日時：8月7日(木) 12:30～
場所：ハウステンボスJR全日空ホテル

我がクラブは1966年の創立で今年37周年を迎えました。会員数は41名。ただ今会員増強に奮闘中の明るく楽しい活気あるクラブです。今年度は8月7日に安部直樹ガバナー、川又正樹ガバナー補佐、福田金治地区幹事をお迎えして、有意義な公式訪問を無事実施できましたことを光栄に存じております。殊に安部ガバナーの格調高き講話とクラブへのご指導ご教示等は会員一同大変感謝致しております。

さて、本年度の我がクラブのメインテーマは会員相互の「親睦と融和」と致しました。その上にガバナーが提唱されます元気あるロータリーを目指して地域に密着した奉仕活動を実践していきたいと思っております。



佐世保南RC

日時：8月8日(金) 12:30～
場所：JA長崎西海会館

2003年 長崎ゆめ総体（7月28日～8月24日）期間中の8月8日、安部ガバナー・福田地区幹事をお迎えし、有意義な公式訪問を実施する事ができました。特に入会3年未満会員の為に懇談の時間を取って頂き、まことにありがとうございました。

ロータリーが
君の鼓動で
熱くなる

会員一同、ご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



大村RC・大村北RC・大村東RC合同

日時：8月18日(月) 18:30～
場所：長崎インターナショナルホテル

大村東RCを幹事として、大村RC、大村北RCの3クラブ合同で安部ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。開会の冒頭に3クラブの新入会員（小西英範君、幸山龍彦君、馬場重雄君）が紹介され、安部ガバナーにバッジをつけてもらいました。

安部ガバナーは卓話で、アメリカで始まったロータリーの奉仕に対する考え方を仏教の布施の心に沿わせて語られ、RI会長の「Lend a Hand」に対する協力を呼びかけられました。公式訪問例会後、3年未満の会員の為に、「手引書」を配布し、解説をしていただきました。

(大村RC)



島原RC・島原南RC・雲仙RC合同

日時：8月20日(水) 12:30～
場所：ホテル南風楼

合同例会に先立ち、各クラブ毎に、会長・幹事・会長エレクトとの懇談会があり、安部ガバナーより本年度のRI会長の方針・事業目標等の説明があり、その後相原ガバナー補佐・福田地区幹事より、クラブ運営や米山奨学金などについて、懇切丁寧にご指導を頂きました。本年度は、相原ガバナー補佐が当クラブから輩出されているということもあり、和やかな内にも充実した懇談会でした。合同例会での安部ガバナーの卓話では、ロータリーの奉仕の理想が、欧米のキリスト教思想と、東洋的思想がうまく融合し根底にあること。そして、仏教思想の布施の心が今年度のテーマ「Lend a Hand」に通じると話されました。正にロータリークラブが、100年続いた所以がここにあると思われました。この不況で厳しい時期、目に見えない心のあり方を大切にロータリーの精神を貫いていきたいものです。(雲仙RC)





諫早北RC・諫早西RC合同

日時：8月21日(木) 12:30～
場所：ホテルセンリュウ

安部ガバナー、福田地区幹事、梅田ガバナー補佐をお迎えし、諫早西RCとの合同公式訪問が開催され、無事に終了したことに会員一同感謝申し上げます。諫早北RC、諫早西RCは共に連絡し合い、諫早5クラブ合同会長幹事会、合同例会、100周年記念事業計画などを行っています。

安部ガバナーがRI会長の「手を貸そう」のテーマについて、また国際ロータリーの基本的な考えを理解しやすく話していただきました。私達会員もロータリーの基本理念を再認識しました。

公式訪問終了後、3年未満の会員の方々と懇談会は有意義な事だったようです。(諫早北RC)



諫早RC

日時：8月22日(金) 12:30～
場所：水月楼

8月22日 安部直樹ガバナーの公式訪問をお受けいたしました。福田金治地区幹事、梅田裕一ガバナー補佐のお二方が同席され、さらに地区大会のキャラバン隊4名のご来訪があり、賑やかな中で、例会が行われました。当クラブの会員の中には安部ガバナー、福田地区幹事がローターアクトで活躍されている頃から知っていたり、父親と知り合いだったりとお和やかな歓迎でした。一滴のアルコールも飲めない安部ガバナーが、歌を織り交ぜての洗練された卓話には全員が敬服しておりました。



諫早多良見RC・諫早南RC合同

日時：8月25日(月) 12:30～
場所：道具屋

8月25日安部ガバナー、福田地区幹事、梅田ガバナー補佐をお迎えし、諫早南・諫早多良見RC合同の公式訪問例会を行いました。安部ガバナーの東洋的思想に基づくロータリーの原点、奉仕の心のお話は含蓄に富み、また入会3年未満の会員14名へは適切なアドバイスをいただき有難うございました。

諫早南RC(会員43名、内女性会員6名)は創立5年目、諫早多良見RC(会員45名)は創立14年目と共に若いクラブで、楽しく元気のあるロータリーを目指しております。今後更にロータリー理解が深まるよう日々の例会を充実してまいりたいと考えています。公式訪問例会に心配りいただきました諫早南RCの皆様には厚くお礼申し上げます。(諫早多良見RC)



諫早多良見RC

諫早南RC

長崎西RC

日時：8月26日(火) 12:30～
場所：ホテルニュー長崎

8月26日安部直樹ガバナー公式訪問例会が行われました。例会に先駆け、安部ガバナー、福田地区幹事、西村ガバナー補佐3氏のご出席のもと協議会が開催されました。席上で23、24日の2日間行われた第2740地区インターアクト年次大会に対して労いの言葉を頂き、また、各年度の年間行事報告書は良く纏められているので、今後も続けて欲しいとのことでした。3年未満の会員とのディスカッションは大変有意義でした。福田地区幹事が製作された3年未満の会員に対しての手引書は大変好評でありました。





長崎RC

日時：8月28日(木) 12:30～

場所：ホテルニュー長崎

激しい豪雨の中、無事定刻に安部ガバナー、福田地区幹事が会場に到着され、休む間もなく事前協議に入った。地区から西村ガバナー補佐が加われ、本クラブから田口会長・木場幹事・森副会長・中村副幹事の4名で行われた。クラブの活動計画書を手にして、家族委員会・ロータリー財団・会員増強の点について意見交換があった。

例会では地区大会の参加キャンペーンが行われ、後の安部ガバナーの卓話は、人間としての生き方、日本人の宗教観と謙虚さ、そしてロータリアンの使命について格調高き卓話を頂いた。記念として本クラブの宝であるロバート・テラー直筆の四つのテストのコピー版を進呈し、例会は定刻に終了した。その後、初めての試みとして入会3年未満の新会員10名との懇談会が1時間近く行われた。福田幹事の手引書の説明、会員の入会後のロータリーの感想発表があった。



長崎北東RC・長崎琴海RC合同

日時：9月3日(水) 12:30～

場所：長崎センチュリーホテル

安部直樹ガバナー、福田金治地区幹事、西村金造第9グループガバナー補佐をお迎えして、親子の間柄であります長崎北東RC、長崎琴海RC合同公式訪問例会を開催させて頂きました。両クラブは、長崎琴海RC創立以来、毎年合同例会を行っており、気心の知れた本当に仲の良い親子関係を続けていますが、公式訪問で一緒にするのは今年度が初めてでした。

安部ガバナーは、RIテーマを東洋的解釈で解りやすく説明され、両クラブ会員一同深い感銘を受けました。例会後、福田地区幹事謹製の手引書を元に大変有意義な新会員との懇談の場を設けて頂き、紙面をお借りして厚く感謝の意を申し述べます。(長崎北東RC)



長崎出島RC

日時：8月29日(金) 12:30～

場所：ホテルニュー長崎

当クラブは9月で5周年を迎えます。平均年齢が若く、女性会員(現在16名)が多いという特色を持ったクラブですが、今後その特色を更に生かしたクラブ作りに向け、一步一步の道のりを歩いていく時期だと思えます。従いまして、この5周年を契機に更なる会員間の親睦を図り、ビジターの方にも来訪していただいで楽しかったという例会作りを目指しますので、皆様是非一度当クラブへお越し下さい。会員一同心よりお待ちしております。

また、インターアクトクラブ活動はじめ対外的な活動にも精力的に取り組んでおり、地域社会に貢献できるクラブとして育てて行きたいと考えており、この地域で何が出来たかを会員全員で考え、行動していく所存です。



佐世保RC

日時：9月10日(水) 12:30～

場所：佐世保玉屋文化ホール

去る9月10日、安部直樹ガバナー、福田金治地区幹事のホームクラブ佐世保RCにて、帯屋克己ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を行いました。

安部ガバナーは、「ガバナーとしての講義ということだけでなく、ホームクラブのメンバーには、いつもの公式訪問で行っている様子を見ていただくというつもりで…」と前置きをされ、また地区大会キャラバン隊に対しても、ねぎらいの言葉をいただきました。

メンバー一同、あらためて安部ガバナーのロータリーに対する真摯な熱意と言葉そして行動にふれ、間もなく開催の地区大会で、力を合わせて地区の会員の皆様をおもてなししたい、と決意を新たにしました次第です。





長崎東RC

日時：9月12日(金) 12:30～
場所：平安閣サンプリエール

9月12日、安部ガバナー、藤善ガバナー補佐、福田地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。安部ガバナーのエネルギッシュな卓話に、出席した多くの会員一同感銘を受けました。又、ロータリー活動に対する考え方も尚一層深まったと思います。誠にありがとうございました。

11時から行われましたガバナー懇談会では、本年度のRIテーマ地区運営方針を丁寧に説明して頂き、又当クラブの活動計画に対するご指導と、活動に対する評価を頂き感激致しました。

例会終了後に行われた入会3年未満の新会員との懇談会では、「入会3年未満会員のための手引書」をもとにわかりやすい内容で説明をして頂き、誠にありがとうございました。今後のクラブ運営に大いに活用して行きたいと思えます。更なるご指導の程よろしくお願い致します。



東長崎RC・長崎中央RC合同

日時：9月16日(火) 12:30～
場所：長崎プリンスホテル

安部ガバナー、藤善ガバナー補佐、福田地区幹事ご臨席のもと、長崎中央RC・東長崎RC合同のガバナー公式訪問例会が盛大に開催されました。

例会前のガバナーと会長、会長エレクト、幹事との懇談会では、我がクラブの特徴をもよくご理解されており、適切なご指導を頂きました。例会での卓話は、RIの方針を述べられ、「ロータリアン家族への心遣い」を強調されました。更に、我々がロータリアンとして何を考え、何を為すべきかについて、高い見識のもと、スライドを駆使してわかり易くご教示いただきました。

例会後の3年未満の新会員との懇談会では、福田地区幹事より用意された、懇切丁寧な手引書をもとに、新会員に対する日頃の指導不足を補足して頂き、長時間にわたる公式訪問は深い感銘と新たな決意をもって終了致しました。本当に有難うございました。(東長崎RC)



長崎南RC

日時：9月17日(水) 12:30～
場所：長崎全日空ホテルグラバーヒル

私共、長崎南RCは、会員数89名で、来年度40周年を迎えるクラブです。我がクラブは、諸先輩方が築いてこられた、明るく自由闊達で活気があり、そして親睦と友愛に満ちているクラブ運営を推進致しております。ところが、安部直樹ガバナーをお迎えするにあたり、いつもの明るく自由闊達な雰囲気は薄れ、少々緊張感漂う中、例会が開催されましたが、ガバナーの穏和で解りやすい卓話を拝聴するにつれ、その緊張感もいつの間にか消え去り、メンバーの皆さんは、真剣に聞き入り感銘を受けておりました。57番目の訪問クラブということで、お疲れだったとは思いますが、ご指導頂き誠にありがとうございました。



長崎北RC

日時：9月22日(月) 12:30～
場所：長崎グランドホテル

9月22日 長崎グランドホテルで、安部ガバナー、藤善ガバナー補佐、福田地区幹事をお迎えして、今年度最後のガバナー公式訪問がございました。ガバナーの卓話の中で欧米思想(即ちキリスト教思想)としてのロータリーに、東洋的思想を如何に整合させるかを、親鸞や道元、或いは孔子の例を引きながら、深い思索の中から導き出された「ロータリーとは感性の世界である」との結論は、会員にとりまして誠に心に沁みるお話でございました。

また、3年未満の新会員とのミーティングでも「手引書」をはじめ、示唆に富むご意見を賜り、とても有意義な時間を共有することができました。





インターアクト年次大会報告

国際ロータリー第2740地区
インターアクト委員長

松尾 通忠 (伊万里RC)



本年の大会は長崎西RC提唱の海星学園高校をホスト校とした大会であり、去る8月23日(土)・24日(日)の2日間にわたり、長崎・佐賀両県下のインターアクター240名、顧問教諭31名、ロータリアン103名、計374名の参加により、長崎の街が一望される風光明媚な稲佐山の中腹「ホテル清風」において開催されました。

本大会が開催されるにあたり「ゆめ総体」が同時期に重なり、ホスト校、コ・ホスト校のインターアクター、顧問の先生方には、大変に忙殺される中、着々と準備を進められ、本大会に万全の態勢で望まれました。そしてホスト提唱長崎西RCの大会実行委員長、総務委員長をはじめとして、関係者の方々に限られた時間の中での的確なご指導、企画運営をなされたことによって、例年になくすばらしい大会ができました。

オープニングセレモニーでは、海星学園高校の吹奏楽により迎えられ、次に同校保存会による「龍踊り」が、太鼓とジャンジャンの鳴り響く中を、長崎情緒豊かにくりひろげられました。そして、インターアクト地区委員でもある活水中学高校の草野幸子先生の作詞・作曲による「大会記念インターアクトの歌」を、同校のコーラス部と海星学園高校のコーラス部による混声3部合唱でご披露頂きました。他校との合同合唱は今回初めての試みで、何回となく練習を重ねられたそうです。この合唱は、この大会がすばらしいものになることを予感させてくれるものでした。それほど感動的な気持ちを引き起こすコーラスでした。

今大会のテーマとして「高齢化社会 これから私たちにできること」を掲げられました。今日の日本の高齢化した社会の中で、私達の日常生活における福祉について、何をすることが可能であるか、具体的な体験学習を通して学びました。

「ブラインド・ウォーク」「車イスパリアフリー体験」「シニア擬似体験」「看護体験」「シニア救急法」

不自由な人と同じように擬似的体験を通して、今まで気付かなかった、理解できなかったその人の立場に身を置くことの貴重な体験をしました。この日は真夏日で、小学校の体育館、教室の蒸し暑い中で汗が流れ落ちるのも忘れ、真剣に取り組んでいるインターアクターの姿が印象的でした。きっとさわやかな汗であったことでしょう。

翌日の朝食会では全員一緒に会し、点鐘により一斉に頂きました。この企画は今大会を何か象徴しているように私には思えました。分科会は、朝食後行われ、全員一斉に会食したことにより次の分科会に臨む気持ちが高揚されました。

今回の分科会は、全員参加型のワークショップ的な発想により企画され、一人として時間を持て余し、退屈する者はなく、真剣に考え、楽しく設定されたテーマに取り組んでいました。

2日間を通して今大会は、インターアクターの諸君が、真剣に考え、学び、行動する機会と体験を得ました。是非、明日への希望と喜びに繋げてほしいものです。

最後に大会関係者の方々に厚く感謝いたします。有難うございました。



大会スナップ



シニア救急法の体験



2003-04年度 国際青少年交換プログラム 地区研修セミナー報告

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度国際青少年交換委員長
研修リーダー

仁科 武 (伊万里RC)



地区国際青少年交換委員会では安部直樹ガバナー、福田金治地区幹事及び地区内各クラブの青少年交換委員長、もしくは青少年交換に携わるロータリアンに出席頂き、平成15年8月23日(土) 9:30～14:30の間、ウエルサンピア伊万里において、国際青少年交換プログラム地区研修セミナーを開催致しました。

本年度より研修セミナーは各位委員会にて開催する事を原則とするとの地区方針もあり、又ある程度の時間を掛けて参加者の皆様に討議・発言をして頂けるよう、今年度より当委員会単独で研修セミナーを開催する事となった次第です。ガバナー及び地区幹事のご挨拶により当セミナーが始まり、その後リーダーによるセミナーの内容・取進め方等に関する説明が行われました。

本プログラムの基本的問題である4つのテーマについて、6つのグループ(A～F)に分けグループ毎に討議願ひ、発表して頂いた結果について全員で議論して頂きました。尚テーマ毎にグループのメンバーが替わりました。研修セミナー実施内容は次の通りです。テーマ毎の討議内容に関しては追って各クラブに直接ご報告させていただきます。ガバナー、地区幹事始め、参加頂いた皆様及びアドバイザーを勤めて頂いた地区委員の皆様のご協力に対し感謝申し上げます。

〈研修セミナー実施内容〉

日 時：2003年8月23日(土)

午前9時30分より午後2時30分まで
(登録受付9時より)

場 所：ウエルサンピア伊万里 (伊万里市)

参加者：各クラブ青少年交換委員長、もしくは青少年交換関係者

テーマ：1) どうしたら一つでも多くのクラブに青少年交換に参加してもらえようでしょうか。そのために地区に何をしたいですか。

- 2) 多くの学生に、当方応募の事実を知らしめるのはどうしたら良いでしょうか。
多くの学生に応募してもらうにはどうしたらよいでしょうか。
- 3) ロータリー青少年交換は、実施する意味が無くなってしまったのでしょうか。
地区委員会に対しての要望・不満があれば教えて下さい。
- 4) 輪番制についてどう思われますか。
輪番制を実施するには、地区がどのような事をしなければなりませんか。

プログラム：

9:30	開会式
9:30～9:40	ガバナーご挨拶 地区幹事ご挨拶
9:40～10:00	本日の予定・内容説明
10:00～10:40	テーブルディスカッション (パート1)
10:40～11:00	コーヒーブレイク
11:00～11:40	テーブルディスカッション (パート2)
11:40～12:20	テーブルディスカッション (パート3)
12:20～13:00	昼食
13:00～13:40	テーブルディスカッション (パート4)
13:40～14:30	全体のまとめ及び閉会式

以上





国際奉仕関係合同研修セミナー報告

国際ロータリー第2740地区

国際奉仕委員長

ロータリー財団委員長

武井 洋一 (佐世保RC)



平成15年8月30日(土) ハウステンポスジェイアール全日空ホテルに於いて、既に8月23日に開催された国際青少年交換委員会、9月23日開催予定の米山記念奨学の各研修セミナーを除いた、国際奉仕に関する研修セミナーが開催されました。

今回の研修セミナーは各クラブの会長、幹事、国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長を対象とし、202名が出席しました。安部直樹ガバナーは、国際奉仕は、国際化、グローバル化の進む世界で異なった文化、地域の文化をどう守っていくかを考えて欲しいと挨拶されました。

「国際奉仕について」田嶋英夫前年度国際奉仕委員長は、ロータリーがアメリカで創立され歴史と共に多くの国にロータリークラブができ、お互いの奉仕を国際的に行うことから国際奉仕が芽生え、ロータリーの四大奉仕の一つになったこと、また国際奉仕の目的は国際親善、国際理解で持って世界平和を推進することにあります。異なった国のロータリアン、ロータリークラブが援助を必要とする人々に援助を行う世界社会奉仕について話されました。

「ロータリー財団について」は、第9グループ西村金造ガバナー補佐が「財団85年の流れと2大改革」のサブテーマで、1917年にアーチ・クラブによって創設された財団が、20年間は低迷していましたが、教育的プログラムにより地区の褒賞制度で次第に活発になり、また褒賞制度から91年にシェアシステムに変わりました。シェアシステムは、地区の年次寄付の60%を3年後に人道的、教育的各プログラム、寄贈等に配分することができ、教育的プログラムでは財団奨学金、GSEに使用するものです。今年7月1日

よりこのシェアシステムに変革が行われ、①従来直前、現、エレクト、ノミニーの各ガバナー、財団委員長の5人で決定していたシェアは、財団委員長のみで決定することになりました。②地区活動資金(DDF)の20%を地区補助金としてクラブの奉仕に支給できるようになりました。③今年のDDFは年次寄付の60%ですが、今後は50%となります。④今年4月に特定非営利活動法人ロータリー日本財団が設立されたので、2事業年度経過後、税制上の優遇措置がとられるはずですが、また、財団の業績と財政状態について説明されました。

「財団寄付目標について」武井洋一財団委員長は、安部ガバナーは今年度の年次目標はUS\$280,000で一人US\$95を要請されましたが、年度当初の会員は2,700名なので目標を達成するためには、US\$104となります。恒久基金の目標は58名であり、皆さまのご協力をお願いしたい、と話されました。

「新設された地区補助金について」財団委員会山縣義道委員は、地区補助金小委員会が、武井洋一を委員長として4名で構成されること、今年度の地区補助金はUS\$33,592.01(約400万円)あり、クラブの申請により配分すること、ふさ





わしいプロジェクトについて説明がありました。
「ロータリー財団奨学について」財団奨学・学友西岡榮一委員長は、国際親善奨学金プログラム、委員会年間スケジュール、今年度の奨学生について説明され、佐賀と長崎に奨学生が偏っているが、大学がない都市でも学生の出身地であれば推薦がてきるので、推薦ロータリーになってほしいと要望されました。



「GSEの計画について」GSE本田圭介委員長は、2004年～2005年に実施するGSE（研究グループ交換）はアメリカ、ミシガン州第6290地区とです。派遣するチームメンバーは4名の25才から40才までの職業人と、チームリーダーは1名のロータリアンで構成されます。メンバーおよびリーダーを募集します。また受け入れについて約1ヵ月各グループのガバナー補佐を委員長として、各クラブにお世話をして頂きたいと要望されました。

最後に市瀬久米嘉パストガバナーに講評をいただき、約4時間にわたる国際奉仕関係合同研修セミナーを終わりました。



クラブ奉仕委員会
拡大・会員増強委員会

委員長 福田 泰作
(有田RC)

ヤレでヤルより、ヤルでヤル会員増強

私は、今期2つの委員長を拝命しました。その1つのクラブ奉仕委員会は、拡大・増強、広報・情報、出席、女性の4つの委員会で構成されています。今期、安部ガバナーの方針の1つ、会員増強目標は3%増、地区全体で純増100名。これは近年減少傾向（ピーク時より320名）で、100名程度の失地回復と、RIの目標と併せ、クラブと地区全体の充実と元気づけを狙われたものと思われます。

この目標に応えるべく、私は先ず嘉村広報・情報委員長に増強、情報両委員会は一体となった活動の展開を呼び掛け、即座に共鳴され、更に、藤田出席委員長、松尾女性委員長も加わった4人による、心と力と情熱を注ぎ合う「クラブ奉仕合同セミナープロジェクトチーム」を3月に誕生させました。その成果は地区発足以来初めての試みで、6月14日に有田にて地区内総ての58クラブより、253名の大勢のロータリアンの参加で意義あるセミナーを開催しました。いま世の中は長引く不況のデフレ下で、ややもすれば沈滞気味の雰囲気の中におおわれています。ロータリアンよ、共に「考えよう・知恵を出そう・元気を出そう」そしてクラブを充実させよう。そこから生れる力で、只増強の為の増強ではなく、クラブ充実の為の会員増強を。「ヤレでヤルより、ヤルでヤル」会員増強。これは山本五十六元帥の言葉の一つです。ヤレは上からの命令、ヤルは自発的に自からヤルことです。皆さん力と心を合わせて、クラブを充実させましょう。クラブこそがロータリー-の中心です。

略 歴

生年月日：1921年10月18日

職 業：泰和興産(株)代表取締役社長 建設業

ロータリー歴：入会 1980年11月18日

1984年 ポールハリスフェロー

1992年～1996年 ロータリー広報・情報地区委員

1996年～1998年 ロータリー広報・情報地区委員長

1998年 ベネファクター

1998年～1999年 第3分区分区代理

2003年～2004年 地区クラブ奉仕委員長

2003年～2004年 地区拡大・増強委員長

会 長 歴：1991年～1992年 有田RC





新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になりました方々をご紹介します。



小城RC
おうせけんいち
合瀬健一君



牛津RC
えもとしずお
江本志寿雄君



牛津RC
じょうじまもりひろ
城島守洋君



佐賀大和RC
ふくだやすゆき
福田泰之君



佐賀大和RC
まつおたけし
松尾健君



佐賀北RC
こがますこ
古賀益子君



武雄RC
おかちまさかず
岡本雅一君



鹿島RC
いけだかずあき
池田和明君



鹿島RC
おだまろく
織田喜六君



伊万里RC
もりひでお
森日出生君



唐津東RC
まきがわやすのり
菊川保則君



佐世保RC
おおしんでんきみひさ
大新田公久君



佐世保RC
せがわとしふみ
瀬川俊文君



平戸RC
とばゆきはる
鳥羽幸治君



佐世保東RC
いしはらじゅん
石原純君



ハウステンボス佐世保RC
さかたなるみ
坂田成美君



大村RC
こにしひでのり
小西英範君



島原RC
かいまこと
甲斐誠君



大村北RC
こうやまなつひろ
幸山龍彦君



長崎北RC
あまばまさひろ
天羽正博君



諫早多良見RC
みなみけんじろう
南健二郎君



長崎RC
はらぐちけんじ
原口憲二君



長崎南RC
まつおせいこう
松尾正剛君



長崎南RC
さるわたりつがき
猿渡司君



長崎中央RC
たかながまさひろ
高永昌広君





寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



山田俊一君
(伊万里RC)

米山功労者



千葉健史君
(伊万里RC)

米山功労者



大神邦明君
(佐世保RC)

米山功労者



福田金治君
(佐世保RC)

米山功労者



田中俊夫君
(平戸RC)

米山功労者



水上哲郎君
(佐世保南RC)

米山功労者



浦本忠男君
(佐世保東RC)

米山功労者



島田謹一郎君
(佐世保東RC)

米山功労者



黒田隆雄君
(諫早北RC)

米山功労者



吉田親生君
(長崎中央RC)

ベネファクター



村里愛子君
(大村RC)

ベネファクター



南野健君
(大村北RC)

ベネファクター



吉武健一君
(平戸RC)

財団大口寄付者



福田金治君
(佐世保RC)

マルチブル・P・H・F



山田俊一君
(伊万里RC)

マルチブル・P・H・F



上瀧長久君
(伊万里RC)

マルチブル・P・H・F



新岡正久君
(唐津東RC)

マルチブル・P・H・F



駒井英基君
(佐賀南RC)

マルチブル・P・H・F



前山茂樹君
(佐賀南RC)

マルチブル・P・H・F



金子卓也君
(佐世保南RC)

マルチブル・P・H・F



前田一彦君
(佐世保南RC)

マルチブル・P・H・F



池田敏章君
(佐世保南RC)

メモリアルコントリビューター



牟田廣公君
(佐世保西RC)
(奥様 妙子様のために)

慎んでお別れいたします



古賀恭英君
(佐賀大和RC)
H15.7.5 逝去 (享年50歳)



2003年8月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	3	86.9	80	0	75	0	-5
	小城	3	92.8	36	1	37	1	1
	牛津	3	86.7	34	1	35	1	1
	多久	3	85.0	40	4	40	4	0
	佐賀大和	3	70.4	28	3	27	3	-1
	小計		84.4	218	9	214	9	-4
第2グループ	佐賀西	3	81.7	52	0	51	0	-1
	佐賀北	4	87.8	41	1	41	2	0
	佐賀南	3	81.7	41	0	40	0	-1
	神埼	3	77.0	30	0	30	0	0
	佐賀空港	4	76.1	16	1	17	1	1
	小計		80.8	180	2	179	3	-1
第3グループ	有田	3	76.2	37	1	38	1	1
	武雄	4	82.9	53	0	54	0	1
	鹿島	3	89.6	46	3	46	3	0
	嬉野	3	94.4	31	1	29	1	-2
	大町	3	75.6	29	0	27	0	-2
	白石	3	70.8	24	0	24	0	0
	太良	3	66.7	14	0	14	0	0
小計		79.5	234	5	232	5	-2	
第4グループ	唐津	3	92.4	53	0	52	0	-1
	伊万里	3	96.8	41	0	42	0	1
	唐津東	3	96.4	59	0	60	0	1
	唐津西	4	90.1	42	0	43	0	1
	伊万里西	3	91.1	51	0	52	0	1
	唐津中央	4	91.0	47	4	47	4	0
	小計		93.0	293	4	296	4	3
第5グループ	佐世保	3	98.1	86	0	88	0	2
	平戸	3	80.1	42	0	43	0	1
	佐世保西	3	90.6	40	1	40	1	0
	北松浦	4	89.3	33	0	34	0	1
	松浦	4	94.2	40	2	40	2	0
	生月	3	75.8	22	2	22	2	0
	小計		88.0	263	5	267	5	4
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	90	0	3
	佐世保東	3	88.6	41	0	41	0	0
	佐世保北	4	98.5	51	0	52	0	1
	佐世保中央	3	96.9	54	0	54	0	0
	佐世保東南	3	80.0	19	0	20	0	1
	HTB佐世保	4	85.7	30	4	30	4	0
小計		91.6	282	4	287	4	5	
第7グループ	大村	4	98.3	49	2	49	2	0
	島原	3	75.6	41	2	40	0	-1
	雲仙	5	86.2	34	0	34	0	0
	大村北	3	96.4	35	0	37	0	2
	島原南	3	83.3	24	1	24	1	0
	大村東	4	76.5	40	0	37	0	-3
小計		86.1	223	5	221	3	-2	
第8グループ	諫早	4	91.5	71	0	70	0	-1
	諫早北	3	87.4	63	0	65	0	2
	諫早西	3	87.7	45	0	45	0	0
	諫早多良見	3	81.8	44	0	44	0	0
	諫早南	3	74.4	43	6	43	6	0
	小計		84.6	266	6	267	6	1
第9グループ	長崎	3	81.7	95	0	98	0	3
	福江	4	96.1	43	0	45	0	2
	長崎北東	3	88.9	65	5	65	5	0
	福江中央	3	91.9	41	0	42	0	1
	長崎西	4	93.0	73	0	75	0	2
	長崎琴海	3	71.9	19	1	19	1	0
	小計		87.3	336	6	344	6	8
第10グループ	長崎北	4	83.3	78	0	79	0	1
	長崎南	3	83.1	89	0	89	0	0
	長崎東	4	98.8	80	0	80	0	0
	東長崎	3	79.5	42	0	42	0	0
	長崎中央	4	95.2	61	0	61	0	0
	長崎出島	4	91.3	62	16	62	15	0
	小計		88.5	412	16	413	15	1
合計		86.4	2707	62	2720	60	13	



地区委員会だより

❑報告：米山記念奨学委員会

米山記念奨学会・クラブ委員長セミナー
と き／平成15年9月21日(日)
ところ／武雄センチュリーホテル

❑報告：職業奉仕委員会

職業奉仕部門クラブ委員長研修セミナー
と き／平成15年9月27日(土)
ところ／長崎インターナショナルホテル

❑予定：5地区インターアクト合同例会

と き／平成15年10月4日(土)
ところ／ホテル日航福岡

❑予定：国際青少年交換学生 長崎くんち見学

と き／平成15年10月7日(火)
ところ／長崎市

❑予定：第3回 GSE地区委員会

と き／平成15年10月11日(土)
ところ／佐賀ワシントンホテル

お宝知識

ロータリー一知ッ得情報

ロータリアンの3大義務とは？

1. 例会に出席する義務
2. クラブ会費の支払義務
3. 「ロータリーの友」の購読義務

お宝写真館



親和銀行発祥の地・平戸で
亀岡神社のおくんち

(昭和31年10月撮影)

提供：親和銀行平戸支店
太右 静子様

親和銀行の前身「第九十九国立銀行」は、明治12年2月、松浦藩主松浦詮伯によって平戸で創設された。平成11年2月に創設120周年を迎えた親和銀行は、平戸市において記念祝賀会を開催した。

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



家族の変貌

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

本年度のマジリアベRI会長の強調事項に「家族への心づかい」なるものがあることは、皆さんご存知の通りであるが、日本においてこの「家族」という言葉が今、私たち、少なくとも40代以降の人々にとって、大きくそのイメージと実体に変化しているのに気づいているだろうか。

「今、あなたが一番大切に思うものは何ですか」と問うと、最も多くの日本人がそれは「家族」と答える。笹田哲夫氏の著書から引用すると「家族を一番大切だとする日本人はこの40年間で一貫して増え続けています」とのことだ。「家族」との対称にあるのが「金・財産」であるが、ある研究所の「日本人の国民性調査」によると、戦後は一番大切なものは「家族」より「金・財産」の方が多かった。ところが、1958年(昭和33年)を境として「家族」を大切にする比率が上昇する。しかし、一番価値のあるものとして「家族」に思い入れをする度合いが深まるのに反比例して「家族」の機能はうまくいかなくなっている。

それはまず第一に、子育ての機能がうまくいかなくなっているからである。子どもは受験のため塾通いに追いたてられ、町内の子どもたちとの付き合いは薄く、人間関係を作ることが苦手で、社会性に乏しい。こうして自分の殻に閉じこもる子どもたちの現象を「引きこもり」や「不登校」「登校拒否症」と呼ぶようになった。

第二に、今まで家庭のもってきた癒しの機能が崩壊したのである。父親は仕事で遅くなり、母親も仕事を持つようになった。このため団欒の象徴である家族一同の食卓が減ってきたのである。家族が一番大切であるとの思いは、いわば家族の崩壊があつてからこそ生まれたに他ならない。失われて初めて家族のありがたさがわかるのである。

家族とは一体何かと問うときに、私たちはひとつの共同体を作っている中で個人の優先か、団体の優先かという問題にぶつかる。戦後の民主主義は国家主義、全体主義から脱皮し個人を主体とした社会に生まれ変わった。その徹底した個人主義はいつか、会社であっても家庭であってもまず個人を重要視し

てきた。しかし、家族という小さな集団を守っていくには家族の仲間、それは団体といってもいいだろう、この集団を優先しないと家族は成り立たない。家族という名のもとに、お父さんは少し疲れていても一家団欒に加わらなくてはならないし、息子は遊びたくても、娘は友達とつきあいたくても、母親は買い物にいきたくても、時にそれを犠牲にしなくてはならない。そうでないと「家族」は成り立たないのである。しかし、現実はずべてに個人が優先する。個人の後に家族という団体が来るというイメージが出来上がると家族の崩壊につながっていくのである。1割か2割、自己の欲望より家族の形を優先させることがなくなったのである。こうした個人の尊重はいつか自己主義、エゴイズムを増幅させてきた。私は家庭外での社会を競争社会と位置づける。学校に行けば1番から40番まで成績という比較が出てくるし、運動会で走ればトップとビリがでてくる。これは致し方ない現実であり、これを無理に修正しようとする変な形での結果の平等なるものが作られる。

世の中で求められるものは機会の平等であつて、決して結果の平等ではない。会社によっても激烈な競争社会の存在は現実の姿である。それを否定することはできない。としたら、家族は何か、それは一言で言えば「無評価の世界」である。子どもの成績も、父親の給料やボーナスも家族では評価しない。どんなに成績が悪くても、むしろ他の良さを評価する。どんなにボーナスが少なくても、父親が家庭にいてくれることを評価する。このことが家庭のもつ癒しの機能ではないだろうか。

ライオンであってもカラスであっても野生生物が生きていくためには、親が的確に子どもに伝えていくことが生存のために不可欠なことである。言うまでもなく人間も社会を背負う大人になる為の技術、知恵、習慣を家庭で子どもに伝えていかなければならない。しつけによる社会性、自己抑制力を育てる共同性は家庭による子育ての責任なのである。それはまた、安定と秩序の根幹が家庭にあることを私たちがしっかりと把握しておかなければならないということになる。



文庫通信 (192号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 地区大会誌より *

- ◎ 「ロータリーは新世代とどう関わるか」
新田 満夫 2002 7p (D.2580 パネルディスカッション)
- ◎ 「子どもと内なる自然」 河合 雅雄 2003 9p (D.2730 記念講演)
- ◎ 「人間性豊かな青少年に育てる為に、我々に何が出来るか」
見城美枝子 2003 20p (D.2790 ロータリーミーティング)
- ◎ 「慈愛の種からどのような花を咲かせるか」
小林 博 2003 15p (D.2510 記念フォーラム)
- ◎ 「アーサー・フレデリック・シェルドン論」
小堀 憲助 2003 17p (D.2680 特別講演)
- ◎ 「ロータリーは、今！」 岩井 敏 2003 5p (D.2790 記念講演)
- ◎ 「日本の可能性、東京の可能性、いまロータリアンに期待すること」
石原慎太郎 2002 3p (D.2580 記念講演)
- ◎ 「言葉の危機、心の危機」 柳田 邦男 2003 6p (D.2680 記念講演)
- ◎ 「このままでは日本は滅びる」
渡部 昇一 2003 3p (D.2790 記念講演)
- ◎ 「生き方の選択」 日野原重明 2003 10p (D.2780 記念講演)
- ◎ 「ロータリーの新しい展望」 南園 義一 2003 4p (D.2520 基調講演)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

国際青少年交換プログラム 第1回オリエンテーション

とき：2003年8月23日(土)～26日(火) ところ：ウェルサンピア伊万里



地区委員の紹介



開会式



歓迎パーティー



歓迎パーティー

編集後記

地区内58クラブ、35回の公式訪問も、文字通り「熱烈歓迎」を受けながら無事終了しました。

いよいよ10月は、地区大会の開催月です。まさに準備たけなわの実行委員会も、多くの登録を頂きたく、開催スケジュールの細かい打ち合わせを重ねています。記念講演の「なかにし礼」氏も「長崎ぶらぶら節」やNHKの「てるてる家族」の原作者として、地元とのかかわりが嬉しいものです。あとは、地区会員の「手を貸そう」に加えて「足もお貸し」頂き、大会にお越しください。(編集部)

表紙写真

旧海軍赤煉瓦倉庫
(現 米海軍佐世保基地内)

明治20年代～30年代に建造された佐世保の赤煉瓦建造物は、北海道浅井学園の水野信太郎教授によれば、「集積度の高さは国内最高」であるとの評価だそうです。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2003.11

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **5**



- ガバナー所感 2
- 地区大会報告 4
- 職業奉仕部門研修セミナー報告 11
- インターアクト委員会 12
- ローターアクト委員会 12
- 米山記念奨学会セミナー・お宝写真館 13
- 国際大会のご案内 14

CONTENTS

- 新入会員紹介 15
- 寄付者紹介 16
- 会員数・出席報告 17
- コラム 18
- 地区委員会だより・文庫通信 19
- ローターニュース・編集後記 20



ロータリー財団月間によせて

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

公式訪問のお礼

秋の風、山々の照葉、ススキの穂が季節の主役となってきました。今年も残すところあと2ヵ月。月日の早さに驚かされます。

さて、私は9月で全てのロータリーの公式訪問を終えることができました。全クラブで大変緊張感をもって、厳粛にお迎え頂いたことに心より御礼申し上げます。

各クラブを訪問して、私は一度たりとも気まずい思い、また恥ずかしい思いを感じませんでした。ロータリーがそれだけ格調高く、紳士淑女の集まりであったということを実感したのであります。ロータリアンがエリートである必要はありませんが、地域のリーダーとしての自覚は持つべきだと思います。だからこそ、リーダーとしての徳を備えるのは不可欠であります。自分がロータリアンであることの思いが、結果として自己を磨く材料になるとしたら、それはロータリーの持つ大きな功德だと思うからです。一方、58クラブの顔は様々でした。歴史と風格のあるクラブ、自由奔放なクラブ、礼儀正しいクラブ、活気溢れるクラブ等々、いろいろなクラブに出会うことができましたことも、私の大きな喜びの一つでありました。本当にありがとうございました。まだ、ガバナーとして8ヵ月ほど残っていますが、何はともあれ公式訪問が終わったことは大きな節目だと思い、感謝の他にはありません。

ロータリー財団月間について

さて、今月はロータリー財団の月です。昨年のRI会長 ビチャイ・ラタクル氏はこう言われています。「ロータリー財団のプログラムは世界中の何百万もの人々のためになるものです。そのプログラムは渇きには水を、空腹には食べ物を、病気には薬を、ホームレスには簡易住宅を提供しています。詩人ラルフ・エマーソンは『たとえ一つの命であっても、あなたが生きていたから安らぎを感じてきたと知れば、それは成功を意味するのだ』と

述べています。」

ご承知のように、ロータリー財団は1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ・C. クランクが「世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928年に国際大会でロータリー財団と名づけられました。ロータリー財団は、善意と理解に満ちた人道的奉仕活動を着実に発展させ、また未来の社会を築く若人のために教育的プログラムも成果を上げてきました。例えば、1947年ロータリーの創始者ポール・ハリスの死去を悼み、財団へ多額の寄付が寄せられました。その寄付金を基にしてロータリー財団は最初の国際親善奨学金プログラムを実現させました。このプログラムは年毎に増大強化され、現在では約35,000人の元国際親善奨学生が世界で活躍し、2002年には国際問題研究のためのロータリー・センターが発足しました。更にポリオ・プラス・プログラムは1985年以来、成果を挙げ、世界のポリオ発生件数を99%低下させました。

今年度は、地域社会援助プログラム (CAP) が地区補助金 (DSG) という新しい制度に変更になり、地区活動財団資金 (DDF) の20%が当地区に戻って参りました。CAPでは、ロータリー財団へ直接補助金申請をしておりましたが、地区補助金では、地区に直接補助金を申請して頂き、地区ロータリー財団委員会の審査を経て、地区補助金を各クラブへ支給できるようになりました。本年度は、33,592ドルが地区補助金として戻ってまいりまして、32クラブ¹ に対しまして地区補助金を支給いたしました。

この制度により、ロータリー財団が身近なものとなり、財団への寄付が増える事を期待いたします。今年度の財団の目標は、年次寄付は、US 280,000ドルで、1人US 95ドル、ベネファクター58名、ポリオ・プラスを1人US 20ドルとしております。



ロータリーから皆さんが受け取る有形・無形の財産は多いと思いますが、それだけでなく、会員の皆さんが、またクラブが、ロータリーへしてあげられることは何かを考えようではありませんか。あなたの存在でクラブが、ロータリーがより実りあるものになることができるとしたら、そのことが真のロータリアンであるという証になるのです。

あなたの貴重な奉仕の灯を財団への寄付という行為を通して照らして頂きたく思うのです。

地区大会のお礼

2003～2004年度の地区大会には、1,805名という多数の皆様がご登録頂きました。ジョナサン B. マジアベ会長のご推薦で、RI会長代理 松本卓臣様ご夫妻には、24日の歓迎晩餐会から26日の大会終了までご臨席を頂き、心より御礼申し上げます。

松本様は現在、福山ロータリークラブのチャーター・メンバーで50年にのぼるロータリー歴をお持ちで、この間、2710地区のガバナー、国際ロータリー理事、財務長を歴任、また米山奨学会の副理事長もお務めになっています。地区大会にはRI会長代理として北から南まで日本全国、海外では台湾までご出席頂いたとの事で、RI会長に優るとも劣らないロータリーの理論と実績をお持ちの方であります。ご息子の松本茂太郎様は2710地区のガバナーエレクトでもあり、ご一家あげてロータリアンであることに馥郁たる香りを感じるものがあります。ご懇篤なご指導を今後の地区の方針といたすべく、努力したいと思っております。

1日目は「教育講演」と銘打った、ハワイ大学コミュニティーカレッジ名誉総長ジョイス・S・ツノダ先生のお話はご自分の人生を語りつつ、日本人としての誇り、人生の勇気、そして次世代への熱い思いが感動的でありました。

佐世保市長 光武顕様は家庭教育の父親の役割の重要性を語られました。会員事業所の従業員の方に1年1回でいいから授業参観にでてくれませんかと壇上から訴えられました。

またハワイでの研修に参加する15名の高校生が発表され、次世代の育成の象徴になりたいものだと考えた記念事業でありました。

なかにし礼様は「人生の黄金律」ということで、小説家であって初めてのぞき見る人生の不可思議を語っていただきました。なかにし礼様、ジョイス・S・ツノダ先生も戦争直後、佐世保の浦頭埠頭に中国より引き上げてこられたご経験をお持ちで

あり、お二人とも佐世保には特別な思いがあらわれるのです。

今回の地区大会の統一理念「Lend a Hand」(手を貸そう)の中で、私たちロータリアンは次世代の子どもたちに手を貸すことができたらという思いがあり、そのためにハワイ大学のジョイス・S・ツノダ先生に「われわれは次の世代のために何ができるか」という講演をして頂き、高校生に未来の日本への思いを論文にして頂きました。また記念懇親会には子どもたちを中心にした「海のサーカス団」のミュージカル、そして2日目にはアルカス広場で小学生のバンド「ジャジー・キッズ」に演奏をして頂きました。地区大会は1年に一度、地区内の会員にお集まり頂き、友情と親睦を確かめ、少しでもロータリーに対する思いを高めて頂くための行事だと考えております。それはロータリーに入会したこと、例会に出席することが一体何であるのかの再認識の場でもあります。ロータリーは親睦、自己研鑽の場、社会奉仕の場等、いろいろな考え方があると思いますが、その原点はやはり自己の人間性の向上、自己啓発、人的交流だと思います。そのためにロータリーはいかに有能なものであるのか、いかに役に立つものであるのかを発見していただきたいものです。

フランスの哲学者サルトルが「青春とは自己内では不安と焦燥の中にあるが、外から見れば輝いたものである」と言いましたが、これは「ロータリーに在る私たちは、ロータリーの価値はそんなにはないのではないかと思うことがあるが、しかし、外から見るとロータリーに対する期待は必要以上に大きいものだ。」と言い換えられると思うのです。今回のロータリーの活力と息吹が一人でも多くのロータリアンに的確に伝わっていけばと願います。

この大会を主催するにあたりまして、実に多くの方々のご協力とご支援を頂きました、RI会長代理の松本様ご夫妻をはじめ、台南ロータリークラブの皆さん、パストガバナーご夫妻、ガバナーエレクトの皆さん方のご出席、そして佐世保ロータリークラブ、佐世保地区のコ・ホストクラブの方々等、大勢の方々のご尽力でこの大会が盛会裡に終了することができました。

来年は栗林ガバナーエレクトの出身諫早地区での開催です。諫早でお会いすることができますことを心より期待しております。



地区大会 — ありがとうございます!!

国際ロータリー第2740地区

地区大会実行委員長 池田 豊 (佐世保RC)



3年前の2000年～2001年度の武井洋一ガバナーの地区大会は、県北の文化創造活動の拠点として新装なったアルカスSASEBOにて、高橋大会委員長を中心に佐世保RC一丸となって無事成功裡に終了致しました。それから、もう地区大会のホストは当分ないと思っておりました処、突然の安部ガバナーの誕生でありました。

ガバナー事務所は勿論のこと、地区大会に向けての陣容もバタバタと決まり、大慌ての準備スタートでありました。佐世保クラブとしても3年前のことですから、大会をホストしたことも忘却の彼方へと記憶が薄れておりました。実行委員長として指命を受けましたが、何から手を付けて良いのか、本当に途方に暮れておりましたが、安部ガバナー、福田地区幹事をはじめ、多くの先輩ロータリアンのご指導、ご助言により、まずは過去の資料の勉強からと始めたのが、実行委員会の初仕事でした。

RI会長代理派遣決定も予定より遅れ、やきもきしておりましたが、幸いにも第2710地区 福山RC元RI理事 松本卓臣様と決まり、より一層準備に拍車がかかりました。

この時代に応じた、そして佐世保らしさを打ち出したご家族の皆様も楽しめる大会にとの安部ガバナーのご指導により、魅力的な大会をと知恵を絞りました。大会の前日のハウステンボスカントリークラブでの記念ゴルフ大会は、多くのロータリアン、ご家族のご参加により、大いに楽しんで頂きました。

そして、その晩のハウステンボス・ホテルヨーロッパ「レンブラントホール」でのRI会長代理松本卓臣ご夫妻歓迎晩餐会は格調高く、また和やかな交歓の場として大いに盛り上がりました。

大会第1日目のロータリーセミナーは、安部ガバナーのお力でお迎えできました、ジョイスS.ツノダ先生が「われわれは次の世代のために何ができるのか」と題して講演され、私達のみな

らず出席された教育・学校関係の皆様、そして子供達にも深い感銘を与えられました。

引き続き記念事業として行った、市内高校生による「私たちの国、日本に対する思い」の作文・入選作の発表及び入賞者への副賞「ハワイ短期留学」の発表は、今までにない発想のものであったと自負しております。

第1日目のフィナーレは記念懇親会。大いに佐世保らしさを満喫して頂いたものと思います。

第2日目は最も佐世保らしさを表現した、陸上自衛隊のご協力により提供された、自衛隊食の昼食から始まりました。カレーライス、豚汁等、日頃では体験できない味を楽しみました。

そして、大会の最終幕は、佐世保・長崎にご縁の深い、直木賞作家 なかにし礼さんによる「人生の黄金律」と題しての記念講演会でした。多くの市民の皆様も佐世保が舞台として登場する連続テレビ小説との関係もあって、大盛況であったことも嬉しい限りでありました。

今大会が無事なんとか終了できましたことは、何と申しましてもRI会長代理 松本卓臣ご夫妻のご経験豊かなロータリアンとしての温かい、そして情熱溢れるお人柄によるものと感謝しております。大会前より適切にご指導と惜しみないご支援を頂戴致しましたし、大会を通じて第2740地区のロータリアンに大きな感動と夢を与えて頂きましたことに深く感謝申しあげます。

最後になりましたが、パストガバナーはじめ各クラブ会長・幹事の皆様、そしてご参加、ご協力賜りましたロータリアンの皆様へ感謝申しあげ、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。



PROGRAM

●地区大会プログラム

10.25(土)大会第1日目

■雑誌委員長会議

アルカスSASEBO 3F大会議室

10:30 開会

■委員会

アルカスSASEBO 3F中会議室

11:00 開会

登録委員会・信任状委員会
選挙管理委員会・決議委員会

■本会議

アルカスSASEBO大ホール

12:00 登録受付開始

13:00 点鐘 ガバナー 安部 直樹

開会宣言 大会実行委員長 池田 豊

国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

ソングリーダー 高田 俊夫

来賓並びに役員紹介 ガバナー 安部 直樹

地区内参加クラブ紹介(各グループ)

ガバナー補佐

物故会員追悼

委員会報告

●登録委員会 委員長 松尾美知子

●信任状委員会 委員長 駒井 英基

●選挙管理委員会 委員長 松尾 通忠

14:00 歓迎のことば ホストクラブ会長 立石 徳雄

ガバナー挨拶 ガバナー 安部 直樹

RI会長代理挨拶・RI会長メッセージ伝達

RI会長代理 松本卓臣

来賓祝辞 長崎県知事 金子原二郎

佐世保市長 光武 顕

14:40 休憩

15:00 ロータリーセミナー「われわれは次の世代のために何ができるのか」

講師 ジョイス S.ツノダ(ホノルルRC)

(ハワイ大学コミュニティ・カレッジ名誉総長)

16:20 記念事業発表・表彰

16:50 点鐘 ガバナー 安部 直樹

移動

■記念懇親会

会場●九十九島観光ホテル

18:00 開会

10.26(日)大会第2日目

■昼食(陸上自衛隊の食事を体験)

11:00~12:10

アルカスSASEBO アルカス広場

(ジャジー・キッズ演奏)

■本会議

アルカスSASEBO

11:00 登録受付開始

12:30 点鐘 ガバナー 安部 直樹

ロータリーソング「我らの生業」 斉唱

ガバナー挨拶・地区現況報告

ガバナー 安部 直樹

12:45 RI会長代理挨拶・RI現況報告

RI会長代理 松本 卓臣

13:15 委員会報告・決議委員会

委員長 福井 順

決議採択 ガバナー 安部 直樹

クラブ表彰・個人表彰 ガバナー 安部 直樹

次年度地区大会開催地発表

ガバナー 安部 直樹

次年度地区大会ホストクラブ挨拶

ホストクラブ会長 横尾 真一

13:40 RI会長代理所感 RI会長代理 松本 卓臣

記念品贈呈 ガバナー 安部 直樹

●松本卓臣RI会長代理ご夫妻

●隅田達男直前ガバナー

ガバナー挨拶 ガバナー 安部 直樹

14:00 点鐘 ガバナー 安部 直樹

■記念講演会

14:30 「人生の黄金律」 講師 なかにし礼

16:00 終了



〈大会第1日目〉 10月25日(土)



◀安部 直樹ガバナー挨拶
晴れやかにスタートです



▲池田 豊 実行委員長 開会宣言



▲「ロータリーの友」二神 典子編集長を迎えて
雑誌委員長会議



▲松本 卓臣 RI会長代理 ご挨拶



▲オープニングでの大合唱



◀ロータリーセミナー

「われわれは次の世代のために何ができるのか」

ジョイス S. ツノダ 先生



大会風景



▲大会記念事業

「私たちの国、日本に対する思い」についての
作文表彰（表紙参照）



三川内焼伝統会館にて

レディースエクスカージョン

安部ガバナーお薦め—ご夫人の佐世保めぐり



楽焼きを楽しむご夫人



記念懇親会 九十九島観光ホテルにて



RI会長代理 松本卓臣様、講師 ジョイス S. ツノダ様
両ご夫妻とご一緒に



▲アトラクション トライヴォイセス

〈大会第2日目〉 10月26日◎



▲委員会報告 (福井決議委員会委員長)



▲例会連続出席者表彰 (40年)
岩谷 敏行 会員 (武雄RC)



▲次年度地区大会のご案内 (ホストクラブ 諫早北RC)



▲記念講演 なかにし礼氏「人生の黄金律」
著作にサインを求める人たち



▲なかにし礼氏の講演につめかけた市民の皆様



▲小中学生によるジャジー・キッズの
ジャズ演奏



陸上自衛隊食 体験



カレーと豚汁を美味しくいただきました



〈大会前日〉 10月24日(金)



牛津RCからもゴルフ大会に多数参加

記念懇親ゴルフ大会
ハウステンボスカントリークラブにて



RI会長代理歓迎晩餐会 ハウステンボス ホテルヨーロッパ、レンブラントホールにて



▲松本卓臣RI会長代理と安部直樹ガバナー両ご夫妻



▲アトラクション
雰囲気を盛り上げる弦楽四重奏



職業奉仕部門研修セミナー報告

国際ロータリー第2740地区

職業奉仕委員会委員 梅津 哲夫 (佐賀西RC)



去る平成15年9月27日(土)午後2時より、安部直樹 第2740地区ガバナーや、田中 毅 第2680地区パストガバナーをお迎えして、駒井英基地区職業奉仕委員長のもと、長崎県大村市の長崎インターナショナルホテルにおいて、国際ロータリー第2740地区職業奉仕部門研修セミナーが開催されました。

中村良一 地区職業奉仕委員が司会、黒岩洋義 地区職業奉仕委員の開会宣言によりセミナーが始まりました。安部ガバナーのご挨拶の後、田中 毅さんの特別講演が始まりました。田中 毅さんは芦屋川RC会員で、第2680地区パストガバナーであります。また、2004年の規定審議会代表議員・同座長でもあり、「ロータリーの源流」という本も出されているほどで、ロータリーの精神はもとより、特にロータリークラブ全般に精通されている方です。

特別講演の内容の概略を以下に記します。

「アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱し、ロータリーが採択したロータリーの綱領とは、①奉仕の機会として知り合いを広めること。②事業及び専門職務の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めることであった。[小さなサービスは小さな利益を、大きなサービスは大きな利益を生む。リピーターを増やすことが事業の発展に繋がる]これが彼シェルドンのモットーであった。

彼の唱える職業奉仕の概念が、永くロータリーの綱領として伝えられてきたのであるが、最近では、段々とその基本理念が薄れてきている。これからは、ロータリー運動の最も重要な目的を職業奉仕にあることを自覚して、ロータリーの綱領を推進することや、職業奉仕の究極の目

標を、自らの事業と業界の職業倫理高揚運動であることを自覚すること等の職業奉仕の実践こそが、自らの事業を繁栄させる最大の要素であることを確信すること。職業奉仕の理念を、全ての会員に周知徹底すること。職業奉仕の具体的事例を集め、それを研究すること。職業上の発想の交換が自由にできるように、クラブ内の親睦を深めること。21世紀に通用する職業奉仕の実践方法を再構築すること。これらがロータリアンのつとめである。

特別講演の後には、影平 薫 地区委員をリーダーに、黒岩洋義 地区委員を副リーダーに、クラブ活動状況報告を行いました。各クラブとも色々知恵を出して特色ある活動を行なっているようでした。特に大村RC、長崎南RCでは職業情報セミナーの開催に素晴らしいものがありました。また、福江中央RCからは、五島を見てもらえるような、いわゆる「離島職場訪問」を考えてもらいたいとの要請がありました。

最後は安部ガバナーの所感を頂き、閉会となりました。





5地区インターアクト合同例会に参加して

国際ロータリー第2740地区
インターアクト委員会委員長 **松尾 通忠** (伊万里RC)



去る10月4日(土) 5地区インターアクト合同例会
が博多の「ホテル日航福岡」にて、第2700地区
インターアクト委員会主管のもとに開催された。

当地区からは、長崎出島RC草場幸子インター
アクト地区委員と2名で参加した。

5地区とは、第2580地区、2720地区、2730地
区、2740地区、2700地区であり、九州全体の地
区のごとで、例年主管を地区の持ち回りで開催
されている。

この合同例会は、インターアクト委員会の各
地区活動報告と、活動内容等についての意見交
換を行い、各地区の活動に役立てることを目的
とされているように理解された。

【内容】

1. 指導者研修会について

各地区共、2日間の日程を組まれ、指導者の
研修に力を入れ「インターアクトクラブ」を正
しく理解させるよう努めている。

2. 年次大会について

予算についての話題が主であった。提唱RC
助成金、大会開催予算等

3. 国際交流について

第2730地区(鹿児島県、宮崎県)の活動
韓国第3660地区よりインターアクター51名受
け入れ
海外研修会として韓国第3660地区へ研修

4. インターアクトクラブ員募集につて

各インターアクトクラブに、募集の為のデザイ
ンコンペを実施し、地区で審査の上、ポスター
を作成し配布した(第2700地区)。

アクトの部屋 —唐津東RAC—

唐津東RC提唱の唐津東RACは、今年10月18
日に30周年を迎えます。その記念事業として
『唐津市のために何かできること』をみんなで
考えたその結果、地域の美化運動と決定、幼稚園
の遊具ペンキ塗りを計画、実行し、9月28日
の30周年記念式典で発表しました。

8月23・24日両日とも朝からカンカン照りの
中、他クラブの応援も受け、きついこと、大事
なことを一緒にやりとげました。クラブの枠を
越え、人と人の結びつきもより深いものとなっ
たように思います。これから年に1、2回は、こ
のような地域に役立つ活動を続けていこうと思
っています。



ロータリアンの皆さん如何ですか!!
アクターの誇らしげな後ろ姿、私達
ロータリアンも自慢です。



米山記念奨学会クラブ委員長セミナーを終えて



国際ロータリー第2740地区
米山記念奨学会委員長

浜本 好哉 (長崎南RC)

去る9月21日(日) 武雄センチュリーホテルにおいて、「米山記念奨学会クラブ委員長セミナー」が開催されました。

安部直樹ガバナー、米山記念奨学会理事 隅田達男
パストガバナー、福田金治 地区幹事をお迎えして、
クラブ委員長、米山奨学生、地区委員、総勢約80名
の参加で、13時～16時の3時間、米山奨学生のスピー
チを入れながら、各々寄付の増進をテーマに、楽し
く充実したセミナーだったと思います。10月の米山
月間では、各クラブそれぞれにクラブフォーラムを
行ったことと思います。今後とも米山奨学事業に絶
大なご協力、ご支援をお願い致します。



お宝写真館



第一中央館 (昭和10年頃)
佐世保市島瀬町(現 島瀬公園)

提供：安福鴻之助 君
(佐世保RC)

この頃の映画館は、無声映画の時代だったので弁士と楽隊が必要でした。この他、映写技師、お茶子(女性従業員)、表方(雑役夫)、看板屋などが必要でした。

映画業界用語で面白いのは、手穴=切符売り場、もぎり=改札、最近良く使われている目線は、演技士目を向ける方向の事で、視線とは、全く意味が違います。

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



2004年 国際大会（関西）のご案内

楽しいイベントやショップで国際交流を深めよう

～友愛の家紹介～

国際大会のひとつの花は、“友愛の家”のプログラムです。

大阪国際会議場のエントランスとリーガロイヤルホテルの大宴会場とロビー、また、ステージを含めて3階および2階のほとんどすべてが“友愛の家”広場となります。

多くのロータリアンと気軽に触れ合う場にもなります。

● 展示ブース

- ・ ロータリーの奉仕プロジェクトの写真展示
- ・ ロータリー99年の歴史の流れを見る
- ・ ロータリー第2世紀へ向けての計画

● 販売コーナー

- ・ ロータリーグッズ
- ・ 日本のおみやげ
- ・ その他、国際大会（関西）記念グッズなど



● 軽食コーナー

- ・ サンドイッチ、ホットドッグなどの軽食や、お好み焼き、たこ焼きなど関西の食も取り揃える予定



● 呈茶席

- ・ 日本の伝統文化である茶道の体験コーナー。裏千家による茶道デモンストレーションを含めての紹介コーナー



● イベントコーナー

- ・ ステージでの日本舞踊、日本楽器演奏（三味線、尺八、琴、笛など）
- ・ ジャズ、スウィング、ブラスバンドなどの演奏を予定
- ・ 他、大道芸、チンドン屋等の出演も計画中

● インターネットカフェ

- ・ 自由にインターネットを楽しんでいただくコーナー



“友愛の家”もまだまだ計画段階です。上記は一例でこれから開催に向け、内容をさらに充実させるべく準備を進めてまいります。

“友愛の家”で、世界のロータリアンとの交流を深めましょう！



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀RC
ひろのり 日名子 泰通 君



佐賀RC
くぼた くにお 窪田 邦夫 君



佐賀西RC
ふくい けんじろう 福井 健二郎 君



佐賀北RC
はやし だいさく 林 大作 君



佐賀北RC
みぞ ぐんじ 溝口 賢治 君



佐賀北RC
しん ぐんじ 神宮 経典 君



佐賀南RC
うちだ まさひこ 内田 正憲 君



佐賀空港RC
にしむら ひでたか 西村 秀樹 君



佐賀空港RC
やすまる くに 安丸 国勝 君



武雄RC
まえ やま 昌英 前山 昌英 君



大町RC
しも ひら たかひろ 下平 孝晴 君



唐津中央RC
いわ はしりょういち 岩橋 良一 君



佐世保RC
おお たひろ ひさき 太田 弘久 君



平戸RC
たぐち みつる 田口 満 君



佐世保西RC
さくらい てるお 櫻井 暉雄 君



佐世保北RC
いし はし まさひろ 石橋 政宏 君



佐世保中央RC
みや はら たかし 宮原 孝 君



島原RC
あん どう こうせん 安藤 光宣 君



大村東RC
うま ば じげ お 馬場 重雄 君



諫早RC
ひら ぬま あき のり 平沼 明德 君



諫早西RC
もり たくお 森 多久男 君



長崎北東RC
まつくま ともこ 松隈 智子 君



長崎西RC
よこ やま たつ や 横山 達哉 君



長崎西RC
ふじ い ひろ し 藤井 比呂志 君



長崎東RC
みや もと こうじ 宮本 浩二 君



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



宇美房政君
(佐賀西RC)

米山功労者



滝 雅之君
(佐賀西RC)

米山功労者



山口幹夫君
(武雄RC)

米山功労者



田中純智男君
(佐世保東RC)

米山功労者



岩永則昭君
(諫早南RC)

米山功労者



藤樹憲二君
(長崎RC)

米山功労者



小林喜平太君
(長崎RC)

財団大口寄付者



高木聡一郎君
(長崎RC)

P・H・F



松本 衛君
(松浦RC)

P・H・F



田中純智男君
(佐世保東RC)

P・H・F



伊藤正春君
(佐世保東RC)

P・H・F



松尾勝美君
(佐世保東RC)

P・H・F



吉岡豊英君
(諫早RC)

P・H・F



高津喬雄君
(長崎中央RC)

P・H・F



麻生光雄君
(長崎中央RC)

P・H・F



馬場泰憲君
(長崎中央RC)

マルチプル・P・H・F



山口幹夫君
(武雄RC)

マルチプル・P・H・F



大久保隆生君
(長崎RC)

マルチプル・P・H・F



鳥巢維文君
(長崎RC)

財団学友奨学生より P・H・F



森 薫さん
(雲仙RC)

必知知識

ロータリー知っ得情報

「財団、米山って何？」

財団とは「ロータリー財団」の略称。世界各地で奨学生や教員、専門職業人に補助金を支給して、国際交流を支援している「非営利財団法人」。年次プログラム基金、又は使途指定寄付に1,000ドル以上の寄付をしたロータリアンには、「ポールハリスフェロー」の称号が与えられます。

米山とは「米山記念奨学会」の略称。日本で最初のロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功労を記念して作られた大学、大学院生に奨学金を支給する日本最大の奨学団体。10万円以上の寄付をしたロータリアンには、「米山功労者」の称号が与えられます。

何れもロータリアンが自分の意志で国際貢献できる制度です。



2003年9月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.3	80	0	77	0	-3
	小城	4	92.6	36	1	37	1	1
	牛津	4	80.0	34	1	35	1	1
	多久	4	90.6	40	4	40	4	0
	佐賀大和	4	81.5	28	3	27	3	-1
	小計		86.4	218	9	216	9	-2
第2グループ	佐賀西	3	89.4	52	0	51	0	-1
	佐賀北	4	84.7	41	1	44	2	3
	佐賀南	4	79.8	41	0	41	0	0
	神埼	4	81.9	30	0	29	0	-1
	佐賀空港	5	75.3	16	1	17	1	1
	小計		82.2	180	2	182	3	2
第3グループ	有田	4	82.6	37	1	38	1	1
	武雄	4	81.4	53	0	54	0	1
	鹿島	4	91.5	46	3	46	3	0
	嬉野	4	81.3	31	1	29	1	-2
	大町	4	79.3	29	0	28	0	-1
	白石	4	73.9	24	0	23	0	-1
	太良	4	67.9	14	0	14	0	0
小計		79.7	234	5	232	5	-2	
第4グループ	唐津	4	92.4	53	0	52	0	-1
	伊万里	4	97.6	41	0	42	0	1
	唐津東	4	97.8	59	0	60	0	1
	唐津西	4	91.5	42	0	43	0	1
	伊万里西	4	90.0	51	0	52	0	1
	唐津中央	4	94.3	47	4	47	4	0
	小計		93.9	293	4	296	4	3
第5グループ	佐世保	4	97.9	86	0	89	0	3
	平戸	4	84.8	42	0	43	0	1
	佐世保西	4	93.2	40	1	41	1	1
	北松浦	4	92.0	33	0	34	0	1
	松浦	4	90.4	40	2	40	2	0
	生月	4	78.1	22	2	22	2	0
	小計		89.4	263	5	269	5	6
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	90	0	3
	佐世保東	4	85.7	41	0	41	0	0
	佐世保北	4	99.5	51	0	53	0	2
	佐世保中央	4	96.4	54	0	55	0	1
	佐世保東南	4	75.0	19	0	20	0	1
	HTB佐世保	4	85.7	30	4	30	4	0
	小計		90.4	282	4	289	4	7
第7グループ	大村	4	98.9	49	2	49	2	0
	島原	4	78.5	41	2	41	2	0
	雲仙	4	86.6	34	0	34	0	0
	大村北	4	98.7	35	0	37	0	2
	島原南	4	77.0	24	1	24	1	0
	大村東	4	67.9	40	0	38	0	-2
	小計		84.6	223	5	223	5	0
第8グループ	諫早	4	90.1	71	0	71	0	0
	諫早北	4	82.4	63	0	64	0	1
	諫早西	4	82.2	45	0	46	0	1
	諫早多良見	4	75.9	44	0	42	0	-2
	諫早南	4	76.8	43	6	43	6	0
	小計		81.5	266	6	266	6	0
第9グループ	長崎	4	81.2	95	0	98	0	3
	福江	3	90.6	43	0	45	0	2
	長崎北東	4	87.0	65	5	64	6	-1
	福江中央	4	93.9	41	0	42	0	1
	長崎西	4	79.2	73	0	77	0	4
	長崎琴海	4	72.4	19	1	19	1	0
	小計		84.1	336	6	345	7	9
第10グループ	長崎北	4	81.5	78	0	78	0	0
	長崎南	4	84.5	89	0	88	0	-1
	長崎東	4	98.8	80	0	81	0	1
	東長崎	4	85.3	42	0	42	0	0
	長崎中央	4	92.4	61	0	61	0	0
	長崎出島	4	85.1	62	16	60	15	-2
	小計		87.9	412	16	410	15	-2
合計			86.0	2707	62	2728	63	21



家族への期待

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

個なる世界の進出が、独身者を増加させ、シングルマザーを生み、仕事に生きる女性を育て、セックスレスやパラサイトシングル等の言葉を生み出してきました。ですが、人間は一人で生きていけるものではありません。動物体系で分けるとすれば、人間は集団をつくって生きる動物であります。むしろ、個なる世界によって生み出される社会の不条理が増えているのが現実でありましょう。今や中学生の不登校は13万人に及ぶと言われていました。人と話すことができない、人との対面が恐怖になる、私たちが子どもだった頃には考えられないことであります。私たちのころは、子どもは外に出て仲間と遊びまわることが日常生活の中心でありました。「そんな悪いことをすると、もう外には出しませんよ。」と時に親から言われると、ぞっとしたものであります。それは仲間と会えない寂しさや孤独になる恐怖心があったからです。しかし、今の子どもたちはテレビゲームなどで部屋に閉じこもることによって、生きていく中で一番重要な人とのコミュニケーションは、苦手になっていくとしたら、どうなるのでしょうか。

人間の知恵とはいつも表と裏があることを気づいてなくてはなりません。佐賀大和ロータリークラブの堤和之さんのエッセーの中に「ある晩、美女が『泊めてくれ』と言ってやってきた。古老は喜んで招き入れるが、美女は『外の女も一緒にいいか』と尋ねる。見ると汚れた身なりの女である。美女に『お前だけなら』と答える。姉妹は木戸をくぐることなく、嵐の中に………祝福は一条の縄』というコマがあります。確かに個性の尊重は大切であり、個人の集まりで地方や国が成り立っていることも事実でありましょう。個人(子ども)の教育を考えると、子どもは、いかに子どもが勉強しやすい環境を作ってやることに東奔西走してきたことか。家の中で一番日当たりのよい部屋を子どもの勉強部屋(子どもは、ただの自分の部屋とと思っているだけ)として提供し、「お父さん、いつまで新聞もってトイレにいるのかな」と子どもが問うと、お母さんがこともなげに「いいのよ、あの場所がお父さんの個室だから」と言う。しかし一方で個性の尊重が行き過ぎた利己主義を生みだしてきました。子どもの教育は、できるだけいい環境を作ってやることだけではありません。むしろどんな劣悪な環境の中でも、

生きてゆけるだけの力を培ってやることもまた大事なことなのです。学校も「さあ、30人学級を作れ」とか「冷暖房を設置する制度を作れ」とかハード面に要望が集中しがちですが、この厳しくも辛いことの多い社会を生きていけるかということのソフト面は語られません。学校も家庭も温室育ちで、自然の営みに弱い花ばかり作ることに懸命になりすぎてはいないでしょうか。

数年前、私の知人でハーバード大学の教授の家族と会ったとき、高校生の娘さんが修学旅行に行ってきたと言っていました。その高校では行きたいところを自分で選ばせているとのことと、その娘さんは当時ヨーロッパの弾薬庫と言われていたコソボを希望したそうです。そこで難民の介護をしたいということでしたが、申し込み者が多く選に漏れ、次にホンジュラスというメキシコを南下した地で小学校を建設するというので、許可がおりたそうです。10数名の学生がアルバイトで稼いだお金を持って現地に行き、2週間で持参したお金を資金に自分たちの労働賃金を加え、みごとに小学校が建ち感激の涙を流したということでした。もしこんなことが今の日本で行われたとしたら、保護者は学校を厳しく批判するでしょう。しかし、こうした高校生の行為を見守るアメリカの国際性はすごい一言であります。こうしたことに個性の輝きを見るのです。もともと「個性的である」ことと「したいことをする」のは違うはずですが、個性ある評論家小林秀雄は「自分勝手に非常識なのは、個性が強いのではなく我が強いだけだ。素直な心と社会性があって初めて個性に成長する」と言っています。

教育は何も学校の専売特許ではありません。知識を伝えることは学校である程度やっていくでしょうが、社会性や人生の哲学やどのような人になってほしいかを伝えるのはむしろコミュニティーであり、家庭の役割です。子どもの教師になるために何も特殊な才能がいるわけではありません。我々自身を磨き、我々が志を持ち、不屈の精神を持つ、また弱者への愛を注ぎ、他人への存在を思いやる、私たちが正しいことを誠実にやってのける社会人になれば、子は必ず真っ正直に生きていくことができるのです。そして何よりも親として社会人としての後姿を子どもや若者はしっかりと見つめていることを忘れてはなりません。



地区委員会だより

■報告：第3回 GSE地区委員会

と き／平成15年10月11日(火) ところ／佐賀ワシントンホテル

文庫通信 (193号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 地区大会及びI.M.のシンポジウムから *

- ◎「青少年問題について」 青木 和雄 他 2003 10p (D.2590 地区大会)
- ◎「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」 もず 昌平 (コーディネーター) 2003 8p (D.2660 地区大会)
- ◎「当地区における重要課題について」 岡本 徳彌 (コーディネーター) 2003 12p (D.2590 地区大会)
- ◎「ロータリーの基本について」 佐藤 孜 (コーディネーター) 2003 16p (D.2710 I M)
- ◎「魅力あるロータリーを目指して」 香川 孝 (コーディネーター) 2003 8p (D.2670 地区大会)
- ◎「今、何故地域教育力なのか？」 柳父 立一 (コーディネーター) 2003 27p (D.2660 I M)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

* お知らせ *

このたび、1998年以降に登録した資料を新・資料目録として作成致しました。ロータリー研究の資料等に是非ご活用下さいませよう、ご案内致します。

「資料目録 — 総括ダイジェスト版 — 1998～2003」

頒布価格 1冊 400円 (送料別)

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

来日留学生、長崎くんち見聞録

とき：平成15年10月7日(火)・8日(水)

ところ：長崎市内



長崎南RC例会出席、グラバー奨学生とともに。



文明堂の中川会長と遭遇、ご馳走にあやかる。



「くんちのタベ」に参加



「モttekoi、モttekoi」の練習の成果を発揮

編集後記

「数は力なり」。1,800有余の登録と参加、オープニングでの大合唱団、懇親会でのミュージカル「海のサーカス団」、2日目の小中学生による大ジャズバンド。いずれも数の多さは迫力と感動をおぼえます。

地区最大のイベント「地区大会」は、出席者に“感動”のおみやげをおくり、ホストクラブには“団結”を頂きました。

11月月信は、地区大会のスナップ写真を中心に掲載しました。

(編集部)

表紙写真

地区大会記念事業

作文「私たちの国、日本に対する思い」で入賞し、発表する高校生。副賞は「ハワイ大学短期留学」!



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

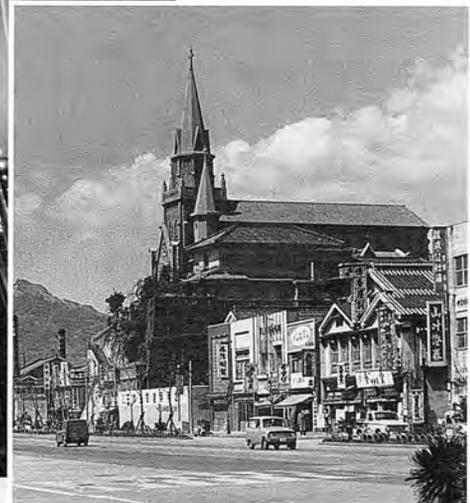
2003.12

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **6**



クリスマスを彩る三浦町カトリック教会



昭和30年代の三浦町カトリック教会

○ガバナー所感.....	2
○ロータリー財団.....	4
○アクトの部屋.....	5
○拡大・会員増強委員会.....	6
○国際大会のご案内.....	7
○GSE委員会・お宝写真館.....	8

CONTENTS

○新入会員紹介.....	9
○寄付者紹介.....	10
○会員数・出席報告.....	11
○コラム.....	12
○地区委員会だより・文庫通信.....	13
○ロータリーニュース・編集後記.....	14



ロータリー100周年にむけて

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

いよいよ今年もあとわずかになりました。12月を禅の言葉で「みよみよろうげつづく看々臘月尽」という表現をします。ろうげつ臘月は陰暦でいう12月のことで、あれよあれよという間にもう師走を迎えましたよということであまりでしょうか。本当に歳月の経つのは早いものです。

さてロータリーの活動にあっても、公式訪問が終わり、10月25・26日には地区大会も無事終了することができ、どんどん行事が消化されていきます。でもIMや各クラブの周年行事など、まだまだ緊張感をもちつづけた活動をしようと気持ちを引き締めています。

奉仕の一世紀、実りの一世紀

来年度はロータリーも100周年を迎えます。国際協議会においては「過去の山頂は未来の丘」と表されました。更に100周年のRIのテーマは「奉仕の一世紀、実りの世紀」です。100年の間に山頂といえる偉大なる出来事がありました。その積み重ねが現在のロータリーの組織をつくり上げたのです。それでは、どのような山頂があったのでしょうか。

まずは、1905年シカゴでのポール・ハリスによるロータリーの創設に端を発します。勿論、最初はまず出会って語り合おうとする友情の探求でありました。次の山頂は、やはり1908年サンフランシスコでの2つ目のクラブ組織ができたことでしょうか。シカゴからサンフランシスコへのこの広がりが、現在166カ国122万人のロータリー組織につながっているのです。しかし、ロータリーが100年生き続けたのは、ロータリ

ーに哲理があったからこそであり、それがなくては親睦団体で終わったことでしょうか。私はロータリーの哲理を「超我の奉仕」であると考えます。その起源はシカゴで「公衆トイレ」を設置したことでもあります。当時の人々の心は今も変わらないのではないのでしょうか。「公衆トイレ」を設置することによって、地域の人々から喜ばれ、その喜んだ人々の顔を見て、自分もまた誇りに思うし、充実感を味わう、そんな思いがきっとあったのでしょうか。

ロータリーの使命

ロータリーの最大の奉仕はロータリー財団であります。昨年度は1億3,300万ドルの寄付がありました。ここ数年停滞気味とはいえ、これだけの財団への寄付が、どれだけ多くの人々やプロジェクトに援助されているのかを考えたとき、ロータリーの使命が浮き彫りになってきます。本年度はご承知のように、貧困・飢餓・非識字の克服と支援です。財団がいかに世界平和に貢献しているかは言うに及びません。この財団の芽生えは1917年のアーチ・クランフRI会長の基金の設立の提案でした。ロータリアン、あなた方一人ひとりのお蔭で教育的プログラムや人道的プログラムに、これまで実に14億ドル以上の寄付をしてきたのです。また、ロータリーの使命で忘れてならないのは、青少年の育成であります。本年度の地区大会は特にこのことをテーマとして考えました。ジョイス S. ツノダ先生の「我々は次の世代のために何ができるのか」の講演に始まり、佐世保市長光武顕氏は教育と



家族、特に父親の役割について挨拶されました。記念事業は高校生から論文を募集し、その中から選ばれた15名をハワイ大学への短期研修へ派遣します。懇親会では、小中学生からなる「海のサーカス団」のミュージカル、アルカス広場では小中学生のジャズ演奏など、次世代の育成に思いを馳せました。1926年デンマークで開始された青少年育成プログラムが次世代育成の象徴ではなかったかと思えます。そして、私たちは職業を持つ者同士の集まりでもあります。それは1933年の4つのテストに職業倫理が映し出されているのではないのでしょうか。まさに4つのテストこそ職業奉仕というロータリーの強調事項であるのです。1947年ポール・ハリスが亡くなります。しかし、彼を追悼して開始された若い奨学生が1年間海外留学するためのロータリーフェロープログラムは、国際親善奨学金プログラムとなり、これは大学院生を対象とする奨学金制度の中で世界最大となりました。加えて、1962年にインターアクト、1968年にローターアクトが設立されたのも忘れてはなりません。ただ近年、この活動がやや減少気味なのが気がかりです。1978年の保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金プログラム、このプログラムはロータリー奉仕の新局面を開きました。つまり国際ロータリーが世界的な人道奉仕プロジェクトを実施するという評価を受けたのです。1984年に実施されたポリオプラスもまた劇的な成果をおさめつつあります。実際に数年後にはポリオ撲滅の世界が誕生することでしょう。1989年以降は、女性会員が入会できるようになりました。男女共同参画社会を迎えて女性会員の積極性、情熱、指導力に大きな期待を持っています。この度、RIの100周年の目標が2つあります。1つは優れた男女をロータリークラブの会員とすること。2つ目は、私も願いをしましたが、1人1年間で100ドルの寄付額です。よろしくお願いいたします。

これからもロータリーは新しいプロジェクトを生み出すでしょう。このたび設けられた国際

問題の研究のためのロータリーセンターもその一つです。世界の政治経済等のリーダーが、このセンターから誕生することを期待します。

100年を節目として

今世界は未曾有の危機にさらされています。人口爆発、異常気象、エイズの蔓延など21世紀に地球は生き残ることができるのでしょうか。国境を越え、生活、文化、経済、政治を越え、今こそ地球的規模での行動と理念が必要なのです。しかし、こうしたロータリーの理念を追い求めるためには、自分のクラブの充実と発展を考えていかななくてはなりません。会員の減少や退会が多くないのか、財団の寄付への関心度はどうなのか。職業、社会、国際奉仕への実績はどうか…。自己のロータリーの活動と充実があってこそ、第2740地区、そして日本、さらに世界のロータリーの活動に繋がっていくのです。100年を迎えて、自分のクラブの反省と明日への展開を考えてみようではありませんか。100年を節目として、地域社会のロータリーの活動がより深く浸透するよう努力しようではありませんか。自分たちのクラブの過去を思い起こし、将来の展望を描く、そして新しい社会プロジェクトに着手する、自己の職業を向上させ、地域のボランティア奉仕に加わり、若者を育てはぐくむ、そして何よりクラブの仲間と友情を結び、週1回の例会を楽しむことに努力しようではありませんか。

創業100周年、会社、団体、組合、地方公共団体等にあっては創業100周年という節目を祝うことで、大きな飛躍が期待されるものです。同じようにロータリー100周年の記念行事は、佐古100周年委員長と委員の方々が、感動し、忙しさに悲鳴を上げるほどの盛況となることを期待しています。



地区補助金審査結果について

国際ロータリー第2740地区

地区幹事 福田 金治 (佐世保RC)



ロータリー財団のプログラムの中で、地域社会援助プログラム (CAP) が、本年度より地区補助金 (DSG) という制度に変わっております。

地域社会援助プログラム (CAP) では、ロータリー財団へ直接申請し、財団が審査しておりましたが、地区補助金 (DSG) では地区に直接申請し、地区が審査を行い補助金を支給できるようになりました。

本年度は33,592ドルが地区補助金として、地区に戻って来ております。審査基準と致しましては、まず補助金支給の条件に合う事業を選別し、ついで本年度地区へ来ました地区補助金の金額は、3年前、地区より年次基金に寄付をした金額を基に算出されておりますので、同じ様に3年前の各クラブからの年次基金への寄付額を基準として、支給金額を決定いたしました。

本年度は9月末締め切りで補助金申請を受け付け、地区ロータリー財団委員会にて、下記の通り各クラブへの補助金支給額を決定させて頂いております。

2003～2004年度 地区補助金支給一覧表

(地区補助金)

申請件数	46件
申請クラブ数	34クラブ
申請金額	1,297万円

	クラブ名	申請事業名	支給額
1	佐世保北RC	はなみずき植樹	200,000円
2	佐世保西RC	佐世保西RC杯少年少女ミニバスケットボール大会	110,000円
3	神埼RC	観月会	50,000円
4	福江RC	黄島在宅老人との集い	120,000円
5	長崎RC	浦上川桜植樹事業	170,000円
6	長崎北RC	浦上川桜植樹事業	150,000円
7	長崎東RC	浦上川桜植樹事業	150,000円
8	長崎西RC	知的障害者との交流ボーリング大会	170,000円
9	長崎琴海RC	カンボジア孤児支援	40,000円
10	松浦RC	松浦ロータリークラブ杯少年少女剣道大会	90,000円
11	北松浦RC	地域発展、環境保全事業	30,000円
12	佐世保東RC	鯉の稚魚放流	58,000円
13	諫早多良見RC	諫早コスモス音声訳の会への録音機器を寄贈	30,000円
14	諫早北RC	つくし作業所への中古車購入資金の一部補助	220,000円
15	佐賀南RC	身体拘束廃止補助金事業	100,000円



16	小城RC	小城RC杯サッカーフェスティバル大会	210,000円
17	佐世保RC	平戸街道道しるべ設置	300,000円
18	佐世保南RC	車椅子寄贈	380,000円
19	唐津中央RC	佐賀県北部養護学校へのパソコン寄贈	110,000円
20	雲仙RC	やまびこ文庫友の会支援事業	40,000円
21	伊万里西RC	伊万里「環の里」計画自然保護育成実践活動事業	90,000円
22	長崎中央RC	新世代会議	50,000円
23	長崎出島RC	明星園の子供たちの知識とコミュニケーションをより 広げるため1台のTVを寄贈する	170,000円
24	島原南RC	島原RC杯少年ソフトボール大会	30,000円
25	平戸RC	鄭成功の肖像画寄贈	190,000円
26	長崎北東RC	「盲学校に和太鼓を寄贈する」	120,000円
27	佐賀西RC	河川環境美化活動	90,000円
28	佐世保中央RC	盲導犬育成援助事業及び啓蒙活動	60,000円
		児童センターでのパソコン教室設立援助	110,000円
29	伊万里RC	国際ロータリー100周年ポスターコンテスト	80,000円
30	佐賀RC	中古医療機器のベトナム、ベンチエ省グエンデンチュ ー病院への供与	120,000円
31	諫早南RC	養護学校生徒との交流体験	10,000円
合 計			3,848,000円

アクトの部屋

●ローターアクト・プログラムの意義は

「新世代」が、社会生活に積極的な関心を持ち、専門知識開発の機会に恵まれるように配慮した結果が、ローターアクト・プログラムです。

ローターアクト・クラブ (RAC) は各ロータリー・クラブが提唱し、「新世代」がこのような活動の場を見つける手段を提供しています。

1. 地域社会と世界社会への奉仕に関心を抱く活動的な青年男女を指導する機会に恵まれます。また、専門職務に携わり、地域社会の指導者になりつつあるローターアクター (ローターアクト各会員) の助言者も務めます。
2. RACは提唱RCに、新しい活力をもたらし、奉仕の斬新なアイデアを提起し、プロジェクトの支援を増し、RCの将来の会員を育成します。
3. ローターアクターは、提唱RCの奉仕のパートナーとして協力し、ロータリーの大家族の重要な一員となります。



長崎北東RCを会員増強モデルクラブへ推薦

国際ロータリー第2740地区

拡大・会員増強委員長

福田 泰作 (有田RC)



先に国際ロータリー日本本部より、地区毎に会員増強に取り組むモデル的なクラブ推薦の要請がありました。このことについて増強委員会として検討を加えた結果、下記のような理由で、長崎北東クラブを当2740地区会員増強モデルクラブとして推薦致しました。

記

1. 創立 1974年4月 (今期中に30周年を迎える)
2. スポンサークラブ 長崎RC
3. 会長 岩永 信昭
幹事 大原 玉瑞
会員増強委員長 野村 安伸
4. 会員数 65名(7/1) 目標70名以上
5. チャーターメンバー 22名(現会員3名)

以上のような概況です。が、過去において会員数が41名と激減した当時の田中会長(2000~01)が、増強に力を入れられ、先ず50名を目標に「チャレンジ50作戦」の運動を展開し、成果は下記の通りです。

- | | | | |
|-----|---------|-----------|-------------|
| 1年目 | 2000~01 | チャレンジ50作戦 | |
| | | | 41名→50名 9名増 |
| 2年目 | 2001~02 | チャレンジ60作戦 | |
| | | | 50名→58名 8名増 |
| 3年目 | 2002~03 | チャレンジ70作戦 | |
| | | | 58名→65名 7名増 |

このチャレンジ作戦により、3年間で24名(60%)増の成果を挙げられています。尚、今期は、創立30周年にあたり、チャレンジ70の70名達成に向かってクラブ一丸となった運動を展開しておられます。特色ある方法は、

- 1 全会員による地域別の会員増強プロジェクトチームを作り、
- 2 広く全ての会員より、新会員候補者を出してもらおう。
- 3 候補者をきちんとリストアップし、人海戦術をもって入会の可能性をいち早く決める。
- 4 入会者には、ロータリーについて会費及びその他の費用の目安額を前もって示す。
- 5 入会した場合は、必ずウェルカムパーティを開催し、親睦を図る。

上記のように会員が一時激減した危機をバネに、見事に増強に成功され、更にクラブの充実を目指しながら、創立30周年を迎えようとしておられる「長崎北東RCを会員増強モデルクラブ」として紹介しました。

ガバナーエレクト事務所開設のご案内

開設日：2003年10月1日(水)

所在地：〒854-0016 諫早市高城町5-10 諫早商工会館3階

TEL 0957-35-4890 FAX 0957-22-2808

E-mail：ri2740@ninus.ocn.ne.jp

事務局員：宮田真由美



2004年 国際大会（関西）のご案内

参加登録第1次締め切りは、12月15日です!

～お早めにご登録を!～

10月中旬頃、RI本部より登録書式が送られてきたことと思います。

もうすでに登録を済まされた方もおられるかも知りませんが、まだ、お済みでない方、第1次締め切りが近づいております。同じ登録をされるなら、12月15日までに済まされることをお勧めします。なぜなら…

- 名札や購入されたRIチケットイベントを含む登録資料一式が、大会前に皆さまのクラブに送付されます。つまり、大会当日に登録に手間取ることなく、開会式場等にお越しいただけます。
- 登録料は、申し込み日により3段階あり、12月15日までの登録が一番安く設定されています。

登録料に含まれているものは、下記のとおりです。

- 開会式、閉会式などを含む各会議（国際研究会除く）。
- 友愛の家への入場

よって、食事・宿泊は一切含まれておりません。

尚、チケット行事に関しては、すべて別途登録料が必要です。

次に皆さまが気にかけている登録キャンセルについて、

- 登録キャンセル受付は、2004年4月15日まで。それ以降の登録料の返金は一切ありません。
- キャンセルには、すべて一律 US\$30 の手数料がかかります。
- キャンセル要請は、すべて書面（FAX、Eメール）で受け付けられ（国際ロータリー日本事務局で取り扱い）、電話では受け付けられません。
- 登録は、本人のみ有効です。譲渡は認められておりません。

登録・キャンセルに関してですが、詳細は下記へお問い合わせください。

国際ロータリー日本事務局

TEL：03-3903-3161

FAX：03-3903-3781

全国のロータリアンとひとりでも多くお会いできるこの機会をお見逃しなく！
みなさまの早期ご登録をお願い申し上げます。

クラブ幹事のみなさまにお願い

- 登録には、会員さま1人につき1枚のご記入をお願いいたします。
- 会員より提出された登録用紙はまとめて日本事務局へご提出ください。また同時に、貴クラブの登録人数を地区ガバナー事務所へご報告ください。



RI 6290地区とのGSE交換について

国際ロータリー第2740地区

GSE委員会 委員長 **本田 圭助** (長崎南RC)



当地区はアメリカミシガン州6290地区と2004～2005年度及び2005～2006年度の2年にわたって研究グループ交換プログラムを実施します。事業及び専門職経験の浅い25歳から40歳までの若い人達に文化と職業の交流の機会を与え、国際的視野を広げてもらうことを狙いとしたものです。

現在6290地区GSEチームメンバーの受入れ準備を開始したところです。派遣チームの選抜を含め、その概要を下記のとおりとします。

1) GSE交換日程

イ) 6290地区GSEチームの受入れ

2004年11月7日の2740地区大会をはさんで、前後2週間、合計4週間滞在します。

ロ) 当地区のGSEチームの派遣

2005年9月～10月に2740地区GSEチームを6290地区に派遣します。

2) 受入準備委員会及び小委員会の発足

来年の10月23日頃、相手方が当地区に到着するので、受入準備体制を早めに確立する必要があります。

小委員会は各グループでガバナー補佐を中心に確立して戴いております。

3) 派遣チームの選抜

現在チームリーダー候補の推薦を各RC会長にお願いしている所です。

チームメンバーの募集は、12月中旬から来年3月にかけて行います。

皆様の知り合いの方で、英語が出来、国際的関心の高い人をご推薦していただければ誠に有難いことです。

日米の将来を背負って立つ若い人達のために皆様のご協力を心からお願いいたします。

お宝写真館

佐世保玉屋

提供：田中丸善保君 (佐世保RC)

写真②

写真①



玉屋デパートは、文化3年(1806年)田中丸呉服店(大問屋)として佐賀県牛津町で創業された。

写真①は、明治の頃の田中丸呉服店表側。(裏側は敷地約2万坪の広大な庭園だった。)

その後佐世保において大正7年に初の玉屋百貨店が建設されたが、佐世保空襲により焼失した。

写真②は、米兵で賑わう改装後の玉屋デパート前。(昭和23年)

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀RC
ひなご やすとし 君
日名子 泰通 君



佐賀RC
くぼ たくにお 君
窪田 邦夫 君



牛津RC
ほし まさのり 君
橋間 敏範 君



伊万里RC
つみ ひきや 君
堤 久成 君



大村東RC
また の まさとし 君
俣野 正俊 君



大村東RC
やす なが まさあき 君
安永 正昭 君



諫早多良見RC
なんじょう ひろし 君
南条 博 君



長崎RC
ますだ そういち 君
益田 荘一 君



福江中央RC
やまもと みのる 君
山本 稔 君



福江中央RC
おか かずとし 君
岡 一登志 君

※お詫びと訂正

月信11月号 (Vol.5) において、佐賀RCの日名子泰通様と窪田邦夫様の写真が入れ替わって掲載されておりました事をお詫び申し上げます。あらためてご紹介させていただきます。

慎んでお別れいたします



毎熊 孝夫 君
(諫早RC)

H15.10.12 逝去(享年52歳)



有川 正之 君
(長崎RC)

H15.10.26 逝去(享年63歳)



濱田 時雄 君
(松浦RC)

H15.10.31 逝去(享年82歳)



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



堤 和之君
(佐賀大和RC)

米山功労者



金田 卓君
(佐賀西RC)

米山功労者



友貞源蔵君
(佐賀南RC)

米山功労者



井上定雄君
(嬉野RC)

米山功労者



福岡光男君
(大町RC)

米山功労者



江口才二君
(佐世保RC)

米山功労者



山崎 弘君
(平戸RC)

米山功労者



富村 健君
(佐世保西RC)

米山功労者



中村展三君
(諫早北RC)

米山功労者



山下勝巳君
(長崎北東RC)

米山功労者



岩永信昭君
(長崎北東RC)

米山功労者



大原玉瑞君
(長崎北東RC)

米山功労者



山本 登君
(福江中央RC)

米山功労者



尾崎和典君
(福江中央RC)

米山功労者



築城士郎君
(長崎北RC)

財団大口寄付者



高木 聡一郎君
(長崎RC)

マルチプル・P・H・F



武井洋一君
(佐世保RC)

P・H・F



明石寿彦君
(牛津RC)

P・H・F



中川内 眞三君
(佐世保RC)

※め知識

ロータリー-知っ得情報

「ガバナーノミニ-って何?」

各地区のガバナー指名委員会により指名され、ガバナー候補者を選ぶ。ここで指名された候補者をガバナーノミニ-という。

ノミニ-が毎年アメリカで開催される国際協議会に参加し、そして、国際大会で承認後、7月1日のガバナー就任までの期間は、ガバナーエレクトと呼ばれる。

ガバナーノミニ- → ガバナーエレクト → ガバナー → パストガバナー

(年度毎に呼び方が変わります。)



2003年10月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数					
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減	
第1グループ	佐賀	5	87.4	80	0	77	0	-3	
	小城	5	95.7	36	1	37	1	1	
	牛津	5	82.8	34	1	33	1	-1	
	多久	5	89.5	40	4	40	4	0	
	佐賀大和	4	76.9	28	3	27	3	-1	
	小計		86.4	218	9	214	9	-4	
第2グループ	佐賀西	3	83.5	52	0	50	0	-2	
	佐賀北	4	87.3	41	1	44	2	3	
	佐賀南	4	82.3	41	0	41	0	0	
	神埼	4	76.9	30	0	29	0	-1	
	佐賀空港	5	70.6	16	1	17	1	1	
	小計		80.1	180	2	181	3	1	
第3グループ	有田	4	77.2	37	1	38	1	1	
	武雄	3	85.2	53	0	54	0	1	
	鹿島	4	87.5	46	3	46	3	0	
	嬉野	4	92.2	31	1	29	1	-2	
	大町	5	69.9	29	0	28	0	-1	
	白石	4	81.1	24	0	23	0	-1	
	太良	5	62.9	14	0	14	0	0	
	小計		79.4	234	5	232	5	-2	
第4グループ	唐津	4	97.8	53	0	51	0	-2	
	伊万里	5	99.1	41	0	43	0	2	
	唐津東	4	96.2	59	0	60	0	1	
	唐津西	5	90.5	42	0	43	0	1	
	伊万里西	4	91.1	51	0	51	0	0	
	唐津中央	5	89.7	47	4	46	4	-1	
	小計		94.1	293	4	294	4	1	
	第5グループ	佐世保	5	96.4	86	0	88	0	2
平戸		4	82.3	42	0	43	0	1	
佐世保西		4	91.8	40	1	41	1	1	
北松浦		3	95.2	33	0	34	0	1	
松浦		5	90.1	40	2	39	2	-1	
生月		5	73.6	22	2	22	2	0	
小計			88.2	263	5	267	5	4	
第6グループ		佐世保南	4	100.0	87	0	90	0	3
	佐世保東	5	82.3	41	0	41	0	0	
	佐世保北	3	98.1	51	0	52	0	1	
	佐世保中央	4	96.4	54	0	55	0	1	
	佐世保東南	5	85.0	19	0	20	0	1	
	HTB佐世保	4	87.5	30	4	30	4	0	
	小計		91.5	282	4	288	4	6	
	第7グループ	大村	4	99.4	49	2	49	2	0
島原		4	65.8	41	2	41	2	0	
雲仙		3	84.5	34	0	34	0	0	
大村北		5	98.9	35	0	37	0	2	
島原南		5	81.0	24	1	24	1	0	
大村東		3	79.3	40	0	40	0	0	
小計			84.8	223	5	225	5	2	
第8グループ		諫早	5	88.7	71	0	70	0	-1
	諫早北	4	83.6	63	0	63	0	0	
	諫早西	5	87.3	45	0	46	0	1	
	諫早多良見	4	78.7	44	0	43	0	-1	
	諫早南	4	68.0	43	6	42	6	-1	
	小計		81.3	266	6	264	6	-2	
	第9グループ	長崎	1	92.9	95	0	98	1	3
福江		5	94.7	43	0	45	0	2	
長崎北東		4	96.6	65	5	64	6	-1	
福江中央		4	92.5	41	0	44	0	3	
長崎西		4	93.8	73	0	77	0	4	
長崎琴海		4	76.3	19	1	19	1	0	
小計			91.1	336	6	347	8	11	
第10グループ		長崎北	3	81.8	78	0	78	0	0
	長崎南	5	80.3	89	0	88	0	-1	
	長崎東	4	98.8	80	0	81	0	1	
	東長崎	4	78.8	42	0	43	0	1	
	長崎中央	3	95.6	61	0	61	0	0	
	長崎出島	5	82.3	62	16	60	15	-2	
	小計		86.2	412	16	411	15	-1	
	合計				86.3	2707	62	2723	64



家族 — 女性の自立とパラサイトシングル —

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

今回の地区大会において佐世保市長光武顕氏は壇上で、「教育にもっと父親の参加が必要です。経営者の方々は父親たる従業員の人々が年に1~2回授業参観に行くことを奨励してほしい。」と訴えられました。どうも授業参観は母親の仕事とと思っている父親が多いのではないかと思います。では現代の父親と母親の役割とは何か、それが曖昧模糊となっているように思います。それは、時代の変化の中で変貌した父親・母親が出現したからでもあります。その第一が、妻の「夫離れ」が進んでいるということです。女性の自立化といってもいいかもしれません。つまり女性の心の中で大きくなったのは「自分」であり「社会」であり、一方で小さくなったのが「夫」と「主婦業」といえるのではないかと思います。このところ一般的に言われるのが主婦の側に「夫離れ」「家事離れ」「育児離れ」の3つがおきているということです。事実1985年に全雇用者に占める女性雇用者の割合は35.9%であったのが、2000年には40%になっています。昭和30年代の半ばから始まった高度経済成長の時代から核家族化が進み、父親不在型の家庭が出現し、父親中心から母親中心の家庭になっていきました。さらに家庭電化が進み、家事が楽になり、そして子どもに家事分担が極端に少なくなりました。少子化がこの傾向を助長し、経済の豊かさが高学歴志向をかきたて、進学準備で子どもは塾に取り込まれていく、遠距離通勤と単身赴任で父親不在が恒常的になりました。

しかし、平成に入ると若干こうした環境が変わってきます。経済の停滞が企業の不振を呼び込むと同時に、ものから心へ、物質至上主義から精神の豊かさを求める動向が一般化してきます。また女性の自立化は女性の社会進出につながってきました。父親の余った時間、母親の不在の時間は必然的に父親の母親化、母親の父親化を生んでいきます。働く女性にとって育児も老人の世話も負担になってきます。少子化、さらに言えば出生率が1.3人と極端に減少したのはこのためです。現在の人口を保つためには出生率は2.08%以上でなくてはいけないのだそうです。日本は確実に人口減少期に入っています。母親が社会進出するのは決して悪いことではありませ

ん。しかし家庭というかけがえのない存在を共存させていくことが重要なのです。それは互いの思いやりではないでしょうか。私事で恐縮ですが、私の家内は大学で教鞭をとっています。学会への出席、出張も多いし、家を空けることはしょっちゅうです。今は数カ月、アメリカの大学へ行っています。私はできるだけ自分のことは自分でやるように心がけていますし、家内の両親が手伝いにかけてくれ、佐賀で学ぶ大学生の娘も土日には帰ってきて、まずい？食事を作ってくれます。母親の忙しさが他面、家族への絆を強くしていることを実感しています。

あなたは「パラサイトシングル」という言葉をご存知ですか。30歳を過ぎても親元に同居して、レジャーに旅行にブランド品にリッチな生活を謳歌する気ままな男女のことをいいます。こうした人が日本に千数百万人いるのです。日本の教育の目標は子どもたちに「未来に培う力」を身につけさせようとするものでありますが、このパラサイトシングルの響きには力強さが感じられないのです。将来は将来、なんとかなっていこうとする憚意の考えがそこはかたなく感じられるのです。家族のもつ甘えと厳しさをどう考えていくかもこれからの家族を考える上で、大切な課題でもあるだろうと思います。家族の中で一つだけこうなくてはならないとする各家族の信念は大切ではないでしょうか。

最後に菜根譚の一節を引用します。

家庭有個真仏。日用有種真道。人能誠心和氣。愉色婉言使父母兄弟間。形骸兩積。意氣交流。勝於調息觀心萬倍矣。

【読】家庭に個の真仏あり。日用に種の真道あり。人よく誠心和氣、愉色婉言もて父母兄弟の間にして、形骸兩がら積げ、意氣こもごも流れしめば、調息歡心に勝ること万倍なり。

【訳】どの家庭の中にも、一個の真正の仏様というものがいるし、普段の日常生活の中にも、一種の真正の道士がいる。父母兄弟、家庭の中に、にこやかに楽しい語らいがあれば、身も心もすこやかに気持ちもお互いに通じあう。これは健康法としても、また養生法、座禅にも何倍も勝る方法である。



地区委員会だより

□予定：ロータリー100周年地区委員会

と き／平成15年12月12日(金)
ところ／奥座敷(大村)

□予定：第4回GSE地区委員会

と き／平成15年12月13日(土)
ところ／武雄センチュリーホテル

□予定：第2回財団奨学・学友委員会

と き／平成15年12月14日(日)
11:30～ 委員会
13:30～ 奨学生候補者研修会
ところ／佐賀観光ホテル・山水荘

□予定：国際青少年交換委員会

国際青少年交換学生クリスマス会
と き／平成15年12月21日(日)
12:00～ 委員会
13:00～ オリエンテーション
17:00～ クリスマス会
ところ／長崎国際大学

文庫通信 (194号)

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2002～2003年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	64,325	雇用保険料預り金	10,101
普 通 預 金	7,832,829	社会保険料預り金	239,034
定 期 預 金	5,000,000	負 債 合 計	249,135
仮 払 金	100,631	正 味 財 産	
現 金 預 金 計	12,997,788	次 期 繰 越 剰 余 金	12,748,653
合 計	12,997,788	合 計	12,997,788

(収支計算書)

収 入		支 出	
会 費 収 入	33,157,350	委 員 会 費	1,644,989
雑 収 入	298,585	業 務 費	5,048,072
		貸 貸 管 理 費	13,517,459
		人 件 費	16,207,783
		予 備 費	476,260
当 期 合 計	33,455,935	当 期 合 計	36,894,563
前 期 繰 越 収 支 差 額	16,187,281	当 期 収 支 差 額	△3,438,628
収 入 合 計	49,643,219	次 期 繰 越 収 支 差 額	12,748,653

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

来日学生 九州一周研修旅行

地区青少年交換委員会で10月26日から29日の間、九州一周研修旅行を実施し、来日学生全員11名が参加いたしました。26日午後佐世保(アルカスSASEBO)を出発し、別府、高千穂、熊本、鹿児島をマイクロバスで3泊4日をかけて回りました。

火山が無い国からの学生がほとんどで、別府での地獄巡り、阿蘇の火口等にはびっくり。高崎山ではお猿さんとお友達になれました。熊本城ではその美しさ、壮さにうっとり。鹿児島では、仙巖園にてお茶のお作法を受けました。

その夜の指宿での砂風呂は、この上ない極楽でした。知覧「特攻平和会館」では、英語での説明を受け、涙を流しながら平和の大切さを学びました。九州各地の名所、文化、さらには地元の方々に触れることで、沢山のことを学びました。

(国際青少年交換委員会 委員長 仁科 武)



別府温泉にて



美しい開聞岳をバックに!! (鹿児島)

編集後記

月信当月号に「第1回地区補助金審査結果」が発表されました。地区内34クラブより、多彩な事業が、地区に申請されましたが、補助金に関係なく成功してもらいたいものだと思います。

昨年度までCAPは、日本事務局へ申請されていましたが、手続きが面倒な事もあり、件数も少なかったようです。今回より地区補助金という制度にかわり、地区財団委員会で審査、決定できるようになったため、事業も活発になり、申請件数も増えたようです。ロータリーも社会の変化に合わせて、中央集権から地方分権へ変わっていくのは大変良い事だと思います。(編集部)

表紙写真

三浦町カトリック教会

昭和5年に谷郷町から現在地に新築移転され、第二次世界大戦中の空襲でも焼け残った教会。今でも佐世保のシンボルとして高台にそびえている。

写真右/「地図でみる佐世保」より
写真左/提供: 佐世保観光コンベンション協会
撮影: 水田 孝氏



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail: ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス: <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2004.1

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **7**



茶室 耳順亭にて新年のご挨拶

○ガバナー所感	2
○ガバナーエレクト新年のご挨拶	3
○ガバナー補佐新年のご挨拶	4
○国際大会のご案内	9
○100周年記念事業	10
○地区委員会だより・アクトの部屋	11
○新入会員紹介・寄付者紹介	12

CONTENTS

○寄付者紹介	13
○インターアクト委員会	14
○お宝写真館	14
○会員数・出席報告	15
○コラム	16
○文庫通信	17
○ロータリーニュース・編集後記	18



年頭挨拶

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

あけましておめでとうございます。

会員のみなさん、また各クラブにありましては、つつがなく新年をお迎えになりましたことを、心よりお慶び申し上げます。

私も7月よりガバナーを務めさせていただき、各クラブの公式訪問、地区大会等行事をなんとか無事に済ませることができましたことは、各クラブの責任者の方々、また各ロータリアンの方々の温かいおもてなしによるものだと深く感謝申し上げます。

さて、この1年はいろいろな事がありました。世界的にみますと、イラク戦争やSARSの問題がありました。日本ではマニフェスト総選挙、景気の停滞、地域にあってはハウステンボスの倒産や幼児誘拐殺人事件も心の痛む事件でした。どれをみても辛さや悲しみの事件が何故か心に残っています。こうした1年の中でそれでもロータリーの活動は、粛々としてやるべき行事を消化してまいりました。しかし、1年の計は元旦にありと申します。もう一度ロータリーの活動を考えてみようではありませんか。

今年がロータリーの99周年であります。人間の年齢でいえば白寿を迎えました。奉仕団体で99年を有し、4人から120万人にも増えた団体は他にありません。人類の歴史上稀にみる奇跡であると言えます。菅生国際ロータリー理事(2002-04年度)は「ロータリーが生きてきた理由はソフトとハードの面から支えがあったから」と言われました。ソフト面とはサービスと職業倫理であり、サービスとは奉仕であります。無償の奉仕がロータリーの基軸でもありましょう。また、ロータリーの大きな柱が自己の職業への倫理感であります。人への奉仕、働くことへの意欲、この2つの理念がもともと人間のもつ理想像だと考えます。一方、ハード面とはロータリーの組織です。ロータリーの組織が絶えざるリーダーの養成とめぐまれた資金調達機能を作り上げたのです。この事を私たちがもう一度深く噛みしめたいものであります。

21世紀に入って、貧困・紛争・飢餓は年々増加しています。具体的にはテロであり、エイズの蔓延でありましょう。しかし、こうした不幸な事態

は、人々が字が読めない書けないといった非識字率の問題に起因します。無知が貧困を生み、貧しさが紛争やエイズを生みます。ロータリーは、この際限なく続くサイクルをどこかで断ち切らなければなりません。勿論、私たちがこうした問題に直接手を差し伸べることはできないかもしれませんが、しかし、財団の100ドル寄付がこうした不幸を断ち切る援助になっていくのです。確かに遠く離れた日本から見れば、紛争地域は身近ではありません。しかし、私たちが関心を持ち、小さな手を差し伸べるのが大きな手となっていくことを考えて下さい。その事がロータリアンとしての誇りと責任であることも忘れないでください。ロータリーが親睦と友情だけの集まりとしたら、99周年の歴史、120万人の大きな組織には成り得なかったと思います。ロータリーの力強い息吹は、いつも他人のために何ができるかを問い続けたところにあるのです。そしてその他人に奉仕する行動を突き詰めると、自分の充実感、達成感につながってくるのです。

経済学の父と言われた18世紀のアダム・スミス(1725~1791)の著書「国富論」はあまりにも有名ですが、それと並び称される代表的著作に「道徳感情論」があります。彼は其中で、こう述べています。「他の人々のために多くを感じ、自分たちのためにわずかしか感じないこと。われわれの利己的な意向を抑制し、われわれの仁愛的な意向を放任することが、人間本性の完成を形作り、そのことだけが人類のなかに諸感情と諸情念の調和を生み出さるのであって、彼らの品位と適宜性の全体はそこにあるのだ。我々が自分自身を愛するのと同じく、我々の隣人を愛するということが、キリスト教の偉大な法であるように、我々が我々の隣人を愛するのと同じにしか、あるいは同じことになるが、我々の隣人が我々を愛するのと同じにしか、我々自身を愛さないということは自然の偉大な戒律である」(永田洋訳)

今一度、ロータリアンとしての喜びと誇りを再認識しましょう。今年こそ皆様にとって幸多き年であることを祈念して、挨拶と致します。



新年のご挨拶

国際ロータリー第2740地区
ガバナーエレクト

栗林 英雄
(諫早北RC)

第2740地区のロータリアンの皆様、新年明けましておめでとうございます。

国内外のさまざまな不安の中で迎える新年ですが、年が改まると共に私共ロータリアンも気持ちを改め、心をひきしめて新しい年をよい年にしたいものだと思います。

考えてみますと今のこの世情はポール・ハリスとその仲間たちがロータリーを誕生させた1905年当時と極めて酷似していると思われま。す。「こういう時代にロータリーなんか…」というような言葉も時々聞かれますが、私はこういう時代だからこそそのロータリーの必要性を思うものであります。振るわない経済状況、人心の乱れ、このような世の中でどのような姿勢を見せて人が生きるべきかというロータリー精神こそが求められるべき時代だと感じています。

私は図らずも当地区の2004～2005年度のガバナーをつとめさせていただくこととなりました。もともとの浅学非才の上にロータリー在籍の長さとは反比例した勉強不足の者でありますので、大任を仰せつかりはしたものの、その重責をつつがなくつとめることが出来るかどうか甚だ心もとない所がございますが、お引き受けした以上は誠心誠意をもって事に当たらねばと思っております。10月にガバナーエレクト事務所を開設し、次年度にむけての組織作り、研修会、大会の開催準備等、地区運営の計画を立てつつある所でございますが、仲々思うに任せず、途方にくれるようなことも多々ある日々であります。どうか皆様方の絶大なご協力ご支援を賜りたいと願っております。

1905年2月23日、シカゴのディアボーン街127番地ユニティビル711号室の事務所で、ポール・ハリスをはじめとする4人の職業人が第1回目の会を開きました。この記念すべき日を国際ロータリー理事会はロータリー創立記念日と決めました。まもなく迎える2005年はその創立100周年であります。この記念すべき年度のガバナーをおおせつかったことにも一つの感慨を持っております。その意義ある年の責務を果たすために精一杯つとめる覚悟でございますので、各パストガバナーの皆様、地区委員会、各クラブの皆様のご指導ご鞭撻を心よりお願いして新年の挨拶といたします。





第1グループ ガバナー補佐
川原田 元八
(小城RC)

明けましておめでとうございます。

不肖私もあつと言う間に半年が過ぎて、皆様のお役に立つ事も出来ず反省している所があります。安部ガバナーの方針を私もガバナー補佐として5クラブの訪問で強調して居る所であります。

特に①退会防止、②3%の会員増強、③ロータリー財団寄付（特にロータリー財団次年度目標の1人100ドル以上の寄付を100周年までに達成）、④ロータリアン家族への心遣い等です。5つのクラブでそれぞれ差はありますが、各クラブ共非常に努力をされて居られます。また、委員会によってはクラブの方針によってロータリアンのメイクアップの方法が異なる点もありますが、他クラブの訪問によって理解されていくことと思います。

10月30日開催された合同例会は非常に効果がありました。特に親睦の点では有意義な意見がありました。また、退会防止、会員増強、女性ロータリアンのロータリーに対する考え方等、今後は女性の意志を大事にするべきだと感じました。

特に今年度の最大のテーマの「手を貸そう」で、日本のロータリーがポリオ撲滅に貢献して居る実態等、まだ知られていないと思います。私達ロータリアンも一般の人々と会話をし、ロータリーの活動内容を説明する必要があると思います。最後になりましたが残された半年間をよろしく御願ひ致します。



第2グループ ガバナー補佐
立石 泰英
(佐賀北RC)

明けましておめでとうございます。

RI第2740地区ロータリアンの皆様方も、今年こそはと新たな気持ちで新年を迎えられた事と思います。本年もどうか宜しくお願いします。

1月は、「ロータリー理解推進月間」であります。年初にあたって、このような月間がことさら設けられているのは何故だろうと、ふと思いました。私はロータリーの事をどのくらい知っているのだろうか？自分が参加しているロータリーについての知識を持たなくては、自分のクラブ・地区やRIに貢献することは出来ませんし、ましてやロータリアンではない人たちに、ロータリーについて話をする事など出来る訳もありません。

当たり前の事ですが、知識として最低限の情報量は必要です。ロータリーの膨大な情報集・文献の中から、その歴史や、多くの情報・資料に精通する事はロータリーを理解するための大切な手掛かりではありますが、それだけで理解したとは言えないと思います。ましてや、これまでのロータリーの実績に感心し、満足するに留まっている事でもありません。通り一遍の知識としてではなく、積極的にクラブに溶け込み、プログラムに参加し、奉仕活動に意義を見出す事が出来るかどうかが問題であると思います。その手掛かりを自分で見つけ出し、知る事だけに留まらず、自ら行い実践する事で理解できたと言えるのではないのでしょうか。

年の初めに心新たにしてロータリーを理解する事に努め、貴方のクラブに・貴方の天職に・貴方の地域に、そして世界に手を貸しましょう。ロータリアン家族の親睦にも手を貸しましょう。

Cheer up the Rotary Club !!

(初夢独言 雑言御容赦)



第3グループ ガバナー補佐

横田 勝次
(武雄RC)

新年明けましておめでとうございます。

2002～03年度、第3グループガバナー補佐を拝命して早くも半年が経ちました。その間、ガバナー公式訪問前、担当クラブのクラブ協議会出席、ガバナー公式訪問時の同伴参列、地区大会参加等、慌ただしく過ぎた感があります。

小職担当の7RCに対し、会長ジョナサンB.マジアベのテーマ『Lend a Hand』に代表される、方針及び安部ガバナーの本年度運営方針に則って活動を続ける様要請して来ました。各クラブは夫々の地域に根付いて成長して来た歴史がありますので、具体的な活動内容は異なって来るのは当然であります。

長引く不況の下で、クラブ活動の活性化、会員の増強、募金目標の達成には各クラブの会長、幹事、委員長さん、頭を痛めておられることを強く感じますが、どうか本年度の会長賞受賞を目指し、一層の活動を期待致します。

第3グループの今年度のIMは、傘下クラブの希望もあり第3グループ単独で、武雄クラブで開催する予定であります。会議は勉強会というより、“楽しい活気のあるクラブの運営はどうしたらよいか”について、本音で語り合う場にしたいということで、準備中であります。参加クラブにも同趣旨に、ご賛同頂きご協力をお願い致します。

担当クラブの方々とも、会話を通じ親しみが深くなった方々もふえましたので、残り6ヵ月、極力接触の機会をつくり、年度目標の達成に努めたいと考えます。



第4グループ ガバナー補佐

新岡 正久
(唐津東RC)

あけましておめでとうございます。

2740地区第4グループの会員の皆様、お元気で新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

ガバナー補佐会議・クラブ協議会・公式訪問・地区協議会等に出席していましたが、あっという間の6ヵ月が過ぎてしまいました。

各クラブを訪問して、活気あふれる例会と意義あるプログラムが、魅力あるクラブを作り出す基本要素になっていると思います。

異業種の職業人の交流を通じて、新しい発想が得られる例会は、楽しく魅力あるものと思います。人的財産の集まりである、ロータリアンをつなぐクラブ例会が『時間と場所』を私たちに提供してくれています。まずクラブ例会に出席して、個々人の一層の自己研鑽を願ってやみません。

本年度のIMは、第4・5・6グループ合同で、平成16年2月22日(日) 13:30～ ホスト唐津東ロータリークラブが担当し、場所は唐津シーサイドホテルで開催されます。

第一部 基調講演

『どうしてあなたはロータリアンになっているのですか』

講師：ロータリーの友委員長

中山 義之氏 (横浜南RC)

第二部 『この人たちに学ぶ』

講師：佐賀新聞社論説委員長

富吉 賢太郎氏 (元唐津東RC)

会員皆様が一人でも多く出席されます様お願い申しあげ、今年もご協力とご指導の程よろしくお願い申し上げます。



第5グループ ガバナー補佐
帯屋 克己
(平戸RC)

あけましておめでとうございます。

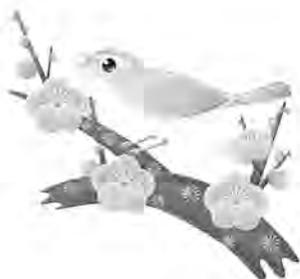
第5グループの皆様には、つつがなく新年をお迎えの事と存じ上げます。

月日がたつのも早いもので上半期が終わりいよいよ後半期に入りましたが、何度となく各クラブを訪問し、皆様から温かく迎えて頂き心から感謝申し上げます。

クラブ協議会・ガバナー公式訪問など私にとりまして大変勉強になり、ロータリーの心を学び多くの皆様と触れ合う事が出来ました。皆様方の友情にロータリーの素晴らしさを肌で感じ大変嬉しく思いました。

また、地区大会におきまして学生さんの作文発表に、若い世代にも素敵な若者が沢山おられる喜びを感じております。とにもかくにも、大きなミスもなく前半が過ごせた事に厚くお礼申し上げます。

年があけ2月には、唐津にてIMが開催されます。また各クラブをあと2回づつ訪問を予定いたしております。どうぞ皆様のご協力ご指導をお願い申しあげて、新年のご挨拶とさせていただきます。



第6グループ ガバナー補佐
川又 正樹
(佐世保北RC)

皆様明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

本年度も早や半ばを過ぎました。この間、安部ガバナーと皆様のパイプ役として参加させていただいたクラブ協議会、地区からの要望を皆様に簡潔に、正確にお伝えするのに福田地区幹事には大変お世話になりました。又、心配で駆けつけてくれたホームクラブのメンバーの応援は大変心強く、友情に心から感激いたしました。続いての公式訪問、そして無事、成功裡に終わりました地区大会、これも皆様に“手を貸して”頂いたお陰と大変感謝致しております。

本年も我々を取り巻く環境は一向に上向く様子がありません。こんな時だからこそ、ロータリー活動を通じてロータリーの精神、綱領を再認識すること、ロータリアンである事の誇りを持つ事が一番求められているのだと思います。

来る2月22日には、第4・5・6グループのIMが唐津シーサイドホテルで開催されます。新岡ガバナー補佐はじめ、第4グループの方々がお世話下さいます。3グループが一同に会し、知己を広め、友情を深める大変良い機会です。多くの会員の皆様をご参加下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

今年は申年。12年前の申年、スペースシャトル・エンデバーで宇宙飛行中の毛利衛さんの言葉「宇宙からは、いっさい国境は見えません」は、ロータリーの広がりを見せようとしているようで、同年開催されたバルセロナオリンピックの金メダリスト岩崎恭子さんの言葉「今まで生きてきた中で一番幸せです」を皆様共々実感出来ますよう、筋斗雲に乗り如意棒を持って太空を翔る、孫悟空のように本年を飛躍の年としたいものです。

本年も、皆様の温かいご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



第7グループ ガバナー補佐
相原 孝一
(雲仙RC)

新年あけましておめでとうございます。

ガバナー公式訪問の先兵としてガバナー補佐の初仕事、大村・島原地区の各クラブ協議会に出席し、8月一杯でガバナー公式訪問も無事終了しました。勉強不足をとにかく各クラブの持つ問題点、悩みの解決を共に協議するという姿勢を評価していただき、精一杯のご支援とご教示をいただいたこと、ロータリーの友情の有り難さを身にしみて感じました。

会員増強の難しさ、例会マンネリ化の不安、会員のクラブに対する熱情の希薄化、第7グループ6クラブ、それぞれ固有の悩みを持ちながら、一つずつ地道に解決の方策を求めている様子が実感され、改めてロータリー百年の重みを感じる事が出来ました。

上半期の予定行事もガバナーのご出席をいただき、盛会裡に開催された大村地区3クラブの合同親睦例会を以て、予定どおり終了することが出来ました。

下半期は、第8グループ主体で計画中の共同開催のI.M、5月予定の島原地区3クラブ合同の親睦例会、それにグループ内では唯一の周年行事となる島原クラブ40周年記念行事を予定しています。

ガバナー補佐として出席する機会が多くなった分だけ新たに会員の方との交流が広まり、正直、気が重い状況で出発したガバナー補佐の役割も、皆様におかけしたご迷惑に反比例してロータリアンでよかったとの気持ちに変わりました。

年度初めに設定した目標の実現に向け、ロータリークラブの更なる改革と内容の充実に共に精進したく、一層のご支援、ご協力をお願いします。

新しい年がよい年でありますように。



第8グループ ガバナー補佐
梅田 裕一
(諫早多良見RC)

新年を迎えまして、皆様方に旧交を感謝申し上げますとともに、新しい年のご多幸を心より祈念致します。

第8グループのガバナー補佐として半年が過ぎました。クラブ協議会・ガバナー公式訪問・グループ5クラブ合同例会と、皆様に本当にお世話になりました。また、公式訪問と合同例会には、ご多忙の中、安部ガバナー、福田地区幹事には、はるばるご来諫いただき併せて感謝申し上げます。

さて、私事ですが、ガバナー補佐という大役を仰せつかり、この半年、果たしてグループの皆様のお役に立ったかどうか、このことを考えますと内心忸怩たるものがございます。ガバナー補佐としての任期は泣いても笑っても一年間しかないのですが、この間できるだけの事を尽くす所、果たして如何なものか、主な行事が終了して内心ホッと中だるみの状態ではと反省しております。

ロータリーそのものは、今何か得体の知れないようなものの中で大きな変わり目を迎えざるを得ないような時期に直面しているような気が致します。多くのクラブが様々な面でご苦勞を抱えていらっしゃると思います。残り半年、少しでも皆様のお役に立つべく、また、7・8グループ合同のI.Mという大きな行事も残されています。頑張ってくださいるので宜しく願い申し上げます。



第9グループ ガバナー補佐
西村 金造
(長崎RC)

明けましておめでとうございます。

クラブ訪問は大いに楽しいものでした。どのクラブも歓迎し温かく迎えて下さるし、旧交を確かめ友情を体感させて頂きました事を有難く御礼申し上げます。

顧みれば、2000～01年度(武井G)よりDLPが導入され、松山氏が初代補佐に就任、初年度の種々の困難にご苦勞されました。01～02年度(福井G)は6分区に2人(高橋・牟田氏)が任命され2人で12クラブを分担しました。同時に「長崎県南地区」と名称も変わりました。02～03年度(隅田G)は地区組織の立ち上げが早く、DLPは1～10グループに分けられて、10人の補佐(9・10では田中・志賀両氏)が任命され、補佐の教育も完璧となりました。隅田ガバナーの労は賞賛されねばなりません。私共10人は、3年かけて出来たレール上を走っているので不安なく任務の遂行が出来る事に、感謝しております。また、補佐会議を中心に、安部ガバナーより絶えずご懇切な指導があるから補佐の役目は難しくなく、それ相応にやり甲斐もある楽しいものです。

下半期では地区補助金事業実施と報告・IM・RI会長賞申請の仕事がまっています。次年度後任の補佐推薦も出来ました。唯一9と10グループを1グループにして2人の補佐を任命する改正の実現が捗らない点が気がかりです。年頭にあたり、「回首原点」(佐古G)をモットーにする事を加筆して挨拶を終わります。



第10グループ ガバナー補佐
藤 善 亘
(長崎南RC)

明けましておめでとうございます。

安部ガバナーの下、楽しく補佐の仕事をして頂き、丁度半分が過ぎました。第10グループの各クラブ訪問も本当に楽しく、若干の緊張を感じつつも、この仕事の有意義と大事さを、かみしめている所です。私は終始ロータリーの基本を説いてきました。まずは例会出席を大事にというところからです。欠席の時は必ずメイクアップをして下さい。そしてフルタイムで出席して下さい。途中で帰ることは、相手のクラブに失礼ではないですか。第三者の卓話であれば、なおの事です。いくらご理解いただければ嬉しいのですが？要は思いやりであろうと信じています。そしてこれこそが4つの奉仕の基本理念であると皆さんにわかってほしいので、ガバナー補佐という仕事をさせて頂いているこの機会に、手続改正の説明と一緒に問い続けています。

2001年の手続改正と言えば、RI会長などに感謝の意として多額の金銭を与えることを許可した理事会決定は、我々古い世代としては残念な事でした。RI本部理事会には失望しましたが、ロータリーの本質は不変です。我々は自分達で出来る各奉仕活動をしっかりやって行けば良い事です。英知と愛、そして思いやり、これこそが世界に通じるロータリーの精神と考えようではありませんか。今年もどうぞ宜しくお願いします。



祝 2004年

ついに関西で初めての国際大会が
開催される年がやってきました。

年頭のごあいさつ

国際ロータリー2004年国際大会(関西)

実行委員会委員長 近藤 雅臣

皆様 明けましておめでとうございます。

2002年4月に実行委員会が発足して以来、ロータリアンの皆様には並々ならぬご協力を賜り、お蔭様で何とか最後の登り道にまでたどり着くことができました。まだまだ険しい道のりが残っていますが、皆様のお力を借りながら最後の力を振り絞ってご期待に沿うよう努力するつもりです。何卒宜しくお願い申し上げます。

RYLA, RAC, YEOについては、昨年5月の理事会で今年度は公式行事を中止するという事に決定されましたが、10月の理事会でマジアベ会長、菅生理事、田中理事のご助力で公式行事として復活させる事に決定されました。また、その後、大阪ドームの借用期限を1日短縮することもできるなど、お蔭様で明るい材料も増えつつあります。しかし、開会式、閉会式のプログラム、エンターテインメントについてはあくまでRI主導で、関連業者もRI推薦業者に決定し、一度は日本側の要望は全く叶えられませんでした。ただ、この結果に対し、千委員長から異議を申し込んで頂いたおかげで、内容についてこちらの意見をできるだけ尊重するというところまで話し合いができました。海外からの参加者はもとより、大多数を占める日本人の参加者に何とか満足頂けるような大会に仕上げてゆきたい

と念願しています。大会登録者数については、この原稿を書いている時点ではまだ期待するほどではなく心細い想いです。海外の姉妹クラブなどに大いに呼び掛けて頂ければ幸いです。また、とくに近隣の韓国、台湾の皆様への呼び掛けをお願い致します。皆様と力を合わせて心にのこる素晴らしい国際大会に仕上げ、世界のロータリアンと手を取りあい「Lend a Hand」の心を世界に発信する場にできればと願っています。

大会の主役はロータリアンの皆様です。私たちはあくまで裏方に徹し、ひたすら大会の成功を祈って最後の上り坂を全力を上げて駆け上ります。力強い皆様の後押しをお願い申し上げます。関西で、世界の、そして、日本中のロータリアンと感動を伝え合いましょう。





諫早地区ロータリークラブで ロータリー100周年記念事業

05年2月長崎県下最大の桜づつみ植樹を決定

第8グループ270名（諫早クラブ、諫早北クラブ、諫早西クラブ、諫早多良見クラブ、諫早南クラブ）は、2004～05年度に迎える100周年記念事業に県下最大の桜づつみ作りの事業を決め、昨年11月5日同市内で、国、市、ロータリークラブによる覚書の調印を行った。諫早市を流れる半造川の堤防敷きに05年2月、200本の桜を植樹することになった。予定地が国土交通省の管理であるため、本事業への協力要請を行い、全面的な理解と協力を得、今後の維持管理の面での市の協力も取り付けた。植樹までの期間、土壌改良等を行うため早期の調印式開催となった。

この植樹により堤防敷き近くの桜は合計750本を超えることになり、県下最大の桜づつみで「桜の名所がほしい」と言う多くの市民の声にロータリーが一つになって応える形となった。

経過

02年、第8グループの会長、幹事会において100周年記念事業を第8グループ（5クラブ）の合同で開催することが確認され、内容については各クラブ選出の会員により実行委員会を組織して同委員会に委託するよう決められた。その後03年3月11日、第1回実行委員会が開催され、委員長に諫早クラブの毎熊滋氏が任命された。以降3回の実行委員会を開き、色々の計画案の中から本事業に決定することとなった。

今後の取り組み

本事業が広く住民に理解され愛される桜づつみになるよう、広報活動の充実と市民へ植樹への参加を呼びかけていく必要がある。

覚書調印式 平成15年11月5日 諫早市内 水月楼にて

諫早市長はじめ、多くの来賓、報道関係者、ロータリー各会長他40名の見守る中、厳粛に調印式が執り行われた。



あいさつをする毎熊 滋 実行委員長（諫早RC）



祝辞、吉次邦夫諫早市長

27 長崎 11版 2003年(平成15年)11月7日 金曜日 第100号

長崎

5団体 05年に210本植樹、計760本

諫早市を流れる半造川の堤防敷きに、100周年記念事業として、開管理である国土交通省諫早事務所と諫早市の間で覚書が交わされた。念願の植樹で遊覧客の桜は750本を超えることになり、県内最大の桜づつみになる。

植樹は05年2月に実施する。市東部の本明から分かれたすぐの場所である。半造川の遊覧長さ約800メートルの桜は、マイヨンの桜木を列、計100本植える。桜の根付を促すため、桜は土壌の改良作業をする。

植樹地近くの本明川の堤防敷きには、ロータリークラブや市が買入れた八重桜など300本の桜がある。

県内の桜の名所は大村公園の2本、川辺には、渡佐野町の山崎川の約4本と合わせて84本のツインツリーや八重桜がある。本明川・半造川一帯の桜は780本と、県内最大の桜づつみになる。

記念式典に参加するのは、諫早、諫早北、諫早西、諫早多良見、諫早南の5ロータリークラブで会員の約700人。市長に「桜の名所がほしい」という声もあり、植樹を決めた。実行委員会は「50年、100年先を見据えた事業。長崎の歴史を「1」としてつなぐ」としている。

写真提供：毎熊 滋

成長して桜が開花した時の光景

諫早の堤防桜の名所へ

長崎支局
TEL 095-822-1231
FAX 095-822-1157
FAX 095-829-5317
長崎177子母78-22
諫早 0957-22-0521
諫早市会9975-3
島原 0957-62-2518
島原市会987151
佐世保支局
TEL 0956-22-8131
FAX 0956-22-3008



地区委員会だより

□報告：第4回GSE地区委員会

と き／平成15年12月20日(土) 13:30～15:00
 ところ／武雄センチュリーホテル

□予定：第5回GSE地区委員会

と き／平成16年1月24日(土) 14:30～16:00
 ところ／ニュー長崎ホテル

□予定：米山記念奨学委員会

奨学生と新年の集い
 と き／平成16年1月10日(土) 17:00～
 ところ／サンプリエール（長崎）

アクトの部屋

●ローターアクト・プログラム（3種類の活動）とは

1. 専門知識開発
 地域内の労働環境と事業の機会に対する会員の理解を深める。
2. 指導力の開発
 会員をそれぞれの個人的生活の中で、より有能な指導者にする。また、各プロジェクトで強力なクラブを育て維持する方法を全員に教える。
3. 奉仕プロジェクトの開発
 国内と海外の生活水準向上を目指す。

●ローターアクトの対象年齢は

ローターアクトは「新世代」の中で、18歳から30歳までの青年男女を対象にしています。

※
 知識

ロータリー一知っ得情報

ライラ（RYLA）って何ですか？

ライラとは、Rotary Youth Leadership Awards（ロータリー青少年指導養成プログラム）の頭文字です。

14歳～30歳までの若い人々を対象として、次の次代を担う青少年を育てるプログラムです。現在、参加対象になっているのは、交換留学生、RACの会員が主なメンバーです。

世界で初めては、オーストラリアで行われ、当地区では第1回を佐世保クラブがホストとなり、1980年5月17～19日の3日間、西彼飯盛山の「親和森の家」で行われました。

今年度は、2004年5月15日より2日間「国立諫早青少年の家」で諫早南ロータリークラブのホストにより開催されます。



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀RC
しのはら ゆういち
篠原 裕一 君



有田RC
まわたり けいこうたろう
馬渡 恭太郎 君



唐津中央RC
ほった ひさよし
堀田 久弥 君



松浦RC
いぬかい よしお
犬養 義一 君



生月RC
もろおか よしあき
諸岡 美明 君



佐世保南RC
にしざわ たかゆき
西沢 雅幸 君



佐世保南RC
かわさき やすひこ
川崎 康須彦 君



島原RC
なかやま あけみ
中山 明美 君



長崎RC
よねくら まさひこ
四元 幸彦 君



長崎北東RC
きとう しろう
木藤 俊郎 君



長崎北RC
おの ひろと
小野 博人 君



長崎北RC
なかしま たかし
中島 隆 君



東長崎RC
よしかわ しげる
吉川 茂 君



長崎出島RC
すぎおか あつし
杉岡 淳 君

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

メモリアルコントリビューター



長崎西RC
山田 笙子 様
(夫・故山田吉喜様を偲んで)

メモリアルコントリビューター



長崎琴海RC
砂田 義博 君
(御母堂 砂田ヨシミ様の
ために)

慎んでお別れいたします



東長崎RC
下山 克己 君
平成15.11.1 逝去
(享年55歳)



白石RC
重富 光次 君
平成15.11.4 逝去
(享年79歳)



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



鹿島RC
米倉 保治 君

米山功労者



生月RC
大川 敏夫 君

米山功労者



大村RC
木下 一功 君

米山功労者



諫早多良見RC
岡崎 威 君

米山功労者



諫早多良見RC
犬尾 修三 君

米山功労者



諫早多良見RC
諸岡 洋三 君

米山功労者



長崎RC
安達 一蔵 君

米山功労者



長崎RC
山下 新太郎 君

米山功労者



長崎北東RC
丸木 覚誠 君

米山功労者



長崎北東RC
黒崎 勇 君

米山功労者



長崎北RC
三原 茂 君

米山功労者



長崎北RC
安達 健三郎 君

米山功労者



長崎東RC
柿川 純正 君

米山功労者



長崎東RC
永田 幸人 君

ベネファクター



長崎東RC
柿川 純正 君

P・H・F



平戸RC
小田 計吾 君

P・H・F



平戸RC
福田 詮 君

P・H・F



平戸RC
森 幸雄 君

P・H・F



北松浦RC
前川 俊二 君

P・H・F



北松浦RC
佐伯 清種 君

P・H・F



大村ロータリー
クラブ

P・H・F



諫早RC
原田 守 君

P・H・F



福江中央RC
尾崎 和典 君

P・H・F



長崎東RC
宇宿 勝博 君

マルチプル・P・H・F



平戸RC
伊藤 尚 君

マルチプル・P・H・F



福江中央RC
山本 登 君

マルチプル・P・H・F



長崎西RC
田中 克憲 君

マルチプル・P・H・F



長崎東RC
三浦 達美 君

マルチプル・P・H・F



長崎東RC
柿川 純正 君

マルチプル・P・H・F



長崎中央RC
塚崎 寛 君



インターアクト委員会報告

インターアクト地区委員 草野 幸子
(長崎出島RC)

2003年11月29日 京華園においてインターアクト年次大会の引き継ぎ会が開かれ、長崎西ロータリークラブの会長、幹事、インターアクトの各委員の方々、ホスト校である海星高校の先生及び生徒、次期年次大会ホストクラブ、大村ロータリークラブと、そのホスト校である大村向陽高校の先生と7名の生徒達、約30名程が集まり、活発な意見が交わされました。

2003年度は8月23日、24日とホテル清風において、真夏の暑い日にもかかわらず、ホスト校、コ・ホスト校、並びにたくさんの学生達、全部で23校250名と各ロータリアン100名近くが一堂に会して行われ、その内300名近い方々が宿泊を共にし、今までで初めて朝食を全員で“いただきます”を合図に、気持ちを一つにして一緒にいただきながら盛大に行われました。

1日目は海星高校の蛇踊りで始まり、プラスバンドと一緒に活水高校のコーラス部によるインターアクトの歌、生徒達が考えた体験学習へと続きましたが、5つのグループに別れてやってもらうため、インストラクターの先生方を頼むためすごく苦勞したと言う

こと、組み合わせの班を決めるのに頭をいためたという話がありましたが、終わった後とてもいい経験をしたということでした。

長崎西ロータリークラブでも総務委員会、記録委員会、登録委員会、その他庶務などたくさんの委員会を作って来られましたが、登録係の方の苦勞話とか資金面の苦勞話等があり、大変なご苦勞があったとお聞きし、さぞかし大変だったろうと頭が下がる思いでした。

準備は1日でも早い方がよいとか、各部会(国際部会、社会奉仕部会 etc)は、それぞれ司会をうけもつ高校にテーマを自由に決定してもらったため、スムーズにいったとの事でしたし、指導者部会も椅子式でリラックスして出来たことなど、反省点あり、成功例ありと、とても有意義な会を催すことが出来ました。

2004年度も大村ロータリークラブ、ホスト校向陽高校と共にロータリー全員が参加し、ぜひ成功してほしいと願ひまして、この会を無事終了いたしました。

お宝写真館

昭和30年頃のさせぼおくんち

提供：古賀 巖君(佐世保RC)



撮影年月日は不明ですが、昭和30年前後と思われる。させぼおくんちも当時は、この様な大きな山車を作っていました。1等賞の貼り紙をしてあるので、山車のコンクールも行い競いあった様です。写真では新宮崎町となっていますが、正式に存在していた記録はなく、写真から想像すると、光月町と宮崎町を総称して新宮崎町と言ったのではないのでしょうか。

「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



2003年11月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.4	80	0	78	0	-2
	小城	4	91.2	36	1	37	1	1
	牛津	4	74.2	34	1	33	1	-1
	多久	4	90.6	40	4	40	4	0
	佐賀大和	4	78.7	28	3	26	3	-2
	小計		84.4	218	9	214	9	-4
第2グループ	佐賀西	3	87.2	52	0	52	0	0
	佐賀北	4	86.6	41	1	44	2	3
	佐賀南	4	80.5	41	0	41	0	0
	神埼	4	78.7	30	0	29	0	-1
	佐賀空港	4	73.5	16	1	17	1	1
	小計		81.3	180	2	183	3	3
第3グループ	有田	4	90.9	37	1	39	1	2
	武雄	2	88.9	53	0	54	0	1
	鹿島	4	84.7	46	3	46	3	0
	嬉野	4	90.5	31	1	29	1	-2
	大町	4	80.3	29	0	28	0	-1
	白石	3	70.8	24	0	20	0	-4
	太良	4	64.3	14	0	14	0	0
小計		81.5	234	5	230	5	-4	
第4グループ	唐津	3	96.3	53	0	51	0	-2
	伊万里	4	95.4	41	0	43	0	2
	唐津東	4	95.1	59	0	60	0	1
	唐津西	3	88.5	42	0	42	0	0
	伊万里西	4	92.6	51	0	51	0	0
	唐津中央	4	92.0	47	4	47	4	0
	小計		93.3	293	4	294	4	1
第5グループ	佐世保	4	90.3	86	0	88	0	2
	平戸	4	84.2	42	0	43	0	1
	佐世保西	3	87.8	40	1	41	1	1
	北松浦	4	97.3	33	0	34	0	1
	松浦	4	92.3	40	2	40	2	0
	生月	4	78.0	22	2	23	2	1
	小計		88.3	263	5	269	5	6
	第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	92	0
佐世保東		4	85.0	41	0	41	0	0
佐世保北		2	97.1	51	0	52	0	1
佐世保中央		3	94.5	54	0	54	0	0
佐世保東南		4	80.0	19	0	20	0	1
HTB佐世保		4	75.9	30	4	30	4	0
小計			88.7	282	4	289	4	7
第7グループ	大村	4	88.4	49	2	49	2	0
	島原	4	66.2	41	2	41	3	0
	雲仙	4	84.8	34	0	34	0	0
	大村北	4	98.6	35	0	37	0	2
	島原南	4	79.3	24	1	24	1	0
	大村東	3	64.0	40	0	40	0	0
	小計		80.2	223	5	225	6	2
第8グループ	諫早	4	92.3	71	0	70	0	-1
	諫早北	4	82.1	63	0	63	0	0
	諫早西	4	88.1	45	0	46	0	1
	諫早多良見	4	77.3	44	0	43	0	-1
	諫早南	2	80.7	43	6	40	6	-3
	小計		84.1	266	6	262	6	-4
第9グループ	長崎	4	81.5	95	0	99	0	4
	福江	4	95.4	43	0	45	0	2
	長崎北東	4	93.8	65	5	65	6	0
	福江中央	3	88.4	41	0	42	0	1
	長崎西	4	77.3	73	0	77	0	4
	長崎琴海	4	73.6	19	1	19	1	0
	小計		85.0	336	6	347	7	11
第10グループ	長崎北	2	83.6	78	0	80	0	2
	長崎南	4	77.6	89	0	88	0	-1
	長崎東	4	98.8	80	0	81	0	1
	東長崎	4	79.5	42	0	42	0	0
	長崎中央	2	91.0	61	0	61	0	0
	長崎出島	4	78.5	62	16	60	15	-2
	小計		84.8	412	16	412	15	0
合計		85.2	2707	62	2725	64	18	

12月号 (Vol.6) にて間違いがありましたので訂正いたします。長崎RC 例会数：㊸1回 → ㊸4回 女性会員：㊸1人 → ㊸0人



家族への郷愁を呼び起こそう

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

今1年を振り返ってみますと、幼児誘拐、殺害、虐待が毎日のように報道され、更に青少年の暴力、盗難、傷害等が後を絶ちません。どこかが違ってきています。どこかに狂いが生じているとよいでしょう。今年はマジアベ会長が「家族委員会」を設置しようと唱えられました。この「家族委員会」は次年度も踏襲されるこの事です。もう一度「家族」という言葉を思い返してみましよう。「家族」とは両親と子どもに限定されたものと認識されているのではないのでしょうか。もちろん、社会構造の変化もあるでしょう。今は3世代、2世代の同居がなくなりました。近所ガキ大将もいなくなりました。子供会や町内会の活動も停滞しています。そんな中で「家族」のイメージが「親と子」と判断されても致し方ないと思います。

30～40年前には一大家族は祖父、祖母、両親、子ども、そして子どもは4、5人が一般的でした。生活も豊かではなかったことから、3世代同居は当たり前でした。私たちは学校から帰ると鞆を放り出し、すぐ外へ遊びに出かけました。鬼ごっこ、かくれんぼ、草相撲など、どれをとっても一人で遊べるものはありませんでした。そしていつも「遅くなったから帰きなさい。」「小さな子をいじめてはだめです。」と叱るのは近所のおじさん、おばさんでした。町内の海水浴、お祭り、運動会、子供会の相撲大会、ソフトボール大会…家族はおじいさん、おばあさん、そして多くの友達、更に地域、町内の人たちでした。少なくともこうした時代には幼児虐待や青少年の傷害事件はありませんでした。もちろん、ガキ大将や子ども同志の喧嘩はありましたが、それは幼児期の誰もが体験する「喧嘩」であって、成長のためのセレモニー的な範囲内であったのです。

子どもの育つ環境におおらかさが充満していました。冬のあの赤いほっぺと青鼻を垂らした子どもの顔が常識でした。今も子ども時代を思い出すと懐かしさと甘酸っぱい楽しさが脳裏を走ります。社会が高度化しテクノクラート化すると、それだけの高い知識と学習が必要になってきますし、エリートになるために競争意識が激しくなってきます。子どもが少なくなり、女性の社会進出が多くなり、合理性が追求されると社会の中に無駄がなくなり、余裕がなくなります。子どもも大人も何かに追われ、いつしかゆとりや癒しの空間が地域にも家庭にも人自身にもなくなってしまいました。人間も動物の範疇であるとしたら、親が子どもを虐待し、青少年同志が憎し

みあう姿は、動物が本来もつ本能がどこか狂っていると言っていていいでしょう。国は子どもにもっとゆとりを与えることを考えて、週休2日制、ゆとり教育を試行したものの、制度を変えただけでは子どものゆとりは取り戻せなかったのです。

もう一度、人間の幸福とは何かを根本的に問い直すことから始めようではありませんか。家族が同じテーブルで食事をする、多くの仲間や友人ができること、地域の人々がコミュニケーションを図るべく温かいコミュニティがもう一度見直されること、人は一人で生きていけないことを私たちが徹底的に再認識することから始めなくてはならないでしょう。更に、手段と目的の再構築も必要でしょう。一生懸命勉強することは決して人を蹴落とすことではなく、人より高いレベルで奉仕するためであるのです。経済的な豊かさを求めることは、それだけ他人に奉仕する時間と資産ができたことだと再認識することが必要なのです。1個のケーキを1人で食べるより、2人か3人で食べた方がよりおいしいと感じる感受性、雨の中で1つの傘で少し濡れても友達同士、あいあい傘で帰る方が楽しいと感じるみずみずしさを…。テレビがなく、個室がなく、勉強も一番ではなかったが、やっぱり子ども時代は楽しかった、そんな時代を取り戻すことが、私たちの責任でもありましょう。

私はロータリーの全国レベルの会議に出ますと、なんとなく安心して落ち着いた雰囲気に入れます。それはロータリーの中に潜む、家族的色彩であると考えます。やがてそれが地区内、クラブ内そして個人内レベルのお付き合いの中にまで広がりをもたらします。この家族的雰囲気の温かさは、外部の評価や能力を度外視したところにあるのです。その人個人、その人の存在自体を認めてくれることが温かさを作り出していくのでしょう。家族一人ひとりが、そこにただでかけがえのない人であることを家族全員が認め合うことが大切であります。忙しく効率や結果を求める社会風潮であるからこそほっとするオアシスが、かつてないほど重要になってくる、それが「家族」の役割です。家族は他人の始まりでもあるのですが、家族を愛することが他の友人や身近な人を愛し、それが更なる広がりである日本の、そして世界の人々を愛することにつながっていくのであります。ロータリー家族委員会は今の時期に最も適した提言でもあります。



文庫通信 (195号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

先輩ロータリアンの文献

- ◎「満州におけるロータリー運動の展望 他」
佐々木孝三郎 1974 27p (遺稿集から)
- ◎「満州のロータリーのこども (インタビュー)」
佐々木孝三郎 ロータリーの友：1968・9月 4p
- ◎「戦前の日本ロータリー」 直木太一郎 1974 25p
- ◎「日本ロータリー史」 直木太一郎 1971 37p
- ◎「ロータリアン読本」 直木太一郎 神戸RC 1970 41p
- ◎「ロータリー日本伝来のルーツとその後の経過 その1」
平島健次郎 1982 28p
- ◎「温故知新 ロータリーの今昔」 遠藤 健三 1987 7p
- ◎「鼎談 ロータリーは紳士の道場—戦前、戦後のロータリーを回顧して」
絹川清、石川芳次郎、鳥養利三郎 ロータリーの友：1967・12月 5p
- ◎「日本におけるロータリーの歴史」 阿部 謙大 1976 11p (D.350年次大会講演)
- ◎「日本ロータリー再建の頃」 ジョージR.ミーンズ
ロータリーの友：1976・9月～1977・4月 27p
- ◎「火種はみんな持っている(抄)」 松本兼二郎 1969 32p

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

国際青少年交換学生のオリエンテーションとクリスマス会

とき：平成15年12月21日(日) ところ：長崎国際大学(佐世保市)

出席者：来日学生、派遣候補学生、帰国学生、ロータリー関係者、ホストファミリー 約80名



安部ガバナーと談笑する帰国学生



感激の涙で別れのスピーチをするレーガン君(オーストラリア)



茶道お手前おけいこ



クリスマス会プレゼント交換

編集後記

あけましておめでとうございます。

年を明けまして、次なる2005年にはいよいよロータリー100周年の記念年を迎えます。

早速ですが、この月信1月号では、100周年関連事業として初めて諫早地区RCでの記念事業を紹介しました。1905年、ポール・ハリスがどんな想いでロータリークラブを結成したのか、100年後の今、ロータリーの「奉仕の理想」を見つめ直す良い年となりそうです。

(編集部)

表紙写真

茶室 耳順亭(じじゅんてい)

庵主が60歳にして建てたことから、「60にして耳順う」の孔子の言葉によって命名。

安部ガバナーの茶道の流派は平戸松浦藩の武家茶、鎮信流。耳順亭は、九州文化学園に隣接。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2004.2

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **8**



長崎ランタンフェスティバル (湊公園会場)

- ガバナー所感 2
- 地区補助金事業 3
- ロータリー財団 4
- 国際大会のご案内 7
- 帰国学生報告 8
- 米山記念奨学会新年のつどい 9
- ロータリー知っ得情報 9
- アクトの部屋 9

CONTENTS

- 地区委員会だより 10
- お宝写真館 10
- 新入会員紹介・寄付者紹介 11
- 寄付者紹介 12
- 会員数・出席報告 13
- コラム 14
- 文庫通信 15
- ロータリーニュース・編集後記 16



世界理解月間にむけて

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

2月は、世界理解月間です。この期間中、各クラブは、世界平和に不可欠なものとして理解と親善を強調するクラブ・プログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うように要請をされています(手続要覧より)。では、世界社会奉仕の定義をもう一度、確認をしましょう。

世界社会奉仕(World Community Service-WCS)のプログラムは、国際奉仕に属する活動である。(ロータリー章典 43.050)これは国際社会のレベルで、人々の生活の質を向上させ、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施するとともに、異なる国のクラブと地区のプロジェクト遂行にかかる協力や、プロジェクトにかかる情報の交換を推進し、さらに自主的なプロジェクト実施の重要性や財団の補助金の活用に関する認識を喚起し、物質的、技術的、専門的な援助を提供することを通じて、国際理解と親善を推進しようとするものである。今、私達の目の前にはイラクやアフガン、イスラエル、パレスチナ、北朝鮮等の貧困、飢餓、紛争の実体があまねくテレビによって映し出されます。

こうした悲惨な現状の多くの部分が、貧困と無知だといえます。絶望的な貧困、教養のない無知の実体が又私達をして救いようのない失望にいざなうのです。

ロータリーの大きな役割の一つが、国際奉仕であります。ロータリーは、もっと身近に目を向けたところから地道に始めようとする考えもあります。しかし、私達を取りまく問題の中で、どれ一つとっても今や世界から隔絶したものはありません。暖冬にしても地球温暖化として捉えるべきですし、食糧にしても世界の人口と食糧、又農業、BSE(牛海綿状脳症)、サーズやエイズの問題、為替や貿易問題、教育では留学生や国際交流等に、地域はもとより日本単独で解決しうる問題は、ほとんどありません。イラクへの自衛隊派遣、景気変動も世界とのかかわりのなかにあります。人間が自分1人で生きていけないように、国も又自国のみで生きていけないのであります。ロータリーの国際奉仕は病気を治すのではなく、病気の原因となるものをなくしていこうとするものであります。

世界の多くの人が字を読めない。世界の多くの人が

満足な水を飲めない…などということは日本では予想だにしないことでありますが、事実でもあります。

青少年交換、米山記念奨学会等のプログラムは、世界理解に向けた地道なプログラムです。しかし、21世紀のグローバルな時代に、世界理解へ目を向けた活動がないとしたら、国際ロータリーとは呼べないのではないのでしょうか。

もう一度、原点に戻ってみましょう。ロータリーの皆さん、皆さんは21世紀、いや22世紀、更には永遠に地球は生残すると思いませんか。

21世紀の末、22世紀の初め、私は地球の限界がくるのではないかと思うのです。

地球の適正規模の人口は30億といわれます。それが64億、おそらくこの世紀の終わりには、100億に限りなく近まります。

この事実だけを見ても私達の未来はきわめて悲観的であります。地球規模の考えはそれが時間的に地域的にきわめて大きな広がりがあり、私達の身近ではない1人だけが数百人、数千人頑張っただけのものではないという空虚感があることも事実です。しかし、地球の歴史をみますと、ある時には1人の力で、ある時には民衆のちからで大きな変革が起きた事も事実です。

世界の人類が今、地球存亡の大きな壁にぶつかっている。しかし、私は絶望はしていません。人類の英知は、いろんな問題を乗り越えられるほど崇高で無限の可能性を持っています。「地球生存」というテーマで捉えてみれば、宗教、文化、歴史、民族、貧富等あらゆる対極の思想を越えて一致できるはずで

家族を大切に思わない人類はないはずで。子供や孫の代に「生き続ける地球」を再生する為に、私達の力の一部をさくことは人間としての責任であると考えます。この原点が国際奉仕であります。国際奉仕のプロジェクト、世界社会奉仕の理念を理解すること。幸いにも私たちロータリアンは、この国際理解を学ぶ組織にいるのではありませんか。

このように考えると、世界理解月間は何と壮大で何と神聖で何と重要な月であるのかと思わざるを得ません。



地区補助金事業実施レポート

～カンボジア見たまま、聞いたまま～（'03.10.14～19）

国際ロータリー第2740地区

第9グループ ガバナー補佐

西村 金造（長崎RC）



カンボジアについては宮島PGが、'99年にアンコールワット視察後「千年前、こんなに栄えた国が、何故今こんなに衰退したのか」と月信に寄稿しているし、'03年3月、1・2・3グループIMで「カンボジアに学校を建て、教師を派遣している佐賀のNGO法人の活躍を主題にしたディスカッション」に深く感銘したが、今回は役目柄、長崎琴海RCのカンボジア孤児（院）への支援事業に興味を引かれて、同クラブの友岡会長と迫野会員に同行させて貰い、この補助事業実施を見学させて頂いた。

事業は、プノンペンより約25km離れた孤児院HEADO（約30人収容）に太陽光発電装置を設置、電灯をつけて、孤児達の夜間、勉強（識字教育）の推進を図る事業です。設置は1時間位で完成した。友岡会長の技術手腕です。約30人の孤児達の電灯のともった時の歓声と喜びの拍手はたいへんなもので、むしろ私は喜びの大きさに驚いた。

この日は、2時間位離れた（車でデコボコ、泥んこ道を走る）農村部落へ行き、農家を見学し、集會場で子供達へ慰問品の靴・ボールペン・タオル・Tシャツ等を配布しました。

孤児院HEADO（ヘド）訪問（10月18日）

HEADOとはHealth Education and Development Organizationで、オーナーは、カンボジア実業人と聞いた。プノンペン郊外の30km位離れた処に在る施設で収容孤児は30人位。作業（発電パネルの設置・内線工事・点灯）は50分位で終る。ソーラー・パネル1枚とコントローラー1基と電球2コ（10w×2コ）・配線・小道具はすべて日本より持参。バッテリー（12v）1基はプノンペン市内で購入。屋根にソーラーパネルの取り付け工事は友岡・迫野両氏担当、内線（配線）・コントローラー・バッテリーの接続などは、施設の指導者に手伝って貰った。点灯した時、孤児達の歓声と拍手の大きかったのに本当にビックリした。…この子達の将来に幸いあれ！と秘かに祈りました。

ソーラーパネル1枚（三洋電機製）	¥55,000
コントローラー1個	¥11,000
バッテリー1個（12ボルト）	約¥6,000
	（現地調達\$55.00）
配線材料・電球等約	¥3,000
材料費 合計	¥75,000

75,000円で電灯10wが2灯付けられました。耐用年数はパネル10年以上、その他の部品も数年はもつと言います。これで孤児が夜間勉強する為の灯が提供出来ました。

おわりに：僅か1週間の視察のため見聞き出来たものは、おのづと限界があったが、見た限り、聞いた限りでは、カンボジアの農民や子供達の純情で汚れない動作、表情を見て、私は「極楽は、此处だ」と一瞬感じたことが度々ありました。だったら「日本はどうか」と若し問われたら「地獄だよ」と答えてしまいそうな気持ちに襲われたことを告白したい。病院を作り、学校を作り、水を作り、電気エネルギーを通せたらなあーとつくづく考えました。ジョナサンB. マジニアベRI会長の言う通りこの国で今必要なのは、「水・学校・医療」なのだ。





ロータリー財団 国際親善奨学金制度について

■ロータリーについて

ロータリーを一言で説明するのは大変難しいのですが、簡単に説明すれば、奉仕を志す企業経営者、又は経営幹部の集まりで構成されている国際的な組織です。

ロータリークラブは1905年アメリカのシカゴで発足し、その後全世界へと広まって行き、現在では共産圏を除いた世界各国にロータリークラブがあります。そして、奉仕を志す仲間として、お互いに連携を取りながら活動をしています。

日本には現在2,270余りのロータリークラブが全国各地に存在し、大きな都市には数個のロータリークラブが、また、小さな都市でも一つ、あるいは町村単位でも存在します。

組織としましては、本部として国際ロータリーがアメリカにあり、その下に地区があります。日本はおよそ各都道府県単位で地区割がされています。その地区を取り仕切っている人をガバナーと呼んでいます。ちなみに国際ロータリーのリーダーは、国際ロータリー会長と呼びます。

地区の中に各ロータリークラブがあります。当佐賀・長崎両県は第2740地区ですので、佐賀・長崎県のロータリークラブは国際ロータリーの第2740地区のロータリークラブで、私達はその会員(会員の事をロータリアンと言います)ということになります。

ロータリークラブは毎週1回例会が開かれ、奉仕活動をしたり会員相互の親睦を図ったりしています。例会場は地元の施設(例えばホテルの会議場等)を使っています。そのためロータリークラブは特定の施設がありませんので事務所を置いてあります。事務所は例会場の1室であったり、会員の自宅であったり、あるいは商工会議所の1室であったりします。

奉仕活動の一環として国際親善奨学金制度が設けられています。

■国際親善奨学金の目的

この国際親善奨学金は、国際ロータリーにおけるロータリー財団中のプログラムの一つで、他国の教育機関で勉学して貰う事により相違なる国民間の理解と友好関係の増進に寄与して貰うことです。ですから、奨学生は非公式の「親善使節」としての行動をして貰うことになります。例えば留学先のロータリークラブとのお付き合い等もして頂くことになります。単に高等教育を受けるためだけの奨学金制度ではありません。

また、ロータリーの奨学金制度を利用して留学されました国連難民高等弁務官をしておられた緒方貞子女史に代表されるように、勉学された後、世界平和のために貢献されることが望まれます。

■国際親善奨学金の種類

奨学金には単年度奨学金と、マルチ・イヤー奨学金があります。

単年度奨学金は1年間だけの支給です。留学先の貨幣価値により違いますが、1年間で上限2万5千米ドルが支給されます。

マルチ・イヤー奨学金は2年と大学を卒業するまで支給されます。年間支給金額は単年度奨学金の上限1万2千米ドルが支給されます。

■応募資格

年齢の制限はありません。日本国籍を持ち、奨学金制度が始まるまでに、少なくとも2年間の大学課程を修了した人。

ロータリアン、又はその配偶者、尊属、直系卑属でないこと。

上記の一般的資格条件を持ち、更に下記の条件のいずれかに該当すること。

- 1) 申し込み地区の高等学校卒業者
- 2) 申し込み地区の大学に在学中の者
- 3) 申し込み地区の研究機関に在籍中の者
- 4) 申し込み地区に就業している者

(但し、勤務先の雇主か上司の推薦状を添付すること)



5. 応募資格 日本国籍を持ち、奨学金制度が始まるまでに、少なくとも2年間の大学課程を修了した人。ロータリアン、又はその配偶者、尊属、直系卑属でないこと。
留学希望国の言語に精通している者
【英語圏では TOEFL 213点以上 (CBT) その他の言語の場合は BERLITZ の語学試験が全項目 good 以上を基準とする】
- 上記の一般的資格条件を持ち、更に下記の条件のいずれかに該当すること。
- ① 申し込み地区の高等学校卒業生
 - ② 申し込み地区の大学に在学中の者
 - ③ 申し込み地区の研究機関に在籍中の者
 - ④ 申し込み地区に就業している者
- (但し、勤務先の雇主か上司の推薦状を添付すること)
6. 書類請求先 【申請クラブを通しガバナー事務所へ請求下さい】
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
RI第2740地区ガバナー事務所 宛
Tel 0956-26-0200
送付先住所・氏名を明記し返信用切手200円を貼付した角2封筒を同封の上、請求する。
7. 申請 (応募) 手続
- ① 応募者のクラブへの申請提出期限 …… 2004年4月20日
(クラブによって若干早くなる事が有ります。)
※ 申請者は、所定の「2005～06年度ロータリー財団国際親善奨学金申請書」に必要事項を記入し、規定の同時提出書類を添付の上、ロータリークラブに提出して下さい。
(注) 申請者は、和文/英文の2通を作成し、2通とも提出して下さい。
※ 申請書用紙はガバナー事務所にありますので、クラブは必要部数を請求して下さい。
 - ② クラブからのガバナー事務所へ申請書提出最終期限 …… 2004年4月末日
提出申請書を受理したロータリークラブは、申請書記入項目確認の上、顧問ロータリアン1名を指定、申請書にクラブ会長の署名をし、地区ガバナー事務所へ提出して下さい。
8. 選考方法
- ① 書類審査、選考試験を行います。
会場・日時は後日応募者に通知します。
 - ② 選考結果の通知 2004年6月下旬、スポンサークラブ及び本人宛
 - ③ 最終選考：2004年12月頃、ロータリー財団本部より本人宛 受入教育機関の指定があります。

※ 尚 詳細はガバナー事務所にお問い合わせ下さい。



2004年 国際大会（関西）のご案内

「国際大会（関西）」開催の大阪はこんな街

今月は、国際大会（関西）のメイン会場のある大阪市をご紹介します。大阪は、「お笑い」、「たこ焼き」、「お好み焼き」、「道頓堀ダイブ」…というイメージが強いですが、今回は、大阪の意外な一面を皆さまにお伝えいたします。

大阪は、「人形浄瑠璃（文楽）」発祥の地。義太夫の第一人者 竹本義太夫は、今から約330年前、天王寺・茶臼山で生まれました。（谷町筋に竹本義太夫生誕地碑があります。）人形浄瑠璃は、近松門左衛門、三人使い人形、道頓堀の竹本座、豊竹座の競演で全盛期（1700年代）となりましたが歌舞伎の隆盛で衰退の一途をたどることになります。

1800年初め、阿波より植村文楽軒が、高津で人形芝居小屋を開いて成功を収め、神社での宮地芝居が人形浄瑠璃の主流となりますが、天保の改革で宮地芝居が禁じられ、一時的に人形浄瑠璃は壊滅的打撃を受けることとなります。1800年半ばに文楽軒が復活し、明治初年に松島（現在の西区九条、国際大会開会式が行なわれる大阪ドーム、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの近く。）で文楽座を設けました。以後、人形浄瑠璃は「文楽」と呼ばれるようになりました。

昭和59年、国立文楽劇場が大阪日本橋（電気街として有名であり、大阪の台所・「黒門市場」の所在地）に開場され、人間国宝を多く輩出し、文楽は安定期を迎えています。

また義太夫が生まれた茶臼山一帯は、財閥・住友家の本宅でしたが、大正10年、大阪市に寄付されました。本宅内の名園、「慶沢園」は、天王寺美術館裏に位置しており、この地域は大

阪では珍しく緑が多く、天王寺博覧会（1987年）にあわせて、環境整備も行われましたので、安心して散策などを楽しめます。また、茶臼山から北方200mに位置する安居天神境内は、徳川家康を茶臼山まで追いつめた、真田幸村の戦死の地であります。江戸時代、桜の名所であったことから、歌舞伎の演目で有名な「義経千本桜」は、この地がヒントになっていると言われています。

安居天神近くの四天王寺あたりの天王寺雅楽は昔より格式が高く、多く楽人がお寺の近くに住んでいましたが、明治になり宮内庁により召されました。その中に林広守という人がおり、国家「君が代」の作曲者です。また、東儀一族は、四天王寺出身者も多く、海軍の歌「海行かば」は東儀季芳の作曲です。今、人気の東儀秀樹氏の先祖もこの地に住んでいたことでしょう。

くいだおれの街、大阪で「おいしいもん」を食される前に、少し歴史の散策をしてはいかがでしょうか？きっと、今までとは違った大阪に出会えることでしょう。

この国際大会を機に、関西地域それぞれが持つ独自の魅力を肌で感じてください。



帰国学生報告 (その1)

■古賀 元樹 (メキシコ)

佐賀清和高等学校 (佐賀RC)

メキシコでは、人と人が通じ合う素晴らしい喜びを感じることができた。言葉による意志の疎通がままならなかった頃、サッカーや音楽など、言葉を媒介としないコミュニケーションも、異文化交流の素晴らしい実用的な手段だと再認識させられた。

この交換留学の体験は、自分の財産になった。これを生かせるように成長していきたい。

(報告書より抜粋)



■加納さやか (オランダ)

佐世保西高等学校 (佐世保RC)

難しいと感じた事

言葉がわからないのに、学校の授業も他の生徒と混じって受けなければならなかった。

楽しかった事

留学生全員で行ったヨーロッパ一周旅行では、みんなが一生の仲間となった。

(報告書より抜粋)



■浜村 恭子 (タイ)

聖和女子学院高等学校 (佐世保南RC)

困った時、悩んでいた時に、「恭子は恭子だよ」と勇気づけてくれた華僑の学生は、生涯の親友となった。



あるホストファミリー宅で、3畳の部屋の窓が開けっ放しで、たびたびゴキブリやネズミが出て眠れない夜を過ごしたのは、イヤな思い出だった。

(報告書より抜粋)

■土橋 直人 (フランス)

諫早高等学校 (諫早西RC)

フランスでは、自分の意志をしっかり持っていないとダメなんだと思った。とにかく自分の主張をどんどん言って、先生と葛藤を繰り返す。学生時代にこれだけでもまれた教育を受けていれば、大人になっても自分の国の事をしっかり考える事ができるだろう。

(報告書より抜粋)



■岡田 壮平 (カナダ)

海星高等学校 (長崎西RC)

カナダでの1年間は、私にものごとを自分や自分の国からの視点で見るのではなく、人類全体、地球全体として見る見方への視点の切り換えを教えてくれた。この貴重な体験を今後生かし、役立てていきたい。

(報告書より抜粋)





米山記念奨学会 新年のつどい

国際ロータリー第2740地区
米山記念奨学委員会 委員長 浜本 好哉 (長崎南RC)



と き：平成16年1月10日(土) 17:00～
と ころ：サンプリエール (長崎市)
出席者：奨学生10名、関係ロータリアン30名 計40名



隅田バストガバナーの挨拶



出席者の皆さん



ちめ知識
ロータリー知っ得情報

「IMって何ですか？」

IMとは Intercity Meetingの略で、地区内を幾つかのクラブ集団に分けて、会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝える手段として開催される会合です。

IMの前はIGF(Intercity General Forum)と呼ばれていました。IMにつきましては、1984年手続要覧以後は記載がありませんので、実施されていない地区もあります。

アクトの部屋

●ローターアクトの6つの目標は

1. 専門技術及び指導力を開発すること。
2. 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する概念を養うこと。
3. 全ての有用な職業は社会に奉仕する機会として、その品位と価値を認識すること。
4. 指導者としての資質という面でも、職業上の責務を遂行するという面でも、道徳的基準が大切であることを認識し、実践、推進すること。
5. 地域社会と世界各地のニーズ、問題、機会に対する知識と理解を深めること。
6. 地域社会に奉仕し、かつ、国際理解と人類に対する善意を推進するために、個人として、また、団体として活動する機会を提供すること。



地区委員会だより

□報告：米山記念奨学委員会

奨学生と新年の集い

と き／平成16年1月10日(土) 17:00～

ところ／サンプリエール(長崎市)

□予定：インターシティーミーティング

第7・第8グループ

と き／平成16年2月21日(土)

ところ／グランドパレス諫早

□予定：国際青少年交換地区委員会

と き／平成16年2月1日(日)

ところ／諫早商工会館

第4・第5・第6グループ

と き／平成16年2月22日(日)

ところ／唐津シーサイドホテル

□予定：米山記念奨学生面接試験

と き／平成16年2月8日(日)

ところ／佐賀ワシントンホテルプラザ

第1・第2グループ

と き／平成16年2月28日(土)

ところ／マリトピア(佐賀市)

□予定：第5回GSE委員会

と き／平成16年2月14日(土) 13:30～15:30

ところ／ニュー長崎ホテル

お宝写真館

昭和初期の 鹿島市祐徳門前

提供：最所 新 氏(鹿島市)

祐徳稲荷神社門前に並ぶクラシックな個人タクシー。昭和の初期のタクシーは「貸切」と呼ばれ、個人で営業していました。



「お宝写真」募集のお知らせ

古きよき時代の懐かしい「お宝写真」を募集してます。ロータリーに限らず、個人所蔵も含め、いろいろなテーマでの珍しい貴重な写真をお寄せください。写真とともに題名・所属クラブ名・お名前・簡単なコメントを書いて、ガバナー事務所までお送りください。(写真は2枚以内でお送りください)



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になりました方々をご紹介します。



佐賀RC
菊池恵美君



佐賀西RC
福田征二君



有田RC
久田健一君



鹿島RC
伊吹三郎君



佐世保RC
渡部博志君



福江RC
山下実君



福江中央RC
出口教光君



長崎北RC
江嶋一盛君



長崎南RC
武内厚樹君



長崎中央RC
浜田恒典君



長崎出島RC
加藤章信君

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



佐賀北RC
江頭泰幸君

米山功労者



唐津RC
宮崎邦夫君

米山功労者



佐世保中央RC
古賀純男君

米山功労者



佐世保中央RC
宮崎欣人君

米山功労者



佐世保中央RC
古川直記君

米山功労者



佐世保中央RC
坂井智照君

米山功労者



佐世保中央RC
朝長則男君

米山功労者



諫早北RC
芦塚文美君

米山功労者



諫早北RC
杉原宏一君

米山功労者



諫早北RC
横尾真一君

米山功労者



諫早西RC
西村柳介君

米山功労者



諫早多良見RC
小鳥居湛君



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



長崎西RC
田中克憲君

P・H・F

米山功労者



長崎西RC
許斐義彦君

P・H・F

米山功労者



長崎中央RC
塚崎寛君

マルチプルP・H・F

米山功労者



長崎中央RC
稲澤陽三君

マルチプルP・H・F

ベネファクター



平戸RC
俵屋哲男君

マルチプルP・H・F

大口寄付



長崎RC
高木聡一郎君

マルチプルP・H・F



神埼RC
埜口章順君

マルチプルP・H・F



平戸RC
木田昌宏君

マルチプルP・H・F



唐津東RC
服巻勝也君

マルチプルP・H・F



佐世保中央RC
山口清己君

マルチプルP・H・F



佐世保中央RC
井上亮君

マルチプルP・H・F



佐世保中央RC
日高操一郎君

マルチプルP・H・F



佐世保中央RC
上野雅久君

マルチプルP・H・F



佐世保中央RC
末竹康宏君

使途指定(ポリオ撲滅)



諫早北RC
中村展三君

メモリアルコントリビューター



諫早北RC
松角雅夫君

メモリアルコントリビューター



長崎RC
岩永正人君



長崎北RC
松尾栄之進君



長崎東RC
藤瀬直男君



福江中央
ロータリークラブ



唐津東RC
服巻勝也君
(長男・故服巻直也の為に)



佐世保中央RC
大塚真理子様
(弟・故大塚敏彦の為に)





2003年12月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.0	80	0	78	0	-2
	小城	4	97.0	36	1	37	1	1
	牛津	4	81.8	34	1	33	1	-1
	多久	3	87.5	40	4	39	4	-1
	佐賀大和	3	80.8	28	3	26	3	-2
	小計		86.8	218	9	213	9	-5
第2グループ	佐賀西	4	91.7	52	0	52	0	0
	佐賀北	4	87.6	41	1	44	2	3
	佐賀南	3	85.4	41	0	40	0	-1
	神埼	3	76.6	30	0	28	0	-2
	佐賀空港	4	76.5	16	1	17	1	1
小計		83.6	180	2	181	3	1	
第3グループ	有田	3	77.8	37	1	40	1	3
	武雄	4	82.9	53	0	54	0	1
	鹿島	3	86.7	46	3	47	3	1
	嬉野	3	94.3	31	1	29	1	-2
	大町	4	79.5	29	0	28	0	-1
	白石	4	72.5	24	0	20	0	-4
	太良	4	67.9	14	0	14	0	0
小計		80.2	234	5	232	5	-2	
第4グループ	唐津	3	98.5	53	0	50	0	-3
	伊万里	4	95.9	41	0	43	0	2
	唐津東	4	98.9	59	0	58	0	-1
	唐津西	4	93.9	42	0	41	0	-1
	伊万里西	4	90.1	51	0	50	0	-1
	唐津中央	3	92.9	47	4	46	4	-1
	小計		95.0	293	4	288	4	-5
第5グループ	佐世保	4	94.8	86	0	87	0	1
	平戸	3	79.6	42	0	42	0	0
	佐世保西	4	90.9	40	1	40	1	0
	北松浦	3	89.3	33	0	34	0	1
	松浦	4	86.5	40	2	39	2	-1
	生月	4	76.3	22	2	23	2	1
	小計		86.2	263	5	265	5	2
第6グループ	佐世保南	4	98.6	87	0	90	0	3
	佐世保東	3	75.2	41	0	40	0	-1
	佐世保北	4	99.0	51	0	52	0	1
	佐世保中央	4	97.2	54	0	53	0	-1
	佐世保東南	1	82.5	19	0	19	0	0
	HTB佐世保	3	76.2	30	4	30	4	0
小計		88.1	282	4	284	4	2	
第7グループ	大村	3	98.5	49	2	49	2	0
	島原	3	70.0	41	2	41	3	0
	雲仙	4	87.5	34	0	34	0	0
	大村北	4	97.3	35	0	37	0	2
	島原南	4	75.0	24	1	24	1	0
	大村東	4	77.0	40	0	40	0	0
小計		84.2	223	5	225	6	2	
第8グループ	諫早	4	92.6	71	0	70	0	-1
	諫早北	3	89.4	63	0	62	0	-1
	諫早西	4	90.1	45	0	45	0	0
	諫早多良見	3	79.8	44	0	43	0	-1
	諫早南	4	76.9	43	6	39	5	-4
	小計		85.8	266	6	259	5	-7
第9グループ	長崎	3	81.1	95	0	99	0	4
	福江	3	88.6	43	0	46	0	3
	長崎北東	4	90.6	65	5	64	6	-1
	福江中央	3	93.6	41	0	43	0	2
	長崎西	3	76.2	73	0	77	0	4
	長崎琴海	4	68.0	19	1	19	1	0
	小計		83.0	336	6	348	7	12
第10グループ	長崎北	4	78.1	78	0	81	0	3
	長崎南	4	81.9	89	0	88	0	-1
	長崎東	4	98.8	80	0	81	0	1
	東長崎	3	82.0	42	0	41	0	-1
	長崎中央	4	92.3	61	0	62	0	1
	長崎出島	1	92.9	62	16	61	15	-1
小計		87.7	412	16	414	15	2	
合計		86.1	2707	62	2709	63	2	

1月号 (Vol.7) にて間違いがありましたので訂正いたします。佐世保RC 当月末出席率：㊦90.3% → ㊦95.1% 全体率：㊦80.2% → ㊦80.3%



家族

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

2004年を迎えましたが、21世紀はまだ始まったばかりです。地球の歴史は50億年といわれ、生命がこの世に誕生して40億年ともいわれます。その中の21世紀。地球の歴史からみれば瞬時の我々の時代であるといえましょう。

ギリシアや東洋の古代の碩学は、自分自身と自分の生きる時代に熾烈な関心を持ってきたと言われます。人間とは何か、現実の世に生きている人間とは何か、そして又その私達が生きている時代とは何か、この自己への問いかけと現代の時代の問いかけが、時代の先端を背負うロータリアンの責任だと思えます。

人類がかつて経験したことのない時代、地球の他の天体へたどり、核兵器を始めとして戦争のための道具、又60億を超えた人口、最もミクロの人間の意思が、最もマクロの宇宙や地球や人類の運命をも左右する鍵を握っていると言っているでしょう。

地球の存在の大きな主体は人間であります。そしてその人間が教育で作られます。時代と教育は大きな因果関係を持ちます。

日本は明治維新の折、700年続いた武家政治から立憲君主制になった。その革命期にそれまでの武士のための藩校や、庶民のための寺小屋や私塾といった私的教育システムから学校システムに変わりました。

第二は1945年の第二次大戦での敗戦の時。戦勝国によって教育の変革が行われ、この時より日本の伝統的、精神的な教育の根幹が失われました。道徳、倫理教育が少なくなり入試や就職のための教育が前面に出てきて、教育の本来の目的である人間を作るという精神が見失われたのです。確かに知識優先の教育は科学の進展をみせたことは事実です。機械文明、技術文明、物質文明を発展させました。東京へ行くにもその時間は短縮されましたし、冷暖房、台所事情、車社会、メディアの世界、長寿社会、食のパラエティーなど30年前と比較した時、私達の日々の生活は大きく変化しました。しかし50代以上

の多くの人々が、昔が良かったと感じるのは単なる郷愁でありましょうか。人情の厚さ、地球の温かさ、貧しさの中にあった助け合いの精神、いつしか文明社会の進展が人間の孤独性を増殖させました。親戚の家に泊まるよりホテルに泊まりなさい。家での食事よりレストランで食べなさい。家庭の介護より施設や病院での介護へと、いつしか個々人が、他人の為に世話をする苦勞や喜びが少なくなってしまいました。私に人にお世話にならないのだから、人のお世話も遠慮したい。焚き火公害や、幼稚園や小学校での児童の声がうるさいといい、公園のセミの声にも苦情をいう。人が共同で生きるという事は、多少の不自由さや忍耐が必要であるという事が理解できない。豊かで自由な社会がもたらした弊害とも言えましょう。

昔から儒教や仏教の教えは『忍』という思いを強く持っています。娑婆の世界は忍士の世界でもありました。教育といえばこれまで学校教育が全てでした。その点かつての私塾や寺小屋の教育は、家庭教育と深いつながりがありましたが、伝統的教育は家風を守る家庭教育がその原点であったと言えます。私達はもともと個人から家族、家族が集まって地域ができ、地域が郡や町をつくり、そして国が生まれ世界ができあがったのです。とすれば家庭がその地域や国の原点であります。

私事になりますが、お正月大学生の子供が二人帰ってきました。ついつい朝も遅くなりがちですが、私は朝遅く起きてきた大学生の娘を厳しく叱りました。家庭教育、家庭の躾は年齢を超えてあると考えています。妻と向き合う、子供と真正面から向き合う姿が主人としての責任です。『お父さん子供から逃げていませんか』というキャッチコピーがありますが、子供が、家庭が、日本や世界を作る源だと考えた時、今更ながら家族のもつ意味の重要性が再認識されるのです。



文庫通信 (196号)

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 職業奉仕・米山梅吉に関して *

◎ 「ロータリアンのお題目」	塚本 義隆	大阪RC	1979	29p
◎ 「フォアウェイ・テストの日本語訳は正しいか」	塚本 義隆	D.366	1974	20p
◎ 「むつかしくはないヴォケーションナル・サービス」	塚本 義隆	大阪RC	1976	30p
◎ 「ロータリーと父 米山梅吉」	米山 桂三	東京南RC	1972	8p
◎ 「ポールハリスと父 米山梅吉」	米山 桂三	東京世田谷RC	1977	6p
◎ 「米山梅吉伝」	長井 盛至	米山梅吉記念館	1975	6p
◎ 「米山梅吉と日本のロータリー (抄)」	長井 盛至	米山梅吉記念館	1983	31p

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

◎ 「米山梅吉翁と信託のすゝめ」	坂本 豊美・永田 俊一 (対談)			
		米山梅吉記念館	2003	49p

[申込先：米山梅吉記念館 TEL (055) 986-2946]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
 TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 ・ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

—* クラブだより *—

第3470地区 台南RC創立50周年記念式典

佐世保RC国際奉仕委員会 委員長 大神 邦明

と き：平成16年1月10日(土) 19:00～ 歓迎晩餐会
平成16年1月11日(日) 6:30～ 記念ゴルフコンペ
16:00～ 記念式典
18:00～ 記念コンサート
19:00～ 記念祝賀会
21:00～ 二次会

ところ：大億麗緻酒店

日本からの姉妹クラブ参加者
京都東RC 佐藤 善穰 会長 他 18名
佐世保RC 立石 徳雄 会長 他 40名
平戸RC 田中 俊夫 会長 他 34名
岡山西RC 上杉 隆士 会長 他 22名
広島西RC 香川 勝 会長 他 15名
計(各会長を含む) 134名



壇上で挨拶する蘇明輝 会長



歴代会長による50周年祝いのケーキカット



姉妹クラブ締結書を取り交わす台南RCの蘇明輝 会長(向かって右)と佐世保RCの立石徳雄 会長(向かって左)



姉妹クラブの皆さんとともに記念撮影

編集後記

寒い2月は、IMの月です。身も心も引き締めて、奥の深いロータリーの勉強に専念したいものです。又、クラブの創立記念事業やロータリー100周年記念事業の報告がありましたら、月信編集部までお知らせ下さい。(編集部)

表紙写真

長崎ランタンフェスティバル

長崎市新地中華街を中心に「春節祭」といわれる中国の旧正月を祝うために始められた一大イベントです。メイン会場となる湊公園では、中国独特の技法を凝らしたいろいろなランタンが楽しめます。皇帝・皇后を乗せた2台の御輿を中心に街中を練り歩く「皇帝パレード」や「媽祖行列(まそぎょうれつ)」など、祭りムードを更に盛り上げる催しも開催されます。今年は1/22～2/5まで開催。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
TEL 0956-26-0200 FAX 0956-22-7725
e-mail: ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp
HPアドレス: <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

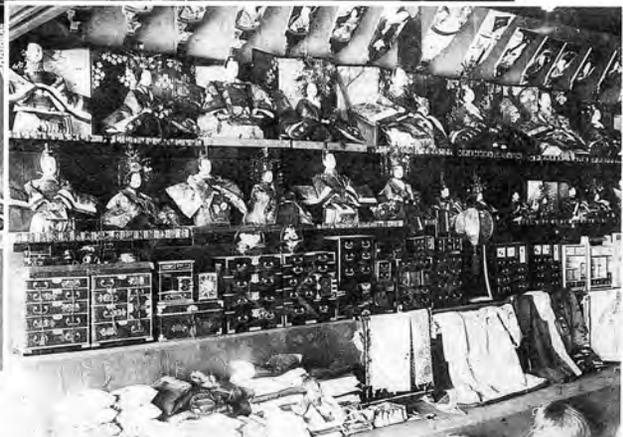
2004.3

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **9**



平戸城下びな



○ガバナー所感	2
○国際大会のご案内	3
○帰国学生報告	4
○平戸街道報告	5
○地区委員会だより	6
○お宝写真館	6

CONTENTS

○新入会員紹介・アクトの部屋	7
○寄付者紹介	8
○会員数・出席報告	9
○コラム	10
○文庫通信	11
○ロータリーニュース・編集後記	12



「ロータリーの友」座談会で考えた事

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

1月26日に大阪で「ロータリーの友」誌上座談会が、他地区のガバナー4人と私とで行われました。ちょうど24日、25日と九州は数十年振りといわれる大雪で、予定通り大阪行きの飛行機が飛ぶのかと心配された時です。座談会のタイトルは「職業奉仕について」であります。私は10月号の月信にて「職業奉仕」について述べさせて頂きましたが「ロータリーとは何ぞや!」ということを自問自答しますと、いつも「職業奉仕」の理念にぶつかるのです。ロータリークラブに入会するとき「ロータリーの理念はわからなくとも、あのロータリークラブにはああいう立派な人がいるから」といって入会された方も多いのではないのでしょうか。また、ロータリーの例会でのあらゆる異業種の人々との会話が自分の仕事の参考になっているということも多いでしょう。一つの仕事で成功しているロータリアンは、仕事の手法もありましょうが、どこかエネルギーで前向きで肯定的な人間が多く、その事が私たちに何らかのインパクトを与えてくれたり、また仕事がうまくいかなくて、いかに企業を縮小し、人員削減をするのかということに胸を痛めているロータリアンもいます。私たちは成功者から学ぶことより、失敗や挫折の教訓から学ぶことの方が多いこともあるのです。勿論このほかに、親睦ゴルフや飲み会でのお付き合いもありますが、やはり一番私たちの胸奥に響くものは、職業を通した各ロータリアンの生き様ではないのでしょうか。

人に多大なる感動を与える職業人とは、どのような人でありましょうか。例えばビル・ゲイツはマイクロソフトで世界を制覇した人であり、カルロス・ゴーンは経営危機の日産を見事に立て直した人です。しかし、もし彼らが私たちの身近にいたとしたら、その功績だけで彼らを尊敬し信頼を寄せることができるのでしょうか。勿論、世間でいう企業繁栄の基を築いた成功者に、私たちの関心が寄せられるのは自然の事だと思いますが、それだけではないのです。仕事を成功させ、その上に何がしかの人徳が備

わっていることが不可欠です。それは時として、利益や企業繁栄の対極にあるものかもしれません。自分の職業が、人々のために、社会のためにどう活かしているか、どう活かされているかが問われます。このような意味で「職業奉仕」の理念を定義づけた団体や組織はロータリーが唯一だと思えます。

ご承知の如く1915年「Service Not Self (没我の奉仕)」がロータリーの倫理訓として採用されましたが、これは中世キリスト教の思想が強いということで、「Service Above Self (超我の奉仕)」という言葉が1922年にロータリーの道徳律として規定されました。Service Not Selfという宗教世界と、Service Above Selfという実業倫理の世界思想は、現在も尚流れています。ポール・ハリスは1910年に「ロータリーは寛容の中に宿る」ともいっています。自己のもつ職業観が個人の人生を築くための絶対条件ではないが、多少影響があることは否めないのです。

1月25日の日曜日にNHKの特集番組があり、アフリカのシエラレオネという国は平均寿命が34歳であると言っていました。日本の平均寿命は81.9歳でありますので、シエラレオネの平均寿命は日本の半分にも満たないのです。これはこの国の貧困に起因しているとありました。職業のもつ意味の中に、豊かさを追求する基軸があることは必然でありましょう。一方でアメリカは肥満によって年間10万人が胃を切除しているのです。売らんがための菓子や飲料、ただ美味しく安価なものを売るという職業観が、結局私たちの健康を害していくという逆説が生じるのも、職業の倫理観に帰一するものです。ソ連においては、経済改革によるストレスが蔓延し、平均寿命が年々短くなっているそうです。立派な職業が人間に生きる喜びと充実感を与えるのも、職業のもつ意味なのです。

職業奉仕を何故ロータリーが唱えるのか。「職業のもつ意味」「職業の倫理観」を今一度、真面目に真剣に考えることも、ロータリアンの責任だと思えます。



2004年 国際大会（関西）のご案内

「第1次事前登録」締め切り終わる

2003年12月15日をもちまして、第1次事前登録を締め切らせて頂きました。

皆様のお陰で、当初の目標である国内登録者3万人という数字を達成できました。本当にありがとうございます。登録者数の簡単な内訳をご報告いたします。

ロータリアン	27,284名
配偶者	4,445名
配偶者（ロータリアン）	93名
その他	323名
総計	32,145名

このデータは、全国ガバナー事務所、各クラブ登録者数の集計をお願いし、国際大会（関西）事務局でまとめたものです。ガバナー事務所の皆様、ご協力ありがとうございました。

また、「第2次事前登録」の締め切りが3月15日と近づいています。第1次締め切りに間に合わなかった方は、是非、登録をお願いいたします。

*3月15日までの登録料は、以下の通りです。

・ロータリアンと配偶者（2名分）	・ロータリアン ・19歳以上のゲスト	・ローターアクト ・財団学友 ・奨学生	・18歳以下のゲスト ・YE（青少年交換学生） ・インターアクト
US \$ 450	US \$ 325	US \$ 80	US \$ 30

*「第2次事前登録」が終わりますと、当日登録のみとなります。

お知らせ

実行委員会の翻訳・通訳部会では、RI2004年国際大会（関西）のお手伝いをして下さる“ホスピタリティ”あふれた語学ボランティアを募集しています。

応募時に満18歳以上（高校生不可）で、期間中3日以上参加できる方。そして、参加者と外国語でコミュニケーションが取れる方を募っています（応募期間は3月26日まで）。

活動内容は、運営のための語学サポート業務となっています。

その他、詳細につきましてはRI2004年国際大会（関西）HPの「ご案内」をご覧ください。

<http://www.2004kansai.jp/annai.htm>

ご家族・知人・友人のご紹介をお待ちしています。



帰国学生報告 (その2)

■ 福蘭まなみ (米国・イリノイ州)

長崎県立佐世保北高等学校 (佐世保西RC)

何もわからない世界で作り笑いをして生きていた頃の私に、その苦しみが増したのが学校生活だった。様々な人種が集まるその学校では、留学生など少しも特別扱いはなかった。アメリカ人に、日本人と中国人の差が分かるはずもなく、学生はペラペラと超高速スピードで話をして私を困らせた。

しかし、その私を救ってくれたのはバスケットだった。プレー中にお互い名前を呼び合ううちに、急速な親しみと会話力が身についてきた。

(感想文より抜粋)



仲よしバスケットチーム

■ 中尾 茉莉 (米国・ニューヨーク州)

佐世保市立崎辺中学校 (佐世保北RC)

3番目のホストファミリーとは、いろんな事があってうまくいかなかったけれど、申し訳ないと思いながら、これも体験と思えば、また留学の中でも重要な事だと思います。

留学して感じた事は、語学の上達よりも、人とのふれあいが一番大切だということです。アメリカに、あの町に行く事が出来た私は、素晴らしい人達と出会い体験でき、とても幸せでした。

(感想文より抜粋)



最初のホストファミリーと一緒に

■ 東 千代 (ブラジル)

長崎県立諫早高等学校 (諫早多良見RC)

私が留学をしたかった理由は“人に会いたかったから”です。初めの頃は、ポルトガル語は全くだめでしたが、出会った人達が私を変えていってくれました。

その中でも、私が出会ったホームステイ先の4家族は、それぞれ本物の家族のように接してくれました。いやな面や、私が迷惑をかけてしまった事もありましたが、「それが家族だよ。」と言ってくれました。本当に嬉しくて涙がでました。

(感想文より抜粋)



■ 川端 俊介 (米国・ミネソタ州)

海星学園 海星高等学校 (長崎RC)

留学中に大勢出来た友達との会話の中で気付いたことは、“会話は言葉の文法よりも、自分自身が何を持っているか、何について多くのことを知っているか”ということです。どんなに英文法を知っていても、話のトピックを持っていなかったら会話は途切れてしまうからです。日本の事を聞かれて答えられないことは、日本人として恥だと思いました。

この1年間、アメリカで学んだこと、肌で感じたことを決して忘れないように、また、これからの生活に役立たせたいと思います。

(感想文より抜粋)



平戸街道に「道しるべ」が完成

北松浦ロータリークラブ 佐藤 一男 君

平戸街道は、徳川時代に平戸藩公の江戸参勤や、長崎勤番の大名、武士、町人等が利用した日の浦（田平）から思案橋（彼杵）までの道の事で、当時伊能忠敬の測量によるとその長さは、15里28町58間4尺8寸（約62km）となっています。

この歴史的遺産を守るため、平成11年3月、田平から宮村一里塚（平戸藩約47km）の間に、平戸街道に詳しい鴨川卓先生（満85歳）のご指導のもと、一里塚や休憩所の「碑」を17箇所付近隣ロータリークラブ等の寄進により再現設置致しました。（平成13年4月の地区大会で記念行事「歴史探訪」に約160名の参加）

さらに、「平戸街道」を一般市民に親しんで頂く為に、狭くて判りにくい街道に「道しるべ」設置を推進した結果、今年2月25日、佐世保北RCにより、最後の道しるべ（藤原→脇坂間）が完成し、田平～宮村間の全てで工事が終了しました。

工事に着手して以来、設置された一里塚は17基、道しるべは236本、6団体の協力、5年の歳月と地区補助金の活用を含めおよそ400万円を費やしました。また、完成までには、地権者、教育委員会はじめ、多くのロータリアンのご協力を頂きました。心より感謝致します。



設置作業中のロータリアンと鴨川先生（左より2人目）



平戸街道を楽しむ

2003年12月28日(日) 平戸街道ウォーキング 62名参加

道しるべ設置の経緯

区 間	設置日	設置数	設置団体
田平～江迎	平成11年8月	23本	江迎町史談会
日の浦～江迎境	平成13年4月	25本	平戸RC
江迎境～佐々（半坂峠）	平成13年10月	38本	北松浦RC（創立35周年記念事業）
半坂峠～吉岡一里塚	平成13年11月	17本	平戸街道ネットワークの会
吉岡一里塚～俵一里塚	平成15年4月	16本	佐世保RC
俵一里塚～藤原一里塚	平成14年4月	29本	佐世保RC
藤原一里塚～脇崎一里塚	平成16年2月	27本	佐世保北RC（創立20周年記念事業）
脇崎一里塚～早岐一里塚	平成16年2月	22本	佐世保RC（地区補助事業）
早岐一里塚～舩の峯関所	平成16年2月	18本	佐世保RC（地区補助事業）
舩の峯関所～宮村峠	平成15年1月	21本	平戸街道ネットワークの会
合 計		236本	

設置工事では、ロータリアンの企業に多大のご協力をいただきました。

平戸街道を歩こう！平成16年4月29日（みどりの日）開催

※詳細は、追って各クラブへ連絡いたします。



地区委員会だより

❑予定：第6回 GSE地区委員会

と き／平成16年3月6日(土) 13:00～15:00

ところ／ワシントンホテルプラザ (佐賀市)

❑予定：米山記念奨学委員会

奨学生終了式・歓送会

と き／平成16年3月7日(日) 11:00～

ところ／させぼセントラルホテル

❑予定：地区チーム研修セミナー

と き／平成16年3月13日(土) 13:00～

ところ／L&Lホテルセンリュウ (諫早市)

❑予定：2004～2005年度

インターシティーミーティング
第3グループ

と き／平成16年3月27日(土) 15:00～

ところ／武雄センチュリーホテル

ホストクラブ／武雄RC

❑予定：2004～2005年度

会長エレクト研修会 (PETS)

と き／平成16年3月28日(日) 13:00～

ところ／ホテルグランドパレス諫早

先
知
識

ロータリー-知っ得情報

PETS (ペッツ) って何ですか？

次期会長研修会の略称で、RIの規定によりガバナーエレクトの監督の下、地区研修リーダーによって実施されます。

今年度は3月28日、次期会長 (58クラブ) に対して、栗林ガバナーエレクトにより開催されます。



お宝写真館

大正時代の梅ヶ枝酒造の
出荷風景

提供：長野 公道 君 (佐世保東RC)

大正時代の写真。純農村の雰囲気色濃く漂わす東彼杵郡宮村 (当時) で、唯一の酒造場だった梅ヶ枝の出荷風景。馬車に積まれた四斗樽 (たる) の蓋 (こも) かぶり、柄付きの担いおけを担ぐ若い衆、台計りを囲んで立つ人々の満足げな表情が、大屋根の酒造場の前で勢揃い。建物は平成13年12月に、国の登録文化財に指定された。

(佐世保市 城間町)





新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になりました方々をご紹介します。



佐賀RC
谷口 孝君



佐賀西RC
佐々木 秀寿君



神埼RC
佐藤 仁君



佐世保RC
円田 浩司君



長崎北RC
里 隆光君



長崎出島RC
関 麻弥君



長崎出島RC
吉永 隆次君

“夫婦でロータリアン”が誕生!!

まさか? どうして?と思われるロータリアンの皆さん、生月RC(大浦盛義 会長、会員数23名)に、おしどりロータリアンが誕生しました。

全国的に会員減少が続く中で、クラブとしては、まさに「地獄に仏」ではないでしょうか。



諸岡 美明君 諸岡 清子君
(現幹事)

《お二人のコメント》

「正直いって、夫婦で会員?と少々迷いもありましたが、とんでもありません。生活の中に心地よい風が流れ、とても新鮮です。新しい空気を作る事によって、ロータリー活動につながるものではないでしょうか。(^^)

アクトの部屋

- 提唱クラブ 諫早ロータリークラブ
- クラブ名称 諫早ローターアクトクラブ
- 発 会 日 1979年5月29日

毎年11月にチャリティーバザーを開催し、その収益金で、聖母の騎士園クリスマス会を開催し、園児一人ひとりにクリスマスプレゼントを贈っています。また1月には、園児達と交流会を開いています。今期は「昔遊び」をテーマに、竹とんぼ、シャボン玉、めんこ等色々な遊びを園児達と一緒に夢中になって楽しみました。

今後も施設との交流を続けて行きたいと考えています。





寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



佐賀大和RC
田代 祐照 君

米山功労者



唐津RC
宮崎 邦夫 君

米山功労者



唐津中央RC
平田 稔 君

米山功労者



唐津中央RC
立華 浩 君

米山功労者



唐津中央RC
井上 良久 君

米山功労者



福江中央RC
西 福夫 君

米山功労者



長崎琴海RC
須山 正久 君

米山功労者



長崎琴海RC
友岡 純一 君

R財団年次寄付



佐世保南RC
小田 信彦 君

大口寄付



長崎RC
高木 聰一郎 君

P・H・F



唐津RC
戸川 惟継 君

P・H・F



唐津東RC
太田 善久 君

P・H・F



唐津中央RC
平田 稔 君

マルチプルP・H・F



福江中央RC
今村 音松 君



慎んでお別れいたします



多久RC
船津 敏章 君
平成15.12.28 逝去
(享年69歳)



佐世保南RC
飯田 昌美 君
平成15.12.18 逝去
(享年76歳)



佐世保南RC
中里 正直 君
平成15.12.19 逝去
(享年63歳)



佐世保南RC
安西 学 君
平成16.1.8 逝去
(享年67歳)



2004年1月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数					
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減	
第1グループ	佐賀	4	86.9	80	0	77	0	-3	
	小城	4	95.0	36	1	37	1	1	
	牛津	3	74.8	34	1	33	1	-1	
	多久	3	85.4	40	4	39	4	-1	
	佐賀大和	4	78.8	28	3	26	3	-2	
	小計		84.2	218	9	212	9	-6	
第2グループ	佐賀西	3	87.2	52	0	51	0	-1	
	佐賀北	4	87.4	41	1	44	2	3	
	佐賀南	4	87.4	41	0	40	0	-1	
	神埼	4	83.4	30	0	29	0	-1	
	佐賀空港	4	73.4	16	1	16	0	0	
	小計		83.8	180	2	180	2	0	
第3グループ	有田	3	79.2	37	1	40	1	3	
	武雄	3	77.2	53	0	54	0	1	
	鹿島	4	85.9	46	3	46	3	0	
	嬉野	4	88.8	31	1	29	1	-2	
	大町	3	85.6	29	0	28	0	-1	
	白石	4	75.0	24	0	20	0	-4	
	太良	4	69.7	14	0	14	0	0	
小計		80.2	234	5	231	5	-3		
第4グループ	唐津	4	97.8	53	0	50	0	-3	
	伊万里	3	98.6	41	0	43	0	2	
	唐津東	4	90.6	59	0	58	0	-1	
	唐津西	4	96.5	42	0	41	0	-1	
	伊万里西	3	91.5	51	0	50	0	-1	
	唐津中央	4	86.4	47	4	46	4	-1	
	小計		93.6	293	4	288	4	-5	
第5グループ	佐世保	3	95.9	86	0	88	0	2	
	平戸	3	83.7	42	0	42	0	0	
	佐世保西	3	90.2	40	1	40	1	0	
	北松浦	4	88.4	33	0	34	0	1	
	松浦	4	86.2	40	2	39	2	-1	
	生月	4	76.6	22	2	23	2	1	
	小計		86.8	263	5	266	5	3	
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	89	0	2	
	佐世保東	4	80.0	41	0	40	0	-1	
	佐世保北	3	99.3	51	0	52	0	1	
	佐世保中央	4	99.1	54	0	53	0	-1	
	佐世保東南	3	76.1	19	0	19	0	0	
	HTB佐世保	4	79.4	30	4	29	4	-1	
	小計		89.0	282	4	282	4	0	
第7グループ	大村	4	98.3	49	2	49	2	0	
	島原	4	70.0	41	2	40	3	-1	
	雲仙	4	86.6	34	0	34	0	0	
	大村北	4	93.2	35	0	35	0	0	
	島原南	4	74.0	24	1	24	1	0	
	大村東	3	73.2	40	0	41	0	1	
	小計		82.5	223	5	223	6	0	
第8グループ	諫早	4	90.1	71	0	70	0	-1	
	諫早北	4	84.3	63	0	62	0	-1	
	諫早西	3	87.6	45	0	45	0	0	
	諫早多良見	4	82.0	44	0	43	0	-1	
	諫早南	3	76.1	43	6	39	5	-4	
	小計		84.0	266	6	259	5	-7	
第9グループ	長崎	4	80.7	95	0	99	0	4	
	福江	4	92.8	43	0	46	0	3	
	長崎北東	4	92.2	65	5	64	6	-1	
	福江中央	4	92.3	41	0	43	0	2	
	長崎西	4	73.7	73	0	77	0	4	
	長崎琴海	3	66.7	19	1	19	1	0	
	小計		83.0	336	6	348	7	12	
第10グループ	長崎北	3	75.9	78	0	82	0	4	
	長崎南	4	76.0	89	0	88	0	-1	
	長崎東	4	98.8	80	0	80	0	0	
	東長崎	4	79.6	42	0	41	0	-1	
	長崎中央	3	91.4	61	0	62	0	1	
	長崎出島	4	77.8	62	16	62	16	0	
	小計		83.2	412	16	415	16	3	
合計				85.0	2,707	62	2,704	63	-3



家族の使命

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

日本の青少年と欧米の青少年との違いは何かと聞かれたとき、明確な区別として日本人は「我慢」、欧米人は「自己主張」という点が挙げられます。これは他面で言えば、日本人の「我慢」は「消極的」「自己のスタイルが出来上がっていない」という、否定的な概念で捉えられますし、一方、欧米人の「自己主張」は「わがまま」「身勝手」であると批判されます。しかし、はっきり言えることは、そうしたキャラクターは家庭教育の中にあるということです。日本人は自己の欲望を抑え、不言実行、善いことは人に隠れてやりなさい、という行動を美学とする考え方があります。一方、欧米では自分の生き方、スタイルをどれだけ多くの人に伝えることができるのかを大切にしています。現在は「ディベート論」という専門の領域が大学等でも開講されています。論争をし、徹底的に反対意見を押し込め込む方法論であります。グローバル化した中では、日本でも自己主張を明確に述べなければいけない風潮が出てきていることは事実です。

私は先月、「ロータリーの友」の誌上対談に出席してきました。自由活発な意見の交換で、他地区のガバナーはそれぞれの論客で立派な意見を述べられます。黙っていれば、自分の発言の場がありません。私は第2740地区のロータリアンの代表で出席しているわけですので、それなりの責任もあります。そう考えると私も意識的に自分の考えを述べなくてはなりません。ここでの私の自己主張は責任と義務の中で行うことですので、「押し」が必要なのです。

家族の躰の中で「我慢」「自己主張」のバランスをどのようにとっていけばいいかは、大切な問題だと思います。例えば、子どもが自分のおもちゃを持ち、そのおもちゃを隣の子どもが貸してくれとせがむ、親は子どもに向かって「貸しなさい」と諭します。欧米では、貸すか

貸さないかは本人が決めることという親が多いそうです。ここで大切なことは、まず、そのおもちゃが自分のものであることをしっかりと認識させることです。自分のおもちゃであることを知って、人に貸すのか貸さないのかを決める、これを私は個々人の「人間的確立」と呼んでいます。子どもの躰は、まず親の人間的確立が成り立っていることから始まります。家族は自分の子どもがどのような人間になってほしいのか、またこのような人間にだけはなってほしくないという思いを土台にして、「おもちゃ」に対して子どもはどうあってほしいかを諭さなければならぬと思います。

日本では「世間並みに」や「世間の目を気にする」等という言葉がありますが、この中には何事も「中庸であれ」という理念が存在します。欧米では「世間」より「個人」が優先され、17世紀には「公共性」、18世紀には「市民的公共性」が形成され、まず個人があって市民社会が出来上がってくるのであるから、個人の尊厳が重視されます。「世間知らず」や「常識がない」ことも困ったものでありますが、かと言って個人優先の社会も行き過ぎればギスギスした社会になります。社会には1+1=2にならないことも多いですが、本来は1+1=2なんだという原理、この一見矛盾した考え方を教えていくのは家庭の日々の営みからであります。このような意味でも家族のもつ使命は極めて大きいものであります。

梅の木は接木して柿の実を実らせることは出来るかもしれませんが、人間は生まれ育っていくとき、猿になることは間違ってもありません。枝ぶりを変えたり、多くの花や実をつけさせたりすることは、家族の躰によってできるはずで、そのことが家庭教育なのであります。



文庫通信 (197号)

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 新会員のためのロータリー情報について(新着本から) *

- ◎ 「ロータリークラブについて (新入会員のための手引き)」
豊田東RC 2003 24p
[申込先: ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー情報マニュアル (ロータリアン必携)」 D.2650 2003 44p
[申込先: 淵上 勝夫 FAX (0779) 87-2560]
- ◎ 「会員のしおり」 荒尾RC 2003 106p
[申込先: 荒尾RC FAX (0968) 66-3723]
- ◎ 「ロータリー学入門 — クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕 —」
深川 純一・田中 毅 D.2680 2003 89p
[申込先: D.2680 FAX (078) 334-2681]
- ◎ 「純ちゃんのコーナー (ロータリー3分間情報) Part II」
深川 純一 伊丹RC 2003 28p
[申込先: 伊丹RC FAX (072) 775-1223]
- ◎ 「私のロータリー50年」 黒澤 張三 2003 41p
[申込先: ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリー随記」 真鍋 欣良 2002 161p
[申込先: 呉RC FAX (0823) 21-5692]
- ◎ 「慈愛の種を播く」 小林 博 2003 118p
[申込先: 札幌がんセミナー FAX (011) 222-1526]
- ◎ 「渾沌 — 活力再生の道 —」 佐藤 千壽 D.2580 2003 83p
[申込先: D.2580 FAX (03) 3538-0212]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 ・ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

インターシティミーティングはじまる!

2月21日に第7・8グループ、22日に第4・5・6グループ、28日に第1・2グループのIMが開催されました。各会場ともロータリーについて大いに学び、また会員相互の友好的和を広げる機会として数多くの会員の出席をいただきました。

2月21日(土) 第7・8グループIM

2月22日(日) 第4・5・6グループIM



梅田裕一ミーティングリーダーの挨拶



熱心に話を聞く出席者



対談「ロータリーの思い出を語る」



記念講演 佐賀新聞 富吉賢太郎 論説委員長

今後のIM日程

- ◆第3グループIM………3月27日(土) 武雄センチュリーホテル
- ◆第9・10グループIM…4月4日(日) 長崎プリンスホテル

編集後記

早いもので、栗林ガバナーエレクトがアメリカのアナハイムに行かれ、また地区チーム研修セミナーやPETSも開催の時期となり、次年度の息吹を感じる今日この頃となりました。

本年度の事業も3月から4月にかけて、IMをはじめそろそろ仕上げの段階に入ってまいります。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。(編集部)

表紙写真

平戸市で現在開催中(4/3まで)の「平戸温泉・城下雛祭り」。街中に点在する展示会場を散策して楽しむ人気イベントです。

- 右下の写真は、大正3年に相良ヨシさんの誕生を祝して撮影されたもので、現在この城下雛は平戸英国商館通りに面する「按針の館」に展示されています。
- カラー写真は平戸市浦の町「娑婆羅(ばさら)」に展示されている城下雛です。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2004.4

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **10**



ホテル アムステルダム・パティオ ©ハウステンボス/J-7756



エースタンオデッセイ

○ガバナー所感.....	2
○ガバナーノミニー紹介.....	3
○国際協議会の報告.....	4
○地区委員会報告.....	5
○IM報告.....	5
○国際大会のご案内.....	8
○クラブだより.....	9
○地区委員会だより・お宝写真館.....	12

CONTENTS

○インターアクト委員会.....	13
○アクトの部屋.....	13
○新入会員紹介・寄付者紹介.....	14
○寄付者紹介.....	15
○会員数・出席報告.....	17
○コラム.....	18
○文庫通信.....	19
○ロータリーニュース・編集後記.....	20



「ロータリー雑誌月間」に寄せて

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

4月は「ロータリー雑誌月間」です。これは国際ロータリー(RI)の公式機関誌であるロータリアン誌「THE ROTARIAN」および各国で発行している地域雑誌(「ロータリーの友」など)の購読とその活用促進に役立つプログラムを行うのが「ロータリー雑誌月間」であります。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及をはかることが目的です。

RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された公式機関誌「THE ROTARIAN」の発刊日、1911年1月25日を記念して、当初は1月25日を含む1週間を雑誌週間としていたのを、1978～1979年度から「雑誌月間」として4月に移され、1983～1984年度にすべての特別週間が特別月間となり、1984年から4月が「ロータリー雑誌月間」に指定されたということが「ロータリーの友」に掲載されています。確かに私たちは「ロータリーの友」や「ガバナー月信」等を定期的に受け取りますが、本当に隅から隅まで読んでいるロータリアンがどのくらいいるのか考えますと、なかなか厳しい予想しか出てきません。「ロータリーの友」を読まなくても、ロータリアンであることには変わりはない。しかし「ロータリーの友」を愛読することによって真のロータリアンに近づくことは可能です。この雑誌が自分の会社に関すること、自分の仕事に関することであれば、私たちは目を皿にして読むことでしょう。それが「ロータリーの友」にあまり目を向けないのはロータリーの会員であることが、自分にとって死ぬか生きるかというような切羽詰まったものではないということかもしれません。確かにロータリアンであることの位置付けは、自己の職業、家庭あるいは趣味、かかわりのある地域などとよく比較してみると決して順位は高くありません。もともとロータリーはそんなも

のだと思います。しかし、もしあなたからロータリアンのバッジを取ったとしたら、どうでしょうか。ロータリーの仲間が消え、ロータリーの例会や集会に行けなくなる。目の前にある日常のくつろぎややすらぎまた幸福等は案外意識しないものであるが、それがなくなってしまうとひどく大きかったことに気づくものです。あなたが今、ロータリーなんて面倒くさいなあと思っているとしたら、もし自分がロータリアンでなくなったことを想像して下さい。どんなに殺伐としたものになるでしょうか。

ロータリーの活動は会長や幹事等、責任のある立場に立った時は文字通り、全身全霊を持って打ち込むことも必要でありましょう。しかし毎年そうした一生懸命なロータリアンである必要はないと思います。すべての役職が1年限りということもまたそうしたロータリアンに対する配慮なのです。

私たちがどこかでロータリアンだという自覚を持ち続けるために「ロータリーの友」や「ガバナー月信」が必要なのです。その為にはどこかで電車を待つ時間、ふと時間が空いたときなどに手軽にページをめくってください。どこから読んでも結構です。「ロータリーの友」はとても読みやすい内容にもなっています。「ロータリー特有の言葉」「ロータリーの地道な活動」「ロータリーあれこれ」など、ロータリーの話がここで得られるのです。だって、ロータリアンでありながらRI会長の名前を知らなかったり、年度のテーマを言えなかったりしたら、ロータリーのバッジに恥ずかしいと思いませんか。手軽にいつも「ロータリーの友」を側において頂きたい。「ロータリー雑誌月間」を迎えるにあたり、以上のことを皆さんに再認識して頂きたいのであります。



2005～2006年度 第2740地区 ガバナーノミニー決定のお知らせ

2005～2006年度 第2740地区ガバナーノミニーにつきましては、RI細則第13条第2節の規定により、本城 好春君（唐津RC）に決定いたしましたのでお知らせ致します。



【本城 好春 君（唐津RC）プロフィール】

《経歴》

氏 名／本城 好春（ほんじょう よしはる）
生年月日／昭和6年7月1日
現 住 所／佐賀県唐津市刀町1537-4

《職歴》

昭和37年 4月 熊本大学医学部 文部教官
昭和37年 9月 国家公務員佐世保共済病院
耳鼻咽喉科部長
昭和39年 9月 佐賀県唐津市 開業
平成 5年 9月 医療法人 本城耳鼻咽喉科医院 理事長
平成11年 5月 日本耳鼻咽喉科医会連合会 副会長
平成13年 6月 特定非営利活動法人
日本耳鼻咽喉科医会 副理事長

《ロータリー歴》

昭和44年 6月 唐津ロータリークラブ入会
昭和54年 7月 クラブ幹事
昭和59年 7月 クラブ会長
昭和60年 7月 第1分区代理
平成6年 3月 唐津中央ロータリークラブ特別代表
昭和49年 9月 ポール・ハリス・フェロー
昭和54年12月 米山功労者

激励の言葉

今回、本城 好春君がガバナーノミニーに決定されましたことを心より歓迎申し上げます。

ロータリー歴も通算35年の経歴をお持ちであり、クラブの幹事、会長、分区代理と要職を歴任されており、安心して2740地区を託すことができます。又、ガバナーノミニーは、医者として地域医療に永年貢献をされ、病院にあっては後継者も育たれ、後顧の憂いなくロータリー活動に専念できる環境にもあられます。何よりもお人柄にあたたかみと徳が備わり、多くの人々より敬愛のまなざしで見られておられるとの事であります。今回のノミニーの選出につきましては、宮島パストガバナー、武井パストガバナーに大変ご尽力を頂きました。本城ガバナーノミニーにおかれましては、健康に留意され、

2740地区のロータリアンのリーダーとして、立派に責任を果たして頂きますようお願いを申し上げます。

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度ガバナー 安部 直樹





アナハイム国際協議会に出席して

国際ロータリー第2740地区
ガバナーエレクト

栗林 英雄 (諫早北RC)



ガバナーエレクトとなって最大の試練は先ずこの国際協議会に出席することである。そして次年度RI会長のメッセージに関する詳細な講演を拝聴し、更に元RI会長の基調講演に深い感銘を受けて帰国した。以下はアナハイムに於ける1週間に亘るロータリー研修の様相である。

毎年繰り返されるロータリーの年間スケジュールに従い、全世界より招集された600余名のガバナーエレクトは、大会議室の指定席(日替り)に着席させられる。

2004-05年度RI会長 グレンE. エステス・シニア氏より提示されたテーマは、「ロータリーを祝おう」であった。このテーマの文言について、耳にした瞬間、その意味を即座に理解することは難しかった。何故ならば、これまでの過去のメッセージやテーマは奉仕に向かってロータリアンを鼓舞したり、連帯意識を高揚する言葉が多かったからである。そして国際ロータリーが創立して100周年を迎える節目の年に当たるので、「過去の先人の偉業を讃えよう、そしてその事を祝おう」という事でようやく納得したのである。更に、これから先の100年の歩みをより強固に着実にするため、危機意識を抱きつつ祝意を表そうということであった。

それにしても過密な日程であった。健康には自信がある私だが、受験生に戻ったような研修会は久々の体験。会議場の出入りは厳重にチェックされ、全員入室後は扉が閉鎖され、指定席に空席があると係りのSAA(パストガバナーがその責にあたる)が部屋まで呼び出しに行く有様であった。

朝8時30分より本会議が始まる。これが済むとグループ別討論。昼食を挟んで午後も本会議、更にグループ別討論が夕方まで続く。夕刻6時30分よりビュッフェ式夕食。メニューは毎回同じであったが、誰ひとり文句を言わず与えられたものを摂っていた。ただ日本人だけが連日の同じメニューに音をあげており、飽食に明け暮れる日常の悪いところが出ているように思われた。

2月15日から21日まで連日、この様なタイム・スケジュールの講演や討論に参加し、ロータリーをいろいろな角度から勉強し直すよい機会であった。この間、日本からの34名のガバナーエレクトをはじめ、世界各国のガバナーエレクトと親しく語り合う機会が与えられ、様々な経歴を有する方々との出会いは、国際協議会ならではの出来事であった。振り返ってみると、楽しんでいる意外な自分を発見した1週間であった。

RI会長エレクトより提示されたテーマについて、やがて訪れるガバナー年度には、大いなる展望の上に各ロータリアンに伝達し、第2740地区のロータリーの隆盛と奉仕活動の活性化に努めて参りたいと決意を新たにした次第である。

RIテーマ 2004-2005 決定

次年度のRIのロゴが発表になりました。



CELEBRATE ROTARY

ロータリーを祝おう
100年の歩み





2004-2005年度 RI第2740地区 地区チーム研修セミナー報告

日 時／平成16年3月13日(土) 13:00～18:30

場 所／L&L ホテルセンリュウ

出席者／次期ガバナー補佐・次期地区委員長含む 計45名



瀬頭実行委員長の挨拶

◆セミナー

- ① ガバナー補佐・地区委員長の役目と心得
- ② ガバナー補佐体験談
- ③ 地区活動の運営上の留意点

◆次年度地区運営について

◆100周年記念GSEチームについて



セミナー風景

第7・8グループIM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

烏山 紀男 (諫早RC会長)



第7・8グループのIMは2月21日(土)、ホテルグランドパレス諫早で、諫早RCがホスト、諫早北RC・諫早西RC・諫早多良見RC・諫早南RCがコ・ホストクラブとして無事終わることが出来ました。11RCより481名全員の登録を頂き、盛大に開催されました。

テーマは、「こういう時代だからこそロータリー!」。混迷の時代におけるロータリー活動を考えて、ロータリーの原点を再確認する為に、ロータリークラブ100年の奉仕の歴史を映像で勉強し、次に第7・8グループ11クラブによる「私のクラブ」というテーマで各クラブの象徴的奉仕事業を紹介して頂きました。加えて大村・諫早両クラブの創立メンバー 佐古亮尊、中村房一 両氏に「ロータリーの思い出を語る」というテーマで創立当時のお話や今後のクラブ運営に期待する事柄をお伺いし、内容の濃い貴重なお話を聴くことができました。

懇親会では、今までにない多数のご参加を頂き、各クラブ間の会員相互の親睦が深められました。



国際ロータリー 第2740地区 第7・8グループ
2003～2004年度 インターシティミーティング





第4・5・6グループIM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

太田 善久 (唐津東RC会長)



第4・5・6グループのIMは、さる2月22日(日)、玄界灘に臨み風光明媚な、唐津シーサイドホテルに於いて開催されました。大会当日は、登録受付の時間帯に、突然の大雨強風に見舞われましたが、順調に登録は進み、4・5・6グループ会員836名の全員登録、内、実参加者416名の多くのロータリアン参加のもと開催されました。

会場は、最初から熱心なロータリアンの熱気に包まれました。大会の統一テーマは『どうしてあなたはロータリアンになっているのですか?』まさにロータリアンの本質を問うテーマが掲げられました。

基調講演は「ロータリーの友」委員会委員長中山義之氏。「私たちロータリアンは『善意』を共通項に集まったごく普通の人たちです。そして、『ロータリー運動』は、人間を愛し尊ぶ人づくりにより、『住みよい社会、平和な世界』を目指している個人個人の心が主体となった草の根運動なのです。このことが、ロータリーの生成発展を招いたのだと私は思います。私がロータリアンである理由です。『考えること』と『行動すること』の二つの性格が結合されたものがロータリーです。私たちロータリアンは、『信念の喪失』と『行動の放棄』がないよう、お互いに切磋琢磨しなければなりません。」と格調高く、しかし誰にでも理解できるように、平易に話されました。

続いて記念講演は、佐賀新聞論説委員長の富吉賢太郎氏による「この人たちに学ぶ」という演題での講演。ハンセン氏病患者との交流などを例にとりながら、人と人との出会い、出会いから魂の触れ合いへと進む人生の生き方について、数多くの実例や、実名を挙げての講演は、多くの感動を呼びました。今を生きるわれわれは、時として、重要事に無関心であったり、無関心を装ったりする。その事が意識しないにもかかわらず、差別や、偏見を生むことがあるの

です。人間の本質は他に対するやさしさだ、と訴えかけられました。「奉仕と友愛」の原点を見つめ直すいい機会となりました。

式典が終了する頃には雨も上がり、懇親会場へ。懇親会場では、一日の会議の疲れを癒やすべく、エアロビクスのインストラクターによる軽い体操。全員が会場に広く散らばり、足や腰のストレッチ。

会場は笑いに包まれ、和やかな雰囲気が広がりました。頭も体もすっきりした頃、お互いに名刺交換タイム。今日のはじめて出会うロータリアンと名刺を交換し、出会いを楽しみました。その後、大懇親会に入り、ロータリーの友情を確かめ合い、内容の濃いIMを終了しました。





第1・2グループIM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

福元 裕二 (佐賀北RC)



2003-2004年度 第1・第2グループの合同インターシティ・ミーティング (IM) が、去る2月28日(土)佐賀市マリトピアで盛大に開催され、成功裡に無事終了することができました。佐賀北RCがホストクラブ、小城RCがコ・ホストクラブとなり、多くの会員の絶大なるご協力により、9割近い登録をいただき、当日多数の会員のご参加を頂きました。

今回は「元気なロータリーにするために」をテーマに、安部直樹ガバナー、カウンセラーとして草場立太郎パストガバナーをお迎えし、第1部 基調講演、第2部 協議会で大いに議論が盛り上がり、その後は懇親会で議論の続きと情報交換、親睦と本当に「元気」が少し湧いてきたIMになったのではないかと総括しています。

立石泰英IMリーダーは、「今回のIMはこれまでとは一味違うものにしたい」と、強い決意で数ヵ月前の準備段階から私達実行委員会にその趣旨等を説明されました。実行委員もその迫力に刺激され準備を進めてきましたが、今回の成功のポイントは、何といたってもテーマの設定とその内容にあったと思います。IMリーダーは、「元気なロータリーにするために」これまでと視点を変えて、「情報」と「広報」をメインのテーマにしなが、地域貢献を通じてロータリーを活性化していく議論の展開を全体のストーリーにいたしました。

安部ガバナーはご挨拶の中で、IMの意義、ロータリーのあり方について、理念を大事にしなが時代と共に変化していいのではないかと提言されました。草場パストガバナーは基調講演で、ロータリーを元気にするために、内部的な問題、外部への活動のあり方を分けてわかりやすく説明をされ、特に地域活動の重要性を強調されました。

2部の協議会では、吉野 徳親 (佐賀西RC) コーディネーターをはじめとするマスコミ関係のシンポジストを中心に、活発な意見交換が行われました。地域での認知度を高めるためのロータリー活動とは？ (奉仕活動、地域街づくり

への貢献等)、そして本題の広報活動、マスコミの活用策についてフロアーからも多くの質問、提言等が出され、予定の時間を超えて議論が白熱いたしました。ロータリーの本質に迫る問題も提言されましたが、最後はコーディネーターが抜群のリーダーシップを発揮して纏められました。引き続いての懇親会では、終始和やかな雰囲気情報交換が行われ、親睦が深められました。「懇親会もIMの大事な部分だよ」との、IMリーダーの言葉が心に残っています。

終わりに、会長、幹事をはじめ実行委員、各会員のご協力、ご指導に心から感謝いたします。



安部直樹ガバナー挨拶

立石泰英IMリーダー挨拶



草場立太郎パストガバナーの基調講演



協議会



2004年 国際大会（関西）のご案内

ホストイベントの締め切りせまる!

ホスト主催行事の事前登録が**4月30日**で締め切られます。

4月30日以降は、大会期間中でのお申し込みとなりますので、「是非、このイベントに参加したい!」という方は、クラブへお申し込みください。尚、定員になり次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。

★京都デー

- 5月22日(土) 8:00~23:00
- 参加費：¥10,000
- 参加予定数：3,000名
- 主に海外参加者対象ですが、国内参加者の方で、ご希望の方は下記へお問い合わせください。

【京都デー委員会事務局】

TEL：075-211-5550 FAX：075-211-8880
e-mail：kd2004@mbox.kyoto-inet.or.jp

☆ウエルカムコンサート (NHKホール)

- 5月22日(土) 16:00~20:00
- 参加費：¥6,000
- 参加予定数：1,270名 (先着順)

司葉子さんによるポリオドネーションのプレイベントや、有賀のゆり名誉教授(同志社女子大)のチェンバロ演奏。その後に、N響コンサートの公演(18:00~20:00)となっております。

指揮者：ユッカ・ペッカ・サラステ

ピアノ：オリ・ムストネン

多数のご参加をお待ちしております。

☆道頓堀ナイト

- 5月24日(月) 17:00~21:30
- 参加費は、無料です。道頓堀で情緒あふれる夜を楽しみましょう! ふるってご参加ください。お申し込みはクラブへ。

★神戸ナイトクルーズ

- 5月24日(月) 18:00~22:00 ¥5,000
- 好評につき定員となりました。
- ありがとうございました。

☆パークフェスタ

(ユニバーサルスタジオ・ジャパン)

- 5月25日(火) 17:30~23:00
- 参加費：¥6,000 (食事券付)
- 参加予定数：9,000名
- 大会のための特別ショー(17:30~、19:00~、20:30~の3回)をご用意しております。
- 大阪でハリウッドマジックを体験しよう!!

「記念バッジ」・「記念切手」の 販売のお知らせ

開催を記念して「記念バッジ」及び「記念切手」が発売されます。ご記念またおみやげに、是非、会場にてお買い求めください。

【タイプA】… 単価¥1,500

ホスト4地区のバッジと国際大会ロゴマークバッジのセット



【タイプB】… 単価¥300

国際大会ロゴマークバッジ





伊万里西RC 創立30周年記念行事を終えて

創立30周年記念
実行委員長 山口 正憲 (伊万里西RC)



日時／平成16年2月28日(土)
場所／伊万里迎賓館

「四つのテスト」に“好意と友情を深めるか”の一節がありますが、この言葉をしみじみと実感する一日でした。

2月の最終土曜日、しかも余寒未だ去りやらずの午後、第2740地区の皆さんが笑顔でやって来てくれました。

「おめでとう、おめでとう馬車クラブ」の声を添えて。

また、安部直樹ガバナーには往時の出来事を織り込んだメッセージをいただき、懐かしさひとしおでした。



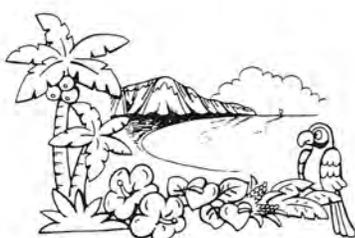
第2回短期留学オリエンテーション報告

日時／平成16年3月17日(水) 18:00～
場所／富士国際ホテル
参加者／学生15名、保護者15名
ロータリー関係者8名 計38名

留学先／アメリカ ハワイ州
カピオラニ コミュニティーカレッジ

期間／平成16年3月25日(木)～4月5日(月)

人員／佐世保市内高校生 15名 (男子3名、女子12名)





北松浦RC 創立35周年

創立35周年記念
実行委員長 前川 俊二 (北松浦RC会長)

3月2日(火) ご多忙の中、国際ロータリー第2740地区 安部ガバナー、福田地区幹事をはじめ、第5グループ帯屋ガバナー補佐、近隣3地区会長・幹事の皆様方にご参加頂きました。

我がクラブは、1969年1月14日、佐世保RCをスポンサーとしてご指導頂き創立されました。

今年は35周年を記念し、平戸街道に道するべ38本を設置しました。

式典では、チャーターメンバーの御厨 成宏君、30年以上無欠席を達成された光武 榮次君の先輩お二人に、感謝と敬意を表し表彰致しました。

ご夫人同伴により、和やかで盛会でした。

40周年へ向かって「Let's Go」



佐賀大和RC 創立10周年

創立10周年記念
実行委員長 中西 弘 (佐賀大和RC)

佐賀大和RCの創立10周年記念式典は、3月14日午後0時15分、初代会長 堤 和之君の点鐘で始まりました。この「時」を迎えるまで全員がどれだけの時間と労力を使ったことでしょうか。それでも寸前になって気が付くことも多く、薄

氷を踏む思いでした。午前中の行事「ふるさと未来会議」から、式典、そして懇親会まで大勢の方の参加を頂き、ひとつの通過点を越えられたことにほっとしています。



宮崎会長の挨拶



〈記念事業〉地元大和中学校による「ふるさとの歴史と未来を考える」作文発表とフォーラム



佐世保北RC 創立20周年事業について

創立20周年記念
実行委員長

豊島 揆一 (佐世保北RC)



佐世保北ロータリークラブは、今年4月16日、創立20周年を迎えます。これを記念して私たちはいくつかの記念事業を行っています。

まず、2月28日 アルカスSASEBOで岩崎恭子講演会「夢を追いかけて」を行いました。1992年バルセロナ・オリンピックで、14歳の若さで金メダルに輝いたシンデレラ・スイマー。優勝した瞬間「今まで生きてきた中で一番幸せです」と語って、茶の間の視聴者を微笑ませた中学生も、今はミキハウスの25歳のOL。

彼女は体験に即しながら、一夜にして有名になった女の子が、その後2年間抱え続けたプレッシャーと苦しみに触れ、もう一度泳ぎに挑戦することでそれを乗り越え、自分を確立することができたと語り、400人の聴衆に深い感銘を与えました。

翌2月29日は、当クラブと佐世保水泳協会主催・市教育委員会後援「冬期室内水泳記録会」を開催。これは平成元年に始まり、今年15回を数える北クラブの主要な青少年育成プログラムで、今年は創立20周年記念大会として、16団体300名の小中学生が参加、意義ある大会でした。



講演会での岩崎恭子氏

2740地区補助金活用事業

道するべ完成記念「平戸街道を歩こう会」参加者募集!

開催日/平成16年4月29日(木) みどりの日 集合時間/午前 8:30

集合場所/大塔町 牛右衛門横 卸本町入口バス停

ホストクラブ/佐世保ロータリークラブ

行程/脇崎一里塚(大塔町) → 舢の峯^{みね}番所跡(平戸藩境・重尾町)

申し込み/詳細は各クラブ事務局の説明書をご覧ください。

お申し込みはクラブ事務局よりまとめてお願いします。(締め切り:4月10日迄)

まめ知識

ロータリー一知っ得情報

ロータリークラブの
「役員」と「理事」の違いは?

「役員」は定款で会長、会長エレクト、副会長、幹事、会計、会場監督と規定されています。この内、会長、会長エレクト、副会

長は必ず理事会の構成メンバーになるように定款で規定されています。

幹事・会計・会場監督の役員が「理事会メンバー」になる為には、クラブ細則にて「理事会メンバー」にすると規定し、年次総会での承認が必要です。

理事の数については、定款で特別の規定がありませんので、クラブ細則にて決めてよいことになっています。



地区委員会だより

□予定：2003～2004年度
第9・10グループ
インターシティーミーティング
と き／平成16年4月4日(日) 14:00～20:30
ところ／長崎プリンスホテル
ホストクラブ／長崎中央RC

□予定：財団国際親善奨学生研修会・壮行会
と き／平成16年4月11日(日) 15:00～
ところ／佐賀観光ホテル 山水荘

□予定：2004～2005年度 地区協議会
と き／平成16年4月25日(日) 13:00～19:00
ところ／諫早文化会館

事務局移転のお知らせ

クラブ名：長崎北東ロータリークラブ
住所：〒852-8105
長崎県長崎市目覚町8-11-301
TEL：095-843-6635 FAX：095-845-9411
(TEL・FAXは変更ありません)

□報告：クラブ奉仕合同地区委員会
と き／平成16年2月14日(土) 12:30～
ところ／保名(有田町)

□報告：第6回 GSE地区委員会
と き／平成16年3月6日(土) 13:00～15:00
ところ／ワシントンプラザ(佐賀市)

例会場移転のお知らせ

クラブ名：平戸ロータリークラブ
会場名：(株)ニュー平戸海上ホテル 観月館
住所：〒859-5102
長崎県平戸市大久保町2231-3
TEL：0950-22-3800
FAX：0950-23-2829
※例会曜日、時間は従来通り、木曜日12:30～です。

お宝写真館

若かりし頃のRI理事

提供：最所 新氏(鹿島市)

随分お若い千玄室氏のお写真を拝見いたしております。千玄室氏は裏千家の御家元として、数百万人の一門を率いて、日本の伝統文化である茶道の普及の為、ご尽力されておられますが、ロータリー活動もめざましく、RI理事、財団の委員長、尚、今年度はRI会長に立候補されました。惜しくも会長にまでは至りませんでした。惜しくも会長にまでは至りませんでした。日本のロータリアンが推薦されたということは、それだけ氏のロータリーに対する貢献度の大きさを証明するものでありましょう。現在は、5月に大阪で開催される、国際大会の大会委員長として、ご活躍されております。澁刺とした言動と背筋をびんと伸ばし颯爽とした姿が印象的です。

(ガバナー 安部 直樹)



千玄室氏(15代千宗室)と14代千宗室氏(故人)



インターアクト委員会 後期指導者研修会報告 (第1・2グループ)



国際ロータリー第2740地区
インターアクト委員会 委員長 松尾 通忠 (伊万里RC)

日時/平成16年2月7日(土) 14:00~16:00
場所/ショッピングセンター「セリオ」
(佐賀県牛津町)

出席校/7校
出席者/22名

所感

今回の研修会は各議題の中で、各学校の悩みなど問題を抱えていることなどが浮き彫りとなりました。

他校との交流によって、これからのIAクラブ活動や年次大会等に向けて、第1・2グループの4校が取り組んでいくことに対して、RCとしては温かく見守り続けていければと思いました。



アクトの部屋

佐世保東RAC創立30周年

創立30周年記念
実行委員長

田中長一郎 (佐世保東RAC)



日時/平成16年2月29日(日)
場所/魚魚の宿

平成16年2月29日に魚魚の宿(西彼杵郡西彼町)にて、創立30周年記念式典を開催致しました。

今回の記念事業は、デイサービスセンター「川棚町いきがいセンター」にて、「うずしお太鼓」の披露と、留学生の徐さんによる「台湾クイズ」で利用者と交流をしました。「今の自分達に出来る事は…」「地域に根ざしたクラブ活動を…」と考え、2ヵ月前に決定し、練習を開始しました。

全体を振り返ると、思うように準備が進まず、一時は不安にもなりましたが、クラブ会員のやる気と協力のおかげで大成功に

なったと思っております。佐東家(佐世保東ローターアクトクラブの愛称)に巡り会い、一つの大きな目標に向かって努力し、喜びや苦しみを共にできた事は、クラブ会員一人ひとりにとって貴重な経験になりました。





新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



小城RC
あおき しげのり 君
青木 繁則 君



佐賀北RC
しみず りみ 君
清水 里美 君



武雄RC
こばやし しゅうじ 君
小林 修二 君



唐津西RC
たけ おけい すけ 君
竹尾 啓助 君



佐世保中央RC
もとむら まさのぶ 君
本村 政信 君



大村東RC
はっとり じゅんいち 君
服部 淳一 君



大村東RC
いり えひであき 君
入江 秀俊 君



佐賀南RC
いし丸 まこと 君
平成16.2.2 逝去
(享年75歳)

慎んで
お別れ
いたします



大村北RC
わたなべ ひろし 君
平成16.2.19 逝去
(享年62歳)

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



多久RC
いまい ようたろう 君
今泉 洋太郎 君

米山功労者



武雄RC
よこた かつゆき 君
横田 勝次 君

米山功労者



武雄RC
まえだ けんじ 君
前田 康之 君

米山功労者



伊万里西RC
かわさき としひろ 君
川 副 敏 郎 君

米山功労者



唐津中央RC
やまがuchi のぶゆき 君
山口 信義 君

米山功労者



平戸RC
たにがuchi じゅんじ 君
谷川 純二 君

米山功労者



佐世保西RC
たけこし たかひろ 君
武井 隆 君

米山功労者



佐世保西RC
はらがuchi くにただ 君
原口 公郎 君

米山功労者



ハウステンボス佐世保RC
うちがわ かずひこ 君
内海 和憲 君

米山功労者



ハウステンボス佐世保RC
むらかみ えいせい 君
村上 英世 君

米山功労者



ハウステンボス佐世保RC
わだ みつひさ 君
和田 光史 君

米山功労者



大村ロータリー
クラブ



米山功労者



雲仙RC
本田友良 君

米山功労者



諫早RC
中道節也 君

米山功労者



諫早RC
菅原眞博 君

米山功労者



諫早RC
林田千年 君

米山功労者



諫早RC
木村廣昭 君

米山功労者



諫早南RC
山口賢也 君

米山功労者



長崎北東RC
田中紀男 君

米山功労者



福江中央RC
藤原正廣 君

米山功労者



長崎西RC
三宅敏彦 君

ベネファクター



長崎琴海RC
中山哲晴 君

R財団年次寄付



佐世保南RC
鈴木泰彦 君

P・H・F



唐津東RC
坂本国樹 君

P・H・F



伊万里西RC
古川文雄 君

P・H・F



唐津中央RC
濱口吉治 君

P・H・F



佐世保中央RC
松本慎吾 君

P・H・F



大村北RC
長野良助 君

P・H・F



大村東RC
高木 栄 君

P・H・F



諫早RC
山田和弘 君

P・H・F



長崎北東RC
大原玉瑞 君

P・H・F



長崎北東RC
北郷保人 君

P・H・F



長崎北東RC
西 亮 君

P・H・F



長崎北東RC
古賀 明 君

P・H・F



長崎出島RC
小泉靖子 君

P・H・F



長崎出島RC
小山虎之助 君

P・H・F



長崎出島RC
松谷和彦 君

P・H・F



長崎出島RC
服部一弘 君

マルチプルP・H・F



伊万里西RC
本岡善敬 君

マルチプルP・H・F



伊万里西RC
山口正憲 君

マルチプルP・H・F



長崎北東RC
計倉幸二 君

マルチプルP・H・F



福江中央RC
藤原正廣 君



寄付者紹介

マルチプルP・H・F



長崎西RC
三宅敏彦 君

メモリアルコントリビューター



佐世保南RC
飯田佐智子 様
(夫・故飯田昌美様を偲んで)

メモリアルコントリビューター



佐世保南RC
安西秀子 様
(夫・故安西 学様を偲んで)

佐世保北RC 創立20周年記念にあたり、ご寄付いただきました。

米山功労者



西沢 茂 君

米山功労者



永田武義 君

米山功労者



富田耕司 君

米山功労者



福田俊郎 君

米山功労者



小西宗十 君

米山功労者



宮崎有恒 君

米山功労者



岡井正明 君

米山功労者



池田敏明 君

米山功労者



宮原明夫 君

米山功労者



西川正美 君

米山功労者



近藤電一 君

米山功労者



山北恭行 君

米山功労者



須田 昇 君

ベネファクター



松尾辰二郎 君

大口寄付



福田俊郎 君

P・H・F



津田泰宏 君

P・H・F



淵 健治 君

マルチプルP・H・F



宮原明夫 君

マルチプルP・H・F



緒方信行 君

マルチプルP・H・F



富田耕司 君

マルチプルP・H・F



鳥越敏博 君

マルチプルP・H・F



豊島揆一 君

マルチプルP・H・F



宮地正博 君

マルチプルP・H・F



藤井良介 君



2004年2月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.7	80	0	77	0	-3
	小城	3	93.0	36	1	38	1	2
	牛津	4	81.4	34	1	32	1	-2
	多久	4	87.1	40	4	39	4	-1
	佐賀大和	4	87.1	28	3	26	3	-2
	小計		87.3	218	9	212	9	-6
第2グループ	佐賀西	4	89.8	52	0	51	0	-1
	佐賀北	3	89.4	41	1	45	3	4
	佐賀南	4	80.9	41	0	39	0	-2
	神埼	4	80.6	30	0	29	0	-1
	佐賀空港	4	70.3	16	1	16	0	0
	小計		82.2	180	2	180	3	0
第3グループ	有田	4	78.3	37	1	39	1	2
	武雄	4	81.4	53	0	55	0	2
	鹿島	4	80.0	46	3	46	3	0
	嬉野	4	94.0	31	1	29	1	-2
	大町	4	73.0	29	0	28	0	-1
	白石	3	76.7	24	0	20	0	-4
	太良	4	69.7	14	0	14	0	0
小計		79.0	234	5	231	5	-3	
第4グループ	唐津	4	94.4	53	0	50	0	-3
	伊万里	3	98.5	41	0	43	0	2
	唐津東	3	97.7	59	0	56	0	-3
	唐津西	3	95.5	42	0	42	0	0
	伊万里西	4	91.3	51	0	50	0	-1
	唐津中央	4	87.0	47	4	46	4	-1
	小計		94.1	293	4	287	4	-6
第5グループ	佐世保	3	93.2	86	0	88	0	2
	平戸	4	83.5	42	0	42	0	0
	佐世保西	4	69.7	40	1	39	1	-1
	北松浦	4	86.1	33	0	34	0	1
	松浦	4	86.8	40	2	38	2	-2
	生月	3	76.3	22	2	23	2	1
	小計		82.6	263	5	264	5	1
第6グループ	佐世保南	4	98.6	87	0	87	0	0
	佐世保東	3	93.8	41	0	40	0	-1
	佐世保北	4	98.5	51	0	52	0	1
	佐世保中央	4	98.6	54	0	54	0	0
	佐世保東南	3	73.7	19	0	19	0	0
	HTB佐世保	4	81.5	30	4	29	4	-1
	小計		90.8	282	4	281	4	-1
第7グループ	大村	4	98.8	49	2	49	2	0
	島原	4	70.6	41	2	40	3	-1
	雲仙	4	80.4	34	0	34	0	0
	大村北	3	98.1	35	0	34	0	-1
	島原南	3	82.6	24	1	24	1	0
	大村東	4	80.1	40	0	42	0	2
	小計		85.1	223	5	223	6	0
第8グループ	諫早	4	94.0	71	0	69	0	-2
	諫早北	4	89.0	63	0	62	0	-1
	諫早西	3	90.5	45	0	45	0	0
	諫早多良見	4	86.6	44	0	43	0	-1
	諫早南	4	73.7	43	6	37	4	-6
	小計		86.8	266	6	256	4	-10
第9グループ	長崎	4	77.3	95	0	99	0	4
	福江	4	86.2	43	0	46	0	3
	長崎北東	4	90.4	65	5	64	6	-1
	福江中央	4	87.5	41	0	43	0	2
	長崎西	4	74.4	73	0	77	0	4
	長崎琴海	4	63.2	19	1	19	1	0
	小計		79.8	336	6	348	7	12
第10グループ	長崎北	4	76.3	78	0	82	0	4
	長崎南	3	74.3	89	0	88	0	-1
	長崎東	4	98.8	80	0	80	0	0
	東長崎	4	78.3	42	0	41	0	-1
	長崎中央	4	89.8	61	0	61	0	0
	長崎出島	4	82.2	62	16	61	16	-1
小計		83.3	412	16	413	16	1	
合計			85.1	2,707	62	2,695	63	-12



「なぜキレル？」…幸福のための家庭考

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

3月、4月は別れと出会いの月です。およそ学校という所には、いつか別離の日がやってきます。だから反面限られた日の中で実りのある日々を送ることが重要なのです。学校生活が充実した期間であるかどうかは家庭（保護者）、子ども（生徒・学生）そして学校（教師）、この三者が一体となつてこそはじめて充実感が満たされるものです。ところが家庭が随分と変容してきました。今の親の世代でいいますと、40代半ばの保護者は比較的教師に対して協力的です。いつもどこかに「うちの子が迷惑をかけている。」という思いがあります。親自身が「忍耐」「協力」「連帯」という精神を身につけているのです。子の主張をわがままと諫める理念が親にはあるのですから、学校、教師に「うちの子を育てて頂いてありがとうございます。」という思いがあります。運動会、学園祭、スポーツ大会などの行事があると参加し「本当に良かったですね。」と教師にお礼を述べてくれます。教師はそれを聞いて、更なる意欲の高まりを見せます。ところが、30代の親になるとむしろ学校に責任を押し付ける度合いが多くなります。悪いのは教師、学校嫌いなのは学校の教育が悪かったから、仲間から外されれば友達が悪い…一体自分の子どもは悪くないのかと反論したくなるのです。校長や教師に批判がくることもこの世代に多く、こうなりますと教師は生徒に対して一歩も二歩も引いてしまい、責任をもって叱ることも指導することもできなくなってしまいます。子どもが問題を起こしたとき、40代の親は教師の前に子どもを連れ出し「直樹！あやまりなさい。」と頭を下げさせます。子どもは「先生、ごめんなさい。」と言い、親は「二度とするなよ。」と言って叱ります。ここには「親と教師」が一緒になって子どもを育てていこうという図式があります。30代では親がただ教師にあやまってしまうだけや他面教師に文句を言うだけということが多いためです。更に20代となると、もう忍耐力もなければ我慢することもできない親が多くなり、児童虐待が頻発して起こってきます。子育てがいかに辛抱が必要かを知らない若い親がでてきているのです。

ここに家族とは何か、子に対して親はどうあるべきかということが大切になってきます。一方、子どもはどうでしょうか。よく言われるのが、「キレル」という言葉です。突発的に異常な行動に走ることを言うのですが、ある事を注意されたり、ストレスがたまっていたりすると急に大きな声で怒鳴り散らし、暴力を振るい、また急に泣き出したりと周囲にいられないほどになります。しかし時間がたつと急に平静な状態に戻るのです。「子どもより親が怖い」（諸富祥彦著 青春出版社）によると「文部科学省が2002年6月にまとめた研究報告書は『キレた子ども』の成育歴を分析すると『家庭の過度の統制』『養育不全（親として未熟な態度）』など家庭における要因が高い割合で認められると指摘しています。いたずらに甘やかしたり、ほったらかしにするなど正常に機能していない家庭で育った子どもはキレやすくなると言えそう。」と述べてあります。かつて教師批判を繰り返す親、キレル子どもがいたことも事実ですが、年々そうした親と子が多くなっているということは困ったことです。世の中は多くの人がいて、年齢差、貧富の差、考え方の違いなど自分と他人は違うんだということから出発し、その違いをどう埋めていくか、他人とどう関わっていくのか、人より助けられ、また人を助けることによって自分が幸福になっていく、この図式がどこかで崩れてしまったとしたら人は幸福になることができないのです。自分一人で生きていけない、そのために辛抱、忍耐、助け合い、理解しあうという考えを教えるのが家庭なのです。

異業種、年齢、更に社会的地位の違いを超えて、ロータリーがクラブとして成り立つのは、人の違いをそのまま受け止め、どのようにして理解しあうかというかに賢さを持つ人々がロータリアンだからであります。

「手に手つないで作る友の輪
輪に輪つないで作る友担
手に手 輪に輪 広がれまわれ
一つ心に！」

ロータリアンの真の姿を映し出した歌ではありませんか。



文庫通信 (198号)

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 地区大会誌より *

◎「作家生活30年を迎えて」 (D.2560 記念講演)	宮尾登美子	2003	11p
◎「これでよいのか日本の食」 (D.2530 記念講演)	小泉 武夫	2003	9p
◎「ふる里の水をきれいにするために」 (D.2530 シンポジウム基調講演)	廣木 謙三	2003	4p
◎「わが父 太宰治の真実の愛」 (D.2830 記念講演)	津島 園子	2003	4p
◎「講話（教育問題など）」 (D.2560 講話)	中曾根弘文	2003	8p
◎「地球は俺らのステージだ！」 (D.2810 記念講演)	大場 満郎	2003	5p
◎「今、日本が直面する内外の課題」 (D.2780 記念講演)	櫻井よしこ	2004	15p
◎「ロータリーの愛を地域社会に一劣等ロータリアンのつぶやき」 (D.2520 基調講演)	東島 末起	2003	7p
◎「アナトリア考古学について」 (D.2800 特別講演)	寛仁親王殿下	2003	4p
◎「今、なぜ日本がトルコで考古学の発掘調査を行うのか」 (D.2800 特別講演)	大村 幸弘	2003	6p

[上記申し込み先：ロータリー文庫（コピー）]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

米山記念奨学生終了式・歓送会

日時／平成16年3月7日(日) 場所／セントラルホテル佐世保

終了者10名、継続者4名とそれぞれのカウンセラー、地区委員、それに安部 直樹ガバナー、(財)ロータリー米山記念奨学会理事 隅田 達男バスターガバナー、福田 金治地区幹事、そして各大学の指導教員(4名出席)をお招きして、盛会のうちに終わりました。



指導教育代表スピーチ 長崎大学 井川 惺亮 先生



修了者代表スピーチ 長崎大学 申 京愛 さん



歓送会パーティー風景



歓送会でのスピーチ

編集後記

3月17日(水)の夕刻、ガバナー事務所のある九州文化学園の裏手駐車場が何やら騒がしい。カーテンを開けると「春高バレー」に向け、選手の見送りだった。選手の家族や学校関係者の声援を後ろに、ゆめ総体に続き優勝めざして大型バスは出発した。

そして3月26日(金)九州文化学園女子バレーチームは、佐世保南高校男子バレーチームの初優勝と共に、見事2度目の優勝を果たした。まさに、春高バレー男女優勝は、過去に事例のない佐世保市での快挙と言えよう。

春の到来と共に「地区」や「各クラブ」も次年度に向けてあわただしさを感じる4月である。
(編集部)

表紙写真

花のホテル～ヨーロピアンパティオガーデン～(上部写真)

4月12日～7月16日の期間中、ハウスデンボス ホテルアムステルダム内にあるパティオ(中庭)が、まるでスペインのパティオ祭のような花があふれるガーデンに変身します。

ガーデンプロデュースは、テレビ朝日「大改造!! 劇的ビフォーアフター」に出演歴をもつ、藤原良治氏。

右下の写真は、4月より開催されるミュージカル「エースタンオデッセイ」のイメージカットです。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

TEL 0956-26-0200 FAX 0956-22-7725

e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2004.5

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **11**



カピオラニコミュニティカレッジでの英語の授業風景



修了証書を手にお世話になった先生方との記念撮影

○ガバナー所感	2
○IM 報告	3
○国際大会のご案内	5
○PETS	6
○クラブだより	8
○国際青少年交換委員会	10
○地区委員会だより	11

CONTENTS

○アクトの部屋・お宝写真館	12
○新入会員紹介	13
○寄付者紹介	14
○会員数・出席報告	15
○コラム	16
○文庫通信	17
○ロータリーニュース・編集後記	18



国際大会に思うこと

国際ロータリー第2740地区

2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

今月はいよいよ国際大会が日本、大阪で開催されます。26年ぶりの日本での開催です。初めて日本で開催されたのが、1961年、2回目が1978年のことです。海外にはなかなか出向くことが困難な事もありますので、是非国際大会の雰囲気味わってください。世界各国からのロータリアンに接することで、あなたのロータリー観が変わってくるかもしれません。

ロータリーの国際性とは何でしょうか。ロータリーは今や166カ国125万人に及んでいます。このような組織団体は、国際性を有している象徴的な組織であります。国際性の意味するところは各国の歴史、文化、宗教、習慣、価値観の相違があることです。私たちは人間社会の中で生きています。人間には男女、貧富、年齢、職業などの違いがあります。しかし、この違いを私たちは受容し、認めていかないと、人間社会はギクシャクしたものになります。人口増大(60億人)に伴い、私たちは否応なく世界の中で生きていかなくてはなりません。鳥インフルエンザにしても、瞬く間にアジア全域への広がり、日本のみでなく、各国は世界の中に一国という位置づけを持たざるを得ないのです。こうした時代だからこそ、ロータリーの国際性が重要なものとなってくるのではないのでしょうか。例えば「四つのテスト」は世界に通じるロータリーの理念です。もう一度この言葉の意味するところを見てみましょう。

1) 真実かどうか

この一言は極めて難しいものです。かつて禅僧に鳥巢和尚という人がいて、この人に若い僧が人生とは何ですかと問うたときに「諸悪莫作」「衆善奉行」といいのけたそうです。つまり悪いことをしないで善きことをしようと答えたのです。若い僧はそんなことは誰でも知っていま

すよと言ったら、鳥巢和尚はこの事は3歳の子どもでも知っているが、いざ行うとなると80歳の老僧でも難しいと答えたそうです。真実の生き方を私たちは求めていかねばなりません。

2) みんなに公平か

平等という言葉は他面、人間の真実が見えてくるものです。人々に、家族に、企業に、地域に対して公平に接することは、自我を抑えることです。自分の欲望をいかに抑えることができるかが、私たちの自覚の発露でなくてはなりません。

3) 好意と友情を深めるか

人間社会がスムーズに進むためには相手に好意を寄せ、更に友情を育むことができれば、私たちは人生の9割は成功と喜びに満ちたものになるでしょう。人間関係が私の心をつかむことになる、好意と友情を持てるように励みたいものです。

4) みんなのためになるかどうか

ありとあらゆる行為が自分ではなく、他人のためになるかどうかを考えていく「情けは人のためならず」という言葉は、情けを多くの人にかけていくのは、結局自分の徳として戻ってきますよという意味でもあります。他人のために自らがどう生きていくのか究極は人生の哲学だと考えます。

ロータリーは至るところに転がっています。この石を磨いて宝玉とするかどうかは、あなたの行為と考えに係っているのです。



第3グループIM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

北川 安洋 (武雄RC)



2003-2004年度 第3グループのインターシティ・ミーティングが、去る3月27日(土)、武雄センチュリーホテルに於いて開催されました。武雄RCがホストクラブ、有田RCと嬉野RCがコ・ホストクラブとなり、グループ内7クラブの絶大なご協力を得て、当日は全員登録、実参加者数約7割という、かつてない多数の会員の参加を見ました。

今回は“今までになかった形で本音の討論と親睦を”という方針のもと、第一部の式典・パネルディスカッション、第二部の懇親会と、全体を通して従来の形式には囚われない新しい試みが企画されました。

第一部の式典・パネルディスカッションの部では、数ヵ月前から準備されたグループ内全会員からのアンケート結果をもとに、各クラブよりパネリストを立て、“ロータリーへえ！退会予備軍全員集合！”という刺激的なタイトルで、敢えて会員数の減少に悩む各クラブの背景の本質に迫ろうという討論が行われました。

又、懇親会の部では“手づくりの懇親会によるより一層の親睦を”という狙いで、これも数ヵ月前から準備された各クラブ競演の演芸大会が催され、爆笑のうちに大きな盛り上がりを見ることが出来ました。

安部ガバナーには式典・パネルディスカッションの部を、示唆に富んだご講評で締めくくって頂き、懇親会の部ではかつて見聞したことがない、ガバナーご自身によるカラオケの熱唱まで頂き、この上なく感謝致しております。

お陰様で全体として好評のうちに、今IMを終了することが出来ました。これもグループ内各クラブの会長をはじめとする全会員の皆様方の、趣旨への快いご賛同と大いなるご協力によるものと深く感謝申し上げます。

最後に今後の第3グループのIMが、更により一層の実りのあるものとなることを祈念しつつ、今IMのご報告と致します。



ガバナー挨拶



第一部 パネルディスカッション風景



第二部 懇親会風景



手に手つないで



第9・10グループIM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

川添 一巳 (長崎中央RC)



第9・10グループのIMは4月4日(日)長崎プリンスホテルで、長崎地方桜満開宣言の正に春爛漫の中、盛大に長崎中央RCがホスト、長崎出島RCがコ・ホストクラブで、グループ内会員759名の9割以上の713名登録を頂き、当日300余名の会員出席で意義深いIMをスムーズに無事終了することができました。

今回は、「ロータリーを学ぼう」のテーマで、特にグループ内の3年未満ロータリアンは全員出席義務を課し、ロータリーを勉強して頂き、ベテラン・ロータリアンも再認識の意味で、第1部を「ロータリーを学ぼう」のテーマで、ロータリーの理解を深める研修会としました。第2部は「友情と懇親の夕べ」として情報交換、親睦の場としてグループ内他クラブ会員との交流を深める場にしました。

第1部研修会では、福井 順パストガバナーに「ロータリーを楽しく」の演題で基調講演をして頂きました。「楽しい例会がまず基本。その為には、個性のある会員ばかりなので相手の個性・立場を理解し、尊重し、敬い、会員相互で人間関係を作り、楽しく例会に出席できる雰囲気、そんなロータリークラブにしましょう」とのことでした。

西村金造第9グループガバナー補佐が「ロータリー財団について」のテーマで、藤善 亘第10グループガバナー補佐が「手続要覧の変遷」のテーマで夫々

講演があり、3年未満のロータリアンが多く、分かり易く丁寧に説明され勉強になりました。

第2部は「友情と懇親の夕べ」です。当日、島原RC40周年行事に参加され、その後直ちに福田金治地区幹事とともに我々のIMに駆けつけて頂いた安部直樹ガバナーより、早速ご挨拶を頂きました。ノンポリロータリアンからガバナーになって真のロータリーを理解し意義を確認された経緯等、含蓄のある話を自分の言葉で語られ、参加者一同感銘を受けました。

引き続きアトラクションとして、長崎市内ロータリー男声合唱団ハミングバースと、長崎出島クラブ・活水中学高等学校インターアクトクラブの女性コーラスに夫々2曲ずつ披露して頂き、会場もいよいよ盛り上がり、栗林英雄ガバナーエレクトの乾杯の音頭で楽しい懇親会が始まりました。今回は初めて着席でのパーティーを企画しましたが、皆さんテーブル毎に、あるいはテーブル間を交流して、充分なご馳走と飲み物で喜んで頂きました。

最後は「手に手つないで」の大合唱でロータリーの友情をお互いに確認しあって楽しいIMを終了しました。ご多忙の中、ご出席頂いた地区役員をはじめ、ご参加のグループ内ロータリアンに心から感謝申し上げます。



川添 一巳 IM実行委員長挨拶



各クラブ奉仕活動を紹介する写真パネル展示場にて



福井 順パストガバナー基調講演



ロータリー男声合唱団「ハミングバース」のコーラス



活水中学・高校インターアクトクラブと長崎出島RC女性会員によるコーラス



2004年 国際大会（関西）のご案内

国際大会ご参加の皆様へ

いよいよ国際大会（関西）が開催される月になりました。登録者数も国内外を合わせてお陰さまで4万人を突破し、皆さまのご協力があったからこそその結果であります。本当に有難うございました。

さて、ご来場に際してのご留意事項です。

● コンgressバッグ受け取り

5月初旬にRIから届いた「登録封筒」に“HOST BAG VOUCHER”（バッグ引換券）、が入っていますので、大阪ドームでお受け取りください。

- 受け取り期間：5月23日(日) 12:30～15:00
- 5月24日(月) 08:30～13:00
- 5月25日(火) 08:30～13:00
- 5月26日(水) 08:30～13:00

- 大阪ドームでお受け取りになるものは、
- 1. コンgressバッグ（ホスト記念品袋）
- 2. ネームバッジ入れ（首にかけるもの）
- 3. 大会プログラム

● 当日登録は下記の時間帯で両会場で行なわれます

	大阪ドーム	大阪国際会議場 5Fメインホワイエ
5月21日(金)		08:00～18:00
5月22日(土)		08:00～20:00
5月23日(日)	08:00～17:00	08:00～17:00
5月24日(月)	08:30～13:00	08:00～18:00
5月25日(火)	08:30～13:00	08:00～18:00
5月26日(水)	08:30～13:00	08:00～13:00

* 信任状の査証提出先も両会場となっております。

● チケットイベント

- ホスト主催イベントのチケットは、実行委員会事務局へクラブ単位でお申し込み頂いた方へは、申込書に明記された送付先へ順次、郵送いたします。
- RI主催のチケットは、RIからの「登録封筒」に同封されています。

国際大会（関西）でお会いしましょう！



PETS報告書

国際ロータリー第2740地区
実行委員長

田中 輝国 (諫早多良見RC)



2004年3月28日(日)「ホテルグランドパレス諫早」にて「国際ロータリー第2740地区 2004年-2005年度クラブ会長エレクト研修セミナー」が開催されました。

◆安部ガバナーのご挨拶

ロータリーは、およそ160カ国で125万人の事業および専門職にたずさわる会員からなる世界規模の組織で人道的奉仕活動を行い、職業における高い道徳的水準を奨励し、世界中で親善や平和を築くための助力をしています。

毎年、RIの次年度方針は、アナハイムに世界中のガバナーエレクトを招集し伝えられます。ガバナーエレクトは地区に伝達する大きな役割があります。

地区は何によって作られているかと言うと、クラブによって作られている。クラブは何によって支えられているかと言うと、クラブを構成する一人ひとりの会員の意欲とところごしによって成り立っています。クラブの会長をはじめ、会員の活動がロータリーを動かしているのです。

この第2740地区には58クラブがあります。本日お集まりのクラブ会長は一年間の短い期間ではありますが、全身全霊をかけて立派な足跡を残していただきたいと思います。

◆RIテーマ新年度の方針 栗林ガバナーエレクト

アナハイムには日本から34名のガバナーエレクトをはじめ、世界各国から600人のガバナーエレクトが招集されセミナーをうけました。

次期RI会長エステス会長のテーマ

「CELEBRATE ROTARY」—ロータリーを祝おう。

RI会長の三大目標「会員増強・財団支援・ポリオプラス」があげられております。

ポリオ撲滅は99.8%達成されており、100%撲滅は目前です。

100周年という節目の年にあたり、第2740地区では、

- 100人の会員増強（退会防止）
- 100ドル／一人当たり の財団への寄付
- 100周年記念GSEプログラムを成功させよう
- 100周年記念事業—クラブ又はグループ単位で
- 家族を大切に

といったことを目標に掲げたいと思います。

クラブ会長セミナーでは、

① クラブ会長の役割と義務

福井パストガバナー

ロータリークラブは世界に3万クラブあり、166カ国が参加しています。

1. クラブ会長はクラブの運営に責任を持ってもらわなくてはならない。
2. 会長は独自のカラー・特徴を出し、シンボルとなっていたきたい。
3. 理事役員の方々と相互理解を求める事が必要であります。

クラブ例会の中で、会員相互のふれあいが出来る場を提供することが大切ではないか、1年間を頑張ってください。

② クラブ運営上の留意点

2002-'03年度ガバナー補佐 田中 紀男 君
ガバナー事務局と緊密な連絡をとること。

会長の成功の秘訣、それは事務局員の力を大いに活用することにある。会長は1年間の任期だが、たいていの事務局員は長年のロータリー事務局運営のキャリアがあるから。

一年間のクラブ運営計画を綿密にたてる事がクラブの成長と考える。

クラブ、幹事・理事・委員長の協力を求め一年間の活動日程、会員増強、退会防止を考え実行する事が肝要である。

③ ロータリー財団

パストガバナー 武井 洋一 君

ロータリーで諫早に来たら思い出す、交換留学生の話より始まりました。

ロータリー財団にはいくつもの小委員会があり、いろいろな活動がされています。本年度より制度が変わった地区補助金制度の説明がありました。



栗林 英雄ガバナエレクトの挨拶

国際ロータリー第2740地区2004年～2005年度

クラブ会長エレクト研修セミナー



福井 順パストガバナーの挨拶

次期地区運営について

次期地区幹事 杉原 宏一 君

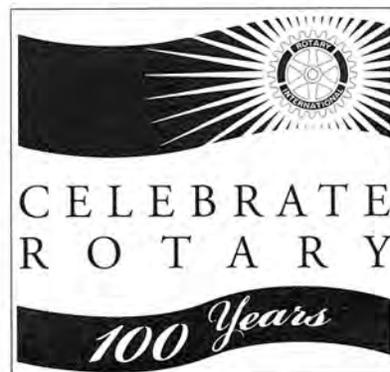
- ① 会員増強目標 100名
- ② ロータリー財団 年次寄付目標 28万ドル、
ベネファクター増加目標 58名
- ③ 米山記念奨学会年間寄付目標 3,500万円
- ④ 次年度地区組織編成方針
- ⑤ ガバナー公式訪問 クラブ協議会
- ⑥ 次期地区主要行事日程
- ⑦ 地区委員会研修セミナー
- ⑧ 地区予算
- ⑨ RI第2740地区会員数

つづいて、国際青少年 久保委員長より、次年度の交換留学生の募集のお知らせがありました。



セミナー風景

ロータリーを祝おう



CELEBRATE ROTARY



唐津中央RC 創立10周年記念行事を終えて

創立10周年記念
実行委員長 深谷 誓志 (唐津中央RC)

唐津中央RC創立10周年記念式典を4月3日、安部ガバナー、宮島パストガバナーはじめ、近隣RCより多数出席を頂き、又姉妹RCである韓国、麗水閑麗RCから22名出席の中、行いました。

記念事業として消防署、福祉施設、テリトリー内の中学校25校に対して支援事業を行いました。

記念講演は、佐賀県知事 古川 康氏に「新年度の県政について」と題して、2時間にわたり講演頂き、あすの佐賀県を考えるいい機会となりました。

祝宴会では、麗水閑麗RC会員との一年振りの再会を喜び、又10年間の時の流れを噛み締めながら盛会裡の内に10周年記念行事を終えることができました。



島原RC 創立40周年記念行事を終えて

創立40周年記念
実行委員長 大場 正文 (島原RC会長)

平成16年4月4日 午後1時より九十九ホテルにおいて、安部ガバナーはじめ福田地区幹事、佐古、野崎、隅田パストガバナー、栗林ガバナーエレクト、第1、第2、第7、第8ガバナー補佐、金子県知事、吉岡市長、他各種団体会長、また29名の小豆島友好クラブ会員をはじめ、多数の

ご出席を頂き、めでたく式典を終え、稲尾和久氏の記念講演に続き、祝賀会を開きました。

また記念事業として島原市の花である梅の古木16本を市内に植樹寄贈しました。





長崎北東RC 創立30周年記念行事を終えて

創立30周年記念
実行委員長 **黒崎 勇** (長崎北東RC)

長崎の歌のイメージに違わぬよう、午後からは小雨も準備して、ガバナー・パストガバナー・友好の台湾基隆東區扶輪社社友・京都北東クラブ会員・米山奨学生・交換留学生・インターアクターほか170余名の出席を得て、4月7日夕方から創立30周年記念式典を挙行了しました。

安部ガバナーの祝辞のあと、記念事業としてのギニアビサウ共和国での小学校建設資金を

NPOエスペランサへ、音楽教育に欠かせない和太鼓を県立盲学校へそれぞれ寄贈しました。式典後の祝宴も盛り上がりを見せ「ロータリーはみんな家族」の想いを新たにしました。



福江RC 創立40周年記念行事を終えて

創立40周年記念
実行委員長 **牟田 宣昭** (福江RC)

4月10日に安部ガバナー、福田地区幹事、西村ガバナー補佐はじめ、9・10グループ内各会長・幹事のご出席の下、福江RC創立40周年記念行事が行われました。式典では、記念事業の目録と感謝状贈呈、無欠席表彰などがあり、祝

賀会では地域関係者や来訪ロータリアン、会員夫人と共に祝福し、41年目へ新たな一歩を踏み出しました。



谷川和啓会長の式辞



記念事業の目録贈呈
「福江ターミナルに歓迎の看板を設置」



西村しのぶさんによる津軽三味線の演奏
(中学・高校生 全国大会優勝)



2005-2006年度 国際青少年交換学生 募集要領

1. 派遣先：アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、オランダ、フランス、ドイツ、ノルウェー、トルコ、オーストラリア、インド
アジア各地、その他（過去実績）
2. 留学期間：オーストラリア ⇒ 2005年1月～2006年1月
カナダ、アメリカ、トルコ、オランダ、フランス、インド、メキシコ、ブラジル、ノルウェー、ドイツ、トルコ
いずれも ⇒ 2005年7・8月～2006年7・8月
3. 応募資格：(1) 出発年の年始（1月1日）時点で15歳以上18歳6ヵ月迄の学生
(2) 積極性、明朗性等の性格を有し、国際理解を深めようとする強い意志と意欲の持ち主で、親善大使としての務めを果たし得ること。
(3) ロータリアンの子弟であるなしに関わらず応募資格があります。
(4) インターアクト・クラブの学生は特に歓迎します。
(5) 派遣先について委員会の決定を受け入れること。
4. 費用：(1) 往復の旅費（派遣先によって異なりますが平均約25万円）
(2) 保険料（傷害、疾病、死亡、救援費用等で約13万円）
(3) 諸経費約10万円（交換学生制服ブレザー・バッジ・名刺代・ROTEX入会金1万円ほか）
(4) 通信費（手紙や電話代は自分で支払わなければなりません。）
*食費・小遣い・学校関係費用等の滞在費は、ホストロータリークラブから支給されます。
*生活全般にわたり支援するカウンセラーがつきます。
*派遣先によって旅行に連れて行くことがあります、その場合の費用は自己負担となります。
*ROTEXとは、青少年交換帰国学生により組織されたものであり、派遣学生は全員入会しなければなりません。
5. 応募方法：(1) 必ずクラブで選考を行い、派遣したい学生の推薦をスポンサークラブとして地区委員会あてに行ってください。
(2) 次の書類を揃え、必ず下記受付締切日迄に、2004-05年度ガバナー事務所へ提出してください。

- | | | |
|---------------------------------|-----------------|------------|
| (A) 志願書その1 | (B) 志願書その2 | (C) 保護者同意書 |
| (D) 学校推薦書 | (E) スポンサークラブ推薦書 | (F) 誓約書 |
| (G) 成績証明書（現在高校1年生の場合は中学3年時のものを） | | |



* (A)～(F)の書式はガバナー事務所にありますので、ご請求下さい。

* 選考日時は、受付締切日を勘案の上、各クラブでお決め下さい。

尚選考は1回のみとする必要はありません。どうしてもクラブでの選考が受けられなかった応募者については、地区選考会にて選考を行います。その場合必ず、スポンサークラブ引き受けの申し出をお願い致します。

6. 書類提出先：〒854-0016 長崎県諫早市高城町5-10-302
 国際ロータリー第2740地区 2004-2005年度 ガバナー事務所
 TEL 0957-35-4890 FAX 0957-22-2808
 Eメール：ri2740@ninus.ocn.ne.jp

7. 受付締切日：2004年6月30日(水) 必着

8. 地区選考会：2004年7月18日(日) 14時～17時 諫早商工会館にて開催予定

9. 派遣学生定員についての追記

- ① 2005-2006派遣学生は、原則的に1グループ1人にしたい。
- ② ガバナー補佐、地区委員を中心にグループ内で調整していただきたい。
- ③ どうしても調整できない場合には、事前(5月中)にお知らせ頂いて、方法を考慮したい。

10. 本件に関するお問い合わせ先：

国際ロータリー第2740地区
 国際青少年交換委員長 久保 元治
 TEL 0957-26-8086 FAX 0957-26-2121 Eメール: kubojuuku@try-net.or.jp

地区委員会だより

❑ 予定：第25回 RYLA

ロータリー青少年指導者養成セミナー
 と き／平成16年5月15日(土)～16日(日) 1泊2日
 ところ／国立諫早自然の家
 ホストクラブ／諫早南ロータリークラブ

❑ 予定：新米山記念奨学生オリエンテーション

と き／平成16年5月16日(日) 13:00～15:00
 ところ／ハウステンボスJR全日空ホテル

❑ 予定：ロータリー女性委員会

テーマ／ロータリー女性会員の今後の方向について

と き／平成16年5月15日(土)
 (昼食) 12:00～12:40
 (会議) 13:00～15:00

ところ／ハウステンボス

ホテルデンハーグ内エクセルシオール
 (昼食会場)
 ホテルデンハーグ内マークス・パロン
 (会議場)



アクトの部屋

佐賀RAC 創立35周年を迎えて

創立35周年記念
実行委員長 川原 伸一郎 (佐賀RAC)



今回、佐賀ローターアクトクラブは創立35周年を迎えることができ、平成16年3月21日にホテル龍登園にて記念式典を行いました。佐賀ローターアクトクラブのメンバーは21名中20名が昨年の10月に入会し、ほとんどが新人会員です。自分達が何をするのか、このクラブがどういうのものか何もわからないまま、今回の記念式典を迎えることになりました。しかし、普段の生活では出会うことのなかった、様々な背景を持った仲間が21名集まったので、やるからには楽しく、自分達らしく、一度ゼロに戻し、これから作り上げていこう! という決意の意味をこめ、式典のテーマを「Reset ~ゼロからの出発」としました。



また、今回35周年記念事業として「白山ひなまつりフリーマーケット」と題し、3月7日に白山名店街アーケード内にて、フリーマーケットを開催しました。それは、私たちが生活している大好きな佐賀という街を盛り上げるため、商店街の活性化の手助けをしたいという強い思いから始まった記念事業でした。前日には雪が降り、当日も冬のように寒かったので、人が集まらないのではと心配したのですが、フリーマーケットはお客さんや出店者で賑わい、商店街の方には「よかったよ、またやってよ。」と仰っていただきました。また、当クラブからも出店をし、提唱ロータークラブの皆様からいただいた品物や、メンバーが持ち寄った品物の売上は77,700円でした。これらの収益金は、ロータリー財団を通じ、ポリオワクチンへの寄付にあてました。



今回の記念式典、記念事業とも新メンバーでの当クラブにとって初めての試みでしたが、たくさんの方々のご協力をいただきまして、何とか成功させることができました。今後更に、地域社会へ貢献できる活動を続け、自分たちの能力を高めて行きたいと思っております。今後もロータークラブの皆様には多大なご指導、ご協力をいただくことと思っております、よろしく願いいたします。

お宝写真館

有田での記念写真

提供：酒井田正宏 君 (有田RC)

昭和32年今上天皇陛下の妹君 清宮貴子内親王殿下 (現 島津貴子様) 御成り柿右衛門窯にお出でになられた時の写真です。

内親王殿下は背がお高く清楚なお人柄の方だったと記憶いたしております。

(尚、14代は多摩美術大学に在学中の為不在でした。)





新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀RC
たじま こういち 君
田島 広一 君



武雄RC
まきま けんいち 君
真崎 賢一 君



大町RC
むら やま たいぞう 君
村山 泰三 君



伊万里西RC
ふく い しゅうへい 君
福井 秀平 君



諫早西RC
たち の まもる 君
立野 守 君



諫早西RC
まい くま しゅうたろう 君
每熊 正太郎 君



長崎中央RC
はやしだ つよし 君
林田 剛 君

慎んでお別れいたします



山本 正人 君
(長崎東RC)
H16.3.2 逝去 (享年83歳)



松尾 隆一郎 君
(佐世保南RC)
H16.3.17 逝去 (享年69歳)



山本 隆光 君
(長崎北RC)
H16.3.23 逝去 (享年78歳)

まめ知識

ロータリー一知っ得情報

米山奨学生の博士号取得状況

今年の3月現在、奨学生や学友が博士号の学位を取得したのは55人。7割が医学、工学、農学等の理系分野ですが、一般に取得が難しいとされる文系分野も文学、経済学、社会学等で健闘しています。

例年140人ほどが博士号を取得していますが、奨学生が米山奨学会へ報告を忘れてしまうこともあります。尚、博士の学位取得者には米山奨学会よりお祝いの時計がプレゼントされます。(ハイライトよねやまより)



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者



武雄RC
宮崎幸久君

米山功労者



唐津RC
宮崎邦夫君

米山功労者



佐世保RC
安福鴻之助君

米山功労者



佐世保RC
千住雅博君

米山功労者



佐世保西RC
南屋敷忠君

米山功労者



佐世保西RC
安東善重君

米山功労者



諫早RC
久保盛記君

米山功労者



長崎RC
石丸太郎君

米山功労者



長崎東RC
土屋涼一君

米山功労者



東長崎RC
川口末廣君

米山功労者



諫早西RC
辻本善樹君

米山功労者



長崎中央RC
浦川一孝君

ベネファクター



長崎RC
田口厚君

ベネファクター



東長崎RC
岡淳兵君

大口寄付



長崎RC
高木聰一郎君

P・H・F



佐世保RC
富永雅弘君

マルチプルP・H・F



佐賀南RC
高森紘二君

マルチプルP・H・F



小城RC
武富利文君

マルチプルP・H・F



伊万里RC
隅田達男君

マルチプルP・H・F



伊万里RC
増崎幸一郎君

マルチプルP・H・F



唐津中央RC
山口信義君



2004年3月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	88.3	80	0	75	0	-5
	小城	5	94.7	36	1	38	1	2
	牛津	4	79.7	34	1	32	1	-2
	多久	4	90.8	40	4	39	4	-1
	佐賀大和	4	81.7	28	3	26	3	-2
	小計		87.0	218	9	210	9	-8
第2グループ	佐賀西	4	91.3	52	0	51	0	-1
	佐賀北	4	88.5	41	1	45	3	4
	佐賀南	4	82.2	41	0	39	0	-2
	神埼	4	86.1	30	0	29	0	-1
	佐賀空港	5	70.0	16	1	16	0	0
小計		83.6	180	2	180	3	0	
第3グループ	有田	5	77.6	37	1	38	1	1
	武雄	5	88.8	53	0	53	0	0
	鹿島	4	83.9	46	3	43	3	-3
	嬉野	4	93.8	31	1	27	1	-4
	大町	4	77.3	29	0	28	0	-1
	白石	5	77.0	24	0	20	0	-4
	太良	4	66.1	14	0	14	0	0
小計		80.6	234	5	223	5	-11	
第4グループ	唐津	5	92.9	53	0	50	0	-3
	伊万里	5	98.1	41	0	43	0	2
	唐津東	4	98.3	59	0	56	0	-3
	唐津西	4	91.5	42	0	42	0	0
	伊万里西	4	90.3	51	0	50	0	-1
	唐津中央	4	90.2	47	4	46	4	-1
	小計		93.5	293	4	287	4	-6
第5グループ	佐世保	5	93.9	86	0	87	0	1
	平戸	3	81.3	42	0	41	0	-1
	佐世保西	5	96.4	40	1	39	1	-1
	北松浦	5	82.1	33	0	33	0	0
	松浦	4	85.8	40	2	38	2	-2
	生月	5	70.2	22	2	23	2	1
	小計		85.0	263	5	261	5	-2
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	86	0	-1
	佐世保東	4	97.8	41	0	39	0	-2
	佐世保北	4	95.4	51	0	52	0	1
	佐世保中央	4	97.7	54	0	52	0	-2
	佐世保東南	5	76.8	19	0	19	0	0
	HTB佐世保	4	79.3	30	4	29	4	-1
	小計		91.2	282	4	277	4	-5
第7グループ	大村	5	91.5	49	2	49	2	0
	島原	5	67.0	41	2	40	3	-1
	雲仙	3	85.7	34	0	33	0	-1
	大村北	5	98.8	35	0	34	0	-1
	島原南	5	74.8	24	1	23	1	-1
	大村東	5	70.6	40	0	42	0	2
	小計		81.4	223	5	221	6	-2
第8グループ	諫早	3	93.6	71	0	69	0	-2
	諫早北	4	86.0	63	0	61	0	-2
	諫早西	5	87.3	45	0	47	0	2
	諫早多良見	5	85.1	44	0	42	0	-2
	諫早南	5	74.6	43	6	37	4	-6
	小計		85.3	266	6	256	4	-10
第9グループ	長崎	4	85.9	95	0	97	0	2
	福江	4	86.8	43	0	45	0	2
	長崎北東	5	92.4	65	5	64	6	-1
	福江中央	5	89.5	41	0	42	0	1
	長崎西	4	78.6	73	0	76	0	3
	長崎琴海	4	73.7	19	1	19	1	0
	小計		84.5	336	6	343	7	7
第10グループ	長崎北	5	83.8	78	0	78	0	0
	長崎南	5	79.1	89	0	88	0	-1
	長崎東	3	98.7	80	0	78	0	-2
	東長崎	4	76.3	42	0	41	0	-1
	長崎中央	4	89.2	61	0	62	0	1
	長崎出島	4	81.6	62	16	61	16	-1
	小計		84.8	412	16	408	16	-4
合計		85.7	2,707	62	2,666	63	-41	

4月号 (Vol.10) にて間違いがありましたので訂正いたします。佐世保西RC 出席率：㊦69.7% → ㊦89.66%



「家族とハワイ研修」

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

イギリスで生活をし、英国籍と男爵夫人の称号を持つ、マークス寿子さんの著書に日本の男女のマナーの悪さが指摘されています。その中で男性のおしゃれとして、女性化した男性が増えているが、女性の荷物を持ってあげたり、席を譲ってあげようとする日本男性は極めて少なくなった。そしてその原因は、甘やかして育てた日本の母親にあると述べています。

「母親は金銭的な面だけでなく、成人した子どもにみかんの皮を剥いてやったり、旅行についていき、弁当のふたを取って箸を添えてやり、息子が食べ終わるとそれをまとめて捨ててやったりする。お母さんが女であることを全部捨ててしまい、母親としてだけ生きている所に、男性が男性でないことの、男性が紳士になれないことの原因があるのではないか」

アメリカやイギリスでは、子どもたちの独立は早く、18歳を過ぎたら本来自分で自分の学費を稼ぎ、大学はコミュニティーカレッジに行く。その為にお金のかかる携帯電話などを持つことはしないそうです。自分のことをはっきりと主張する。日本の若者がひ弱で温室育ちと言われ、一方でマナーがわかっていない人が多いということは、周知の事実であります。このような若者像は家庭環境から生み出されるのです。

本年度は「若者への期待」ということを目的として、地区大会の記念事業として高校生をハワイの短期研修に参加させました。3月25日から4月5日までの10日間、15名の高校生がハワイのカピオラニコミュニティーカレッジで、語学研修を行ってきました。長い期間ではありませんでしたが、しかしそれでも初めてアメリカ・ハワイのカレッジで学び、ハワイの土地柄の雰囲気にふれたことは若い高校生にとって大きな糧となったと思います。4月5日に帰国した15名が、短いコメントで挨拶をしました。

「とっても意義のある期間でした。」「ロータリアンをはじめ、現地のカレッジの人々等によくのお世話を受け、感謝しています。」「15人のメンバーの友情を感じています。」「積極的に行動できた自分を再発見です。」など、予想以上に成長の跡を披露してくれました。日本の家庭、そしてアメリカの家庭、それによって育まれた若者、21世紀のグローバルな社会でこそ私たちは他国の家庭のあり方、そして若者の生き方を学ぶことは大切なことであります。

この地区大会記念事業の新たな試みが、将来大きな実を結ぶことに期待いたします。





文庫通信 (199号)

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所には、ロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

* 新着のロータリー資料から *

- ◎ 『『ロータリーの綱領』について』 吉松 成人 2004 2p
(D.2730 ガバナー月信) [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

- ◎ 「ロータリー地域社会共同隊 (RCC) ガイドブック」 D.2760 2003 172p
[申込先：川井 健司 FAX (052) 582-9087]

- ◎ 「ポリオ・プラス活動の歩み (2000~01, 2001~02年次)」 D.2520 2003 13p
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

- ◎ 「ロータリー、その原点と変遷」 油木 恒久 2003 41p
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

- ◎ 「ROTARYが楽しく身につく本(Ⅱ) 基本を正しく理解しよう」 松島 正康 1999 120p
[申込先：高岡RC FAX (0766) 25-4477]

- ◎ 「ロータリーは家庭から」 小林 博 2003 40p
[申込先：札幌がんセミナー FAX (011) 222-1526]

- ◎ 「ロータリーの会員増強ガイドライン」 D.2510 2003 10p
[申込先：札幌がんセミナー FAX (011) 222-1526]

- ◎ 「ロータリーあれこれ」 青森RC 1991 20p
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 ・ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

ROTARY NEWS

財団国際親善奨学生研修会・壮行会

日時／平成16年4月11日(日) 15:00～ 場所／佐賀観光ホテル 山水荘

奨学生候補者12名、財団奨学学友3名、安部ガバナーはじめ、関係ロータリアンの出席のもと、研修会及び壮行会を行いました。奨学生候補者は留学先で日本を紹介するパフォーマンスをそれぞれ工夫して準備し、留学先での言語で披露しました。



「日本文化」について英語で発表する光野百代さん
(神埼RC推薦・留学予定先カナダ)



研修会風景



「琴」を演奏し日本文化を紹介する戸上真由子さん
(佐賀RC推薦・留学予定先イギリス)



「日本の歴史」をテーマに英語で発表する西岡麻衣子さん
(長崎南RC推薦・留学予定先アメリカ)

編集後記

毎月「月信」でお知らせしてきました2004年国際大会が、いよいよ今月、大阪の地で開幕の日を迎えます。大会参加者は4月現在で約45,000人となっており、当地区からは約180名の会員及び関係者の登録をいただいております。

26年ぶりの国内開催でロータリーの真髄に触れるひと時を共有したいと考えております。
(編集部)

表紙写真

3月25日～4月5日に行われた、国際ロータリー第2740地区 地区大会記念事業のハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ 短期留学プログラムの写真です。作文コンクールで選ばれた佐世保市内の高校生15名が参加しました。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725
e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp
HPアドレス : <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ
“手を貸そう”



Lend a Hand

2004.6

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. **12**



第95回国際ロータリー年次大会 大阪会場にて

○ガバナー所感.....	2
○地区協議会報告.....	3
○ガバナー補佐退任あいさつ.....	4
○地区委員長退任あいさつ.....	9
○ライラ報告.....	13
○地区委員会報告.....	14
○文庫通信.....	14

C
O
N
T
E
N
T
S

○アクトの部屋・お宝写真館.....	15
○新入会員紹介.....	16
○地区委員会だより.....	16
○寄付者紹介.....	17
○コラム.....	18
○会員数・出席報告.....	19
○ロータリーニュース・編集後記.....	20



世界の紛争も町内のトラブルも …これで解決!!

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

水無月、絹ごしの雨に、紫陽花が鮮やかさをましています。いよいよ次年度への準備も万端。恒例の地区チーム研修セミナー、PETS、そして、4月25日の地区協議会と終了し、まさに、船出の纜(ともづな)が切れようとしています。栗林ガバナーエレクトはアナハイムでの研修の成果でしょうか、自信と意欲に満ちておられます。久々に骨太いガバナーの出現であります。杉原次年度地区幹事は丁寧で優しさの中にも凛としたロータリーの理論が光っています。万全の信頼と無限の可能性を託しての次年度への橋渡し。今しみじみとガバナーを終える充実感と安堵感に浸っています。

本当に私を支えて頂いた地区の委員さん、会長、幹事さん、パストガバナーの皆さん、そして何よりも各ロータリアンお一人おひとりに衷心より感謝と御慰労を申し上げます。一昨年10月13日にガバナー・エレクトを拝命して、今日まで、ロータリーの意味を考え、その活動のあり方に心し、2740地区の現状と未来に思いをはせた20ヵ月あまりでした。

そんな中で、私が考えたのは100周年を迎えて125万人のロータリアン、166カ国にロータリークラブをもつ世界最大の組織集団になった今、当然のことながらいろんな価値観、理念の相違ができてきます。そうであるからこそもう一度、原点にもどってみよう、ポール・ハリスが99年前に3人の仲間とよき友をつくり、お互いの知識を共有し、少しでも社会の為に役に立ちたいという素朴な考えの中で始まったロータリー。この事にいつも思いをはせていくべきではないか。

今はやりのエッセイに

ALL I REALLY NEED TO KNOW I LEARNED IN KINDERGARTEN

[人生に必要な知恵は、すべて幼稚園の砂場で学んだ] というアメリカのROBERT FULGHUM

(ロバートフルザム) が書いた一文がある。

Share everything. (全てに分け与えること)

Play fair. (公明正大であること)

Don't hit people. (人を傷つけないこと)

Put things back where you found them. (使ったものは、必ずもとへもどすこと)

Clean up your own mess. (散らかしたらきれいにしておくこと)

Don't take things that aren't yours. (人のものを取らないこと)

Say you're sorry when you hurt somebody. (誰かを傷つけたらごめんなさいということ)

Wash your hands before you eat. (食事の前に手を洗うこと)

Flush. (トイレで水を流すこと)

Live a balanced life-learn some and think some and draw and paint and sing and dance and play and work every day some.

(釣り合いのとれた生活をする。毎日少し学び、そして少し考え、そして絵を描き、歌い踊り、少し仕事をする)

世界の紛争も、日本の不幸な出来事も、町内のトラブルも、そしてロータリーの対立も、この幼稚園の砂場で守られるべき項目を、世界も日本も町内もロータリーも遵守していけば、多くの紛争やトラブルも解決してしまう。その意味で私達は、人生、企業、組織等の問題解決には、その原点を再び考えるところから出発したいものです。そして、少し学び考える中に少しだけの時間をロータリーにも割いて下さい。

期間中に頂きました温かいホスピタリティー、本当に感謝致しております。今後共いろんな所でお会いしたら気軽に肩をたたき、声をかけて下さい。各クラブ、各ロータリアンお一人おひとりの御健勝と御活躍を心より祈りまして私の御挨拶にかえさせていただきます。



2004-2005年度 地区協議会報告

国際ロータリー第2740地区
2004-2005年度地区協議会
ホストクラブ会長

今村 文雄 (諫早西RC)



風薫る、4月25日(日)、新緑が美しい御館山の麓、「諫早文化会館」において、栗林ガバナーエレクトが諫早地区で初めて主催する地区協議会が、440名余のロータリアン出席のもと、賑やかに華やかに開催されました。

ご出席戴いたのは、地区内58クラブから、次年度のクラブ運営を担当される会長、幹事、理事役員の方々、次年度地区運営に携わられる関係役員の皆様並びに、ご指導を戴く研修リーダー、ご来賓の方々であります。

11時より、ガバナーエレクト、地区研修リーダー、ホストクラブのSAA等の関係者17名が集い、「事前打合せ会議」。

定刻13時、栗林エレクトによる点鐘、聞き慣れている点鐘の音が、これほど素晴らしいものかと感じました。ホストクラブの委嘱をうけ、準備を重ねて参りました日々の疲れがスーッと消える一瞬を味合う事が出来ました。

奥村ホストクラブ実行委員長の心をこめた歓迎のご挨拶で幕が開き、ガバナーエレクトの来賓、指導者、次期地区役員の紹介と粛々と進行。

最初に安部ガバナーのご挨拶を戴き、いよいよ我が諫早地区5クラブ270名余のロータリアンが満を持して推戴した栗林ガバナーエレクトが登壇され、次年度のRI目標や理念を熱く語られました。

又、2004-2005年度のRI会長グレン・エステス氏推奨のテーマ「ロータリーを祝おう」の意味する、過去一世紀に亘るロータリーの成功と成長をプロジェクトを使い丁寧に説明戴きました。

演題「ロータリー100周年を迎えて」の基調講演を戴きました隅田PGは、地区研修リーダーも兼ねられ、協議会の計画と実施についての指導を

戴きました。ロータリーの基本、創立から解きほぐし、日本人ロータリアン第1号、地区内有田出身の福島喜三次氏が米山梅吉氏に働きかけ、東京RC創立の経緯等、演題にふさわしい講演で、舞台狭しと熱演…?されました。感謝。

休憩をはさみ、いよいよ分科会が始まりました。会長部会は佐古PGが「会長の心構え」について指導。質問も数点あがり、佐古PG、栗林GEが丁寧に対応されていました。

幹事部会は昨年に続き、佐世保RCの山縣元地区幹事が担当され、別冊20ページの資料を準備され、質問の時間もとれない密度の濃いセミナーとなりました。事務処理実務の内容が1杯、幹事の皆様、如何でしたでしょうか…?

合同部会は、福田地区幹事に担当して戴きました。ご多忙の中、ロータリーの基礎知識を別冊として作成され、全参加者450名に配付して戴きました。

福田研修リーダーに解説して戴くと難解な手続要覧が身近に感じられ、親しみ易く思えてきます。ありがとうございました。

最後に栗林ガバナー年度、地区運営の要、杉原次年度地区幹事が、地区運営について詳しく説明され幕を閉じました。

最後に、幹事部会につきましては、狭くて窮屈な部屋しか準備できず申し訳ありませんでした。謹んでお詫び致します。

この開催報告が掲載される頃には、地区協議会記録誌もお手元に届いていることと存じます。掲載の写真等で諫早を思い出して下さいませ。

皆様のご活躍とご健勝、社業のご発展を祈りつつ……





第1グループ ガバナー補佐
川原田 元八
(小城RC)

私の5つのクラブ担当でも色々ありますが、特に大先輩である佐賀クラブは開設50年以上であるだけに、私も卓話には、気が引ける心境です。

後輩のクラブは私の担当で3つのクラブがありますが、やはり若手のロータリアンの多いクラブが非常に活気があって、ガバナーのテーマであります、退会防止、会員増強、100周年の積立貯金等、又、社会奉仕の活動も活発に行われている様です。

しかし、今年度も前期はどのクラブも会員増強でしたが、只今では、退会者が増えつつある所であります。これも不況とは言え、ロータリーの基本的理念にもとづいて入会する時の自己の信念を考え、健康に注意し家族の人の共感を得て、5年10年と無欠席で努力すれば、実りが出て来ると思います。

私もチャーターメンバーとして何もわからず入会し、ロータリーとは何ぞやと、ガバナーの当初の発言が「ロータリーとは出席に始まり出席に終る。出席一つ出来なくて何が出来るか」と、この言葉が今でも頭にあります。しかし何と申しましても健康でなければ出席は出来ません。チャーターメンバーとして40年近く無欠席である事は、私はロータリーのおかげだと信じています。しかし年齢的にもう80歳ともなれば無理が出来ず、若手の方に私達の苦勞した経験を指導し、改善すべき点は改善し、特に私達のような大正生まれの受けた教育の美とする点を若手の人に指導する義務があると思います。



第2グループ ガバナー補佐
立石 泰英
(佐賀北RC)

あなたのガバナー補佐としての主要責務は、担当クラブの管理運営に関してガバナーを支援することです。と、委嘱状をいただいたのは、昨年1月18日の事でした。逡巡はありましたが、皆様のご推挙もあり、イヤと言うなよロータリアンの精神に則りお引き受けさせて頂きました。そして任期の1年が終わろうとしています。果たしてガバナー補佐としての責務が果たせたのか、私の力不足ばかりが気に掛かり、忸怩たる思いしきりです。

ともあれ、ガバナーをはじめ、多くのロータリアンとの出会いと、多くのロータリアンの友情に支えられ、どうかこの1年間の大役を終えることが出来ます。思えば、私のガバナー補佐として各クラブロータリアンと接する仕事は、2003年7月1日 年度トップを切って、それも初日に佐賀南RCのクラブ協議会訪問から始まりました。準備もそこそこに昂ぶる気持ちを抑えつつ臨みました。7月16日には、第2グループ5クラブのガバナー公式訪問も全て終わり、私もクラブ訪問を重ねるうちに落ち着きを取り戻し、自信も湧いてきました。それもこれも、拙い私を温かい友情で支えてくださったロータリアン皆様のお陰だと感謝しています。

安部ガバナーは「元気で行こう ロータリークラブ」と提唱されました。ロータリークラブが元気になるには、先ずロータリアンが元気にならなければなりません。そして地域と共にあり、活発な奉仕活動を行うロータリークラブでなければならないと聞き取りました。その為には、多くのロータリー情報を内外に広報する事が肝要だとして、テーマもそのままに行った第1・第2グループ合同のIMは、安部ガバナーのご臨席を得、草場パストガバナーに基調講演をしていただき、シンポジストをロータリアンであり、その通のエキスパートでもある方々に務めていただき、吉野コーディネーターの見事なリードで、その目指すところを伝えることが出来たと確信しています。

振り返ってこの1年、安部ガバナーをはじめ、ガバナー補佐の方々、地区幹事、他多くのロータリアンとの素晴らしい出会いがあり、多くの事を学ぶ事が出来ました。

私に御支援いただいた第2グループ各クラブの会長、幹事、会員各位の皆様本当に有り難うございました。

ホームクラブの末次会長、武富幹事、他会員各位の皆様方には格別のお世話になり、感謝いたします。

ガバナー補佐を終わるにあたり、感謝とお礼を申し上げますと共に、変わらぬ友情とご支援をお願いし、皆様方もこれから後、ロータリアンとしてますます活躍されることを念じつつ、退任のご挨拶とします。



第3グループ ガバナー補佐
横田 勝次
(武雄RC)

ガバナー補佐退任にあたって

昨年2月22日のガバナー補佐研修会及びその後の数回の研修会で、ガバナー補佐について講義を受け、ガバナー補佐の任務の重大性を認識いたしました。

第3グループIMについて

前年度のIMは、第1、2、3グループ合同で開催され、懇親会も無かったと聞かされました。そこで年度初めに会長・幹事会を開き、意見を聞きましたところ、本年は第3グループだけで親睦に重点を置いたIMにしようということになりました。

会議は従来の様な研修会方式をやめ基調講演もなしとし、【魅力あるロータリークラブの在り方】を目指し、各クラブ代表をパネラーとしたパネルディスカッション方式をとりました。コーディネーターもパストガバナーでなく、若手を起用し、お互いに本音で話し合うことと致しました。

懇親会は各クラブの得意とする隠し芸を披露していただきました。パネルディスカッション及び懇親会とも半年以上前から準備に取り掛かり、参加クラブの格別のご協力を頂きましたので、盛大且つ楽しいIMだったと好評をいただいたことを喜んでおります。

大都市周辺では景気も漸く上向きになったと言われますが、地方、特に佐賀地区では未だ経済環境は厳しいこの時期、各クラブとも夫々困難な問題を抱えており、会員増強、募金目標の達成など容易ではありません。こういう時期こそ楽しい例会とするため、会員相互の信頼、団結の一層の強化が求められると思います。

ガバナー補佐として、研修会、担当クラブ訪問等で、安部ガバナー始め多くの方々に接する機会を得、種々ご指導、ご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

次期役員の推薦

どのグループも次期役員についてガバナー事務所より推薦要請があり、ガバナー補佐として適当な人材を推薦しなければなりません。然し担当クラブの内部事情に疎いガバナー補佐としては、誰が適任かわからないことが多い。そこで所属クラブの会長に推薦をお願いすることになります。当グループも次期ガバナー補佐、地区委員長、地区委員等の推薦を、クラブ会長に要請してきました。各クラブ会長には大変ご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。



第4グループ ガバナー補佐
新岡 正久
(唐津東RC)

ガバナー補佐の大任をおおせつかり、ガバナー補佐研修会に出席したのが、昨日の様に思い出せます。

月日の経つのは、早いものだと実感しております。これもあれもと思っている内に、日一日と日数ばかりが過ぎ、内心忸怩たる思いで一杯です。

この1年間4グループの各ロータリークラブを訪問し、各々のクラブが独自性のある計画を練り、実行に移され、活気あるクラブ運営をされていることに、敬意を払うものであります。

ロータリーの基本であります、一業一会員制のもと、精神性の高い親睦の中から、自己研鑽を得て人格の向上を計り、奉仕の考え方を学び、それを自身又は自分の職業に生かす、このロータリーのすばらしい理念を、例会毎に体得する、その受け取り方は個々人、それぞれ千差万別と思いますが、何かを学び取る姿勢が、大切なことだと思っております。

各クラブが良いプログラムを立案し、実行に移され益々ご発展されることを願っております。

私もこの1年間、私を支えて下さった、ガバナー、地区幹事、事務局の方、そしてクラブ会長、幹事、会員の皆様、ガバナー補佐の方々に、ご指導とご協力を賜り、多くの事を学ぶことが出来、貴重な体験をさせていただきましたこと、大変有り難く思っております。

ガバナー補佐の責務を、どうにか果たすことが出来たのも、クラブ会員皆様の温かい励ましと、ご協力の賜と心から感謝とお礼を申し上げ、退任のご挨拶と致します。



第5グループ ガバナー補佐
帯屋 克己
(平戸RC)

退任にあたり

安部ガバナーより委嘱状をいただき補佐の役目について良く理解出来ないままの毎日でしたが、昨年の今頃PETSが行われクラブ協議会や公式訪問の日程が示され、ガバナーや地区幹事の熱心なご指導を頂き、新年度を迎え、大変な緊張感の内に各クラブ協議会よりスタート致しました。

大変嬉しかったのは、どのクラブを訪問致しましても実に温かく迎えて頂き、何とか無事に協議会も終わり、ガバナー公式訪問を迎え、年度当初のスケジュールを終わらせていただきました。

地区大会が佐世保クラブホストにより、素晴らしい大会を記録致しました。また唐津におきましても、第4.5.6グループによるIMを新岡補佐のご指導のもと無事終了する事が出来ました。

各クラブの会長・幹事様、並びにクラブ会員の皆様方、大変お世話になり、退任致す事が出来ました事に深い感謝を捧げるものでございます。第5グループ全員の皆様に厚くお礼申し上げますと共に、益々のご発展をお祈り致します。



第6グループ ガバナー補佐
川又 正樹
(佐世保北RC)

退任のご挨拶

この1年間ガバナー補佐という大変貴重な経験をさせていただきましたことに心より御礼を申し上げます。

安部ガバナー、福田地区幹事を始め、他の9名のガバナー補佐の方々、そしてお目にかかった方々から多くのことをお教えいただきました。

安部ガバナーの飄々とした外見とは別に、お茶の心、禅の教え、文学等々、その知識教養の深さからのお話は今でも心に残っております。また、多くの人の名前を間違いなくお話しになる、細やかな心配りとその記憶力にはただただ驚かされ、これまでとは違う一面を見せていただきました。

ロータリーに関することはどんな細かい事でもその場でお答え、ご指導いただいた福田地区幹事、その造詣の深さ、勉強家ぶりには感心いたしました。また他の9名のガバナー補佐の方々からの他地区の情報、経験談などは今後とも大変参考になると思います。

この仕事を通じて、多くの方々とお目にかかることが出来ました事、そして何より担当クラブの協議会でお話をさせて頂きましたことは、大変ではありましたが、何よりの経験をさせていただいたと思っております。これまで、本棚に眠っておりましたロータリー関連の本を持ち出したり、定款細則を何度も読み返したり、久しぶりに充実した日々を過ごす事が出来ました。そして各クラブの会長・幹事様はじめ会員の方々があつたかく迎えてくださった事は、初めての経験で心細い思いの身に大変ありがたいものでした。安部ガバナーと担当クラブのパイ役として、充分にその責務を果たすことが出来たかどうか、はなはだ疑問の点多々あり、このガバナー補佐という仕事の難しさをいまさらながら痛感しております。

第4、5、6グループ合同のIMは第4グループ・唐津東クラブのホストで開催され、大変貴重なお話を聞くことが出来ました。そのお話から佐世保北クラブ20周年記念事業の記念品として、また乾杯用として知的障害者施設「こころみ学園」作のワインを採用しましたところ、その事業を永年後援していらっしゃる元RI理事、足利東クラブの板橋敏雄さまから、お礼状を頂きました。ロータリーの繋がり、広がりには驚くと同時に、IMの主催者の一人のガバナー補佐として何かお褒めの言葉をいただいたようで大変うれしく、良い思い出になると思います。

最後になりましたが、心強いバックアップを最後までしてくださった北クラブの仲間達、ガバナー事務局の方々に御礼を申し上げます。

この1年本当に有難うございました。



第7グループ ガバナー補佐

相原 孝一

(雲仙RC)

退任のご挨拶

新年度の始まりと同時に、クラブ協議会準備の為の各クラブ訪問は、さすがに緊張の連続で、ロータリー関連の著作、資料の読み込みと、付け焼き刃の所謂お勉強で、気が重くなりました。

夏の盛りの8月は、6クラブのクラブ協議会への出席ですべての日程が埋まりましたが、『歓迎ガバナー補佐』の垂れ幕に感激して2時間の長丁場を経験していく内に緊張も解け、補佐の役割の達成感を感じることが出来ました。

各クラブの会長幹事をはじめ、会員の皆様に温かいご支援とご協力を頂き、ガバナー公式訪問が無事完了した時は、さすがに一段落の感あり、番外の夜の会合がとても楽しかったことを想い起こしております。

年初にとにかく各クラブ例会への出席を心掛けましたので、近隣へ出向いた時の昼食はすべて例会でと何の準備もせずメイクアップをさせて頂き、例会を楽しませて頂きました。お陰様で有田クラブの福田泰作先輩がおっしゃる『世の中 地縁 血縁 人の繋がり色々有るがロータリーは顔の繋がり=顔縁』の言葉どおり、飛躍的に顔見知りのロータリアンが増えたこと、正にガバナー補佐の役得でありました。

各クラブがそれぞれの歴史、クラブ文化を背負って、ロータリーの基本理念『奉仕の精神』を軸に、独自の活動様式、形態を保持し、老舗クラブ、新興クラブ各々の例会運営の相違がよく分かり、ロータリー100年の継続発展はこの両者の混在がその主要因かと感じました。

全クラブが一堂に会する『I.M』は、第8グループとの共同開催でホストクラブ諫早RCの全力投球で、斬新で盛大な会合となり、フィナーレの懇親会も会員多数の出席を得て、盛会裡に開催されました。

当グループの地理的な特性を考慮し、親睦を深める夜の合同例会も、大村、島原と個別に開催し、必ずや各自のクラブでの奉仕活動のエネルギーとなる親睦の実効があったことと思います。

4月に行われた島原クラブ40周年の記念行事も各クラブから多数のご参加を頂き、喜びを共にすることが出来ました。

会員増強、出席率等、皆様の努力にもかかわらず、必ずしも満足できる結果を達成出来なかったことは残念であります。次年度の課題として認識したいと思います。

『ご苦労様!!』と労いの言葉を頂きますが、私にとっては素晴らしい体験をさせて頂き、感謝の念で一杯であります。

各クラブの会長、幹事、そして会員の皆様の温かいご理解とご協力を頂き、何とか大役を終了することが出来ましたことに重ねて御礼を申し上げます。

有難うございました。



第8グループ ガバナー補佐

梅田 裕一

(諫早多良見RC)

良かったこと、感動したこと

ロータリーで最もうれしいことと考えれば、多くの人と出会う機会をたくさん与えられる、ということだと思います。今、1年間のガバナー補佐という役目を終えて、最も良かったなーと感じるのはこのことに尽きと思っています。クラブ協議会、ガバナー公式訪問、5クラブ合同例会、IM、と様々な出会いと感動を経験させていただいたことに心から感謝したいと思います。

それぞれにいろいろな思い出があるのですが、今日はIMについて触れてみたいと思います。今年のIMは、懐かしい旧第5分区の形に戻り第7、8グループ合同で開催されました。相原7グループガバナー補佐の親心で、今回は8グループに任せるといって企画しました。従来と変わったことを行いました。まずガバナー補佐とホストクラブが違ったクラブであること。企画委員ということでグループ内5クラブから、会員歴の新しい方々に参加いただき構想を練っていただいたこと。時間を縮めたこと。たくさんの方々の反省点もあったと思いますが、7、8グループ内3分の2の方々のご出席をいただき、最後の懇親会に至るまで盛会裡に終えることができました。ホストクラブの諫早RC鳥山会長はじめ会員の皆様、7、8グループの全てのロータリアンの皆様に感謝申し上げます。そして、ロータリー歴45年、対談でその思い出を語っていただいた中村房一様、佐古亮尊様のお二人には本当にお世話になりました。

冒頭に、ロータリーではいろいろな多くの出会いがある、と申し上げましたが、今ガバナー補佐としての1年間を終えるに当たり、しみじみとそのことを考えます。役目を全うしたか、と思うと内心忸怩たるものが有るのですが、1年間楽しんで務めさせていただいたということでご容赦いただきたいと思います。最後になりましたが、安部ガバナー、福田地区幹事、事務局の豊村さんには本当にお世話になりました。2740地区のすべてのロータリアンに感謝申し上げます。



第9グループ ガバナー補佐

西村 金造
(長崎RC)

瞬く間に任期が終わろうとしています。霧中だったからでしょうか、追われたからでしょうか。でもとっても楽しい連日でした。但し、私の不勉強から各クラブと会員にご迷惑をかけ、申し訳ないと思っております。

安部ガバナーのご高見と指導力には頭を下げずにはおれません。会合のたびにこの思いは強まりました。お話は常に易しく判り易く、真実であるから心に気持ち良く響きました。福田地区幹事のご研鑽振りは驚く程です。何を尋ねても即答。満足のいく答え振りで。名幹事でした。そう言えば歴代幹事が皆名幹事なのは言う訳なんでしょう。

この1年間、思い出に残ることは、一つには地区補助金プログラムです。ロータリー財団は91年に、シェアー制度導入で改革しましたが(DDFの設定)、今年は地区資金(DDF)の20%が更にクラブの地域支援プロジェクトへ使えることになりました。これは地区資金からクラブ資金へシフトする改革です。然も、それはクラブの社会奉仕プロジェクトへです。財団プログラムが社会奉仕プログラムへ突っ込んできたようですね。悪い改革ではありませんが、一寸おかしく思いませんか。

二つには、ロータリーワールド2004年1月号2頁の下欄の「クラブ相談室」です。そこには「RI理事会は、例会中もしくは例会とは別に云々…」と、クラブアセンブリが例会中に開いてもよいように読める記事があります。皆さん、如何お考えでしょうか。「アセンブリ」をどのように開くかは、かねがね文献かマニュアルで勉強してきたつもりが、このワールドの記事を見てペシャンコに崩れてしまいました。嘔然としています。

三つ目は、引き継ぎ事項ではありませんが、ロータリーの文献、マニュアルは感心する程完備しています。調べても判らぬ時は何でも幹事さんに尋ねれば教えてくれます。東京事務所の奉仕室、財団室、資料室へ電話・FAXすれば実に親切に説明してくれます。更に年4回の補佐会議で、ガバナーと幹事さんから丁寧に説明・指導をして下さるから、補佐の仕事は難しくありません。それに各クラブがとっても厚遇して下さるので有難い事ばかりです。但し一寸時間が必要ですね。

最後にすべてのロータリアンに深く感謝を捧げます。良い1年を有難うございました。



第10グループ ガバナー補佐

藤 善 巨
(長崎南RC)

ガバナー補佐退任挨拶

ロータリーは1年1事業でした。今は少しずつ変わって継続事業も論ぜられますが、しかし引き継ぎがうまくいかないのも事実ではある。数年前ボランティア委員会の設置要請があり、本来ボランティアの奉仕活動団体であるロータリーに、なにを要求しているか当時のIMで討論したことがある。今、各クラブにある委員会とは大分変わっている感じがする。引き継ぎを必要とする代表的な事だったのでと思う。さりとて、真正面からそうではないという勇気がないまま終わってしまった。次の方に考えてもらおうかと思う。私は一貫して、ロータリアンは思いやりをといい続けた。手を貸すのも、結局は思いやりと優しさである。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、全てだ。職業奉仕にはこれに企業倫理が加わる。孔子は最高の道徳として〈恕〉を説かれた。「じよ」と読み、思いやりの意味である。ぜひ、これを引き続きロータリーの日々の生活に普遍化してほしいとお願いしたい。

今年度は手続が改正される。新年度が始まる頃はすでに新しい手続き要覧が決まっているはずである。是非早めに情報を取って次年度に活かして欲しい。

熟練の事務局なら、難なく改正点をアウトプットしてくれると思う。

私の最後の願いは、新しい規定改正で、例のRI会長への感謝金が廃止されていることである。全ロータリアン120万人の頂点でありシンボルである会長に、お金で手を貸さなくてもいいのではないだろうか。

第10グループの各クラブに、本当に大事にして頂き良い思い出ばかりです。IMも、ホストクラブのおかげで立派に出来、十分勉強と親睦の実を挙げました。次年度も、又新たな感覚で良いミーティングが出来ますことを期待します。

最後に出身クラブである長崎南クラブへ、有り難うとお礼を申し上げ退任の挨拶とします。



**クラブ奉仕委員会
拡大・会員増強委員会**

委員長 **福田 泰作**
(有田RC)

年初、1年間のスローガン「ヤレでヤルよりヤルでヤル」会員増強。を旗揚げし、去年6月14日クラブ奉仕委員会に属する会員増強、R情報、R女性、出席の夫々のクラブ委員長に（女性会員は全員）出席して貰い、合同セミナーを有田町で開催致しました。初めての試みということでしたが大いに盛り上がり、その後度々の合同地区委員会も活発な意見が出、貴重な体験を致しました。

活動につきましては、会員増強では、多少の減少は有りましたが、±0ではないかと思えます。（全国委員長会議に出席したところ、この数字は他地区に比べて良い方ではないかと思う。）R情報活動では、合同セミナーアンケート回答に会員の本音の声が出て大変興味深い資料が出来上がっています。

R女性委員会活動としましては、5月15日に単独の委員会活動を開催され、又出席委員会におきましては、例会出席は勿論、地区行事、特に今年は国際大会への奨励も盛んにされ、他クラブ卓話講演等活動がなされたと思えます。

来期はこの貴重な体験を活かした独自の、一步踏み込んだ活動にして行きたいと考えています。夫々の委員長さんのご協力に感謝し、又来期の活躍を期待しております。



ロータリー情報広報委員会

委員長 **嘉村 末男**
(諫早RC)

クラブ奉仕合同委員会について

今期初めてクラブ奉仕委員会が作られたように思います。PETSの時、ロータリーの一番の問題は会員の減少であると強調されました。隣の席の福田泰作会員増強委員長と情報・広報委員会との合同委員会の話がでて、①入会を阻害するものは何か？ ②退会する理由は何か？ についてアンケート調査を行いました。出席委員会・女性委員会も加わって'03年6月14日クラブ奉仕合同委員会を開催することが出来たのが最大の喜びです。結論をまとめると。①→①時間がない。②寄付団体ではないか。③会費が高い。④→①何をすればよいのかわからない。②例会が堅苦しい。③職業奉仕と社会奉仕がわからない。④地区大会への出席について、内容について問題がある。⑤女性会員は特別に扱うのではなく、男性会員と区別されないことを望んでいる。



ロータリー女性委員会

委員長 **松尾 美知子**
(HTB佐世保RC)

1年を顧みて

才気煥発の押瀬禮子さんの後を受けて、地区女性委員長の大役を仰せつかったの1年がまたたく間に過ぎました。

振り返って多くの方々とのすばらしい「出会い」を頂きました。日頃手の届かない様な方々とすっかりお友達になりました。まさに「どこで逢ってもやあとと言おうよ。」ロータリーソングの通りです。

いろいろの研修の場を重ねる毎に、ロータリーが益々体に溶け込んで大好きになりました。特にクラブ奉仕合同委員会では、先輩の方々の熱心なご指導を賜りました。稔り多かった1年に深く感謝して居ります。

次期の地区の女性委員長は、平原妃沙子さん(佐世保西)です。若いパワーのご活躍を心から祈念して退任のご挨拶と致します。



出席委員会

委員長 **藤田 智久**
(長崎RC)

初代2740地区出席委員長を拝命し、貴重な体験ができましたことを感謝しています。

2003年3月23日の佐世保市でのクラブ会長エレクト研修セミナーに始まり、地区協議会、地区クラブ奉仕合同研修セミナー、さらに6回にわたるクラブ奉仕委員会が開催されました。

有田RCの福田泰作クラブ奉仕委員長は、高齢にも拘わらず元気いっぱい、彼のリーダーシップで各委員長・委員は結束し、とりわけ6月14日の焔の博記念堂での合同研修セミナーは大成功をおさめました。楽しい思い出ができました。

各委員会は、3人のメンバーです。そのため単独の委員会での開催の成果はどうかと懸念されましたが、この1年間、クラブ奉仕合同委員会として、常に7~8名が出席して開催されたことは意義があったと思っています。特に地区出席委員長としての例会での卓話は、一生に一度の出来事だと思っています。来期も継続いたしますので、ご指導の程よろしく願いいたします。



職業奉仕委員会

委員長 駒井 英基
(佐賀南RC)

地区職業奉仕委員長としては、まったく初めての舵取りとなりましたが、あっという間に1年間過ぎ去ったように思われます。

ロータリアンの基本理念であるこの「職業奉仕」をそれぞれ会員の皆様自身が、クラブ内で、地域で、地区で日々実践することが大切だと、就任以来微力ながら発言し、投稿などしてまいりましたが、今年度の指導者研修セミナーにおいては、各クラブの方々の例会や地域活動での真摯で熱心な取り組みに接し、感動いたしました。

現在、RIも再び職業奉仕をロータリーの原点回帰への基本理念として、重要視している昨今です。更なるこの究極の理想を推進できるように願ってやみません。

最後に、安部ガバナーや福田地区幹事、棧前地区職業奉仕委員長をはじめ、この地区内の造詣深く、情熱ある先輩の皆様方によるお導きやご助言などにより職務を遂行できましたことを、心より感謝しております。



社会奉仕委員会
ライラ委員会

委員長 尾崎 隆
(東長崎RC)

私は社会奉仕委員長、ライラ委員長を兼務致しております。まずライラ委員長としてご挨拶申し上げます。

新緑あざやかな、5月15～16日国立諫早自然の家において、次世代を担う若人150名、ロータリアン150名の参加目標を立て、ホストクラブ諫早南RCの緻密な計画の基にコ・ホスト各クラブのご協力も頂き、万全を期して開催をいたしました。一方、社会奉仕委員会の活動方針でインターアクト、ローターアクトを重点活動目標に基づき活発な活動により、特にローターアクト会員増強がなされたことと山口修ローターアクト委員長さんの報告で知った時、私は両委員長さんの社会奉仕活動に対する熱い情熱を持って活動されることを学びました。今年度は新世代委員会を縮小され、それに引き換え、ここ数年会員減少が続いているローターアクト委員会の強化活動によりその成果が現れたと思います。活動を継承して続けることは大切な事であるとともに、また本年度のように新たな試みでマンネリ化を防ぐことにより、新しい活動が始まる事だと思います。

最後になりましたが地区社会奉仕各委員長、ライラ地区委員、コ・ホスト並びにホストクラブ高木会長、立川実行委員長の皆様様に深く感謝申し上げます。



インターアクト委員会

委員長 松尾 通忠
(伊万里RC)

この1年インターアクト地区委員長として在任できましたことは、前小林委員長、各地区委員の方々の支えによるものであり、又、地区大会において成功を収めることができましたことは、ホスト提唱クラブ・ホストクラブ高校の方々による周到な準備によるものです。在任中関わりました全ての皆様に感謝いたします。

IAクラブに入り活動している子供達は、活動の内容からして真面目な生きる姿勢を基本的に培われているように思われる。このような子供達は、そう心配はいらない。問題はクラブに入らない子供達をいかにこの活動に目を向かせるか…？今クラブ員が少なくIAクラブの存在そのものが問題になっている提唱高校が少なからずあります。提唱RC・提唱高校のコミュニケーションが全く図られていないクラブもあり今後の課題としていただきたい。



ローターアクト委員会

委員長 山口 修二
(鹿島RC)

地区に出向して1年も経たないうちに委員長として急遽任命され、準備不足のままスタート、「第2740地区ローターアクト会員増強及び組織強化プログラム(試案)」を打ち出したものの、なかなか実現することなく1年間が過ぎ去ってしまいました。

しかしこの1年、沢山のアクターと出会い、その活動を見させていただきました。アクターはクラブ単体、数クラブ及び地区全体で奉仕活動を実践し、自発的に取り組んでいます。その中には、私たちロータリアンも多くの事を学ぶ機会がありました。

アクターにクラブ経験の感想を聞くと、「ローターアクトクラブに所属して、他では学べないいろいろな経験や体験を習得することが出来た。」と評価の大小はあれ、その意義を自覚しています。

この素晴らしい意義のあるプログラムを私たちロータリアンは、一人でも多くの若者にその学ぶ機会を作ってやらなければならない使命があります。その為にも、ロータリアンに対し、ローターアクトクラブの啓蒙活動をやっていかねばならないと痛感致しました。

最後に、アクター出身の安部ガバナー、福田地区幹事、地区委員の皆様、また提唱ロータリークラブの皆様から1年間支えていただきました事に感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。



環境保全委員会

委員長 **服巻 芳史**
(小城RC)

今年度、社会奉仕部門・環境保全委員会は、大村東RC 太田靖臣委員、白石RC 池上司委員と私の3人で、構成されています。

早いもので、環境保全委員長を仰せつかり一年が経とうとしております。年度初めには、戸惑いも多々ありましたが、先輩方のご指導のお陰により、社会奉仕部門の、アンケート調査を実施する事ができました。

その中で、各クラブにより、地元の観光地清掃、薬物乱用防止活動への支援、緑化運動(植樹)への協力等、多くの継続事業が達成され、又、新規事業としては、ロータリー100周年に伴い記念事業を計画されていて、それぞれのクラブの特色を生かし、活発に取り組まれております。

私自身、貴重な一年間であり、尚一層社会に貢献できるよう精進したく存じます。



ロータリー財団委員会

委員長 **武井 洋一**
(佐世保RC)

DDF(地区財団活動資金)の流れを把握するのは3年前の寄付から始まるので、3年前にガバナーを務めていた私に地区財団委員長を、ついでに地区国際奉仕委員長も、と命令されました。安部ガバナーと福田地区幹事からです。財団は今年度から「地区補助金」という厄介な仕事がかかります。能力に乏しい私には肩の荷が重過ぎます。

しかし私は幸運でした。溜め息ばかりついている私を見て、長崎クラブの西村金造さん、佐世保クラブの山縣義道さん、佐世保中央クラブの松尾英機さん(次期財団委員長)、それに厄介な奨学金部門の伊万里西クラブの西岡榮一さん、佐賀南クラブの横尾和正さん、更にGSEについて事情に明るい長崎南クラブの本田圭助さん、その他の方々が助太刀を買って出て下さいました。

これからもこの感謝と感激を心の糧にして、私の願い「一隅を照らす」を続けてゆきたいと思っております。



米山記念奨学委員会

委員長 **浜本 好哉**
(長崎南RC)

財団ロータリー米山記念奨学委員会は、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。規模、実績ともに民間で最大の留学生奨学団体です。世話クラブ・カウンセラー制度は他団体にはない制度で、奨学生にとっては大変心強い存在です。

今年度(2003年7月)から表彰制度が変わり、米山功労者が10万円(従来は30万円)になりましたが、3月末累計で前年度比5.1%(全国)減です。当地区は前年度実績26,004,750円(3月末累計)、今年度は26,804,750円で80万円の増額となっておりますが、目標は3,500万円です。寄付の増進と世話クラブ、カウンセラー制度の充実は永遠のテーマだと考えます。

最後に安部ガバナー、隅田理事をはじめ地区役員、地区委員、当地区全ロータリアンの皆様の御支援・御協力に感謝して退任のあいさつに替えます。ありがとうございました。



国際青少年交換委員会

委員長 **仁科 武**
(伊万里RC)

この一年を振り返って

日本から学生を海外に派遣し、海外より学生を引き受ける地区内ロータリークラブのお手伝いをすることが、地区青少年交換委員会の活動目的であります。最もご苦勞をお掛けしているのは、ホストクラブ、ホストファミリーの皆様ですが、学生が滞在している約一年間、毎日来日した学生のお世話を願っています。まだ2ヵ月の任期が残っていますが、これまで派遣した学生、受け入れた学生とも大きな事故や健康を著しく害する事も無く、本活動を行ってこれたことに感謝すると共に、派遣・受け入れ学生とも問題を起こして早期に帰国させられるとの事も無く滞在国の文化を吸収し、自国の文化を滞在国の人々に伝えるとの親善大使としての役割を果たして帰国されることを嬉しく思います。

これまでこれたのも、ひとえにガバナー、地区幹事、青少年交換委員の皆様及びホストクラブ、ホストファミリーの皆様のご支援のお陰と厚く御礼申し上げます。派遣学生の中には選考に当たって悩んだ学生もいましたが、今や感謝の気持ちや他人への思いやりのある立派な一人として成長しています。外地に出てこの一年間頑張ってくれた派遣学生の皆さん、まったく文化の違う日本での生活に溶け込もうと努力してくれた来日学生の皆さん有難う。皆さん立派にこの一年間成長しましたよ。この一年間皆様のお世話が出来たことを大変嬉しく思います。



財団奨学・学友委員会

委員長 西岡 榮一
(伊万里西RC)

良かったこと、感動したこと

財団奨学委員会が、地区にある事自体知らなかった私が委員長を命ぜられまして、全く何も知らないままお引き受け致しましてから、早くも2年が経ち、終ろうとしています。私は本当に幸せ者で、すばらしい人格者の横尾副委員長に恵まれたお陰で（一言の愚痴も言わずすべてをやっていただきました）何とか務める事が出来ました。

ロータリー財団の事業のうち、奨学金制度は歴史的にも最も古く、青少年交換留学制度と共にロータリアンが誇るべき偉業の一つであると強く感じまして、私自身大変勉強になりました。ご承知の様に、財団奨学生は本人の研究はもとより「平和のための財団」の友好使節としての役割を担っています。毎年1,000人以上の財団奨学生が、世界理解に及ぼす効果は極めて大きく、この意義ある事業がさらに円滑に発展いたすよう、よろしくお願い致します。最後に武井財団委員長、横尾副委員長、久保、田中丸、地区委員には大変お世話になりました。厚くお礼申し上げますと致します。



ロータリー100周年委員会

委員長 佐古 亮尊
(大村北RC)

記念事業推進のお願い

ロータリー100周年というロータリー史上に於けるこの特別な時期に遭遇して、地区内各クラブではクラブライフにおいて、はたまた地域社会において様々のプログラムを企画していただきましたが、次の年度はいよいよその計画の実施の段階に入ろうかと存じます。

ロータリー100周年のグレン・エステス会長エレクトは「ロータリーを祝おう」のテーマを掲げ、「私たちのクラブで、職業で、地域社会で、そして私たちの世界で、新たに奉仕に献身しあって、ロータリーを祝おうではありませんか」と呼びかけております。

どうか各クラブでは、地域社会にロータリーの認識と関心を高め、クラブの意識が高揚されるよう、その事業の達成をお祈り申し上げます。そして地区としてその活動を集大成した報告書をまとめることが出来たらいいなと思います。



GSE委員会

委員長 本田 圭助
(長崎南RC)

RI 6290地区とのGSE共同プロジェクトのエピソード

昨年3月末SARS問題が騒がしかった頃、35年来のアメリカの親友Mr.K (RI6290地区 MontagueRC 所属) がアジア・太平洋地域を歴訪の後、長崎に立ち寄り、GSEの話し合いを然るべき人とやりたいと言う。SARSも心配で、安部ガバナー及び福田地区幹事の了解を得て、私がMr.K夫妻を雲仙に伴い、そこで両地区のGSEプロジェクトの大筋について打ち合わせを行った。そのあと懸念されたSARSにかかることもなくMr.K夫妻や私にとって雲仙訪問は楽しい思い出であった。そのあと地区GSE委員長を拝命し今日に至っている。次年度も引き続いてGSE委員長をやることになったが、2740地区の皆さんのお力添えでRI6290地区GSEチーム受け入れに万全を期したい所存です。

地区資金活用事業報告

佐世保RC 会長 立石 徳雄

道しるべの完成を記念して開催された「平戸街道を歩こう会」は4月29日、新緑のまぶしい「みどりの日」に、長崎北RCはじめ7クラブの会員、家族を合わせ43名の参加のもと、いにしへの殿様街道(大塔→重尾町 約8km)を歩きました。

又、佐世保北RC、北松浦RCには、創立記念事業として、道しるべ設置に多大なご協力を頂き、ありがとうございました。





第25回 ライラ (RYLA) 終了報告

国際ロータリー第2740地区
ライラ委員会委員長

尾崎 隆 (東長崎RC)



去る5月15日～16日の両日とも不幸にして雨天となりましたが、1泊2日の日程により第2740地区のライラを、第8グループ諫早南ロータリーRCがホストとし、コ・ホストに諫早RC、諫早北RC、諫早西RC、諫早多良見RCのご協力のもとに国立諫早少年自然の家で開催いたしました。

登録者数、ロータリアン173名、青少年151名（インターアクト3名、ローターアクト34名、一般学生49名、社会人65名）であります。当日欠席者がロータリアン、青少年共に居られました事が残念に思います。

しかし、雨天に脆ともせず、参加頂きました青少年の熱気溢れるなか、ホストクラブ高木正隆会長の点鐘により開講式が開かれました。安部直樹ガバナーよりライラ開催の趣旨は、青少年皆様に教養の機会づくり、そこに参加された皆様が指導者として一層の知識を得られ高揚されたリーダーを養成する事が目的であります。若人の皆さんを激励し、希望を込めた挨拶を頂きました。ご来賓として、諫早市長 吉次邦夫様、長崎県教育委員会教育長(代理)次長中島 将晴様、諫早市教育委員会教育長 前田重寛様お三方に歓迎のご挨拶を頂いたあと、ホストクラブの諫早南RC 高木正隆会長挨拶で本日参加された青少年の皆様にはライラの趣旨を理解し、2日間の研修で更なる成長を遂げられ、これからの社会奉仕活動や人生構築の為に活用くださいと挨拶されました。ここで開講式を終わります。

〔記念講演〕

講師 ダニエル・カール 先生

演題 「国際化に生きる若者の在り方」

先生のお話1時間40分、拝聴者は釘付けにされてしまうほど話術の素晴らしさに視聴者は爆笑しつつも魅了させられてしまいました。

ダニエル・カール先生はUSA カリフォルニア州モンロビア市生まれで少年のころ、農業移民の日本人家族と親しく触れ合うなか、日本の文化に強く興味を持つようになり、高校生で交換留学生として日本で1年間学び、大学はパシフィック大学で学びつつ、再度日本の大学に留学生として学び、パシフィック大学を卒業後三度来日し、英語教師としてご活躍されるなか、文部省英語指導主事を務められ、現在は翻訳、通訳サービス会社の経営者であります。

この度の講演で学んだ点は、幼少の頃に触れた日本文化を知る度にその素晴らしさに引きつけられ、今日、日本でのご活躍があることと考えます。その原点は幼少にして人との些細な触れ合った縁を、人生一筋に邁進し、その努力の結晶が現在の活躍であると考えます。拝聴された青少年の皆様も肝銘なされたと思います。

第25回ライラでは、青少年の皆さんとロータリアンとが少しでも多く接して意志の疎通をはかり、ライラに参加して得た知識や感動を共有し、意義を深めて頂くことを主眼に置き企画いたしました。この度の企画に付いて、ホスト諫早南RCの皆様が一丸となってプログラムの作成から実施と、関係者の万全の策にて実行して頂きました事に厚くお礼申し上げます。



ダニエル・カール先生



第1回 地区女性会員フォーラム

国際ロータリー第2740地区
ロータリー女性委員会委員長

松尾 美知子 (ハウステンボス佐世保RC)



「第1回地区女性会員フォーラム」は、5月15日(土)、青葉の雨のハウステンボスで、女性会員生みの親、隅田パストガバナーをはじめ、ガバナー事務所の新穂会員、ガバナーエレクト事務所の地区幹事 杉原会員を交え、男性会員14名、女性会員18名が集まりました。司会は次期会長の平原妃沙子さん(佐世保西RC)で、会は終始和やかに進められました。

初めに隅田パストガバナーより、女性会員誕生の歴史・経過につき、いつもながらロマンと魅力溢る、お話を頂きました。

毎年アナハイムでは、新しい女性ガバナーが

次々に生まれ、日本でも、東京のえびすRCや、横浜のあざみRCの様に女性会員の躍進がめざましいところもあります。

要は一業種一会員(今は5人又は会員数の10%まで)の原則に基づき、男性は男性らしく、女性はその感性や優しさを生かして、等質で良質のロータリアンの輪を広げる事こそ大切な目的です。

変身した新ハウステンボスの竹内管財人代理のご挨拶も元気一杯。上柿本総料理長メニューのスパゲティランチも最高でした。みなさん、又、ハウステンボスへどうぞ!!



文庫通信 (200号)

* 地区大会「シンポジウム・パネルディスカッション」から *

◎「教育」	藤川 享胤 (コーディネーター)	2003	8p	(D.2560)
◎「ふる里の水をきれいにするために」	永幡 幸司 (コーディネーター)	2003	11p	(D.2530)
◎「2025年 日本は? 世界は?」	中山 太郎 (コーディネーター)	2003	19p	(D.2640)
◎「韓日間の親善を図るための課題」	朴鉉奎 (D.3640PG)	2003	2p	(D.2810)
◎「日韓ロータリーの現状と将来」	菅原 周一 (D.2810PG)	2003	2p	(D.2810)
◎「韓日間の親善を図るための課題」	菅野多利雄 (元RI理事)	2003	1p	(D.2810)
◎「過去の山頂は将来の丘」	豊島 徳三 (モデレーター)	2004	6p	(D.2760)
◎「壊れてきた日本 —ロータリアンは教育問題にどう取り組むか—」	青山 貫禪 (コーディネーター)	2004	23p	(D.2630)
◎「心の危機を考える」	小林 正信	2004	15p	(D.2600)

[申込先: ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506・http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



アクトの部屋

第2740地区ローターアクト第22回年次大会のお知らせ

この度、第2740地区ローターアクト第22回年次大会を下記の予定で開催します。荒木純弘ローターアクト地区代表（ロータリーでは地区ガバナーにあたる役職）のもと、大会テーマを「One」と定め、6月12日～13日の両日開催することになりました。

ローターアクト11クラブの1年間の活動成果を集約して見れる絶好の機会です。また、メインプログラムを「干潟体験」と「環境問題」を結びつけ、楽しくもあり、勉強になる内容が盛り沢山です。

提唱ロータリークラブ会員並びにロータリアンの登録が少ないようですので、ご多忙とは存じますが、万障繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い致します。

なお、当日も受け付けております。

日時：2004年6月12日(土)～13日(日) 1泊2日

会場：6月12日(1日目) 嬉野温泉旅館 神泉閣

佐賀県藤津郡嬉野町大字下宿丙2400-30 TEL 0954-43-1100

6月13日(2日目) 道の駅鹿島(鹿島ガタリンピック会場)

佐賀県鹿島市大字音成甲4427 TEL 0954-63-1768

プログラム 1日目：6月12日(土) 15:00 登録開始

16:00 開会式

2日目：6月13日(日) 8:30 メインプログラム

13:30 閉会式

組織：ホストクラブ 鹿島ローターアクトクラブ

コ・ホストクラブ 佐賀ローターアクトクラブ・諫早ローターアクトクラブ

島原ローターアクトクラブ

お宝写真館

長崎ロータリークラブチャーターナイト

提供：田口 厚君(長崎RC会長)



1938年(昭和13年)11月13日(日) 絶好の秋日和の中、5月に竣工したばかりの出島の三菱会館で開催されました。来賓として長崎県知事、長崎医科大学長、松本健次郎ガバナーはじめ、遠方より多数のご出席を頂き、会員及び夫人を含め106名で盛大に開式されました。

(祝宴については当時のガバナー月信より原文のまま紹介します。)

「それより祝宴場たる迎陽亭に於て、長崎名物卓子料理に舌鼓を打ちつつ、長崎美人の長唄、素囃子、操三番叟、和蘭陀萬才等の余興に長崎情緒を満喫し、幕間には各倶楽部員交々立ってロータリー精神を述べ、希望を述べ、又は漫談に花を咲かせる等、和氣藹々の裡に明日の雲仙遊覧、諫早ゴルフを夢みつつ午後拾時頃散会せり。」



新入会員紹介

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



有田RC
ひだか ひろし
日高 浩 君



武雄RC
うらごう ひでお
浦郷 秀雄 君



武雄RC
いじ えいけんすけ
入江 俊介 君



唐津RC
やまぐち てつお
山口 哲生 君



伊万里RC
やまぐちじゅんや
山口 淳也 君



松浦RC
まけらい あきひこ
桜井 明彦 君



雲仙RC
なかむら かずひこ
中村 和彦 君



諫早北RC
みつしま なおひこ
光石 尚彦 君



諫早北RC
ひら たしゆき
平田 利之 君



諫早多良見RC
たに ひろし
谷口 広志 君



諫早多良見RC
くろせ こうしろう
黒瀬 孝志郎 君



長崎北東RC
いのまた けんいちろう
猪股 賢一郎 君



長崎北東RC
おおつばしやういち
大坪 正一 君



長崎北東RC
なかむら つかさ
中村 司 君



福江中央RC
かたはら ひでとし
片原 秀利 君



地区委員会だより

□予定：ロータリー財団奨学・学友委員会
2005-2006年度 ロータリー財団
国際親善奨学生候補者選考会
と き／平成16年6月6日(日) 9:30～15:00
ところ／佐賀観光ホテル 山水荘

□予定：第8回GSE委員会
派遣学生選考会
と き／平成16年6月12日(土)
ところ／L&Lホテルセンリュウ (諫早市)

□予定：国際青少年交換委員会
青少年交換学生送別会
と き／平成16年6月13日(日)
ところ／長崎国際大学 (佐世保市)

□予定：米山記念奨学委員会
新旧地区委員連絡協議会
と き／平成16年6月19日(土)
ところ／ウェルサンピア伊万里



寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

米山功労者  佐賀西RC 小林 貢 君	米山功労者  武雄RC 原 英彦 君	米山功労者  北松浦RC 古賀 誠 君	米山功労者  北松浦RC 法師山 真人 君	米山功労者  諫早北RC 栗林英雄 君	米山功労者  諫早多良見RC 梅田裕一 君
米山功労者  長崎北RC 福島建一 君	米山功労者  長崎南RC 鶴田光治 君	米山功労者  長崎南RC 藤原久郎 君	米山功労クラブ  長崎南 ロータリークラブ	P・H・F  有田RC 西山典秀 君	P・H・F  平戸RC 高橋直喜 君
P・H・F  佐世保北RC 石橋政宏 君	P・H・F  佐世保北RC 北島康行 君	P・H・F  佐世保北RC 久木元孝行 君	P・H・F  佐世保北RC 馬場幹也 君	P・H・F  佐世保北RC 峯 徳秀 君	P・H・F  佐世保北RC 近藤竜一 君
マルチプルP・H・F  多久RC 中島一峯 君	マルチプルP・H・F  諫早北RC 栗林英雄 君	マルチプルP・H・F  長崎北RC 福島建一 君	マルチプルP・H・F  長崎中央RC 塚崎 寛 君	ポリオ・プラス  大村東 ロータリークラブ	

佐世保北RC(富田耕司会長、会員52名)は4月、6名の寄付により全会員のポールハリスフェローの快挙を達成されました。(アメリカロータリー本部内にある、栄誉の殿堂にクラブ名が刻まれます。)



「家族」

国際ロータリー第2740地区
2003-04年度 ガバナー

安部 直樹

ロータリーの中で「家族への心遣い」というテーマが発表されたのが本年度。このテーマが次年度も継続されるということである。「家族」とは私達も最も身近で密着したものだけに、今さらわざわざ「家族」を強調することも変ではないかと考える人もいるでしょう。しかし他面「家族」をとり上げなければいけなくなったほど、社会が不安定になってきているということなのです。「家族」は社会を構成する子供から老人に至るまでの中心に位置するものである。従って、社会の根幹が不安定になりつつあるのは「家族」のあり様が不安定になっているということでありましょう。この1年間、私はあえて「家族」というコラムを設けて頂き、いろんな角度から「家族」を考えてみました。

今、世の中は超速のスピードで変化しています。人口から見た社会構造もその1つです。今マスコミに登場するのは、少子化と高齢化です。2000年の時点で高齢化率17%であった日本は2025年には26%の高齢化社会で、世界でトップになってしまう。一方少子化はますます顕著になり、合計特殊出生率は1.54にまで低下。子供のしめる割合も年々低下して世界のトップになりつつある。日本の未来はどうなるのか、日本人全体の漫然とした不安感がいつか閉塞感を生み、社会的連帯も影を潜める。「子供が変だ」といわれ出したのが1970年代のこと。「子供が危ない」といわれはじめたのが90年代のこと。文科省はゆとり教育だ、地域の安全性を高めよう等と、いろんな施策を打ち出しているが、いずれも効果はでてない。地域社会が崩壊し、連帯感がうすくなり、地域のもつ教育力も低下した。更に最後の砦の家族までがおかしくなってしまう。「心の安らぎ」「情緒安定機能」が、家庭の団欒がなくなること、働かなくなってしまう。

夫婦の関係、親子の関係が社会のスタイルの変

化で変化せざるを得ない。そんな中でどうしたら「家族」のもつ「心の安らぎ」が得られるのかを考えていかねばならない。それはまず、家族の中心である父親母親が生き生きとした希望にあふれる日々をすごすことだろう。生き生きとした生活は第一に自分の好きな事、又信念のもてる仕事に取り組むこと。第二にそれによって何がしかの経済的支えになるようにすること。第三にその事が社会の為、人の為になっているという自覚をもつことである。今の世の中で好きな事をし、金がかせげて人から喜ばれる仕事なんてなかなかない、と反論をうけそうであるが、それに向かって努力することが必要ではないかと考えます。ごく普通の当然存在すると思っていた「家族」が、不安定になったということ、私達は意識し努力して「家族」を守っていかねばならないのである。その為に私達は「どう自分自身を変革していかねばならないか」から始めなくてはいけない。自分がまず輝いた日々をおくる。その為に何からはじめなくてはいけないのか。さしずめロータリーの例会は、自己の生きがいを教示してくれる人々に会える機会が満ちていると思います。「家族」を守っていく、子供を、妻を守っていくことは、とりもなおさず自分を守っていくことにつながってきます。もう一度「好きで、人の為になって、生活ができる」日々をすごしていくことが大切であることを強調して私のコラムを終了します。1年間の御愛読ありがとうございました。





2004年4月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.3	80	0	75	0	-5
	小城	4	91.9	36	1	37	1	1
	牛津	5	71.9	34	1	32	1	-2
	多久	4	87.0	40	4	39	4	-1
	佐賀大和	4	76.9	28	3	26	3	-2
	小計		83.0	218	9	209	9	-9
第2グループ	佐賀西	4	91.2	52	0	51	0	-1
	佐賀北	4	83.0	41	1	44	3	3
	佐賀南	4	82.1	41	0	39	0	-2
	神埼	4	84.3	30	0	29	0	-1
	佐賀空港	4	71.9	16	1	16	0	0
小計		82.5	180	2	179	3	-1	
第3グループ	有田	4	84.9	37	1	38	1	1
	武雄	4	84.1	53	0	55	0	2
	鹿島	4	88.1	46	3	43	3	-3
	嬉野	4	97.2	31	1	27	1	-4
	大町	4	91.0	29	0	29	0	0
	白石	4	73.7	24	0	19	0	-5
	太良	4	69.6	14	0	14	0	0
小計		84.1	234	5	225	5	-9	
第4グループ	唐津	3	91.9	53	0	51	0	-2
	伊万里	4	96.0	41	0	44	0	3
	唐津東	4	97.7	59	0	56	0	-3
	唐津西	4	90.8	42	0	42	0	0
	伊万里西	4	84.9	51	0	50	0	-1
	唐津中央	4	88.5	47	4	45	4	-2
	小計		91.6	293	4	288	4	-5
第5グループ	佐世保	4	92.4	86	0	87	0	1
	平戸	4	81.9	42	0	41	0	-1
	佐世保西	4	98.5	40	1	39	1	-1
	北松浦	4	80.6	33	0	33	0	0
	松浦	4	88.6	40	2	38	2	-2
	生月	4	76.1	22	2	23	2	1
	小計		86.3	263	5	261	5	-2
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	86	0	-1
	佐世保東	4	83.9	41	0	38	0	-3
	佐世保北	4	97.4	51	0	52	0	1
	佐世保中央	3	100.0	54	0	52	0	-2
	佐世保東南	3	73.7	19	0	19	0	0
	HTB佐世保	4	76.9	30	4	29	4	-1
	小計		88.6	282	4	276	4	-6
第7グループ	大村	4	98.3	49	2	49	2	0
	島原	4	78.1	41	2	40	3	-1
	雲仙	4	79.2	34	0	34	0	0
	大村北	4	98.5	35	0	33	0	-2
	島原南	4	79.5	24	1	22	1	-2
	大村東	4	69.5	40	0	42	0	2
小計		83.9	223	5	220	6	-3	
第8グループ	諫早	4	92.9	71	0	69	0	-2
	諫早北	4	78.3	63	0	63	0	0
	諫早西	3	91.0	45	0	47	0	2
	諫早多良見	4	83.5	44	0	44	0	0
	諫早南	4	72.3	43	6	37	4	-6
	小計		83.6	266	6	260	4	-6
第9グループ	長崎	3	81.3	95	0	97	0	2
	福江	4	98.0	43	0	42	0	-1
	長崎北東	3	90.1	65	5	65	6	0
	福江中央	4	95.8	41	0	43	0	2
	長崎西	4	83.9	73	0	74	0	1
	長崎琴海	4	81.6	19	1	19	1	0
小計		88.4	336	6	340	7	4	
第10グループ	長崎北	4	83.2	78	0	78	0	0
	長崎南	4	79.9	89	0	87	0	-2
	長崎東	4	98.7	80	0	78	0	-2
	東長崎	4	78.9	42	0	41	0	-1
	長崎中央	4	94.4	61	0	62	0	1
	長崎出島	4	82.5	62	16	60	16	-2
小計		86.3	412	16	406	16	-6	
合計			85.8	2,707	62	2,664	63	-43

ROTARY NEWS

国際青少年交換来日学生研修旅行

と き／平成16年5月9日(日)～13日(木)
ところ／東京→大阪→京都
参加者／13名



東京ディズニーランド (千葉)



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (大阪)



太秦映画村 (京都)



金閣寺 (京都)

編集後記

25年ぶりに日本で開催されたロータリー最大のイベント「国際大会」も終了し、今年度の締めくくりとして月信の表紙に大阪大会の写真を掲載しました。

年間の統計、報告版の月信13号が残るとはいえ、6月号が事実上、月信の終了となります。同じ一年でも未来は長く、過去は短く感じるものですが、過ぎてしまえばアッという間の一年でした。

クラブ幹事、地区役員の皆様には原稿、写真、報告資料等をタイムリーに提供して頂きありがとうございました。

月信担当副幹事 西村正一郎・編集委員一同

表紙写真

国際大会の会場(大阪ドーム)内での安部ガバナーと福田地区幹事。

スタッフの方々は写真の衣装でお世話され、大会を盛り上げていました。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所

〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内

☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725

e-mail: ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp

HPアドレス: <http://www.d2740.jp>



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2003-2004年度
国際ロータリー・テーマ

“手を貸そう”



Lend a Hand

2003-2004年度 総集編 2004.8

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

vol. 13



○ 2003-2004年度総括報告	2
○ ローターアクト第22回年次大会報告	4
○ 5月の新入会員	6
○ 6月の新入会員	7
○ 寄付者紹介 (5月)	8
○ 寄付者紹介 (6月)	9

C
O
N
T
E
N
T
S

○ 地区委員会報告	11
○ 5月の会員数	12
○ 6月の会員数	13
○ 地区資料	14
○ ローターニュース・編集後記	36



新しいロータリーの 未来に向けて

RI第2740地区
2003-04年度 ガバナー 安部 直樹

ガバナーの任期は6月一杯。私の所属します佐世保ロータリークラブの例会日が、たまたま6月30日ということで、所属クラブで最後の挨拶を致しました。不思議にこれでやっと終わったという安堵感らしきものはありません。パストガバナーとしての任務に思いが馳せているからでしょうか。

2002年10月中旬にガバナーエレクトを拝命して、20ヵ月が私のガバナーの任期であったと自分では考えています。この20ヵ月の間にロータリーのスケジュールで埋まった日数は、公式的なものが120回、非公式的なものを入れれば200日に上りました。私はロータリーに所属して26年。ロータリーを勉強してきたロータリアンではなかったと思います。

しかし、さすがにガバナーエレクトに指名されてからは、日々ロータリーとは何であるかを考えてきました。ロータリーを形成しているロータリアン一人ひとり、完成度の高い人格を有している人々です。私は第2740地区のロータリアンの平均年齢58歳と同年齢であります。半数の方々が私より経験豊かなロータリアンなのです。いわばロータリーを感性として理解されている方々が大部分なのです。私はガバナーとして会員増強や財団への寄付をお願いして参りました。しかし、この事はあまり意味がなかったように思います。それは最初に会員増強や財団の寄付があるのではなく、経済に由来するものだと感じたからに他なりません。ロータリーの活動が素晴らしい、ロータリーの奉仕のあり方が高邁だと感じたら、財団の寄付は増えるはず。また、ロータリークラブの例会や親睦が意義あるもので楽しいとわかれば、新入会員は自ずと集まってくるのではないのでしょうか。「花開蝶自来」(花開かば、蝶自ずから来たる)という禅の言葉は、春が来て花が開くと花自身は、何も言わなくても自然に蝶が集まってくるという意味であります。ロータリーが活動していると、ロータリーが広報しなくてもロータリーの入会者が自然に集まってくる、そんな形を期待するのです。

100年のロータリーの歴史があり、今後更に100年の年数を重ねていくことができるとしたら、ロータリーの理念を真面目に誠実に実行することしか方法はないと思います。自然に純粹に日々の奉仕活動を遂行する。100年の生命は日々の流行や風潮に押し流されるものであってはいけなないと考えるのです。ロータリーの手続き要覧を熟読し、財団や米山記念奨学会の内容を良く知って頂くことに越したことはありませんが、それより以前にロータリーの活動に何か惹かれるものがあるはず。例えば、米山奨学金や財団の奨学金は支給するのみで、何の代償も求めません。社会奉仕、職業奉仕の中でも私達は決して代償を求めない潔さが、更にロータリーを崇高な組織に作り上げていくのです。

禅の奥義を示した語に「きょうげふつでん ふりゅうもじ教外別伝 不立文字」という言葉があります。禅もロータリーもこの所は同じで、ロータリーの真実は教えて身に付くものではない、書物を読んでわかるものではない、自らが奉仕し、活動し、触れ合ってわかるものであるということなのです。あなたが、例会に出かける時、少しでも心が躍っているならば素晴らしいロータリアンでありましょう。自らが社会奉仕をやってみようと自覚された時、あなたのロータリアンとしての完成が見てとれるのでありましょう。

20ヶ月という時間を通して、私は大切なものを得ることが出来ました。それは第2740地区が日本でも有数の地区であったということです。更には、長崎、佐賀の中で多くに知友を得ることができました。仕事上や利害関係でない知友は私にとって宝珠であると思います。どうぞ今後とも、この素晴らしいロータリーの組織がますます繁栄することに、あなたのお力を貸してください。そしてあなた自身がロータリーでますます磨かれていくことを心より期待しています。

最後に、全てのロータリアンに衷心より感謝と御礼を申し上げます。



2003-2004年度 総括報告

RI第2740地区
2003-04年度 地区幹事 福田 金治

安部ガバナーノミニーの決定が、新年度が始まる7ヵ月前でしたので、ガバナーノミニーの期間はなく、直接ガバナーエレクトとしての仕事が始まりました。

ガバナーエレクト事務所の立ち上げから、第1回諮問委員会での新年度運営方針の発表まで3ヵ月間しか有りませんでした。その為通常は1年半の期間にする準備を3ヵ月間で終了しなければならない様になりました。

ガバナー事務所職員の雇用、部屋の準備、事務用品等の手配を数日で終了し、ガバナーエレクト事務所を開設し、新年度の準備に取りかかりました。

佐世保RCで担当すべきでした「PETS」「地区協議会」は、佐世保RCだけの人員では短期間で全ての準備事項を実施することが不可能でしたので、佐世保中央RCさんと佐世保北RCさんに担当して頂きました。両クラブの会員の皆様には、ガバナーエレクト事務所の窮地を理解して頂き、快く引き受けて頂いたことに感謝申し上げます。

新年度の運営方針と致しましては、隅田年度で実施された10グループ制を踏襲させて頂きました。

地区協議会の実施要領につきましては、昨年までの奉仕部門別の研修会を「会長」「幹事」「合同」の3つの部門に分けて実施いたしました。

IMの実施につきましては、他地区ではIMを実施されていない所も有りましたので、実施についてはガバナー補佐の皆様に一任することに致しました。

結果は全グループとも実施される事となり、1・2グループ、3グループ、4・5・6グループ、7・8グループ、9・10グループという組み合わせで5回実施されました。

全てのIMもガバナー補佐の皆様、又担当クラブの皆様のご尽力により素晴らしい内容でした。

公式訪問につきましては、安部ガバナーの意向で、公式訪問終了後、3ヵ年未満の会員の方々と懇談会を実施させて頂き、有益な意見交換の場を持つことが出来ました。

地区大会につきましては、安部ガバナーが教育者という観点から、青少年の育成というテーマの基に実施いたしました。

記念講演としては、佐世保との縁があられる作家の、なかにし礼氏に「人生の黄金律」、又ロータリーセミナーとして、ハワイ大学コミュニティカレッジ総長のジョイスS・ツノダ女史に、「われわれは次の世代のために何ができるのか(外国から見た日本の青少年)」というテーマでそれぞれお話して頂きました。

一般公開と致しましたので、多数の市民の方に来場して頂きました。

地区大会記念事業と致しましては、佐世保市内の高校生より作文を募集し、優秀者15名を大会当日会場で表彰し、ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジへ15名全員を12日間の短期留学に派遣いたしました。

実施時期は春休みの3月25日～4月5日の日程で行い、実施に際しましては佐世保RC、佐世保南RC、HTB佐世保RCの会員の方に、派遣期間中同行してお世話して頂きました。

ガバナー補佐の皆様、地区委員長、委員の皆様には、新年度が始まる前から年度終了まで地区運営にご協力頂き、又協議会、セミナー等で講師をして頂きました会員の皆様方に心より感謝申し上げます。

1年間ご協力有り難うございました。



第22回 ローターアクト年次大会 — 所感

国際ロータリー第2740地区
ローターアクト委員長

山口 修二 (鹿島RC)



6月12日・13日の両日、国際ロータリー第2740地区ローターアクト第22回年次大会が、式典・レセプションを佐賀県嬉野町神泉閣、メインテーマを鹿島市干潟公園（ガタリンピック会場）で開催されました。鹿島RACをホストとし、佐賀RAC、諫早RAC、島原RACの3クラブがコ・ホストを務め盛大に開催されました。

来賓として嬉野町長 谷口太一郎様、佐賀県くらし環境本部県民協働課課長 壇 哲夫様、国際ロータリー第2740地区ガバナー 安部 直樹様にご祝辞を頂き、その後各11クラブの1年間の活動報告が発表されました。

参加者は、ロータリー関係者約40名、遠くは2750地区の東京中央RAC、2790地区の千葉RAC、友好地区の2670、2690、2700、2710、2720、2730からのローターアクター約90名、地区内のローターアクターを含め、総数約240名の方々にご参加頂きました。

また、レセプションでは、各クラブがこの日のために準備してきた出し物を披露し、楽しい親睦の場が提供され成功裡に終了しました。

2日目のメインテーマは会場を移し、鹿島市干潟公園（ガタリンピック会場）で環境問題（干潟の役割）を講師 WWFジャパン・有明海プロジェクト担当の早川留美子先生に講演を頂き、

有明海の干潟の大切さを学ぶことが出来ました。その後、実体験のためローターアクター男女関係なく干潟の中に入り、頭のとっぺんから爪先まで濡まみれになり、こちらにムツゴロウ、彼方にタコ入道が沢山出現し、童心に帰ったように満喫していたようです。

閉会式では、感謝状の授与、年間活動に対する各賞の表彰状の授与、卒業証書の授与が行われ、特に卒業生13人の卒業証書に記載されているコメントは、一人ひとりの性格や人物像が的確に、そして、ユーモラスに表現されているのに驚き、感動的でした。また、卒業生一人ひとりの挨拶も万感の思いが、感極まり、同席している全員が感慨無量で聞き入りました。

最後に、次期の代表事務局役員紹介と第23回年次大会の発表が有り、来期にける意気込みが伝わってくるようでした。

最後になりますが、1年間準備に奔走されたホストクラブの鹿島RAC、コ・ホストの佐賀、諫早、島原RACの各会員の皆様、大変お疲れ様でした。そして、提唱の鹿島RC馬場 謙吾会長他会員の皆様には多大なご支援ご協力を頂きましたこと、感謝申し上げます。





第22回 年次大会を終えて

第22回年次大会
実行委員長

古賀 竜介 (鹿島RAC)



まず初めに、心配された天候にも恵まれ、無事に本大会が終了できたことを、ご参加いただきました皆様、並びにご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて今回、大会テーマを「One」と定め、ホストクラブ会員一同、一丸となって準備を進めてきました。テーマ「One」の中には、一個人(One)であるメンバー一人ひとりの個性を、一集団(One)であるクラブとして融合し、一作品(One)として年次大会を作り上げようという思いがありました。また、その中で自分たちのOnly Oneである鹿島を大いにアピールし、参加者の皆様に鹿島のファンになってもらうことで「鹿島のファンづくり」という部分で地域への貢献ができればという思いもありました。

記念プログラムにおいては、干潟体験(MIGオーディション)を通じて、かけがえのない宝の海「有明海」を五感の全てから感じていただけたと思います。2日間の中で、自分たちの個性を思う存分発揮し、悔いの残らない大会ができたことは、自分たちにとって何物にも変えられない経験となりました。この大会を通じて経験できたことを会員一同、今後の仕事やアクト活動にきっと役立てていけると思っています。僕自身も実行委員長として本当に素晴らしい経験ができました。

最後になりますが、僕たちにこういう経験の場を与えてくださったロータリアン、ローターアクターの皆様感謝いたします。本当にありがとうございました。





新入会員紹介 (5月)

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀RC
まつなが まこと 君
松永 誠 君



佐賀RC
みや つてつろう 君
宮津哲郎 君



小城RC
なが とひろゆき 君
永戸 演行 君



多久RC
かわち あきひろ 君
川内 昭博 君



多久RC
はやしだ かつみ 君
林田 克己 君



多久RC
ふか やま としゆき 君
深山 益稔 君



佐賀北RC
にし べ なおき 君
西部 直樹 君



佐世保RC
くもと かつのり 君
隈元 勝則 君



佐世保RC
せいの たかひで 君
芹野 隆英 君



平戸RC
さとう ひでと 君
佐藤 秀人 君



諫早北RC
そが たりょうじ 君
緒方 良二 君



諫早西RC
みやもと としみつ 君
宮本 峻光 君



福江RC
ひだか かずてる 君
日高 一輝 君



福江RC
たなか こうじ 君
田中 講治 君



長崎北東RC
もりやま かねたか 君
森山 兼隆 君



長崎西RC
あお やま やすたか 君
青山 保孝 君



長崎西RC
にし じま しげゆき 君
西島 茂行 君



長崎北RC
かさ だ しんいち 君
笠田 紳一 君



長崎北RC
たしろ てつや 君
田代 哲也 君



長崎南RC
もろお かよしひろ 君
諸岡 善弘 君





新入会員紹介 (6月)

ロータリーの新しい仲間になられました方々をご紹介します。



佐賀南RC
まつなが たつあき 君
松永達明 君



佐賀南RC
ひらた ひろあき 君
平田博章 君



武雄RC
のなか のりひろ 君
野中績宏 君



武雄RC
はち や ときひこ 君
八谷時彦 君



大町RC
かき ばらまさし 君
柿原督史 君



佐世保南RC
まえ だ ひろ 君
前田力弘 君



大村RC
と かい のぼる 君
渡海昇 君



大村RC
ます だ とも ゆき 君
益田智行 君



島原南RC
よし おか ふじ まさ 君
吉岡藤政 君



大村東RC
しま のぶ ゆき 君
島信行 君



長崎RC
ふか の こう へい 君
深野浩平 君



福江RC
なか むら よし ひろ 君
中村吉廣 君



長崎北東RC
すぎ さわ とし まさ 君
杉澤敏雅 君



長崎西RC
にし むら な が よし 君
西村長吉 君



長崎琴海RC
じんのうち か よ 君
陣内嘉代 君



長崎南RC
しお さき まなぶ 君
潮崎学 君



長崎南RC
あずま すずむ 君
東晋 君



長崎東RC
やま ぐち たか し 君
山口隆司 君





寄付者紹介 (5月)

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

ベネファクター



佐世保南RC
尾本英治 君

ベネファクター



大村RC
古川和子 君

ベネファクター



雲仙RC
加藤一隆 君

ベネファクター



長崎北東RC
井口晏好 君

ベネファクター



長崎南RC
富田忠溥 君

ベネファクター



長崎出島RC
澤山俊雄 君

大口寄付



長崎RC
高木聡一郎 君

P・H・F



佐賀RC
牟田清敬 君

P・H・F



佐賀RC
堤光昌 君

P・H・F



神埼RC
原康夫 君

P・H・F



佐世保南RC
瓜生俊之 君

P・H・F



ハウステンボス佐世保RC
和田優 君

P・H・F



大村
ロータリークラブ

P・H・F



諫早RC
栄田元信 君

P・H・F



諫早RC
前田俊彦 君

マルチプルP・H・F



佐賀
ロータリークラブ

マルチプルP・H・F



佐賀RC
松原良治 君

マルチプルP・H・F



佐賀北RC
武富邦博 君

マルチプルP・H・F



佐賀北RC
正島隆夫 君

マルチプルP・H・F



佐賀南RC
北島恭一 君

マルチプルP・H・F



鹿島RC
馬場謙吾 君

マルチプルP・H・F



鹿島RC
大塚清信 君

マルチプルP・H・F



佐世保南RC
峯順通 君

マルチプルP・H・F



諫早北RC
瀬頭昭治 君

マルチプルP・H・F



諫早北RC
野田弘之 君

マルチプルP・H・F



福江中央RC
坪内律國 君

ポリオプラス



長崎出島
ロータリークラブ

メモリアルコントリビューター



佐世保南RC
松尾恵美子様
(夫・故松尾隆一郎様を偲んで)

米山功労者



佐世保南RC
圓田治 君

米山功労者



雲仙RC
佐藤誠 君



米山功労者



諫早北RC
八江利春君

米山功労者



長崎南RC
浦中勝美君

米山功労者



長崎南RC
筒井秀充君

米山功労者



長崎東RC
橋田克男君

米山功労者



長崎中央RC
前田 稔君

米山功労者



長崎出島RC
小泉靖子君

米山功労者



長崎出島RC
殿村周三君

米山功労者



長崎出島RC
山形浩介君

寄付者紹介 (6月)

ロータリー財団・米山奨学会への寄付者をご紹介します。

ベネファクター



大村RC
村山正男君

ベネファクター



福江RC
中村和正君

大口寄付



佐世保RC
溝口 孝君

P・H・F



多久RC
福地孝司君

P・H・F



多久RC
古川真澄君

P・H・F



多久RC
藤川範史君

P・H・F



大町
ロータリークラブ

P・H・F



唐津中央RC
一ノ瀬辰喜君

P・H・F



佐世保東南RC
高橋昭正君

P・H・F



島原南
ロータリークラブ

P・H・F



島原南RC
梶原光廣君

P・H・F



諫早多良見
ロータリークラブ

P・H・F



諫早多良見RC
橋本満典君

P・H・F



長崎RC
愛川展功君

P・H・F



長崎RC
井植忠男君

マルチプルP・H・F



小城RC
小山力生君

マルチプルP・H・F



鹿島RC
高木 豊君

マルチプルP・H・F



佐世保RC
安永誠太郎君



寄付者紹介 (6月分)

マルチプルP・H・F



佐世保RC
武井洋一君

マルチプルP・H・F



諫早北RC
川野恒雄君

マルチプルP・H・F



福江RC
牟田宣昭君

メモリアルコントリビューター



雲仙RC
石田直生君
(御母堂・故石田スミ子様を偲んで)

米山功労者



牛津RC
中尾健治君

米山功労者



伊万里RC
隅田達男君

米山功労者



唐津西RC
中島登志雄君

米山功労者



唐津西RC
馬場正人君

米山功労者



佐世保RC
立石徳雄君

米山功労者



佐世保RC
安永誠太郎君

米山功労者



松浦RC
朝永春郎君

米山功労者



松浦RC
武部勝海君

米山功労者



松浦RC
青崎伊佐雄君

米山功労者



佐世保東RC
市瀬久米嘉君

米山功労者



諫早RC
山下博之君

米山功労者



長崎北東RC
高野潤之輔君

米山功労者



長崎琴海RC
長谷川宏君

米山功労者

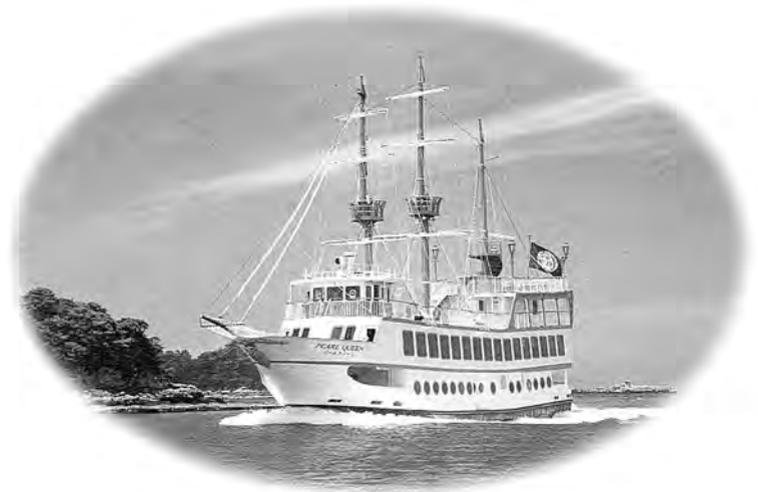


長崎南RC
本田圭助君

米山功労法人



北松浦RC
(医)西田齒科





■ロータリー財団奨学・学友委員会 2005-06年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者選考会

平成16年6月6日(日)、佐賀観光ホテル 山水荘において、国際親善奨学生候補者選考会が行われました。合格者は下記の方々です。

◆一学年度(アカデミック・イヤー)

氏名	性別	推薦RC	研究分野	予定留学国
林 裕子	女	佐賀	異文化間コミュニケーション 学校教育	イギリス
川島 源次郎	男	佐賀西	芸術(美術)	フィンランド

◆二学年度(マルチ・イヤー)

氏名	性別	推薦RC	研究分野	予定留学国
深堀 由布子	女	長崎北	通訳・翻訳修士号課程	イギリス
平湯 理	女	HTB佐世保	音楽(ピアノ)	イタリア
小西 友子	女	長崎南	環境政策における政策手法	オランダ

◆文化研修のための奨学生(3ヵ月)

氏名	性別	推薦RC	研究分野	予定留学国
前川 友紀子	女	佐世保	語学研修	イギリス

◆大学教員のための補助金

氏名	性別	推薦RC	教授する科目	予定留学国
香月 武	男	佐賀	口腔外科	チュニジア (アフリカ)

第8回 GSE委員会 派遣メンバー選考会

国際ロータリー第2740地区
GSE委員会 委員長 本田 圭助 (長崎南RC)

と き / 平成16年6月12日(土)
と ころ / L & L ホテルセンリュウ (諫早市)
派遣先 : アメリカ・ミシガン州 RI6290地区
派遣期間 : 平成17年9月9日～10月8日



2005-06年度 GSE派遣メンバー決定

氏名	年齢	勤務先	職業	住所	推薦RC
山口 直人	26	不動技研工業(株)土木建築	設計	長崎市小ヶ倉町196-1	長崎南
本多由起子	38	医牧山医院 医事課	医療事務	大村市久原2丁目970-15	大村北
樋渡 光憲	31	佐賀新聞社 報道局	記者	佐賀市卸本町4-47-702	佐賀西
末松 信子	32	長崎国際大学	講師	佐世保市ハウステンボス町4-52 B-201	佐世保
リーダー 高江洲一雄	56	西日本菱重興産(株)	常務取締役	長崎市飽の浦町5-3	所属RC 長崎南



2004年5月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数					
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減	
第1グループ	佐賀	4	87.0	80	0	77	0	-3	
	小城	3	95.5	36	1	37	1	1	
	牛津	4	79.7	34	1	32	1	-2	
	多久	4	92.6	40	4	41	4	1	
	佐賀大和	3	73.1	28	3	26	3	-2	
	小計		85.6	218	9	213	9	-5	
第2グループ	佐賀西	4	87.5	52	0	51	0	-1	
	佐賀北	3	82.4	41	1	45	3	4	
	佐賀南	3	75.2	41	0	39	0	-2	
	神埼	3	77.2	30	0	29	0	-1	
	佐賀空港	3	70.8	16	1	16	0	0	
	小計		78.6	180	2	180	3	0	
第3グループ	有田	3	82.9	37	1	38	1	1	
	武雄	4	82.7	53	0	55	0	2	
	鹿島	3	86.5	46	3	42	3	-4	
	嬉野	4	93.5	31	1	27	1	-4	
	大町	4	84.4	29	0	29	0	0	
	白石	3	70.2	24	0	19	0	-5	
	太良	4	66.1	14	0	14	0	0	
小計		80.9	234	5	224	5	-10		
第4グループ	唐津	3	96.3	53	0	51	0	-2	
	伊万里	3	99.2	41	0	44	0	3	
	唐津東	3	94.7	59	0	56	0	-3	
	唐津西	3	90.4	42	0	42	0	0	
	伊万里西	3	93.8	51	0	50	0	-1	
	唐津中央	4	92.1	47	4	44	4	-3	
	小計		94.4	293	4	287	4	-6	
第5グループ	佐世保	2	90.5	86	0	89	0	3	
	平戸	4	95.6	42	0	42	0	0	
	佐世保西	3	98.0	40	1	39	1	-1	
	北松浦	3	91.4	33	0	33	0	0	
	松浦	4	84.5	40	2	38	2	-2	
	生月	3	72.5	22	2	23	2	1	
	小計		88.7	263	5	264	5	1	
	合計								
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	86	0	-1	
	佐世保東	3	84.1	41	0	37	0	-4	
	佐世保北	3	93.2	51	0	52	0	1	
	佐世保中央	4	99.5	54	0	52	0	-2	
	佐世保東南	3	77.2	19	0	19	0	0	
	HTB佐世保	3	78.2	30	4	29	4	-1	
	小計		88.7	282	4	275	4	-7	
	第7グループ	大村	3	97.8	49	2	48	2	-1
		島原	3	67.5	41	2	40	3	-1
		雲仙	4	83.9	34	0	34	0	0
大村北		3	98.0	35	0	33	0	-2	
島原南		3	76.2	24	1	22	1	-2	
大村東		4	67.9	40	0	42	0	2	
小計			81.9	223	5	219	6	-4	
第8グループ	諫早	4	89.9	71	0	69	0	-2	
	諫早北	3	80.3	63	0	64	0	1	
	諫早西	3	82.8	45	0	48	0	3	
	諫早多良見	3	74.2	44	0	44	0	0	
	諫早南	4	73.0	43	6	37	4	-6	
	小計		80.1	266	6	262	4	-4	
第9グループ	長崎	3	72.1	95	0	96	0	1	
	福江	4	85.9	43	0	44	0	1	
	長崎北東	4	90.2	65	5	66	6	1	
	福江中央	2	92.9	41	0	43	0	2	
	長崎西	3	75.2	73	0	73	0	0	
	長崎琴海	4	65.8	19	1	19	1	0	
	小計		80.3	336	6	341	7	5	
第10グループ	長崎北	4	74.5	78	0	80	0	2	
	長崎南	3	76.3	89	0	88	0	-1	
	長崎東	4	98.7	80	0	78	0	-2	
	東長崎	3	79.8	42	0	41	0	-1	
	長崎中央	4	93.2	61	0	61	0	0	
	長崎出島	4	80.9	62	16	60	16	-2	
	小計		83.9	412	16	408	16	-4	
合計		84.3	2,707	62	2,673	63	-34		



2004年6月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	当月末出席率	会員数				
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	増減
第1グループ	佐賀	4	87.4	80	0	75	0	-5
	小城	5	91.9	36	1	37	1	1
	牛津	4	89.8	34	1	32	1	-2
	多久	4	91.6	40	4	41	4	1
	佐賀大和	5	76.9	28	3	26	3	-2
	小計		87.5	218	9	211	9	-7
第2グループ	佐賀西	4	83.3	52	0	54	0	2
	佐賀北	5	83.7	41	1	42	3	1
	佐賀南	4	85.7	41	0	40	0	-1
	神埼	4	80.6	30	0	28	0	-2
	佐賀空港	5	70.0	16	1	16	0	0
	小計		80.7	180	2	180	3	0
第3グループ	有田	5	77.2	37	1	37	1	0
	武雄	4	82.8	53	0	54	0	1
	鹿島	4	84.8	46	3	41	2	-5
	嬉野	4	89.8	31	1	27	1	-4
	大町	4	76.2	29	0	28	0	-1
	白石	5	73.7	24	0	19	0	-5
	太良	4	66.1	14	0	12	0	-2
小計		78.6	234	5	218	4	-16	
第4グループ	唐津	5	96.4	53	0	51	0	-2
	伊万里	5	98.2	41	0	42	0	1
	唐津東	4	95.5	59	0	54	0	-5
	唐津西	4	88.6	42	0	41	0	-1
	伊万里西	4	84.9	51	0	48	0	-3
	唐津中央	4	89.8	47	4	42	4	-5
	小計		92.2	293	4	278	4	-15
第5グループ	佐世保	5	94.1	86	0	85	0	-1
	平戸	4	86.8	42	0	42	0	0
	佐世保西	5	96.9	40	1	36	1	-4
	北松浦	4	88.0	33	0	33	0	0
	松浦	4	80.8	40	2	37	2	-3
	生月	5	80.3	22	2	21	2	-1
	小計		87.8	263	5	254	5	-9
第6グループ	佐世保南	4	100.0	87	0	85	0	-2
	佐世保東	4	87.1	41	0	35	0	-6
	佐世保北	4	98.5	51	0	51	0	0
	佐世保中央	4	98.1	54	0	50	0	-4
	佐世保東南	5	87.4	19	0	19	0	0
	HTB佐世保	5	80.0	30	4	28	4	-2
	小計		91.8	282	4	268	4	-14
第7グループ	大村	5	98.7	49	2	50	2	1
	島原	5	76.5	41	2	40	3	-1
	雲仙	4	84.8	34	0	34	0	0
	大村北	5	98.8	35	0	33	0	-2
	島原南	5	80.0	24	1	22	1	-2
	大村東	4	75.5	40	0	43	0	3
小計		85.7	223	5	222	6	-1	
第8グループ	諫早	4	94.4	71	0	69	0	-2
	諫早北	4	81.6	63	0	64	0	1
	諫早西	5	86.8	45	0	48	0	3
	諫早多良見	5	79.1	44	0	44	0	0
	諫早南	3	70.9	43	6	33	3	-10
	小計		82.6	266	6	258	3	-8
第9グループ	長崎	4	82.9	95	0	92	0	-3
	福江	4	85.3	43	0	44	0	1
	長崎北東	4	88.4	65	5	65	5	0
	福江中央	5	89.5	41	0	42	0	1
	長崎西	4	74.0	73	0	71	0	-2
	長崎琴海	4	66.7	19	1	20	1	1
	小計		81.1	336	6	334	6	-2
第10グループ	長崎北	4	76.8	78	0	79	0	1
	長崎南	5	83.8	89	0	90	0	1
	長崎東	4	98.7	80	0	77	0	-3
	東長崎	4	77.6	42	0	39	0	-3
	長崎中央	4	92.6	61	0	59	0	-2
	長崎出島	4	80.2	62	16	59	16	-3
	小計		85.0	412	16	403	16	-9
合計		85.3	2,707	62	2,626	60	-81	



◆2003-2004年度 会員異動

グループ	クラブ名	前年度末 会員数	うち、 女性会員	本年度初 会員数	うち、 女性会員	本年度中 新規会員	本年度中 退会会員	本年度末 会員数	うち、 女性会員	前年度比 増減数	うち、 女性会員	本年度初 比増減数	うち、 女性会員
第1グループ	佐賀	80	0	80	0	8	13	75	0	-5	0	-5	0
	小城	36	1	36	1	3	2	37	1	1	0	1	0
	牛津	34	1	34	1	3	5	32	1	-2	0	-2	0
	多々	40	4	40	4	3	2	41	4	1	0	1	0
	佐賀大和	28	3	28	3	2	4	26	3	-2	0	-2	0
	小計	218	9	218	9	19	26	211	9	-7	0	-7	0
第2グループ	佐賀西	52	0	52	0	6	4	54	0	2	0	2	0
	佐賀北	41	1	41	1	6	5	42	3	1	2	1	2
	佐賀南	41	0	41	0	3	4	40	0	-1	0	-1	0
	神埼	29	0	30	0	1	3	28	0	-1	0	-2	0
	佐賀空	16	1	16	1	2	2	16	0	0	-1	0	-1
	小計	179	2	180	2	18	18	180	3	1	1	0	1
第3グループ	有田	37	1	37	1	4	4	37	1	0	0	0	0
	武雄	53	0	53	0	8	7	54	0	1	0	1	0
	鹿島	46	3	46	3	3	8	41	2	-5	-1	-5	-1
	嬉野	31	1	31	1	0	4	27	1	-4	0	-4	0
	大町	28	0	29	0	3	4	28	0	0	0	-1	0
	白石	27	0	24	0	0	5	19	0	-8	0	-5	0
	太良	14	0	14	0	0	2	12	0	-2	0	-2	0
	小計	236	5	234	5	18	34	218	4	-18	-1	-16	-1
第4グループ	唐津	52	0	53	0	1	3	51	0	-1	0	-2	0
	伊万里	41	0	41	0	3	2	42	0	1	0	1	0
	唐津東	59	0	59	0	1	6	54	0	-5	0	-5	0
	唐津西	42	0	42	0	2	3	41	0	-1	0	-1	0
	伊万里西	51	0	51	0	2	5	48	0	-3	0	-3	0
	唐津中央	47	4	47	4	2	7	42	4	-5	0	-5	0
	小計	292	4	293	4	11	26	278	4	-14	0	-15	0
第5グループ	佐世保	86	0	86	0	8	9	85	0	-1	0	-1	0
	平戸	41	0	42	0	2	2	42	0	1	0	0	0
	佐世保西	40	1	40	1	1	5	36	1	-4	0	-4	0
	北松浦	33	0	33	0	1	1	33	0	0	0	0	0
	松浦	39	2	40	2	2	5	37	2	-2	0	-3	0
	生月	21	2	22	2	1	2	21	2	0	0	-1	0
	小計	260	5	263	5	15	24	254	5	-6	0	-9	0
第6グループ	佐世保南	87	0	87	0	6	8	85	0	-2	0	-2	0
	佐世保東	40	0	41	0	1	7	35	0	-5	0	-6	0
	佐世保北	51	0	51	0	3	3	51	0	0	0	0	0
	佐世保中央	54	0	54	0	3	7	50	0	-4	0	-4	0
	佐世保東南	19	0	19	0	1	1	19	0	0	0	0	0
	HTB佐世保	29	4	30	4	0	2	28	4	-1	0	-2	0
	小計	280	4	282	4	14	28	268	4	-12	0	-14	0
第7グループ	大村	49	2	49	2	3	2	50	2	1	0	1	0
	島原	40	2	41	2	2	3	40	3	0	1	-1	1
	雲仙	34	0	34	0	1	1	34	0	0	0	0	0
	大村北	35	0	35	0	2	4	33	0	-2	0	-2	0
	島原南	25	1	24	1	1	3	22	1	-3	0	-2	0
	大村東	40	0	40	0	6	3	43	0	3	0	3	0
	小計	223	5	223	5	15	16	222	6	-1	1	-1	1
第8グループ	諫早	71	0	71	0	1	3	69	0	-2	0	-2	0
	諫早北	63	0	63	0	5	4	64	0	1	0	1	0
	諫早西	45	0	45	0	3	1	47	0	2	0	2	0
	諫早多良見	44	0	44	0	4	4	44	0	0	0	0	0
	諫早南	43	6	43	6	0	10	33	3	-10	-3	-10	-3
	小計	266	6	266	6	13	22	257	3	-9	-3	-9	-3
第9グループ	長崎	95	0	95	0	6	8	93	0	-2	0	-2	0
	福江	43	0	43	0	6	5	44	0	1	0	1	0
	長崎北東	65	5	65	5	7	7	65	5	0	0	0	0
	福江中央	41	0	41	0	5	4	42	0	1	0	1	0
	長崎西	73	0	73	0	7	9	71	0	-2	0	-2	0
	長崎琴海	17	1	19	1	1	0	20	1	3	0	1	0
	小計	334	6	336	6	32	33	335	6	1	0	-1	0
第10グループ	長崎北	78	0	78	0	7	6	79	0	1	0	1	0
	長崎南	89	0	89	0	6	5	90	0	1	0	1	0
	長崎東	79	0	80	0	2	5	77	0	-2	0	-3	0
	東長崎	42	0	42	0	1	4	39	0	-3	0	-3	0
	長崎中央	61	0	61	0	3	5	59	0	-2	0	-2	0
	長崎出島	62	16	62	16	5	8	59	16	-3	0	-3	0
	小計	411	16	412	16	24	33	403	16	-8	0	-9	0
	合計	2,699	62	2,707	62	179	260	2,626	60	-73	-2	-81	-2



◆2003-2004年度 出席率推移

グループ	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均
第1グループ	佐賀	90.5	86.9	87.3	87.4	87.4	87.0	86.9	87.7	88.3	87.3	87.0	87.4	87.6
	小城	92.2	92.8	92.6	95.7	91.2	97.0	95.0	93.0	94.7	91.9	95.5	91.9	93.6
	牛津	89.3	86.7	80.0	82.8	74.2	81.8	74.8	81.4	79.7	71.9	79.7	89.8	81.0
	多	77.5	85.0	90.6	89.5	90.6	87.5	85.4	87.1	90.8	87.0	92.6	91.6	87.9
	佐賀大和	79.5	70.4	81.5	76.9	78.7	80.8	78.8	87.1	81.7	76.9	73.1	76.9	78.5
小計	85.8	84.4	86.4	86.4	84.4	86.8	84.2	87.3	87.0	83.0	85.6	87.5	85.7	
第2グループ	佐賀西北	81.3	81.7	89.4	83.5	87.2	91.7	87.2	89.8	91.3	91.2	87.5	83.3	87.1
	佐賀北南	87.1	87.8	84.7	87.3	86.6	87.6	87.4	89.4	88.5	83.0	82.4	83.7	86.3
	佐賀南	85.9	81.7	79.8	82.3	80.5	85.4	87.4	80.9	82.2	82.1	75.2	85.7	82.4
	神賀空	78.5	77.0	81.9	76.9	78.7	76.6	83.4	80.6	86.1	84.3	77.2	80.6	80.1
	佐賀空	75.0	76.1	75.3	70.6	73.5	76.5	73.4	70.3	70.0	71.9	70.8	70.0	72.8
小計	81.6	80.8	82.2	80.1	81.3	83.6	83.8	82.2	83.6	82.5	78.6	80.7	81.7	
第3グループ	有田	81.4	76.2	82.6	77.2	90.9	77.8	79.2	78.3	77.6	84.9	82.9	77.2	80.5
	武雄	85.5	82.9	81.4	85.2	88.9	82.9	77.2	81.4	88.8	84.1	82.7	82.8	83.6
	鹿島	84.6	89.6	91.5	87.5	84.7	86.7	85.9	80.0	83.9	88.1	86.5	84.8	86.1
	嬉野	83.7	94.4	81.3	92.2	90.5	94.3	88.8	94.0	93.8	97.2	93.5	89.8	91.1
	大町	86.1	75.6	79.3	69.9	80.3	79.5	85.6	73.0	77.3	91.0	84.4	76.2	79.8
	大白石	79.2	70.8	73.9	81.1	70.8	72.5	75.0	76.7	77.0	73.7	70.2	73.7	74.5
	太良	74.3	66.7	67.9	62.9	64.3	67.9	69.7	69.7	66.1	69.6	66.1	66.1	67.6
小計	82.1	79.5	79.7	79.4	81.5	80.2	80.2	79.0	80.6	84.1	80.9	78.6	80.5	
第4グループ	唐津	92.9	92.4	92.4	97.8	96.3	98.5	97.8	94.4	92.9	91.9	96.3	96.4	95.0
	伊万里	95.1	96.8	97.6	99.1	95.4	95.9	98.6	98.5	98.1	96.0	99.2	98.2	97.4
	唐津東	93.5	96.4	97.8	96.2	95.1	98.9	90.6	97.7	98.3	97.7	94.7	95.5	96.0
	唐津西	92.5	90.1	91.5	90.5	88.5	93.9	96.5	95.5	91.5	90.8	90.4	88.6	91.7
	伊万里西	90.6	91.1	90.0	91.1	92.6	90.1	91.5	91.3	90.3	84.9	93.8	84.9	90.2
唐津中央	91.0	91.0	94.3	89.7	92.0	92.9	86.4	87.0	90.2	88.5	92.1	89.8	90.4	
小計	92.6	93.0	93.9	94.1	93.3	95.0	93.6	94.1	93.5	91.6	94.4	92.2	93.4	
第5グループ	佐世保	99.2	98.1	97.9	96.4	95.1	94.8	95.9	93.2	93.9	92.4	90.5	94.1	95.1
	平戸	86.6	80.1	84.8	82.3	84.2	79.6	83.7	83.5	81.3	81.9	95.6	86.8	84.2
	佐世保西	90.6	90.6	93.2	91.8	87.8	90.9	90.2	69.7	96.4	98.5	98.0	96.9	91.2
	北松浦	87.3	89.3	92.0	95.2	97.3	89.3	88.4	86.1	82.1	80.6	91.4	88.0	88.9
	松浦	97.4	94.2	90.4	90.1	92.3	86.5	86.2	86.8	85.8	88.6	84.5	80.8	88.6
生月	70.2	75.8	78.1	73.6	78.0	76.3	76.6	76.3	70.2	76.1	72.5	80.3	75.3	
小計	88.5	88.0	89.4	88.2	89.1	86.2	86.8	82.6	85.0	86.3	88.7	87.8	87.2	
第6グループ	佐世保南	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.6	100.0	98.6	100.0	100.0	100.0	100.0	99.8
	佐世保東	85.1	88.6	85.7	82.3	85.0	75.2	80.0	93.8	97.8	83.9	84.1	87.1	85.7
	佐世保北	100.0	98.5	99.5	98.1	97.1	99.0	99.3	98.5	95.9	97.4	93.2	98.5	97.9
	佐世保中央	98.2	96.9	96.4	96.4	94.5	97.2	99.1	98.6	97.7	100.0	99.5	98.1	97.7
	佐世保東南	85.0	80.0	75.0	85.0	80.0	82.5	76.1	73.7	76.8	73.7	77.2	87.4	79.4
HTB佐世保	82.2	85.7	85.7	87.5	75.9	76.2	79.4	81.5	79.3	76.9	78.2	80.0	80.7	
小計	91.7	91.6	90.4	91.5	88.7	88.1	89.0	90.8	91.2	88.6	88.7	91.8	90.2	
第7グループ	大村	96.3	98.3	98.9	99.4	88.4	98.5	98.3	98.8	91.5	98.3	97.8	98.7	96.9
	島原	71.2	75.6	78.5	65.8	66.2	70.0	70.0	70.6	67.0	78.1	67.5	76.5	71.4
	雲仙	91.7	86.2	86.6	84.5	84.8	87.5	86.6	80.4	85.7	79.2	83.9	84.8	85.2
	大村北	96.6	96.4	98.7	98.9	98.6	97.3	93.2	98.1	98.8	98.5	98.0	98.8	97.7
	島原南	82.3	83.3	77.0	81.0	79.3	75.0	74.0	82.6	74.8	79.5	76.2	80.0	78.8
大村東	72.1	76.5	67.9	79.3	64.0	77.0	73.2	80.1	70.6	69.5	67.9	75.5	72.8	
小計	85.0	86.1	84.6	84.8	80.2	84.2	82.5	85.1	81.4	83.9	81.9	85.7	83.8	
第8グループ	諫早	92.7	91.5	90.1	88.7	92.3	92.6	90.1	94.0	93.6	92.9	89.9	94.4	91.9
	諫早北	85.5	87.4	82.4	83.6	82.1	89.4	84.3	89.0	86.0	78.3	80.3	81.6	84.2
	諫早西	85.2	87.7	82.2	87.3	88.1	90.1	87.6	90.5	87.3	91.0	82.8	86.8	87.2
	諫早良見	82.6	81.8	75.9	78.7	77.3	79.8	82.0	86.6	85.1	83.5	74.2	79.1	80.6
	諫早南	77.5	74.4	76.8	68.0	80.7	76.9	76.1	73.7	74.6	72.3	73.0	70.9	74.6
小計	84.7	84.6	81.5	81.3	84.1	85.8	84.0	86.8	85.3	83.6	80.1	82.6	83.7	
第9グループ	長崎	81.3	81.7	81.2	92.9	81.5	81.1	80.7	77.3	85.9	81.3	72.1	82.9	81.7
	福江	94.1	96.1	90.6	94.7	95.4	88.6	92.8	86.2	86.8	98.0	85.9	85.3	91.2
	長崎北	91.9	88.9	87.0	96.6	93.8	90.6	92.2	90.4	92.4	90.1	90.2	88.4	91.0
	福江中央	91.7	91.9	93.9	92.5	88.4	93.6	92.3	87.5	89.5	95.8	92.9	89.5	91.6
	長崎西	83.2	93.0	79.2	93.8	77.3	76.2	73.7	74.4	78.6	83.9	75.2	74.0	80.2
長崎琴海	77.9	71.9	72.4	76.3	73.6	68.0	66.7	63.2	73.7	81.6	65.8	66.7	71.5	
小計	86.7	87.3	84.1	91.1	85.0	83.0	83.0	79.8	84.5	88.4	80.3	81.1	84.5	
第10グループ	長崎北南	85.5	83.3	81.5	81.8	83.6	78.1	75.9	76.3	83.8	83.2	74.5	76.8	80.4
	長崎南	83.4	83.1	84.5	80.3	77.6	81.9	76.0	74.3	79.1	79.9	76.3	83.8	80.0
	長崎東	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8	98.7	98.7	98.7	98.7	98.8
	東長崎	73.3	79.5	85.3	78.8	79.5	82.0	79.6	78.3	76.3	78.9	79.8	77.6	79.1
	長崎中央	93.4	95.2	92.4	95.6	91.0	92.3	91.4	89.8	89.2	94.4	93.2	92.6	92.5
長崎出島	88.9	91.3	85.1	82.3	78.5	92.9	77.8	82.2	81.6	82.5	80.9	80.2	83.7	
小計	87.2	88.5	87.9	86.2	84.8	87.7	83.2	83.3	84.8	86.3	83.9	85.0	85.7	
合計		86.6	86.4	86.0	86.3	85.3	86.1	85.0	85.1	85.7	85.8	84.3	85.3	85.7



◆ロータリー財団クラブ別寄付額 (2003年7月1日~2004年6月30日)

(単位:ドル)

グループ	クラブ名	会員数	一人当たり	年次寄付	使途指定寄付	恒久基金寄付	合計
第1グループ	佐賀	77	58.44	4,500.00	0.00	0.00	4,500.00
	小城	36	160.22	5,767.92	0.00	0.00	5,767.92
	牛津	34	64.97	2,208.85	0.00	0.00	2,208.85
	多久	40	100.00	4,000.00	0.00	0.00	4,000.00
	佐賀大和	28	9.29	260.00	0.00	0.00	260.00
第2グループ	佐賀西	52	67.69	3,520.00	0.00	0.00	3,520.00
	佐賀北	41	71.72	2,940.38	0.00	0.00	2,940.38
	佐賀南	41	97.32	3,990.00	0.00	1,000.00	4,990.00
	神埼	29	95.00	2,755.00	0.00	0.00	2,755.00
	佐賀空	18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
第3グループ	有田	37	27.03	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00
	武雄	53	77.39	4,101.58	0.00	0.00	4,101.58
	鹿島	46	131.42	6,045.54	186.51	0.00	6,232.05
	嬉野	31	4.68	145.00	400.00	0.00	545.00
	大町	29	34.48	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00
	白石	24	28.50	684.00	0.00	0.00	684.00
	太良	14	35.71	500.00	0.00	0.00	500.00
	唐津	53	20.81	1,103.00	0.00	0.00	1,103.00
第4グループ	伊万里	41	108.86	4,463.11	0.00	1,000.00	5,463.11
	唐津東	59	103.68	6,117.00	603.45	0.00	6,720.45
	唐津西	42	9.88	415.00	0.00	0.00	415.00
	伊万里西	51	58.82	3,000.00	0.00	0.00	3,000.00
	唐津中央	47	105.64	4,965.00	0.00	0.00	4,965.00
第5グループ	佐世保	86	89.92	7,733.00	1,292.34	0.00	9,025.34
	平戸	41	146.34	6,000.00	0.00	1,000.00	7,000.00
	佐世保西	40	35.00	1,400.00	-500.00	1,000.00	1,900.00
	北松浦	33	75.76	2,500.00	-500.00	0.00	2,000.00
	松浦	40	85.33	3,413.09	260.00	0.00	3,673.09
第6グループ	生月	22	43.64	960.00	-500.00	0.00	460.00
	佐世保南	87	120.69	10,500.00	500.00	1,000.00	12,000.00
	佐世保東	41	147.17	6,034.00	0.00	0.00	6,034.00
	佐世保東南	19	210.53	4,000.00	-500.00	0.00	3,500.00
	佐世保北	51	168.08	8,572.00	540.00	1,000.00	10,112.00
第7グループ	佐世保中央	54	102.22	5,520.00	580.00	1,000.00	7,100.00
	HTB佐世保	30	50.00	1,500.00	-500.00	0.00	1,000.00
	大村	49	36.53	1,790.00	0.00	3,000.00	4,790.00
	島原	41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	雲仙	34	106.97	3,637.10	0.00	1,000.00	4,637.10
第8グループ	大村北	35	75.29	2,635.00	0.00	1,000.00	3,635.00
	島原南	24	87.50	2,100.00	0.00	0.00	2,100.00
	大村東	40	25.00	1,000.00	1,000.00	0.00	2,000.00
	諫早	71	80.35	5,705.00	42.25	0.00	5,747.25
	諫早北	63	112.24	7,071.43	0.00	0.00	7,071.43
第9グループ	諫早西	45	70.97	3,193.69	0.00	0.00	3,193.69
	諫早多良見	44	57.83	2,544.64	0.00	0.00	2,544.64
	諫早南	43	19.07	820.00	283.00	0.00	1,103.00
	長崎	95	199.67	18,968.93	3,746.68	1,000.00	23,715.61
	福江	43	67.13	2,886.44	0.00	1,000.00	3,886.44
第10グループ	長崎北東	65	113.85	7,400.00	1,260.00	1,000.00	9,660.00
	福江中央	41	109.88	4,505.00	840.00	1,000.00	6,345.00
	長崎西	73	121.08	8,839.09	1,540.00	0.00	10,379.09
	長崎琴海	19	52.63	1,000.00	0.00	1,000.00	2,000.00
	長崎北	78	63.75	4,972.45	5,083.02	0.00	10,055.47
小計	長崎南	89	110.11	9,800.00	0.00	1,000.00	10,800.00
	長崎東	80	42.50	3,400.00	2,143.13	1,000.00	6,543.13
	東長崎	42	22.69	952.91	820.00	1,000.00	2,772.91
	長崎中央	61	59.00	3,599.00	1,392.45	0.00	4,991.45
	長崎出島	62	103.23	6,400.00	1,000.00	1,000.00	8,400.00
小計	2,704	67.96	224,834.15	21,012.83	21,000.00	266,846.98	
2740地区	0	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	
合計	2,704	67.96	224,834.16	21,012.83	21,000.00	266,846.99	

※7月22日現在暫定額



◆米山記念奨学会クラブ別寄付額 (2003年7月1日~2004年6月30日)

(単位:円)

グループ	クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2003年7月~2004年6月			会員数 (1月1日)	一人当たり 平均寄付額	過去累計額		
			普通寄付金	特別寄付金	合計			普通寄付金	特別寄付金	合計
第1グループ	佐賀	6,000	462,000	350,000	812,000	78	10,410	8,265,000	13,610,000	21,875,000
	小城	3,500	109,500	222,500	332,000	37	8,972	2,608,750	2,579,000	5,187,750
	牛津	3,000	100,500	300,000	400,500	33	12,136	2,154,250	6,700,000	8,854,250
	多久	3,000	120,000	300,000	420,000	39	10,769	1,575,000	3,800,000	5,375,000
	佐賀大和	2,500	67,500	370,000	437,500	26	16,826	703,500	3,600,000	4,303,500
第2グループ	佐賀西	4,000	208,000	600,000	808,000	52	15,538	5,952,650	9,150,000	15,102,650
	佐賀北	3,000	127,500	150,000	277,500	44	6,306	4,367,750	5,350,000	9,717,750
	佐賀南	3,000	124,000	300,000	424,000	40	10,600	1,483,500	2,700,000	4,183,500
	神埼	3,000	88,500	0	88,500	29	3,051	1,341,000	2,200,000	3,541,000
第3グループ	佐賀空港	2,000	32,000	0	32,000	16	2,000	160,500	0	160,500
	有田	3,000	111,000	30,000	141,000	40	3,525	3,435,000	1,490,000	4,925,000
	武雄	4,000	214,000	580,000	794,000	54	14,703	5,478,650	4,339,950	9,818,600
	鹿島	3,000	139,500	130,000	269,500	47	5,734	4,202,450	4,010,000	8,212,450
	嬉野	2,000	60,000	100,000	160,000	29	5,517	2,216,500	1,280,000	3,496,500
	大町	4,000	114,000	130,000	244,000	28	8,714	2,894,500	1,950,000	4,844,500
	大白石	3,000	61,500	0	61,500	20	3,075	2,080,000	1,260,000	3,340,000
第4グループ	太良	2,000	28,000	0	28,000	14	2,000	399,000	2,000,000	2,399,000
	唐津	2,500	128,750	300,000	428,750	50	8,575	5,021,320	6,700,000	11,721,320
	伊万里	4,000	168,000	460,000	628,000	43	14,604	4,640,700	5,000,000	9,640,700
	唐津東	2,000	117,000	100,000	217,000	58	3,741	3,863,750	6,035,000	9,898,750
	唐津西	4,000	166,000	200,000	366,000	41	8,926	3,512,500	5,800,000	9,312,500
	伊万里西	4,500	227,000	100,000	327,000	50	6,540	4,069,000	5,250,000	9,319,000
第5グループ	唐津中央	2,000	93,000	400,000	493,000	46	10,717	1,076,000	2,890,000	3,966,000
	佐世保	3,000	259,500	1,050,000	1,309,500	87	15,051	6,934,300	67,125,000	74,059,300
	平戸	3,000	126,000	800,000	926,000	42	22,047	3,452,450	9,552,435	13,004,885
	佐世保西	2,000	80,000	380,000	460,000	40	11,500	4,132,450	15,660,000	19,792,450
	北松浦	4,000	132,000	300,000	432,000	34	12,705	3,559,500	9,266,370	12,825,870
	松浦	3,000	120,000	210,000	330,000	39	8,461	2,382,700	4,116,221	6,498,921
第6グループ	生月	4,000	92,000	100,000	192,000	23	8,347	2,095,000	883,000	2,978,000
	佐世保南	2,000	179,000	1,000,000	1,179,000	90	13,100	6,588,300	29,448,846	36,037,146
	佐世保東	5,500	222,750	731,000	953,750	40	23,843	5,329,500	14,147,679	19,477,179
	佐世保北	2,000	103,000	2,000,000	2,103,000	52	40,442	2,134,250	21,800,000	23,934,250
	佐世保中央	2,000	107,000	500,000	607,000	53	11,452	1,955,000	3,800,000	5,755,000
	佐世保東南	2,000	38,000	0	38,000	19	2,000	465,500	1,200,000	1,665,500
第7グループ	HTB佐世保	4,000	118,000	300,000	418,000	29	14,413	946,000	2,700,000	3,646,000
	大村	3,000	147,000	100,000	247,000	49	5,040	3,879,850	3,550,000	7,429,850
	島原	3,000	123,000	30,000	153,000	41	3,731	3,455,550	1,510,000	4,965,550
	雲仙	5,000	170,000	85,000	255,000	34	7,500	3,136,250	4,009,500	7,145,750
	大村北	3,000	108,000	200,000	308,000	37	8,324	2,447,500	4,890,000	7,337,500
	島原南	3,000	72,000	0	72,000	24	3,000	1,185,500	600,000	1,785,500
	大村東	3,000	121,500	300,000	421,500	41	10,280	1,116,000	1,980,000	3,096,000
第8グループ	諫早	1,500	105,750	650,000	755,750	70	10,796	5,069,000	8,750,000	13,819,000
	諫早北	4,000	250,000	1,050,000	1,300,000	62	20,967	4,835,000	13,860,000	18,695,000
	諫早西	2,500	112,500	200,000	312,500	45	6,944	1,841,000	3,100,000	4,941,000
	諫早多良見	3,000	129,000	587,225	716,225	43	16,656	1,257,500	2,129,168	3,386,668
	諫早南	5,000	205,000	200,000	405,000	39	10,384	674,000	800,000	1,474,000
第9グループ	長崎	5,000	487,000	985,000	1,472,000	99	14,868	11,349,850	24,003,658	35,353,508
	福江	3,000	133,500	300,000	433,500	46	9,423	4,352,250	11,263,949	15,616,199
	長崎北東	5,000	325,000	1,070,000	1,395,000	64	21,796	4,712,000	19,547,500	24,259,500
	福江中央	3,000	126,000	430,000	556,000	43	12,930	3,858,500	12,666,647	16,525,147
	長崎西	3,000	228,000	960,000	1,188,000	77	15,428	3,414,000	10,374,000	13,788,000
	長崎琴海	2,000	38,000	210,000	248,000	19	13,052	765,500	3,825,000	4,590,500
第10グループ	長崎北	3,000	238,500	750,000	988,500	81	12,203	7,897,500	18,250,000	26,147,500
	長崎南	4,000	354,000	982,000	1,336,000	88	15,181	8,859,050	19,565,000	28,424,050
	長崎東	5,000	400,000	760,000	1,160,000	81	14,320	7,941,100	17,185,000	25,126,100
	東長崎	3,000	126,000	100,000	226,000	41	5,512	2,459,750	6,730,000	9,189,750
	長崎中央	3,000	184,500	461,000	645,500	62	10,411	2,156,000	6,594,000	8,750,000
その他	0	0	0	0	0	0	0	4,277,500	4,277,500	
合計			8,950,750	23,556,725	32,507,475	2,708	12,004	198,740,870	479,961,423	678,702,293



＝ ローターリー財団寄付者 (2003年7月1日～2004年6月30日) ＝

◆ベネファクター (18名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
平戸	吉武 健一	H15. 8	長崎	田口 厚	H16. 3
//	俵屋 哲男	H15.12	福江	中村 和正	H16. 6
佐世保南	尾本 英治	H16. 5	長崎北東	井口 晏好	H16. 5
佐世保北	松尾辰二郎	H16. 2	福江中央	田中 忠昭	H15. 7
大村	村里 愛子	H15. 8	長崎琴海	中山 哲晴	H16. 2
//	古川 和子	H16. 5	長崎南	富田 忠博	H16. 5
//	村山 正男	H16. 6	長崎東	柿川 純正	H15.11
雲仙	加藤 一隆	H16. 5	東長崎	岡 淳兵	H16. 3
大村北	南野 健	H15. 7	長崎出島	澤山 俊雄	H16. 5

◆大口寄付者 (5名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐世保	福田 金治	H15. 8	//	高木聰一郎	H15.10
//	溝口 孝	H16. 6	//	高木聰一郎	H15.12
佐世保北	福田 俊郎	H16. 2	//	高木聰一郎	H16. 1
長崎	西村 金造	H15. 7	//	高木聰一郎	H16. 3
//	高木聰一郎	H15. 9	//	高木聰一郎	H16. 5

◆ポリオプラスパートナー (1名)

クラブ名	氏名	領収月
佐世保南	金子 卓也	H15. 7

◆ポリオプラス (3クラブ)

クラブ名	領収月
福江中央ロータリークラブ	H15.12
大村東ロータリークラブ	H16. 4
長崎出島ロータリークラブ	H16. 5

◆財団学友奨学生より (1名)

クラブ名	氏名	領収月
雲仙	森 薫	H15. 9

◆ボール・ハリス・フェロー (68名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐賀	牟田 清敬	H16. 5	唐津	坂本 国樹	H16. 2
//	堤 光昌	H16. 5	伊万里西	古川 文雄	H16. 2
牛津	明石 寿彦	H15.10	唐津中央	宇野 久子	H15. 7
多久	福地 孝司	H16. 6	//	平田 稔	H16. 1
//	古川 真澄	H16. 6	//	一ノ瀬辰喜	H16. 6
//	藤川 範史	H16. 6	佐世保	中川内 眞三	H15.10
神埼	埜口 章順	H15.12	//	富永 雅弘	H16. 3
//	原 康夫	H16. 5	平戸	小田 計吾	H15.11
有田	西山 典秀	H16. 4	//	福田 詮	H15.11
大町	大町ロータリークラブ	H16. 6	//	森 幸雄	H15.11
唐津	戸川 惟継	H16. 1	//	木田 昌宏	H15.12



クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
平戸	高橋 直喜	H16. 4	大村東	高木 栄	H16. 2
北松浦	前川 俊二	H15. 11	諫早	吉岡 豊英	H15. 9
//	佐伯 清種	H15. 11	//	原田 守	H15. 11
松浦	松本 衛	H15. 9	//	山田 和弘	H16. 2
佐世保南	小田 信彦	H16. 1	//	栄田 元信	H16. 5
//	瓜生 俊之	H16. 5	//	前田 俊彦	H16. 5
佐世保東	伊藤 正春	H15. 9	諫早多良見	諫早多良見ロータリークラブ	H16. 6
佐世保北	津田 泰宏	H16. 2	//	橋本 満典	H16. 6
//	淵 健治	H16. 2	長崎	愛川 展功	H16. 6
//	石橋 政宏	H16. 4	//	井植 忠男	H16. 6
//	北島 康行	H16. 4	長崎北東	大原 玉瑞	H16. 2
佐世保北	久木元 孝行	H16. 4	//	北郷 保人	H16. 2
//	馬場 幹也	H16. 4	//	西 亮	H16. 2
//	峯 徳秀	H16. 4	//	古賀 明	H16. 2
//	近藤 竜一	H16. 4	福江中央	尾崎 和典	H15. 11
佐世保中央	松本 慎吾	H16. 2	長崎東	宇宿 勝博	H15. 11
佐世保東南	高橋 昭正	H16. 6	長崎中央	高津 喬雄	H15. 9
HTB佐世保	和田 優	H16. 5	//	麻生 光雄	H15. 9
大村	大村ロータリークラブ	H15. 11	//	馬場 泰憲	H15. 9
//	大村ロータリークラブ	H16. 5	長崎出島	小泉 靖子	H16. 2
大村北	長野 良助	H16. 2	//	小山虎之助	H16. 2
島原南	島原南ロータリークラブ	H16. 6	//	松谷 和彦	H16. 2
//	梶原 光廣	H16. 6	//	服部 一弘	H16. 2

◆マルチプル・ボール・ハリス・フェロー (74名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐賀	佐賀ロータリークラブ	H16. 5	鹿島	大塚 清信	H16. 5
//	松原 良治	H16. 5	//	高木 豊	H16. 6
小城	武富 利文	H16. 3	伊万里	山田 俊一	H15. 8
//	小山 力生	H16. 6	//	上瀧 長久	H15. 8
多久	中島 一峯	H16. 4	//	隅田 達男	H16. 3
佐賀北	武富 邦博	H16. 5	//	増崎幸一郎	H16. 3
//	正島 隆夫	H16. 5	唐津東	新岡 正久	H15. 8
佐賀南	駒井 英基	H15. 8	//	服巻 勝也	H15. 12
//	前山 茂樹	H15. 8	//	太田 善久	H16. 1
//	高森 紘二	H16. 3	伊万里西	本岡 善敬	H16. 2
//	北島 恭一	H16. 5	//	山口 正憲	H16. 2
武雄	山口 幹夫	H15. 9	唐津中央	濱口 吉治	H16. 2
鹿島	馬場 謙吾	H16. 5	//	山口 信義	H16. 3



クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐世保	田中丸善保	H15. 7	諫早北	中村 展三	H15.12
//	武井 洋一	H15.10	//	松角 雅夫	H15.12
//	安永誠太郎	H16. 6	//	栗林 英雄	H16. 4
//	武井 洋一	H16. 6	//	瀬頭 昭治	H16. 5
平 戸	伊藤 尚	H15.11	//	野田 弘之	H16. 5
佐世保南	金子 卓也	H15. 8	//	川野 恒夫	H16. 6
//	前田 一彦	H15. 8	長 崎	大久保隆生	H15. 9
//	池田 敏章	H15. 8	//	鳥巢 維文	H15. 9
//	鈴木 泰彦	H16. 2	//	岩永 正人	H15.12
//	峯 順通	H16. 5	福 江	牟田 宣昭	H16. 6
佐世保東	田中純智男	H15. 9	長崎北東	計倉 幸二	H16. 2
//	松尾 勝美	H15. 9	福江中央	山本 登	H15.11
佐世保北	宮原 明夫	H16. 2	//	今村 音松	H16. 1
//	緒方 信行	H16. 2	//	藤原 正廣	H16. 2
//	富田 耕司	H16. 2	//	坪内 律國	H16. 5
//	鳥越 敏博	H16. 2	長崎西	田中 克憲	H15.11
//	豊島 揆一	H16. 2	//	三宅 敏彦	H16. 2
//	宮地 正博	H16. 2	長崎北	松尾栄之進	H15.12
//	藤井 良介	H16. 2	//	福島 建一	H16. 4
佐世保中央	山口 清己	H15.12	長崎東	三浦 達美	H15.11
//	井上 亮	H15.12	//	柿川 純正	H15.11
//	日高操一郎	H15.12	//	藤瀬 直男	H15.12
//	上野 雅久	H15.12	長崎中央	塚崎 寛	H15.11
//	末竹 康宏	H15.12	//	塚崎 寛	H16. 4

◆メモリアルコントリビューター (9名)

クラブ名	氏名		領収月
唐津東	服巻 勝也君	長男・故 服巻直也様のために	H15.12
佐世保西	牟田 廣公君	奥様・故 牟田妙子様のために	H15. 8
佐世保南	飯田佐智子様	夫・故 飯田昌美様を偲んで	H16. 2
//	安西 秀子様	夫・故 安西 学様を偲んで	H16. 2
//	松尾恵美子様	夫・故 松尾隆一郎様を偲んで	H16. 3
佐世保中央	大塚真理子様	弟・故 大塚敏彦様のために	H15.12
雲 仙	石田 直生様	御母堂・故 石田シズ子様を偲んで	H16. 6
長崎西	山田 笙子様	夫・故 山田吉喜様を偲んで	H15.11
長崎琴海	砂田 義博君	御母堂・故 砂田ヨシミ様のために	H15.11



＝ 米山記念奨学会寄付者 (2003年7月1日～2004年6月30日) ＝

◆米山功労者〔メジャードナー〕(13名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐賀大和	堤 和之	H15. 10	諫 早 北	栗林 英雄	H16. 4
佐 賀 北	江頭 泰幸	H15. 12	長 崎	西村 金造	H15. 7
佐 世 保	福田 金治	H15. 8	長崎北東	山下 勝巳	H15. 10
佐世保東	田中純智男	H15. 9	//	黒崎 勇	H15. 11
//	市瀬久米嘉	H16. 6	//	田中 紀男	H16. 2
佐世保北	西沢 茂	H16. 2	長 崎 北	築城 士郎	H15. 10
//	福田 俊郎	H16. 2			

◆米山功労者 (143名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
牛 津	中尾 健治	H16. 6	佐 世 保	富田 宏	H15. 7
多 久	今泉洋太郎	H16. 2	//	大神 邦明	H15. 8
佐賀大和	田代 祐照	H16. 1	//	江口 才二	H15. 10
佐 賀 西	宇美 房政	H15. 9	//	安福鴻之助	H16. 3
//	滝 雅之	H15. 9	//	千住 雅博	H16. 3
//	金田 卓	H15. 10	//	立石 徳雄	H16. 6
//	小林 貢	H16. 4	//	安永誠太郎	H16. 6
佐 賀 南	友貞 源蔵	H15. 10	平 戸	田中 俊夫	H15. 8
武 雄	山口 幹夫	H15. 9	//	山崎 弘	H15. 10
//	横田 勝次	H16. 2	//	谷川 純二	H16. 2
//	前田 康之	H16. 2	佐世保西	富村 健	H15. 10
//	宮崎 幸久	H16. 3	//	武井 隆	H16. 2
//	原 英彦	H16. 4	//	原口 公郎	H16. 2
鹿 島	米倉 保治	H15. 11	//	南屋敷 忠	H16. 3
嬉 野	井上 定雄	H15. 10	佐世保西	安東 善重	H16. 3
大 町	福岡 光男	H15. 10	北 松 浦	古賀 誠	H16. 4
唐 津	宮崎 邦夫	H15. 12	//	法師山真人	H16. 4
//	宮崎 邦夫	H16. 1	松 浦	朝永 春郎	H16. 6
//	宮崎 邦夫	H16. 3	//	武部 勝海	H16. 6
伊 万 里	山田 俊一	H15. 8	//	青崎伊佐雄	H16. 6
//	千葉 健史	H15. 8	生 月	大川 敏夫	H15. 11
//	隅田 達男	H16. 6	佐世保南	金子 卓也	H15. 7
唐 津 西	中島登志雄	H16. 6	//	川添 忠彦	H15. 7
//	馬場 正人	H16. 6	//	水上 哲郎	H15. 8
伊万里西	川副 敏郎	H16. 2	//	園田 治	H16. 5
唐津中央	平田 稔	H16. 1	佐世保東	浦本 忠男	H15. 8
//	立華 浩	H16. 1	//	島田謹一郎	H15. 8
//	井上 良久	H16. 1	佐世保北	永田 武義	H16. 2
//	山口 信義	H16. 2	//	富田 耕司	H16. 2



クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐世保北	小西 宗十	H16. 2	諫 早 南	山口 賢也	H16. 2
//	宮崎 有恒	H16. 2	長 崎	藤樹 憲二	H15. 9
//	岡井 正明	H16. 2	//	小林喜平太	H15. 9
//	池田 敏明	H16. 2	//	安達 一蔵	H15.11
//	宮原 明夫	H16. 2	//	山下新太郎	H15.11
//	西川 正美	H16. 2	//	石丸 太郎	H16. 3
//	近藤 竜一	H16. 2	福 江	谷川 和啓	H15. 7
//	山北 恭行	H16. 2	長崎北東	岩永 信昭	H15.10
//	須田 昇	H16. 2	//	大原 玉瑞	H15.10
佐世保中央	古賀 純男	H15.12	//	丸木 覚誠	H15.11
//	宮崎 欣人	H15.12	//	高野潤之輔	H16. 6
//	古川 直記	H15.12	福江中央	山本 登	H15.10
//	坂井 智照	H15.12	//	尾崎 和典	H15.10
//	朝長 則男	H15.12	//	西 福夫	H16. 1
HTB佐世保	内海 和憲	H16. 2	福江中央	藤原 正廣	H16. 2
//	村上 英世	H16. 2	長 崎 西	田中 克憲	H15.12
//	和田 光史	H16. 2	//	許斐 義彦	H15.12
大 村	木下 一功	H15.11	//	三宅 敏彦	H16. 2
雲 仙	本田 友良	H16. 2	長崎琴海	須山 正久	H16. 1
//	佐藤 誠	H16. 5	//	友岡 純一	H16. 1
大村北	南野 康	H15. 7	//	長谷川 宏	H16. 6
//	南野 淳	H15. 7	長 崎 北	三原 茂	H15.11
大村東	高木 栄	H15. 7	//	安達健三郎	H15.11
諫 早	中道 節也	H16. 2	//	福島 建一	H16. 4
//	菅原 眞博	H16. 2	長 崎 南	鶴田 光治	H16. 4
//	林田 千年	H16. 2	//	藤原 久郎	H16. 4
//	木村 廣昭	H16. 2	//	浦中 勝美	H16. 5
//	久保 盛記	H16. 3	//	筒井 秀充	H16. 5
//	山下 博之	H16. 6	//	本田 圭助	H16. 6
諫 早 北	黒田 隆雄	H15. 8	長 崎 東	柿川 純正	H15.11
//	中村 展三	H15.10	//	永田 幸人	H15.11
//	芦塚 文美	H15.12	//	土屋 涼一	H16. 3
//	杉原 宏一	H15.12	//	橋田 克男	H16. 5
//	横尾 真一	H15.12	東長崎	川口 末廣	H16. 3
//	八江 利春	H16. 5	長崎中央	吉田 親生	H15. 8
諫 早 西	西村 柳介	H15.12	//	塚崎 寛	H15.12
//	辻本 善樹	H16. 3	//	稲澤 陽三	H15.12
諫早多良見	岡崎 威	H15.11	//	浦川 一孝	H16. 3
//	犬尾 修三	H15.11	//	前田 稔	H16. 5
//	諸岡 洋三	H15.11	長崎出島	小泉 靖子	H16. 5
//	小鳥居 湛	H15.12	//	殿村 周三	H16. 5
//	梅田 裕一	H16. 4	//	山形 浩介	H16. 5
諫 早 南	岩永 則昭	H15. 9			



◆米山功労クラブ (2クラブ)

クラブ名	領収月	クラブ名	領収月
大村ロータリークラブ	H16. 2	長崎南ロータリークラブ	H16. 4

◆米山功労法人

クラブ名	氏名	領収月
北松浦	(医)西田園科	H16. 6

◆2003-2004年度 物故会員

※敬称略

古賀 恭英	佐賀大和RC	H15. 7. 5	逝去	(享年50歳)
毎熊 孝夫	諫早RC	H15.10.12	逝去	(享年52歳)
有川 正之	長崎RC	H15.10.26	逝去	(享年63歳)
濱田 時雄	松浦RC	H15.10.31	逝去	(享年82歳)
下山 克己	東長崎RC	H15.11. 1	逝去	(享年55歳)
重富 光次	白石RC	H15.11. 4	逝去	(享年79歳)
飯田 昌美	佐世保南RC	H15.12.18	逝去	(享年76歳)
中里 正直	佐世保南RC	H15.12.19	逝去	(享年63歳)
船津 敏章	多久RC	H15.12.28	逝去	(享年69歳)
安西 学	佐世保南RC	H16. 1. 8	逝去	(享年67歳)
石丸 眞一	佐賀南RC	H16. 2. 2	逝去	(享年75歳)
渡辺 博之	大村北RC	H16. 2.19	逝去	(享年62歳)
山本 正人	長崎東RC	H16. 3. 2	逝去	(享年83歳)
松尾隆一郎	佐世保南RC	H16. 3.17	逝去	(享年69歳)
山本 隆光	長崎北RC	H16. 3.23	逝去	(享年78歳)

※対象期間 2003.7.1~2004.6.30で各クラブからの報告に基づき作成いたしました。



◆ロータリー財団国際親善奨学生（2004-2005年度）

《一学年度（アカデミック・イヤー）》

氏名	性別	留学国名	留学先	研究分野	推薦RC
原田 まり子	女	イギリス	アバディーン大学大学院 法学研究科	法 律	島 原
岩永 加代子	女	オーストラリア	モナシュ大学大学院 修士	環境経済学・開発経済学	佐 賀 南
小畑 美貴	女	アメリカ	メリーランド大学 大学院	英 語 学	長 崎
戸上 真由子	女	イギリス	ウェールズ大学 バンガーカレッジ	教育学及び心理学	佐 賀

《二学年度（マルチ・イヤー）》

氏名	性別	留学国名	留学先	研究分野	推薦RC
光野 百代	女	カナダ	トロント大学 修士課程	社 会 学	神 崎
庄司 綾香	女	イタリア	アリーゴ・ボーイト音楽学校	音 楽	福江中央

《文化研究のための奨学生（3ヵ月）》

氏名	性別	留学国名	留学先	研究分野	推薦RC
西岡 麻衣子	女	アメリカ	ELS Language Centers-Portland, OR	英 語	長崎南

◆米山記念奨学生（2003年度）

氏名	性別	国籍	大学名	専攻	課程	奨学金種類	世話RC
賀 曉 舟	男	中 国	佐賀大学	教科教育	修士1(合)	YM	佐 賀
林 娟	女	中 国	佐賀大学	企業経営	修士2	YM	大 町
アルヴィリ ハジャル	女	イラン	佐賀大学	物理化学	修士2	YM	佐賀西
林 欽	男	中 国	鹿児島大学 配置校：佐賀大学	生物生産科学	博士2	YD	神 崎
申 京 愛	女	韓 国	長崎大学	教科教育	修士2	YM	長崎出島
郭 環	男	中国	長崎大学	外科系	医博4	YD	長崎中央
ゴデー・カラ・A・グナセカラ・デューバ・C	女	スリランカ	長崎大学	病理系	医博4	YD	長崎北
ジャンバル オダゲレル	女	モンゴル	長崎大学	物質化学	博士2	YD	長崎南
フォヌア、エレノア・セニティラ	女	トンガ	長崎国際大学	国際観光	学部4	YU	HTB佐世保
徐 志 男	男	台 湾	長崎国際大学	国際観光	学部3	YU	佐世保東
楊 慶 中	男	中 国	長崎県立大学	産業経済・経済開発	修士2	YM	佐世保中央
王 又 冬	女	中 国	佐賀医科大学	生体制御	医博4	YD	佐賀南
安 熙 成	男	韓 国	佐賀大学	電気工学	博士	YD	佐賀北
バツタライ、ジャガナ	男	ネパール	長崎総合科学大学	機械工学	学部	YU	長崎西
ウバリー、ラタワン	女	タ イ	長崎大学	生理系	医学博士	YD	長 崎
張 勇	男	中 国	長崎大学	社会医学	医学博士	YD	長崎北東



◆ 国際青少年交換学生：受け入れ学生(2003-2004年度)

氏名	スポンサークラブ	出身国
David Lopez Sandval	佐賀	D-4100 (メキシコ)
Steven Goto	佐賀	D-5100 (アメリカ・オレゴン)
Jan Wille	佐賀南	D-1870 (ドイツ)
Lisette Schouten	武雄	D-1570 (オランダ)
Felipe Augusto P. Silva	伊万里	D-4580 (ブラジル)
Axel Morel	伊万里西	D-1740 (フランス)
Regan Leslie Ashley	諫早北	D-9460 (西オーストラリア)
Daniel Tucker Sargent	長崎北東	D-7390 ESSEX (アメリカ)
Jon Gustav Flo	長崎西	D-2310 (ノルウエー)
Ian Sean MacMillan	東長崎	D-7810 (カナダ)
Kao Nou Moua	長崎	D-5960 (アメリカ・ミネソタ)

◆ 国際青少年交換学生：派遣学生(2003-2004年度)

氏名	派遣国	出身学校	スポンサークラブ
吉村直記	D-4100 (メキシコ)	佐賀北高等学校	佐賀
鶴田満大	D-5100 (アメリカ)	佐賀附属中学校	佐賀
園田茉由	D-1850 (ドイツ)	西南学院高等学校	佐賀南
手塚麻子	D-1570 (オランダ)	武雄高等学校	武雄
古賀涼香	D-4580 (ブラジル)	伊万里商業高等学校	伊万里
井上碧	D-1520 (フランス)	小城高等学校	伊万里西
本木里奈	D-9460 (西オーストラリア)	諫早高等学校	諫早北
山田詩郎	ESSEX アメリカ	長崎東高等学校	長崎北東
吉田堯司	D-2310 (ノルウエー)	長崎北高等学校	長崎西
松尾沙耶香	D-7810 (カナダ)	長崎東高等学校	東長崎

◆ 国際青少年交換学生：派遣予定学生(2004-2005年度)

氏名	派遣予定国	出身学校	スポンサークラブ
篠原悠	D-5100 (米国・オレゴン)	佐賀北高等学校	佐賀
北島郁美	D-1640 (フランス)	佐賀県立三養基高等学校	神埼
永石隆	D-4580 (ブラジル)	佐賀県立鹿島高等学校	鹿島
一ノ瀬浩文	D-7810 (カナダ)	佐賀県立伊万里高等学校	伊万里
竹田智史	D-7170 (米国・ニューヨーク)	佐賀県立伊万里高等学校	伊万里西
中村天	D-1800 (ドイツ)	佐世保西高等学校	佐世保
宮岡佳美	D-1860 (ドイツ)	佐世保工業高等専門学校	佐世保南
迎春香	D-1580 (オランダ)	聖和女子学院高等学校	HTB佐世保
本多正篤	D-4100 (メキシコ)	鎮西学院高等学校	雲仙
若杉友香里	D-9460 (オーストラリア)	長崎日本大学中学校	諫早多良見
檜崎藍子	D-5960 (米国・ミネソタ)	長崎県立長崎南高等学校	長崎



◆インターアクトクラブ一覧

IAC名	提唱RC	創立	会員数	例会日	例会時間	事務所住所
大村工業高校	大村北	1963.11.30	39	金	3:40	〒856-0815 大村市森園町1079-3
有田工業高校	有田	1965.2.24	23	月	3:45	〒844-0018 佐賀県西松浦郡有田町中部丙954-9 大有田焼会館3F 有田RC
佐賀工業高校	佐賀西	1965.6.10	13	火	3:00	〒840-0841 佐賀市緑小路1-1
武雄高校	武雄	1967.12.13	8	不定	不定	〒843-0024 武雄市武雄町大字富岡7719武雄商工会議所内 武雄RC
唐津西高校	唐津	1969.11.10	31	水	5:00	〒847-0012 唐津市大名小路1-54唐津商工会館5F唐津RC
敬徳高校	伊万里	1970.4.25	11	不定	不定	〒848-0027 伊万里市立花町86
向陽高校	大村	1971.6.22	16	不定	不定	〒856-0832 大村市本町326 親和銀行大村支店別館内 大村RC
佐賀清和高校	佐賀	1972.7.27	6	月	4:00	〒840-0047 佐賀市与賀町78
塩田工業高校	嬉野	1976.1.8	9	火・金	4:00	〒849-1411 佐賀県藤津郡塩田町大字馬場下甲1418
聖和女子学院	佐世保南	1976.1.27	14	不定	不定	〒857-0015 佐世保市松山町495
長崎女子商業高校	長崎南	1976.2.24	42	火	4:10	〒850-0875 長崎市栄町2-10
島原中央高校	島原	1978.5.20	9	不定	不定	〒855-8550 島原市高島2-7217 島原商工会議所内 島原RC
佐賀女子高校	佐賀北	1978.9.19	20	第3土	1:00	〒840-0047 佐賀市与賀町153
長崎女子高校	長崎	1979.1.16	16	木	4:30	〒850-0033 長崎市万才町6-38明治生命館4F 長崎RC
諫早農業高校瑞穂寮	諫早	1979.2.21	44	第3水	20:00	〒854-0043 諫早市立石町1003
西海学園高校	佐世保	1980.10.20	11	第2・4水	3:45	〒857-0011 佐世保市春日町29-22
牛津高校	牛津	1982.7.18	10	月	4:00	〒849-0303 佐賀県小城市牛津町大字牛津274
長崎北陽台高校	長崎北東	1984.5.12	6	水	4:30	〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷3672
五島高校	福江中央	1985.3.24	19	月	放課後	〒853-0018 福江市池田町1-1
鎮西学院高校	諫早北	1985.5.21	20	第3水	4:00	〒854-0081 諫早市栄田町1057
E.J.キングスクール	佐世保南	1989.5.1	10	第2・4火	3:00	〒857-0056 佐世保市平瀬町米海軍佐世保基地内
海星学園	長崎西	1997.1.18	40	第1・3土	1:30	〒850-8586 長崎市東山手町5-3
長崎県立大村城南高校	大村東	2001.4.23	22	水	1:10	〒856-0835 大村市久原1-416
活水中学高等学校	長崎出島	2001.9.12	106	第4月	12:30	〒852-8566 長崎市宝栄町15-11

◆ローターアクトクラブ一覧

RAC名	提唱RC	創立	会員数	例会日	例会時間	事務所住所
佐賀	佐賀・西・北	1968.12.12	2	第1・3木	7:30	〒840-0831 佐賀市松原1-2-35 佐賀商工会館3階 佐賀RC
佐世保	佐世保	1969.12.17	10	第1・3水	7:00	〒857-0806 佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 佐世保RC
長崎北	長崎北	1970.5.20	15	第2・4木	7:15	〒850-0033 長崎市万才町6-38 明治生命館4階 長崎北RC
諫早	諫早	1970.5.29	11	第2・4木	7:30	〒854-0016 諫早市高城町5-10 諫早商工会議所内 諫早RC
長崎	長崎	1971.2.4	9	第1・3火	7:30	〒850-0033 長崎市万才町6-38 明治生命館4階 長崎RC
唐津東	唐津東	1973.10.18	6	第2・4火	7:30	〒847-0012 唐津市大名小路1-54 唐津商工会館内 唐津東RC
佐世保東	佐世保東	1974.4.9	7	第1・3火	7:30	〒859-3215 佐世保市早岐2-16-10 佐世保東RC
島原	島原	1981.4.10	10	第1・3水	7:30	〒855-8550 島原市高島2-7217 島原商工会議所内 島原RC
鹿島	鹿島	1981.5.20	14	第2・4水	8:00	〒849-1311 鹿島市大字高津原4296-41 鹿島商工会館2階 鹿島RC
長崎東	長崎東	1983.3.11	13	第1・3水	7:30	〒850-0033 長崎市万才町3-13 千代田生命長崎ビル8階 長崎東RC
伊万里西	伊万里西	1987.3.15	6	第1・3水	7:30	〒848-0041 伊万里市新天町663 伊万里商工会館3階 伊万里西RC



◆2003-04年度 地区行事報告

月	日	行 事	場 所
7.	5	第1回GSE地区行事会	佐世保市
	5	第1回諮問委員会	佐世保市
	6	国際青少年交換地区委員会	佐世保市
	9	佐賀北・佐賀南RC公式訪問	佐賀市
	10	佐賀RC公式訪問	佐賀市
	11	牛津・多久RC公式訪問	小城町
	12	第1回ガバナー補佐会議	佐世保市
	12	第1回職業奉仕地区委員会	大村市
	13	国際青少年交換全国委員長会	東京都
	14	佐賀西RC公式訪問	佐賀市
	15	小城・佐賀大和RC公式訪問	大和町
	16	佐賀空港・神埼RC公式訪問	神埼町
	17	大町RC公式訪問	大和町
	18	鹿島・嬉野RC公式訪問	嬉野町
	22	唐津・唐津西RC公式訪問	唐津市
	23	第1・2グループ合同例会	佐賀市
	24	伊万里・伊万里西RC公式訪問	伊万里市
	24	白石・太良RC公式訪問	太良町
	25	唐津東・唐津中央RC公式訪問	唐津市
	27	国際青少年交換派遣学生選考会	佐世保市
	28	有田・武雄RC公式訪問	武雄市
	29	佐世保西RC公式訪問	佐世保市
	30	佐世保東南・HTB佐世保RC公式訪問	佐世保市
	31	平戸・生月RC公式訪問	平戸市
8.	1	松浦・北松浦RC公式訪問	松浦市
	3	ロータリー財団地域セミナー	東京都
	4	佐世保北・佐世保中央RC公式訪問	佐世保市
	5	福江・福江中央RC公式訪問	福江市
	7	佐世保東RC公式訪問	佐世保市
	8	佐世保南RC公式訪問	佐世保市
	9	第2回GSE地区委員会	長崎市
	9	第2回職業奉仕地区委員会	大村市
	17	第1回財団国際親善奨学生研修会	佐賀市
	18	大村北・大村東・大村RC公式訪問	大村市
	20	島原・島原南・雲仙RC公式訪問	島原市
	21	諫早北・諫早西RC公式訪問	諫早市
	22	諫早RC公式訪問	諫早市
	23	国際青少年交換研修セミナー	伊万里市
	23~24	IAC年次大会	長崎市
	25	諫早多良見・諫早南RC公式訪問	諫早市



月	日	行 事	場 所
8.	26	長崎西RC公式訪問	長崎 市
	28	長崎RC公式訪問	長崎 市
	29	長崎出島RC公式訪問	長崎 市
	30	国際奉仕関係合同研修セミナー	佐世保市
	31	第3回職業奉仕地区委員会	大村 市
9.	3	佐世保市内8RC合同歓迎会	佐世保市
	3	長崎北東・長崎琴海RC公式訪問	長崎 市
	5	長崎出島RC5周年記念式典	長崎 市
	10	佐世保RC公式訪問	佐世保市
	12	長崎東RC公式訪問	長崎 市
	16	東長崎・長崎中央RC公式訪問	長崎 市
	17	長崎南RC公式訪問	長崎 市
	21	米山記念奨学研修セミナー	武雄 市
	22	長崎北RC公式訪問	長崎 市
	27	職業奉仕研修セミナー	大村 市
	28	国際青少年交換地区委員会	佐賀 市
	28	唐津東RAC30周年記念式典	唐津 市
10.	4	第2回ガバナー補佐会議	佐賀 市
	7	国際青少年受入学生長崎くんち見学	長崎 市
	8	第8グループ合同例会	諫早 市
	11	第3回GSE地区委員会	佐賀 市
	24~26	第2740地区地区大会	佐世保市
	26~29	国際青少年交換来日学生九州一周研修旅行	九 州
11.	22	第2回諮問委員会	武雄 市
	25	第7グループ合同例会	大村 市
	27	ロータリー財団地域セミナー	東 京 都
	28	ガバナーエレクト研修セミナー	東 京 都
	29~30	ロータリーゾーン研修会	東 京 都
12.	12	ロータリー100周年地区委員会	大村 市
	14	財団国際親善奨学生研修会	佐賀 市
	20	第4回GSE地区委員会	武雄 市
	21	国際青少年交換地区委員会	佐世保市
	21	国際青少年交換留学生クリスマスパーティー	佐世保市
1.	10	米山記念奨学生新年の集い	長崎 市
	18	第4ゾーンガバナー座談会	福 岡 市
	26	ガバナー座談会	大 阪 市
2.	1	国際青少年交換地区委員会	諫早 市
	7	第3回諮問委員会（ガバナーエレクト壮行会）	佐世保市
	8	米山記念奨学生面接試験	佐賀 市
	14	第3回ガバナー補佐会議	長崎 市



月 日	行 事	場 所
2. 14	第5回GSE地区委員会	長崎市
14	クラブ奉仕合同委員会	有田町
15~22	国際協議会	米 国
21	第7・8グループIM	諫早市
22	第4・5・6グループIM	唐津市
28	第1・2グループIM	佐賀市
28	伊万里西RC30周年記念式典	伊万里市
29	佐世保東RC30周年記念式典	西彼町
3. 2	北松浦RC35周年記念式典	吉井町
7	米山記念奨学生終了式・歓送会	佐世保市
13	2004~2005年度地区チーム研修セミナー	諫早市
14	佐賀大和RC10周年記念式典	佐賀市
21	佐賀RC35周年記念式典	佐賀市
27	第3グループIM	武雄市
28	2004~2005年度PETS	諫早市
4. 3	唐津中央RC10周年記念式典	唐津市
4	第9・10グループIM	長崎市
4	島原RC40周年記念式典	島原市
4	国際青少年交換地区委員会	長崎市
7	長崎北東RC30周年記念式典	長崎市
10	第6回GSE地区委員会	佐世保市
10	福江RC40周年記念式典	福江市
11	財団国際親善奨学生研修会・壮行会	佐賀市
17	佐世保北RC20周年記念式典	佐世保市
25	2004~2005年度地区協議会	諫早市
5. 9~13	国際青少年交換来日学生研修旅行	東京・大阪・京都
15	第1回地区女性会員フォーラム	佐世保市
15~16	第25回ライラ	諫早市
16	米山記念奨学生オリエンテーション	佐世保市
23~26	大阪国際大会	大阪府
29	第4回ガバナー補佐会議	諫早市
6. 6	2004~2005年度財団国際親善奨学生候補者選考会	佐賀市
12~13	ローターアクトクラブ年次大会	鹿島市
12	第7回GSE地区委員会（選考会）	諫早市
13	国際青少年交換地区委員会（来日学生送別会）	佐世保市
19	米山記念奨学生新旧地区委員連絡協議会	伊万里市
26	第4回諮問委員会	佐世保市



◆地区資金「特別会計」前5カ年度決算推移表

① GSE資金			
年度	繰入	支出	残高
99~00年度	1,545,250	213,000	5,897,375
00~01年度	1,585,250	4,132,982	3,349,643
01~02年度	1,479,250	499,800	4,329,093
02~03年度	1,419,750	0	5,748,843
03~04年度	1,353,750	84,158	7,018,435

② 世界社会奉仕資金			
年度	繰入	支出	残高
99~00年度	1,112,580	0	2,900,210
00~01年度	1,089,540	0	3,989,750
01~02年度	1,065,060	0	5,054,810
02~03年度	1,022,220	0	6,077,030
03~04年度	974,700		7,051,730

③ 規定審議会積立金			
年度	繰入	支出	残高
99~00年度	200,000		400,000
00~01年度	200,000	600,000	0
01~02年度	200,000		200,000
02~03年度	200,000		400,000
03~04年度	200,000	600,000	0

◆ガバナー事務所・月信会計決算書

		予 算	決 算	予算対比
収入の部	G事務所分担金 @3200×人数	9,280,000 円	8,664,000 円	-616,000 円
	月 信 費 @1900×人数	5,510,000	4,900,100	-609,900
	R I 補 助 金	2,000,000	1,483,421	-516,579
	雑 収 入	0	245,587	245,587
	収入合計(A)	16,790,000	15,293,108	-1,496,892
支出の部	公 式 訪 問 旅 費	500,000	200,410	-299,590
	人 件 費	3,100,000	2,880,000	-220,000
	月 信 費	5,500,000	5,944,010	444,010
	通 信 費	1,000,000	746,997	-253,003
	消 耗 品 費	2,000,000	2,196,328	196,328
	室 料 お よ び 会 議 費	1,200,000	1,200,000	0
	会 議 費	0	0	0
	ガバナーノミー費	3,000,000	3,000,525	525
	直 前 ガ バ ナ ー 費	100,000	91,968	-8,032
	予 備 費	390,000	728,268	338,268
支出合計(B)	16,790,000	16,988,506	198,506	
収支差額(A-B)		0	-1,695,398	-1,695,398
前 期 繰 越 金		60,480	60,480	0
次 期 繰 越 金		60,480	-1,634,918	-1,695,398

◆国際青少年交換資金会計

		予 算	決 算	予算対比
収入の部	国際青少年交換資金 @1600	5,800,000 円	5,415,000 円	-385,000 円
	地 区 資 金 よ り 補 助	1,600,000	1,567,787	-32,213
	ク ラ ブ 負 担 金 収 入	0	0	0
	そ の 他	0	0	0
	収入合計(A)	7,400,000	6,982,787	-417,213
支出の部	学 生 滞 在 費 補 助	3,000,000	2,927,770	-72,230
	学 生 合 同 旅 行	1,300,000	1,288,158	-11,842
	オ リ エ ン テ ー シ ョ ン 費 用	1,700,000	1,908,148	208,148
	学 生 歓 送 迎 会 費 他	100,000	18,705	-81,295
	委 員 会 費 ・ 全 国 委 員 会 費	600,000	452,877	-147,123
	印 刷 費 他	200,000	114,205	-85,795
	通 信 費	350,000	201,040	-148,960
	予 備 費	150,000	68,770	-81,230
支出合計(B)	7,400,000	6,979,673	-420,327	

上記の通りご報告申し上げます。
平成16年8月26日

ガバナー 安部 直樹
地区会計長 松本 英介
審査(税理士) 井手 孝邦



◆PETS・地区協議会収支決算書

	科 目	PETS	地区協議会
収入の部	登録料	696,000 円	4,788,000 円
	地区補助金	259,740	1,298,323
	雑収入	49,000	0
	合 計	1,004,740	6,086,323
支出の部	資料作成費	105,000	682,500
	記録誌作成費	0	577,500
	会場・懇親会費	788,000	4,230,819
	雑 費	111,740	595,504
	合 計	1,004,740	6,086,323

以上ご報告申し上げます。

平成16年8月26日

PETS実行委員長 芥川浩一郎

地区協議会実行委員長 松尾辰二郎

◆第25回RYLA決算書

	科 目	金 額	内 容
収入の部	前期繰越金	289,011 円	
	地区補助金	400,000	
	クラブ負担金	1,710,000	クラブ57×30,000円
	登録料	1,032,000	ロータリアン172名×6,000円
	登録料	396,000	若者99名×4,000円
	合 計	3,827,011	
支出の部	宿泊食事代	231,400 円	宿泊費
	野外活動	319,123	バーベキュー材料、バンド演奏
	登録関係	135,132	名札、ガイドブック作成
	広報関係	63,000	チラシ制作
	記念誌ビデオ	820,000	記録誌、ビデオ制作費
	会場設営	484,178	看板・道路案内板等
	講演	1,123,120	ダニエル・カール氏、兼松教授
	意見交換	36,891	終了証書、消耗品費
	会議費	330,518	実行委員会
	通信費	52,551	案内状、記録誌の郵送
	事務費	20,840	事務消耗品費
	次期繰越金	210,258	
	合 計	3,827,011	

以上ご報告申し上げます。

平成16年8月26日

地区ライラ委員長

尾崎 隆



◆2003-04年度 インターアクト年次大会収支決算書

	科 目	金 額	内 容
収 入 の 部	登録料	3,512,000 円	(ロータリアン) 88人 (顧問教師) 30人 (インターアクト生徒) 244人
	提唱RC賛助金	1,610,000	23RC×70,000円
	ホストロータリー援助金	150,000	長崎西ロータリークラブより
	コ・ホスト援助金	400,000	4RC×100,000円
	地区補助金	800,000	国際ロータリー第2740地区より
	参加料	115,000	地区委員
	お祝い金	20,000	
	コンベンション開催補助金	300,000	
	合 計	6,907,000	
支 出 の 部	会場費	3,146,457 円	宿泊費他
	夕べの集い	598,500	
	会場設営費	262,500	看板他
	講師代・謝礼	290,000	朝日小、社協、日赤
	印刷代	850,000	プログラム、記念誌
	写真代	200,675	アルバム他
	参加記念品代	350,000	図書券、龍踊り手拭いほか
	ボランティア保険	3,000	
	機材運送費	108,750	車椅子、疑似体験機材、龍踊り、楽器、長崎バス
	懇親会費	288,750	55人×5,250円
	海星御礼	130,000	龍踊りクリーニング、ブラスバンド、雑費
	通信費	160,000	用紙代他
	介護ベッド	21,000	レンタル
	会議費	143,649	事前会議、ホテル清風にて、3回
	駐車場警備費	56,000	2人×28,000円
	雑費	297,719	
	合 計	6,907,000	

以上ご報告申し上げます。

平成16年8月26日

地区インターアクト委員長

松尾 通忠



◆2003-04年度 地区ローターアクト代表事務局会計報告書

科 目		予算金額	決算金額	備 考	
収入の部	1. ガバナー事務局補助金	1,000,000円	1,000,000円		
	2. 負担金	①代表事務局	935,000	935,000	
		②地区情報誌	225,000	202,000	
		③名簿	175,000	161,600	
		④地区行事	220,000	220,000	
		⑤世界大会積立	110,000	110,000	
		小 計	1,665,000	1,628,600	
	3. 雑収入	①雑収入	50	604,974	
		②事務局手出	0	27,000	
		③地区内預かり金	433,000	1,393,850	
4. 前期繰越		0	147,104		
合 計		3,098,050	4,801,528		
科 目		予算金額	中間決算	備 考	
支出の部	1. 負担金	①年次大会	250,000円	250,000円	
		②年次大会記念品	40,000	45,385	
		③代表事務局活動費	81,000	41,187	
		④地区行事	220,000	220,000	
		⑤年次大会キャラバン費	0	260,000	義務者登録料
		⑥年次キャラバン交通費	0	350,099	義務者+同行者
		小 計	591,000	1,166,671	
	2. 他地区交流費	①事務局交流費	433,000	253,000	(義務者以外)
		②全国RA研修会	114,000	178,000	登録料+負担金
		-1全国交通費	0	702,540	
		-2全国臨時費用	0	134,400	延泊経費
		-3全国雑費	0	67,320	
		③世界大会	750,000	0	提唱RCからの登録の為
		-1世界交通費	0	123,200	
		-2世界雑費	0	12,500	
		④7地区会援助金	50,000	50,000	
		⑤事務局交通費	300,000	15,800	(義務者以外)
	⑥地区内会員登録	0	1,011,000		
	⑦地区内会員交通	0	0		
		小 計	1,647,000	2,547,760	
	3. 地区内旅費	①交通費	236,000	185,600	
		②駐車場代	10,000	0	
		③宿泊費	60,000	0	
		④周年登録	0	110,000	
		小 計	306,000	295,600	
	4. 事務管理費	①事務用品費	5,000	1,945	
		②通信費	40,000	57,600	
③印刷・製本費		200,000	219,380		
④記録費		20,000	0		
⑤地区情報誌発行費		240,000	173,250		
	小 計	505,000	452,175		
5. 慶弔費		20,000	14,067		
6. 雑費		10,000	218,365		
7. 予備費		19,050	0		
8. 来期繰越		0	106,890		
合 計		3,098,050	4,801,528		

以上ご報告致します。

平成16年8月26日

地区ローターアクト委員長

山口 修二



◆2003-04年度 地区大会決算報告

収入の部			支出・剰余金の部	
項目	決算	備考	項目	決算
大会登録料 計	15,940,000 ^円		大会事務局	4,231,330 ^円
会員	(15,700,000)	10,000円×1,570人	大会SAA	3,115,365
青少年	(240,000)	5,000円×48人	会場設営委員会	3,903,150
歓迎晩餐会登録料	2,685,000	15,000円×179人	総務委員会	8,913,633
記念懇親会登録料 計	2,910,000		登録・受付委員会	1,524,638
会員	(2,800,000)	7,000円×400人	広報・記録委員会	5,169,665
家族	(110,000)	5,000円×22人	交通対策委員会	185,900
ゴルフ登録料	560,000	5,000円×112人	救護委員会	50,000
大会人頭分担金	16,332,000	6,000円×2,722人	懇親委員会	9,352,493
雑収入	960,006	ご祝儀 利息他	接待委員会	2,052,580
			記念ゴルフ委員会	578,870
			支出の部合計	39,077,624
			剰余金	309,382
収入の部合計	39,387,006		支出・剰余金の部合計	39,387,006

剰余金 309,382 円

剰余金309,382円は地区資金へ繰り入れました。

上記の通りご報告申し上げます。

平成15年12月15日

国際ロータリー第2740地区
2003～2004年度

ガバナー 安部 直樹

大会実行委員長 池田 豊

大会会計 円田 三郎

ROTARY NEWS

青少年交換学生送別会

と き／平成16年6月13日(日) ところ／長崎国際大学 (佐世保市) 参加人数73名



オリエンテーション茶会



来日学生フェリベ君のお別れの挨拶



'03-'04 安部ガバナー、福田地区幹事、仁科委員長、'04-'05 久保委員長



来日学生による花束贈呈



1年間ありがとうございました。
ガバナー事務所月信編集委員一同

表紙写真

笑顔で新年度への引き継ぎ。栗林英雄ガバナーと安部直樹前ガバナー。



国際ロータリー第2740地区
2003-2004年度ガバナー 安部 直樹

事務所
〒857-0047 長崎県佐世保市矢岳町1-8 九州文化学園内
☎ 0956-26-0200 ☎ 0956-22-7725
e-mail : ri2740goabe@orion.ocn.ne.jp
HPアドレス : <http://www.d2740.jp>